

ふじみ野市埋蔵文化財調査報告 第21集

埼玉県ふじみ野市

市内遺跡群 20

2018年3月

ふじみ野市教育委員会

ふじみ野市埋蔵文化財調査報告 第21集

埼玉県ふじみ野市

市内遺跡群 20

2018年3月

ふじみ野市教育委員会

はじめに

ふじみ野市は平成17年10月に旧上福岡市と旧大井町が合併し、平成27年に10周年を迎える、今まで新しい時代を歩みはじめています。

ふじみ野市は、都心から30km圏内という立地条件にあるため、昭和30年代ごろから急激な開発の波が押し寄せ、企業の工場や研究所の進出、住宅の建設ラッシュ、大規模都市基盤整備事業が計画・実施されました。さらに、ふじみ野市となってからは、人口の増加も伴って周辺の自然・社会の環境は大きく変化しています。

新たな歴史を歩み始めたふじみ野市内には、権現山古墳群や福岡河岸記念館、復元大井戸跡や旧大井村役場庁舎など、多くの文化財が存在し、2万数千年前の旧石器時代から現代までの長い歴史をみることができます。

本報告書は、国・県からの補助金を受けて実施した、「市内遺跡発掘調査」の成果を記録した報告書です。

今回、市内で発掘調査された成果を一冊の冊子にまとめることが出来ました。その成果は、店舗や住宅建設など、近年の開発ラッシュに伴い発掘されたものです。長い歴史の中で繰り返し住まいの地として利用されるということは、いつの時代でも、ふじみ野の地が住み良い土地であることの証明ともいえます。

こうして発見された新たな歴史の一部を、「夢のある心豊かな学びのまちづくり」のため、貴重な文化財を将来にわたって保存・継承し、地域の皆様や子供たちが、生涯にわたって地域の歴史や文化を学び続けられるよう目指してまいります。貴重な文化財と共に、本書が将来にわたって活用されれば幸いです。

おわりに、土地所有者、開発関係者の皆様には多大なご負担とご協力を賜りました。地域の文化財保護・保存についてのご理解をいただいたことに対し、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。また、調査から本書刊行に至るまで、文化庁、埼玉県教育委員会生涯学習文化財保護課、市関係各課、調査関係者、そして各事業者の多くの皆様から、ご指導やご協力をいただきました。誌上をもって厚くお礼を申し上げます。

ふじみ野市教育委員会
教育長 朝倉 孝

例　　言

1. 本書は、埼玉県ふじみ野市内に所在する遺跡群の2014（平成26）年度の試掘調査と発掘調査の報告書である。
2. 2014（平成26）年度に行った試掘調査、発掘調査および整理作業は総経費11,003,024円に対し国庫補助金（5,500,000円）、県費（2,000,000円）の補助金の交付を受け、2014（平成26）年4月1日から2015（平成27）年3月31日まで実施したものである。
3. 調査組織
- | | | |
|-------|---|---|
| 調査主体者 | ふじみ野市教育委員会 | 社会教育課副課長兼文化財保護係長（2016.4.1から兼務）
高崎直成（2013.4.1～） |
| 担当課 | 社会教育課文化財保護係 | 文化財保護係調査担当者
（平成25・26年度は生涯学習課上福岡歴史民俗資料館文化財保護係）
高崎直成（2005.4.1～）
鍋島直久（2005.4.1～2017.3.31） |
| 教育部长 | 朝倉孝（2014.4.1～） | 岡崎裕子（2015.4.1～） |
| 部長 | 西郷雅美（2014.4.1～2015.3.31） | 庶務担当
岡健二（2013.4.1～2015.3.31） |
| | 中野則之（2015.4.1～2017.3.31） | 柳澤健司（2011.4.1～2015.3.31） |
| | 土屋浩（2017.4.1～） | 橋本祐可子（2015.4.1～） |
| 課長 | 小林清（2015.4.1～2016.3.31） | 発掘調査員補
越村篤（2005.4.1～2015.9.30）
佐藤龍司（2016.4.1～）
鎌田翔（2015.11.2～） |
| | 生涯学習課主幹兼上福岡歴史民俗資料館長
坪田幹男（2013.4.1～2015.3.31） | 臨時の任用員
高橋京子（2005.4.1～） |
| 副課長 | 佐藤龍司（2015.4.1～2016.3.31） | |
4. 本書作成にあたっての作業分担は事実報告及び遺構・遺物の執筆を鍋島・岡崎・鎌田、遺物の観察表作成を岡崎・鎌田が担当し、整理作業の分担は次のとおりである。遺物接合・復元：中田藤子、川中ひろみ。石器実測：岩城英子、鎌田翔。土器実測・拓本：明石千とせ、坂本民子、佐竹里佳、鈴木千恵子、深谷美奈子、松平靜、山内康代。遺構・遺物図トレス：小林登喜江。図版作成：青山奈保美、大久保明子、鈴木千恵子、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、松平靜。遺構写真：鍋島直久、越村篤。レイアウト・遺物写真：大久保明子。遺構図版作成の一部を株式会社中野技術に、石器実測の一部を株式会社東京航業研究所に委託した。
5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・ご協力を賜った。（敬称略）
 天ヶ嶺岳、上田寛、越前谷理、大屋道剛、岡田賢治、加藤秀之、神木繁嘉、久津間文隆、國見徹、隈本健介、酒井智晴、笹森健一、佐藤一也、佐藤啓子、塙野敏和、清水理史、鈴木清、高木文雄、田中信、中村愛、原口雅樹、早坂廣人、比嘉洋子、平野寛之、藤波啓容、堀善之、松尾鉄城、水村孝行、柳井章宏、和田晋治、埼玉県教育委員会市町村支援部生涯学習文化財課、上福岡歴史民俗資料館、大井郷土資料館
6. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。（敬称略）
 青山奈保美、明石千とせ、新井和枝、飯塚恵津子、飯塚泰子、壹岐久子、石垣ゆき子、井上晴江、井上麻美子、岩城英子、白井孝、大久保明子、岡良子、川中ひろみ、小池恵美子、小林登喜江、坂本民子、佐竹里佳、重田恵子、鈴木勝弘、鈴木千恵子、諏訪文香、須藤さち子、閑田成美、高橋けい子、高貝しづ子、丹治つや子、當山りえ、中川圭子、中田藤子、野岡由紀子、比嘉洋子、深谷美奈子、福田美枝子、藤沢瞳、増澤勝美、松平靜、松野愛理、山内康代、矢作樟、米田昇三、若林紀美代

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

- (1) 縮尺は原則として、遺構配置図 1:300、遺構平面図・遺物出土状況図 1:60, 1:30、炉などの詳細図 1:30、土器実測図 1:4、土器拓影図 1:4、石器実測図 1:4, 2:3、銭 1:1 である。
 - (2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。
 - (3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示は、
- | | | | | | |
|------|---------|------|-------|--------|----|
| 擾乱 | 地山(ローム) | 焼土 | 地紋縄文 | 羽口の還元面 | 赤彩 |
| 土器 ● | 石器 ★ | 黒曜石▲ | チャート□ | 礪○ | 炭■ |
- (4) 土器断面図は、■が織維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。
 - (5) 遺構・遺物実測図中の▲▼マークは、図の接続、結合を示す。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括してふじみ野市教育委員会に保管してある。

4. 第6表 縄文時代中期細分対比表の参考文献は、以下のとおりである。

- | | |
|--------------|--|
| ②安孫子 昭二 | 1988 「勝坂式土器様式」『縄文土器大観』 第2巻 中期I |
| ②鈴木 保彦・山本 噴久 | 1988 「加曾利E式土器様式」『縄文土器大観』 第2巻 中期I |
| ③植木 弘 | 1994 「行司免遺跡出土の中期土器群の変遷」『埼玉県北西部地域(比企都市)考古資料集成①』 |
| ④黒尾 和久 | 1995 「縄文中期集落遺跡の基礎的検討(1)」『論集 宇津木台』 宇津木台地区考古学研究会 |
| ⑤谷井 彰他 | 1982 「縄文中期土器群の再編」『研究紀要』埼玉県埋蔵文化財調査事業団 |
| ⑥小林達雄 他 | 1981 「シンポジウム 北関東を中心とする縄文中期の諸問題」 考古学協会 |

埼玉県ふじみ野市
市内遺跡群 20 目次

はじめに	1
例　言	ii
凡　例	iii
目　次	iv
挿図目次	v
表　目　次	vi
写真図版目次	vi

第1章 遺跡と調査の概要	1
I 調査による経過	1
II 立地と環境	3
III 市内の遺跡	4
第2章 北野遺跡群の調査	8
I 遺跡の立地と環境	8
II 北野遺跡第 27 地点	8
III 北野遺跡第 28 地点	9
IV 北野遺跡第 29 地点	11
V 北野遺跡第 30 地点	11
第3章 川崎遺跡群の調査	12
I 遺跡の立地と環境	12
II 川崎遺跡第 41 地点	14
第4章 ハケ遺跡群の調査	15
I 遺跡の立地と環境	15
II ハケ遺跡第 15 地点	15
III ハケ遺跡第 17 地点	16
IV ハケ遺跡第 18・18・19 地点	17
第5章 滝遺跡群の調査	22
I 遺跡の立地と環境	22
II 滝遺跡第 24 地点	22
第6章 長宮遺跡群の調査	27
I 遺跡の立地と環境	27
II 長宮遺跡第 48 地点	27
III 長宮遺跡第 49 地点	28
IV 長宮遺跡第 50 地点	30
第7章 亀居遺跡群の調査	33
I 遺跡の立地と環境	33
II 亀居遺跡第 73 地点	33
III 亀居遺跡第 74 地点	33
第8章 鶴ヶ舞遺跡群の調査	37
I 遺跡の立地と環境	37
II 鶴ヶ舞遺跡第 22 地点	37
第9章 松山遺跡群の調査	39
I 遺跡の立地と環境	39
II 松山遺跡第 78 地点	39
III 松山遺跡第 79 地点	40
IV 松山遺跡第 80 地点	42
V 松山遺跡第 81 地点	42
第10章 江川東遺跡群の調査	44
I 遺跡の立地と環境	44
II 江川東遺跡第 22 地点	45
III 江川東遺跡第 23 地点	45
第11章 東中学校西遺跡群の調査	46
I 遺跡の立地と環境	46
II 東中学校西遺跡第 35 地点	46
第12章 西ノ原遺跡群の調査	48
I 遺跡の立地と環境	48
II 西ノ原遺跡第 160 地点	48
III 西ノ原遺跡第 161 地点	53
IV 西ノ原遺跡第 162 地点	57
V 西ノ原遺跡第 163 地点	59
第13章 神明後遺跡群の調査	60
I 遺跡の立地と環境	60
II 神明後遺跡第 52 地点	60
III 神明後遺跡第 53 地点	60
第14章 小田久保遺跡群の調査	63
I 遺跡の立地と環境	63
II 小田久保遺跡第 10 地点	63
第15章 大井氏館跡遺跡群の調査	65
I 遺跡の立地と環境	65
II 大井氏館跡遺跡第 24 地点	65
III 大井氏館跡遺跡第 25 地点	68
第16章 本村遺跡群の調査	70
I 遺跡の立地と環境	70
II 本村遺跡第 12 地点	72
第17章 西行遺跡群の調査	75
I 遺跡の立地と環境	75
II 西行遺跡第 9 地点	75
第18章 東台遺跡群の調査	76
I 遺跡の立地と環境	76
II 東台遺跡第 58 地点	80
III 東台遺跡第 59 地点	80
第19章 まとめ	87
写真図版	89
抄　録	112

挿 図 目 次

第1図 ふじみ野市の位置と周辺の地形	4
第2図 ふじみ野市遺跡分布図 (1/30,000)	6
第3図 北野遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	8
第4図 北野遺跡第27・28地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150・1/60)、第28 地点集石土坑・遺物出土状況 (1/30)、出土遺物 (1/4)	10
第5図 北野遺跡第29・30地点遺構配置図 (1/300)、第29地点土坑 (1/60)、第 30地点溝 (1/60)	11
第6図 川崎遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	12
第7図 川崎遺跡第41地点調査区域図 (1/300)	14
第8図 ハケ遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	15
第9図 ハケ遺跡分布図 (1/2,000)	17
第10図 ハケ遺跡第15・17地点遺構配置図 (1/300)、第15地点土坑 (1/60)、出土 遺物 (1/4)、第17地点溝・ゴミ穴 (1/60)	18
第11図 ハケ遺跡第17地点出土遺物① (1/4)	20
第12図 ハケ遺跡第17地点出土遺物② (1/4)	21
第13図 滝遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	22
第14図 滝遺跡遺構分布図 (1/2,000)	24
第15図 滝遺跡第24地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、土坑・ピット (1/60)	25
第16図 滝遺跡第24地点出土遺物 (1/4)	26
第17図 長宮遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	27
第18図 長宮遺跡遺構分布図 (1/2,000)	29
第19図 長宮遺跡第48地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、井戸 (1/60)、30 第20図 長宮遺跡第48地点溝 (1/60)、第49地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150), 妙穴① (1/30)	31
第21図 長宮遺跡第49地点妙穴② (1/30)、第50地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)、出土遺物 (1/4)	32
第22図 亀居遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	33
第23図 亀居遺跡遺構分布図 (1/1,500)	35
第24図 亀居遺跡第73・74地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、第74地点土 坑 (1/60)、出土遺物 (1/4)	36
第25図 篠ヶ舞遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	37
第26図 篠ヶ舞遺跡第22地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)	37
第27図 松山遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	39
第28図 松山遺跡遺構分布図 (1/3,000)	41
第29図 松山遺跡第78・79地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)	42
第30図 松山遺跡第80地点調査区域図・第81地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150), 第80地点出土遺物 (1/4・1/1)、第81地点溝 (1/60)	43
第31図 江川東遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	44
第32図 江川東遺跡第22・23地点調査区域図 (1/300)、第23地点土層 (1/150), 出土遺物 (1/4)	45
第33図 東中学校西遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	46
第34図 東中学校西遺跡第35地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)	47
第35図 西ノ原遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	48
第36図 西ノ原遺跡遺構分布図 (1/2,000)	52
第37図 西ノ原遺跡第160・161地点遺構配置図 (1/300)、第160地点土坑 (1/60), 出土遺物 (1/4)	54
第38図 西ノ原遺跡第161地点50号住居跡 (1/60)、炉 (1/30)	55
第39図 西ノ原遺跡第161地点211号住居跡 (1/60)、炉・獣方 (1/30)	56
第40図 西ノ原遺跡第162地点出土遺物 (1/4)	57
第41図 西ノ原遺跡第162地点遺構配置図 (1/400)、第163地点調査区域図 (1/300), 土層 (1/150)、溝 (1/60)、出土遺物 (1/4)	58
第42図 神明後遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	60
第43図 神明後遺跡第52地点遺構配置図・第53地点調査区域図 (1/300)、第52地点土 層 (1/150)、ピット (1/60)、出土遺物 (1/4)	62
第44図 小田久保遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	63
第45図 小田久保遺跡第10地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、土坑 (1/60)、出 土遺物 (1/4)	64
第46図 大井氏館跡道路の地形と調査区 (1/4,000)	65
第47図 大井氏館跡道路第24・25地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、土坑 (1/60)	66
第48図 大井氏館跡道路第24地点出土遺物① (1/4)	67
第49図 大井氏館跡道路第24地点出土遺物② (1/4・1/1)	68
第50図 本村遺跡の地形と調査区 (1/5,000)	70
第51図 本村遺跡遺構分布図 (1/3,000)	73
第52図 本村遺跡第128地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、井戸・ピット 溝 (1/60)	74
第53図 西台遺跡の地形と調査区 (1/4,000)	75
第54図 西台遺跡第9地点調査区域図 (1/300)	75
第55図 東台遺跡の地形と調査区 (1/5,000)	76
第56図 東台遺跡遺構分布図 (1/2,000)	78
第57図 東台遺跡第59地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)、出土遺物 (1/4)	80
第58図 東台遺跡第58地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、194号住居跡遺物 出土状況・土坑 (1/60)	81
第59図 東台遺跡第58地点出土遺物③ (1/4)	82
第60図 東台遺跡第58地点出土遺物④ (1/4)	83
第61図 東台遺跡第58地点出土遺物⑤ (1/4)	84

表 目 次

第1表	過去3年間の調査件数と面積一覧表	1	第20表	東中学校西道路調査一覧表	47
第2表	2014(平成26)年度埋蔵文化財調査一覧表	2	第21表	西ノ原遺跡往届跡一覧表	49
第3表	2014(平成26)年度立会い調査一覧表1(埋蔵文化財公頃地内)	3	第22表	西ノ原遺跡往届跡一覧表	50
第4表	2014(平成26)年度立会い調査一覧表2(埋蔵文化財公頃地外)	3	第23表	西ノ原遺跡第161地点50・211号住居跡ピット一覧表	55
第5表	ふじみ野市道路一覧表	7	第24表	神明後遺跡調査一覧表	61
第6表	縄文時代中期時期細分別比表	7	第25表	小田久保遺跡調査一覧表	64
第7表	北野遺跡調査一覧表	9	第26表	大井氏跡道路調査一覧表	65
第8表	北野遺跡第28地点集石坑出土遺物觀察表	10	第27表	大井式跡道路第24地点出土遺物觀察表	69
第9表	川崎遺跡調査一覧表	13	第28表	本村遺跡調査一覧表	71
第10表	ハケ道路調査一覧表	16	第29表	本村遺跡第128地点ピット一覧表	72
第11表	ハケ道路第17地点出土遺物觀察表	19	第30表	西台遺跡調査一覧表	75
第12表	両側跡調査一覧表	23	第31表	東台遺跡調査一覧表	77
第13表	両側跡第24地点出土遺物觀察表	26	第32表	東行遺跡往届跡一覧表	79
第14表	長宮遺跡調査一覧表	28	第33表	東台遺跡第58地点出土遺物觀察表	85
第15表	長宮道路第50地点出土遺物觀察表	30			
第16表	亀居遺跡調査一覧表	34			
第17表	鶴ヶ舞道路調査一覧表	38			
第18表	松山遺跡調査一覧表	40			
第19表	江川東道路調査一覧表	44			

写真図版目次

写真図版 1	北野道路第27・28地点	89	写真図版 13	西ノ原遺跡第160地点・161地点(1)	101
写真図版 2	北野道路第29・30地点	90	写真図版 14	西ノ原遺跡第161地点(2)	102
写真図版 3	川崎道路第41地点、ハケ道路第15地点・17地点(1)	91	写真図版 15	西ノ原遺跡第162地点・163地点(1)	103
写真図版 4	ハケ道路第17地点(2)	92	写真図版 16	西ノ原遺跡第163地点(2)、神明後遺跡第52・53地点	104
写真図版 5	両側跡第24地点(1)	93	写真図版 17	小田久保遺跡第10地点、大井氏跡道路第24地点(1)	105
写真図版 6	両側跡第24地点(2)、長宮道路第48地点(1)	94	写真図版 18	大井氏跡道路第24地点(2)・25地点	106
写真図版 7	長宮道路第48地点(2)・49地点	95	写真図版 19	本村道路第128地点	107
写真図版 8	長宮道路第50地点、亀居道路第73地点(1)	96	写真図版 20	西台道路第9地点、東台道路第58地点(1)	108
写真図版 9	亀居道路第73地点(2)・74地点	97	写真図版 21	東台道路第58地点(2)	109
写真図版 10	鶴ヶ舞道路第22地点、松山道路第78・79地点	98	写真図版 22	東台道路第58地点(3)	110
写真図版 11	松山道路第80・81地点	99	写真図版 23	東台道路第58地点(4)・59地点	111
写真図版 12	江川東道路第22・23地点、東中学校西道路第35地点	100			

第1章 遺跡と調査の概要

I 調査に至る経過

埼玉県ふじみ野市は、首都圏 30 km 圏内の県南西部に位置する。2005(平成 17) 年 10 月 1 日に、上福岡市と大井町が合併して誕生した。面積 14.64 km²、人口は 2017(平成 29) 年 3 月現在 113,420 人である。

旧上福岡市地域では明治・大正時代頃までは畑作と稻作、旧大井町地域では畑作を中心とする農村地帯であった。また、近世以降は川越街道(大井宿)や新河岸川(福岡河岸)、東武東上線(上福岡駅)などの交通網が発達した交通の要所でもあった。

昭和初期の太平洋戦争時には、旧福岡村に通信施設や旧日本陸軍造兵廠東京工廠福岡工場(火工廠)が建設され、戦後の昭和 30 年代以降には各市町で中・小の宅地開発や大規模な団地が誕生し人口が急増した。また企業の工場や研究所も多数進出してきた。昭和 60 年代以降、旧大井町地域では大規模な土地区画整理事業が進み、埋蔵文化財の発掘調査も行われた。現在は上福岡駅周辺の再開発と、ふじみ野駅周辺の民間開発が活発に行われている。

ふじみ野市では平成 17 年から国庫・県費の補助を受けて、「市内遺跡群発掘調査事業」(旧上福岡市、旧大井町では昭和 53 年度から合併まで)として試掘・確認調査及び個人住宅建設に伴う発掘調査を実施してきた。また民間の開発に伴う本調査も原因者と協議の上、協定書並びに契約書を締結し原因者負担のもと、市教育委員会が主体となって本調査を実施している。

埋蔵文化財の調査は、庁内関係各課と連絡調整を行い、農業委員会事務局からの農地転用許可申請段階、

建設課(民間の指定確認検査機関含む)への建築確認申請段階、都市整備課からの開発行為の事前申請段階等でそれぞれチェックされる。その後、教育委員会では開発主体者または土地所有者から「埋蔵文化財包蔵地の開発事前協議書」(以下「埋蔵文化財事前協議書」)の提出を受けて事前協議を行った。埋蔵文化財包蔵地内及びその縁辺部の申請に対して遺跡地図と照合のうえ、現地踏査を実施し現地の状況を確認の上、遺跡に影響を及ぼすとみなされる開発行為に対して申請者に連絡をして協議を行った。

協議後、文化財保護法第 99 条第 5 項にもとづき、民間・公共事業を問わず確認調査については全て公費で対応し、埋蔵文化財包蔵地の詳細な範囲の把握を積極的に実施している。またその個人の用に供する住宅(個人住宅)の建設に伴う発掘調査についても、教育委員会が発掘調査主体者となって調査を実施した。

2014 年度の試掘及び発掘調査は第 2 表のとおりで、国庫・県費補助事業対象の調査 1 件である。また、試掘調査の結果、個人住宅建設に伴う本調査 6 件、公共事業に伴う本調査 0 件、民間開発に伴う本調査 7 件を行った。開発面積は 27,152.08 m² で、そのうち実質調査面積は試掘 6,765.75(本調査面積 1,418.86) m² である。過去 3 年間の調査件数と調査面積を第 1 表にあげてみる。

今後、中小規模の再開発を含む民間開発の増加が見込まれる中で、埋蔵文化財の保存及び活用と、調査体制の強化が求められるところである。

第1表 過去 3 年間の調査件数と面積一覧表

年度	件数・内訳	試掘件数	個人住宅 本調査件数	原因者負担 本調査件数	調査原因の内訳
		開発面積 m ²	開発面積 m ²	開発面積 m ²	
2012(平成24) 年度	58 件	11 件	7 件	58,375	個人住宅 37、共同住宅 4、分譲住宅 8、宅地造成 1、道路 2、店舗 1、清掃センター 1、自治会館 1、駐車場 1、コンテナ設置 1、物置 1
	58,375	3,222	5,471		
2013(平成25) 年度	54 件	3 件	6 件	86,664	個人住宅 20、共同住宅 5、分譲住宅 13、宅地造成等 4、道路 4、店舗 4、高齢者デイサービスセンター等 2、神社社務所 1、苗間薬師堂 1
	86,664	769	63,501		
2014(平成26) 年度	46 件	6 件	7 件	27,152	個人住宅 20、分譲住宅 12、共同住宅 5、事務所 1、葬祭場 1、宅地造成 3、病院増築 1、駐車場 1、店舗 1、道路 1
	27,152	129	1,419		

第2表 2014(平成26)年度埋蔵文化財調査一覧表

No	道路・地点	申請地住所	開発面積 (m ²)	試掘面積 (m ²)	個人住宅 本調査面積 民間開発 本調査面積	原因	試掘期間		調査措置
								本調査期間	
1	北野道路第27地点	北野1-3119-1	481.00	50.25		共同住宅	5/7		試掘調査
2	北野道路第28地点	北野2-2110-8	101.35	14	3.5	個人住宅	5/27~28 5/28		試掘調査・木調査
3	北野道路第28地点	北野2-2110-9	100.55	17.25		分譲住宅	5/27~28		試掘調査
4	北野道路第29地点	北野2-1830-8	83.69	16.5		分譲住宅	10/14~15		試掘調査
5	北野道路第30地点	北野2-2067-8	75.90	12.8		分譲住宅	10/30、11/5		試掘調査
6	川崎道路第14地点	川崎字山田10-4の一部	120.30	20		個人住宅	9/8		試掘調査
7	ハケ道路第15地点	福岡3-1228-19	184.09	64.7		分譲住宅	4/8~9		試掘調査
8	ハケ道路第16地点	福岡3-1254-17・7・14	68.00	26.25	19.36	分譲住宅	8/11~9/2 9/3~9		試掘調査・木調査
9	ハケ道路第17地点	福岡3-1219-1・2	98.58	50.4		分譲住宅	9/26~30		試掘調査
10	ハケ道路第18地点	福岡3-1182、2066-5	510.67	107.85	64	分譲住宅	12/4~10 1/6~16		試掘調査・木調査
11	ハケ道路第19地点	福岡3-1222-1、1223~1225、 1255	2296.00	572.60		宅地造成	3/17~3/30		H27年度総合調査中 試掘調査
12	樺原山道路第25地点	福岡2-1-1	3588.00	996.75	86	事務所	6/2~7/18 7/22~9/2		試掘調査・木調査
13	滝道路第24地点	滝1-1-8の一部	222.80	85		分譲住宅	7/16~18		試掘調査
14	滝道路第25地点	滝1-2~4・32	2804.00	1115.8	362	宅地造成	7/18~8/26 9/8~10/31		試掘調査・木調査
15	長宮道路第48地点	上ノ原3-6-1	555.00	188.4		分譲住宅	4/2~8		試掘調査
16	長宮道路第49地点	中丸2-2~4	293.09	61.8		共同住宅	10/23~30		試掘調査
17	長宮道路第50地点	中丸1-2~17	228.00	26		分譲住宅	3/16		試掘調査
18	龟井道路第73地点	龜久保2-17~14	326.14	92.75		宅地造成	7/8		試掘調査
19	龟井道路第74地点	龜久保2-975-1・34	557.00	155.3		分譲住宅	11/27~12/4		試掘調査、12/12立会
20	鶴ヶ舞道路第22地点	鶴ヶ舞1-69-35・56	171.00	38.2		個人住宅	12/4		試掘調査
21	松山道路第75地点	仲2-2~2	120.00	75地点全体 の214m ²	12	個人住宅	調査済(H26/1/14~20) 8/5~11		試掘調査・木調査
22	松山道路第76地点	仲2-2~48	120.00	131(76地点 全体のうち)	19.4	個人住宅	調査済(H26/1/22~28) 9/26~10/2		試掘調査・木調査
23	松山道路第76地点	仲2-2~37	120.00	131の一部	7	個人住宅	調査済(H26/1/22~28) 11/12~17		試掘調査・木調査
24	松山道路第78地点	松山2-5~5	242.00	35.25		個人住宅	5/22		試掘調査
25	松山道路第79地点	本新田395-1の一部	153.00	36		個人住宅	8/5		試掘調査
26	松山道路第80地点	池上372	1183.40	90		個人住宅	3/12		試掘調査
27	松山道路第81地点	築地1-1~12	247.49	74.25		分譲住宅	3/23		試掘調査
28	江川東道路第22地点	東久保1-160~30	72.44	11		個人住宅	9/30~10/1		試掘調査
29	江川東道路第23地点	東久保1-180~11	180.00	29.4		個人住宅	10/10		試掘調査
30	東中学校西道路第35地点	ふじみ野3-9~1の一部	661.42	211.5		病院増築	3/10		試掘調査
31	西ノ原道路第150地点	船1-15~8	869.00	335	600(H26/455)	共同住宅	調査済(H25/1)30~2/10 3/4~25、4/2~5/9		試掘調査・木調査
32	西ノ原道路第160地点	船1-14~2	309.00	106.9		駐車場	4/15~16		試掘調査
33	西ノ原道路第161地点	船間1-15~18	442.00	114.75	62.75	個人住宅	6/17 6/18~23		試掘調査・木調査
34	西ノ原道路第162地点	船間1-13~2・3・4・5・11	2526.76	382.5		葬祭場	8/29~9/4		試掘調査
35	西ノ原道路第163地点	船1-7~10	148.98	42.75		個人住宅	2/2~3		試掘調査
36	神明後遺跡第51地点	前間字神明後295-1、298-1、 297-1・2の各一部、299-1	487.33	116	42.5	共同住宅	11/5~13 11/20~25		試掘調査・木調査
37	神明後遺跡第52地点	前間字神明後231-1	379.00	44.4		個人住宅	1/28		試掘調査
38	神明後遺跡第53地点	前間字神明後298-1	495.00	14.5		個人住宅	3/19		試掘調査
39	前間東久保道路第2地点	前間字神明後334-1、335-1、 336-1、337-1	2989.00	966	390	共同住宅	調査済(H25/3)6~27 4/25~5/19		試掘調査・木調査
40	小久保道路第10地点	大井字西原1023-3	317.00	94.4		個人住宅	10/7		試掘調査
41	大井道路第24地点	大井字西原959・960	115.72	15.75	24	個人住宅	6/23 6/24~25		試掘調査・木調査
42	大井丹鉛道路第25地点	大井2-14~13の一部	414.00	18.4		個人住宅	12/15		試掘調査、(隣接地)
43	本村道路第128地点	大井2-18~1	327.00	103.5		分譲住宅	11/17~27		試掘調査
44	西台道路第9地点	西台856-4	46.00	7		道路	10/10		試掘調査
45	東台道路第58地点	大井字東台625-1	1175.47	399		店舗	7/1~8/4		試掘調査
46	東台道路第59地点	大井字東台633-6	145.91	32.5		個人住宅	7/15		試掘調査

第3表 2014(平成26)年度立会い調査一覧表1 (埋蔵文化財包蔵地内)

第4表 2014(平成26)年度立会い調査一覧表2 (埋蔵文化財包蔵地外)

番号	地名・町名	登録地住所	登録番号	登録年月日	試験機関	備考
1	中野区PR0122-122, 123, 124, 133, 134, 135, 136-都	61505-07	千葉県検査センター	4/8/2022		
2	上野原市1丁目-2・3・10・13・135-5・10・1585-9	161440	有田川人頭会	11/20/2021		
3	横浜市港北区新横浜1丁目-10	1961	横浜市立病院	1/1/2022	東日本検査協会(東京事務所)	
4	北埼玉郡大里町1丁目-10, 20	1500	鶴見人頭会	5/17/2022	埼玉県検査協会	
5	日吉町1001-10, 1001-41/06-10, 1003-20-都	303573	大久保人頭会	6/2/2022	東日本検査協会	
6	大田区人頭会1384-1, 1385-4, 1386	986330	羽田人頭会ラランド	6/6解禁未定	埼玉県	
7	大田区人頭会1384-1, 1385-4, 1386	986330	羽田人頭会ラランド	11/6/2022		
8	相模原市中央区相模大野4丁目-1	36268	川崎人頭会	10/17/2021	埼玉県検査協会	
9	相模原市中央区相模大野4丁目-2・3	22900	川崎人頭会	1/27/2022		
10	横浜市西区人頭会1349-1, 都の木2-2-5	107863	都城人頭会	3/15/2022	東日本検査協会	
11	大田区人頭会1384-1, 1385-4, 1386-都	986330	羽田人頭会ラランド	6/6解禁未定	埼玉県	
12	大田区人頭会1384-1, 1385-4, 1386-都	98731	大久保人頭会	5/25/2022	東日本検査協会	埼玉県、試験なし

II 立地と環境

ふじみ野市は埼玉県の南西部に位置し、市内には国道254号バイパス、東武東上線、川越街道（国道254号線）、関越自動車道といった、交通の幹線が北西から南東方向に平行して存在する。市内の開発はこうした幹線沿いや、東武東上線上福岡駅周辺、ふじみ野駅周辺を中心に進んでいるが、郊外には畠地や田園風景も多くみられる。

ふじみ野市を地形的にみると、武藏野台地と荒川低地に大きく分かれ、旧大井町域は武藏野台地縁辺部に位置し、旧上福岡市域は台地縁辺部から荒川低地の沖積地に広がる。

武藏野台地は古多摩川が形成した扇状地で、扇頂部で標高180m、扇端部は標高15~20mで比高差10m前後の急斜面となって荒川低地と接している。台地には柳瀬川、黒目川、石神井川等の中河川が荒川低地へ向かって流れ、深い谷と冲積地を形成し、河川に沿って多くの遺跡が分布している。他にも多数の小河川が

流れ、台地縁辺を鋸歯状に開析することが多いが、中には急崖もなく、緩斜面のまま低地に接していくことがある。この緩斜面はもともと低位の段丘面で、低位台地と呼ばれる。旧大井町地域を南北方向の断面図で見ると、北と南に高台が続き、その中間に低位台地（大井台）がある。この大井台の中を3本の河川が東流し、河川の流域に遺跡が集中している。中でも砂川堀は狭山丘陵に流れを発する中河川で、本来大井台はこの砂川の段丘面と捉えることができる。また、福岡江川や富士見町との境を流れるさかい川、淨禪寺川などの小河川は市内に湧水源をもつ。湧水源は浅い窪地から発しており、こうした窪地の形成は從来から伏流水が再湧出したことによるものと、宙水からの流出によるものとの二通りが考えられている。

荒川低地は、荒川により形成された沖積地で、ふじみ野市の北東部から東部にかけて広がる。荒川の支流であった新河岸川は川越市周辺に水源を発しその流れはふじみ野市、富士見市、志木市、朝霞市を経て東京

都にまたがる。武藏野台地縁辺部を縫うように流れ、不老川、九十川、福岡江川、砂川堀、柳瀬川、黒目川、越戸川、白子川などの支川と合流し、現在は東京都北区で隅田川に合流する。低地部は平坦にみえるが、荒川や新河岸川の河川改修等で取り残された沼や、氾濫できた旧河道(埋没河川)、自然堤防、後背湿地などの地形が存在する。

Ⅲ 市内の遺跡

ふじみ野市の遺跡分布をみると、台地上の中小河川沿いと荒川低地部を望む縁辺部、低地部分に分かれている。

市内の主な遺跡を時代順に河川ごとに概観する。

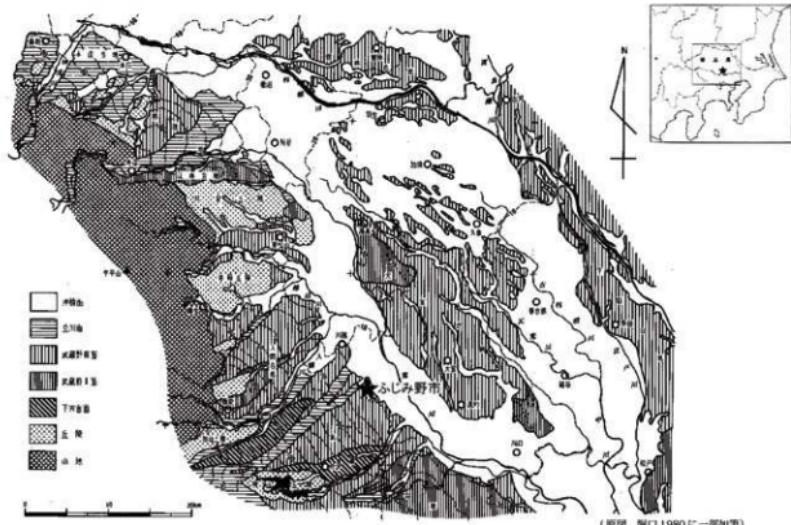
【旧石器時代・縄文時代】市の北側を流れる川越江川では、右岸高台に鶴ヶ岡外遺跡、鶴ヶ岡遺跡、八幡神社遺跡(川越市)が位置し、縄文時代中期の集落である西遺跡へと続く。鶴ヶ岡外遺跡では旧石器時代の石器群と礫群が出土し、八幡神社遺跡では縄文時代中期の住居跡などが検出されている。

藤間江川・川越江川が新河岸川に合流する部分、荒川低地に張り出した舌状台地上に、川崎貝塚として著名な川崎遺跡が立地する。本遺跡ではローム層中からではないが旧石器時代の石器が出土し、縄文時代早期から後期の住居跡などを検出する。新河岸川は川崎遺跡を回り込み、低地部で台地東縁を沿うように流れ、台地東端は急峻を成し、崖線上には縄文時代中期

のハケ遺跡、学史上著名な前期集落の上福岡貝塚が形成され現山遺跡へと続く。台地の南端、市立福岡中学校周辺はかつて「熊野山」と呼ばれ、湧出した水が丘上から流れ落ち滝となっていたため「滝地区」の名称が付いたとされる。清水は長宮氷川神社の裏手(北側)を北に流れていたが現在は道路となっており、新河岸川との合流部でその面影を残すのみである。滝遺跡、長宮遺跡はこの小河川に対峙して立地し、滝遺跡では前期の遺構と遺物を、長宮遺跡では前期関山期の集落跡が確認されている。

川越江川の1km南には福岡江川が流れ、新河岸川へ注ぐ。福岡江川の湧水地周辺域に縄文時代中期前半の集落である亀居遺跡が存在し、対岸にも中期前半の江川南遺跡がある。この2遺跡と鶴ヶ舞遺跡では、旧石器時代立川ローム第IV層の礫群と石器群を検出している。さらに市立亀久保小学校周辺では福岡江川に注ぐ埋没谷がみられ、東久保遺跡、亀久保塙跡遺跡、東久保西遺跡、東中学校西遺跡で旧石器時代から縄文時代中期の遺構と遺物が確認されている。川越江川最下流の新河岸川との合流部域には、前期集落の鷺森遺跡が存在する。

福岡江川の900m南には、富士見市との境にさかい川が流れ、3km下流で砂川堀と合流する。流域には縄文時代中期の拠点集落である西ノ原遺跡の他、10遺



第1図 ふじみ野市の位置と周辺の地形

跡が存在する。旧石器時代の遺跡は西ノ原遺跡、中沢前遺跡、中沢遺跡・外記塚遺跡（富士見市）で立川ロームⅢ層～X層の遺物が確認されている。縄文時代中期～後期の集落は時代を追うごとに、上流から下流域へ集落の拠点を移していく傾向がみられる。

さかい川の800m南に、都市下水道と化した砂川堀が流れる。砂川流域は大きく3ヶ所の地域で遺跡分布がみられる。砂川最上流域の狹山丘陵部、伏流水となりはじめる中流域、一旦地中に姿を消したあと再び湧水してくる下流域である。下流域のふじみ野市地域では、砂川右岸が段丘となり5～6mの急崖を形成する。この高台上には縄文時代中期の拠点集落である東台遺跡があり、旧石器時代の遺跡も西台遺跡から東台遺跡まで連続と続く。一方砂川左岸の低位台地では、市内で最古の時期であるAT降灰前（立川ローム第VII層）の石器を本村遺跡の微高地上から検出する。縄文時代中期には上流の小田久保遺跡で小規模な集落がみられ、本村遺跡では炉穴、落とし穴が散在する。

【弥生・古墳時代】荒川低地を流れる新河岸川の自然堤防上に、弥生時代後期の環濠集落である伊佐島遺跡が立地する。新河岸川右岸、舌状台地崖線上の東端に立地する権現山遺跡は、縄文時代から中世までの複合遺跡で、縄文時代の住居跡も存在するが、主体は遺跡北東部と北西端に築造された古墳群と、古墳時代前期から奈良・平安時代にかけての集落跡である。北東部に築造された古墳時代前期の古墳群（埼玉県指定史跡権現山古墳群）は、方墳11基の他に古墳時代初期の前方後方墳（2号墳）1基である。また権現山古墳群北西端の台地縁辺部には、古墳時代中期の古墳群（通称権現山北古墳群）3基がある。ハケ遺跡第16地点の調査（2014）で、古墳の周溝から、6世紀後半頃とみられる複数の人物埴輪と、円筒埴輪が新たに発見されたが、古墳の形態や主体部については不明である。また第19地点の調査（2015）では6世紀代の円墳3基が新たに発見され、群集墳であることが判明した。

他に古墳時代の集落は川崎遺跡と上福岡貝塚、滝遺跡で確認されている。

【飛鳥・奈良・平安時代】7世紀には、前述の舌状台地の西側、川崎遺跡の南西隣に川崎横穴墓群、さらに南約1.5kmの台地南側の崖線に、富士見台横穴墓群が存在する。集落は川崎遺跡、滝遺跡、松山遺跡、長宮遺跡など一段低い段丘面に展開し、川崎遺跡は10世

紀前半まで、滝遺跡、松山遺跡は9世紀後半ごろまで続く。

8世紀代には前述の他、ハケ遺跡、上福岡貝塚、権現山遺跡、神明後遺跡、東久保南遺跡などで住居跡を検出する。8世紀中葉～9世紀前半まで、砂川堀右岸の台地縁辺部に東台遺跡の大規模な製鉄遺跡が現われ、周辺の遺跡でも木炭窯などが確認されている。さらに9世紀以降10世紀までは伊佐島遺跡、東台遺跡、西ノ原遺跡などで住居跡を検出している。またハケ遺跡からは銅帶金具が、川崎遺跡からは瓦塔片と布目瓦などが出土しており注目される。

【中世】駒林遺跡では14世紀代に造立された板障の下に、藏骨器が埋納された葺石墳墓を検出した。また本遺跡を囲む堀跡状の溝覆土層中から、茶毘跡などが確認されている。長宮遺跡、松山遺跡、本村遺跡などでは13～16世紀代の遺物を伴う遺構を検出する。特に本村遺跡では遺構を多数検出し、15世紀以降中世集落が発展したと思われる。

16世紀後半～17世紀前半では川崎遺跡、長宮遺跡、松山遺跡、神明後遺跡、淨禪寺跡遺跡などで屋敷地とみられる遺構を検出し、「新田」といった地名と共に開発の歴史を偲ばせる。特に城山遺跡は荒川低地の自然堤防上に立地し、周囲を方形に堀跡で囲む中世から近世の居館跡と思われる。

また、松山遺跡、駒林遺跡、亀久保堀跡遺跡、神明後遺跡では時期不詳の長大な堀跡が検出されている。**【近世】**近世以降の遺跡は、多数の遺跡で遺物などが確認されている。主な近世遺跡の分布は中世村落から続く集落跡や、街道沿いの宿場や新河岸川の河岸跡、寺院跡などにみられる。中でも、川越街道沿い大井宿の範囲にある大井氏館跡遺跡、大井戸上遺跡や大井宿遺跡、亀久保村地蔵院の江川南遺跡、旧苗間村の寺院跡である淨禪寺跡遺跡、長宮氷川神社周辺の長宮遺跡、新河岸舟運で栄えた福岡河岸の福田屋などでまとまった遺構と遺物が確認されている。また鷺森遺跡で、近・現代の盛り土の中から陶磁器が多数出土しているが、埋め立ての為に他から持ち込まれた可能性がある。

近世以降では、昭和初期の旧日本陸軍の軍需工場である東京第一陸軍造兵廠川越製作所（通称造兵廠「火工廠」）の跡地で、防爆土壁・防空壕・水溜・消火栓・排水沟などの遺構や遺物が、近年の調査で確認されている。

位置図



ふじみ野市全図



第2図 ふじみ野市遺跡分布図 (1/30,000)

第5表 ふじみ野市遺跡一覧表

No	遺跡名	主な時代	遺跡番号	No	遺跡名	主な時代	遺跡番号
1	鶴ヶ岡外遺跡	旧石器、縄文早期の集落跡	30-036	25	東久保西遺跡	旧石器、縄文早期・中期、近世の集落跡	30-042
2	鶴ヶ岡遺跡	旧石器、縄文早期・中期の集落跡	30-047	26	駒林遺跡	近世の廻跡・中世の墳墓	25-013
3	西遺跡	縄文中期の集落跡	25-001	27	福岡新田遺跡	縄文時代の散布地、中・近世寺院	25-015
4	北野遺跡	縄文中期・奈良・平安の集落	25-002	28	鶴森遺跡	縄文前期の集落跡	25-017
5	川崎横穴墓群	古墳後期の横穴墓	25-004	29	伊佐島遺跡	古墳前期、平安の集落跡	25-021
6	川崎遺跡	旧石器、縄文前期・中期、古墳前期・中期、奈良・平安の集落跡	25-003	30	東中学校西遺跡	縄文中期・中期、近世の集落跡	30-008
7	ハケ遺跡	縄文中期の集落跡、奈良・平安の集落跡、6世紀代の古墳群	25-005	31	東久保南遺跡	旧石器、縄文早期・中期、近世の集落跡	30-032
8	上福岡貝塚	縄文前期、古墳前期・奈良・平安の集落跡	25-006	32	西ノ原遺跡	旧石器、縄文早期・中期・後期、奈良・平安～近世の集落跡	30-001
9	鹿現山遺跡群(古墳群)	古墳前期の集落跡・古墳群、縄文中期・奈良・平安の集落	25-007	33	中沢前遺跡	旧石器、縄文早期・中期、近世の集落跡	30-044
10	滝遺跡	縄文時代、古墳前期・中期、奈良・平安の集落跡	25-008	34	神明後遺跡	旧石器、縄文早期～後期、奈良・平安～近世の集落跡	30-041
11	西原遺跡	縄文の散布地	25-025	35	苗間東久保遺跡	旧石器、縄文早期～後期	30-020
12	長宮遺跡	縄文前期・中・近世の集落跡	25-009	36	淨禪寺跡遺跡	旧石器、縄文早期・中期・中・近世の集落跡・近世寺院跡	30-022
13	亀居遺跡	旧石器、縄文前期・中期の集落跡	30-030	37	小田久保遺跡	旧石器、縄文早期～中期・中・近世の集落跡	30-040
14	鶴ヶ舞遺跡	旧石器、縄文中期・奈良・平安の集落跡	30-046	38	大井宿遺跡	近世～近代の宿場跡	30-010
15	富士見台墓群	古墳後期の横穴墓	25-011	39	大井氏跡遺跡・大井戸遺跡	旧石器、縄文前期・中期・中・近世の集落跡	30-037
16	福遺跡	古墳後期の横穴墓	25-023	40	本村遺跡	古墳時代の散布地	30-034
17	松山遺跡	奈良・平安・中・近世の集落跡	25-010	41	西台遺跡	旧石器、縄文中期・奈良・平安・近世の集落跡	30-039
18	天神御遺跡	古墳中期の散布地	25-018	42	大井戸上遺跡	旧石器、縄文前期・中期・近世の集落跡	30-014
19	城山遺跡	中・近世の廻跡	25-019	43	東台遺跡	旧石器、縄文早期～後期・奈良・平安～近世の集落跡・製鉄遺跡	30-024
20	川袋遺跡	奈良・平安の散布地	25-020	44	大井宿戸戸跡	近世～近代の宿場跡	30-048
21	江川南遺跡	旧石器、縄文中期・中・近世の集落跡	30-007	45	石塔畠	中世の散布地	30-027
22	江川東遺跡	奈良・平安・近世の集落跡	30-045				
23	東久保遺跡	旧石器、縄文中期・近世の集落跡	30-009				
24	亀久保坂跡	中世の廻跡	30-006				

第6表 縄文時代中期時期細分対比表

本書 ①	2017 ②	安孫子昭二 1988 鈴木・山本 1988	植木弘 ③ 1994	黒尾と久 ④ 1995	谷井他 ⑤ 1982	考古学協会 ⑥ 1981
猪沢・阿玉台Ⅰb古	猪沢・阿玉台Ⅰb古	猪沢・阿玉台Ⅰb	猪沢・阿玉台Ⅰb	1a 中 前	阿玉台Ⅰb前IVb	II期 阿玉台出現期
勝坂Ⅰ古・新道・阿玉台Ⅰb新 勝坂Ⅰ新・新道新・阿玉台Ⅱ古	勝坂Ⅰ様式 Ⅱ様式	勝坂Ⅰ様式 Ⅱ様式	勝坂Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ	1a新 1b 2a古 2a新 2b 3a 3b古 3b新	阿玉台Ⅰb前V Vb VI VII 勝坂式 VIII	III期 (勝坂最古段階)
勝坂Ⅱ古・勝内古・阿玉台Ⅱ新 勝坂Ⅱ新・勝内新	Ⅲ様式 Ⅳ様式	Ⅲ様式 Ⅳ様式				IV期 (勝坂盛時段階)
勝坂Ⅲ古・戸戸尻・阿玉台Ⅲ古 勝坂Ⅲ新・阿玉台Ⅲ新	V様式 VI様式	V様式 VI様式				V期 (勝坂終末)
加曾利EⅠ古	加曾利EⅠ様式	加曾利EⅠ直前 a b	加曾利EⅠ直前 c 1 2 3 4	1a 1b 1c 2a 2b 3a 3b 3c	IXa IXb X	加曾利EⅠ古
加曾利EⅠ新 古相 中相 新相	加曾利EⅡ様式	加曾利EⅠ式	E 1 2 3 4	E 1 2 3 4	XI XIIa XIIb	加曾利EⅠ新
加曾利EⅡ 古相 中相 新相	加曾利EⅢ様式	加曾利EⅡ式	E 1 2 3 4	E 2 2c 3a 3b 3c	XI XIIa XIIb	加曾利EⅡ
加曾利EⅢ	a 加曾利EⅣ様式	加曾利EⅢ式	E 1 2	E 3 3c	XIII	加曾利EⅢ
加曾利EⅣ	b	加曾利EⅣ式	E 4	E 4	XIV	加曾利EⅣ

第2章 北野遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

北野遺跡は、藤間江川に面した標高17~18mの台地線辺にあり、開析した小支谷を囲うように立地する南北250m、東西650m以上の遺跡である。上福岡駅まで600mに位置する利便性のため、昭和30年代から宅地開発され、ほとんど空き地は残っていない。

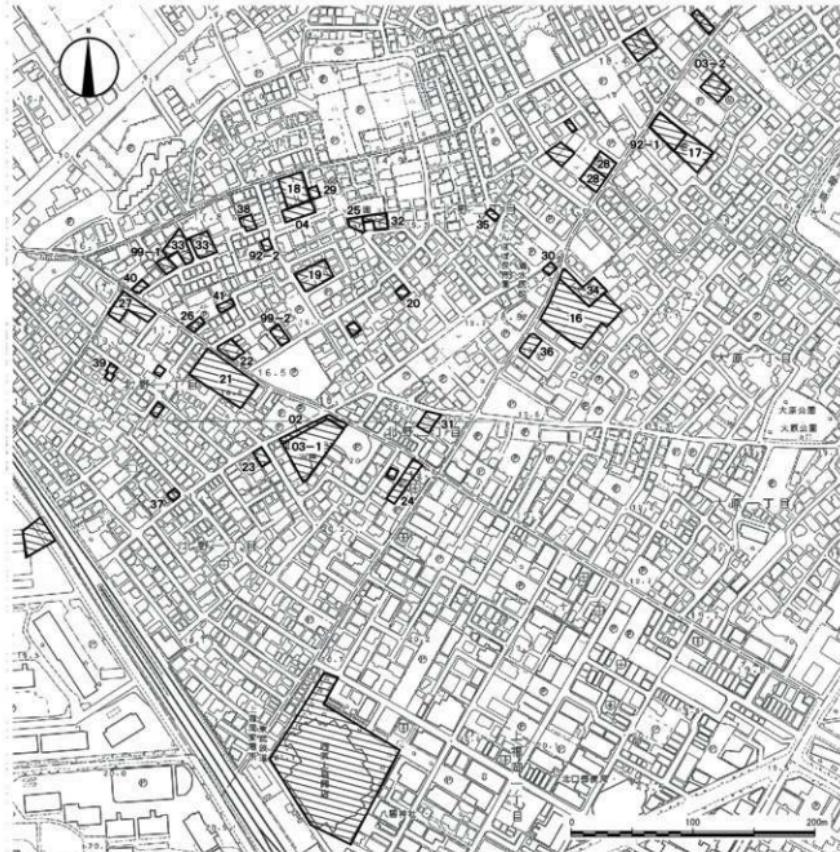
周辺の遺跡は、1km 上流に縄文集落の西遺跡、下流に旧石器時代から縄文、古代、中近世にわたる複合遺跡の川崎遺跡、川崎横穴墓群がある。

1965年の分布調査、1970年代後半の宅地開発で縄文時代早～中期の土器片が採集され、1980年以来2017年3月末現在、41ヶ所で調査が行われている。縄文時代中期と平安時代の住居跡各1軒、集石土坑群、中世以前とみられる溝等を検出、縄文時代中期深鉢土器の顔面把手等も採集されている。

II 北野遺跡第27地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より



第3図 北野遺跡の地形と調査区(1/4,000)

2014年3月17日付けて「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は、遺跡範囲の北西部の崖面に近い台地上に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年5月7日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ2本を設定し、重機による表土除去後人力による調査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約30~40cmであった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻しを行った。旧石器時代の確認調査は行っていない。遺構は確認されなかった。第4図1は表土層出土の縄文土器である。胎土に金雲母を含み、角押文を施す。縄文時代中期中葉の阿玉台式。

III 北野遺跡第28地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設と分譲住宅建設に伴うもので、各々の原因者より2014年5月19日付けて「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出され

た。

調査区は隣接しているため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認する試掘調査を同時に実施した。申請地は、遺跡範囲の北東部に位置する。

試掘調査は2014年5月27日・28日に実施した。幅約1~1.5mのトレンチ4本を設定し、重機による表土除去後人力による調査を行った。分譲住宅建設予定地内では近世以降とみられる溝の続きを確認したが、それ以外に遺構と遺物は確認されなかった。個人住宅建設予定地内で縄文時代とみられる集石土坑1基が確認されたため、本調査を実施した。現地表面から地山ローム層までの深さは約50~60cmであった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻しを行った。旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 遺構と遺物

遺構は集石土坑1基を検出した。遺物は3点が出土し、2点を掲載した。

【集石土坑】集石土坑は調査区の東端に位置し、溝に切られるため全容は不明である。集石土坑の詳細につ

第7表 北野遺跡調査一覧表

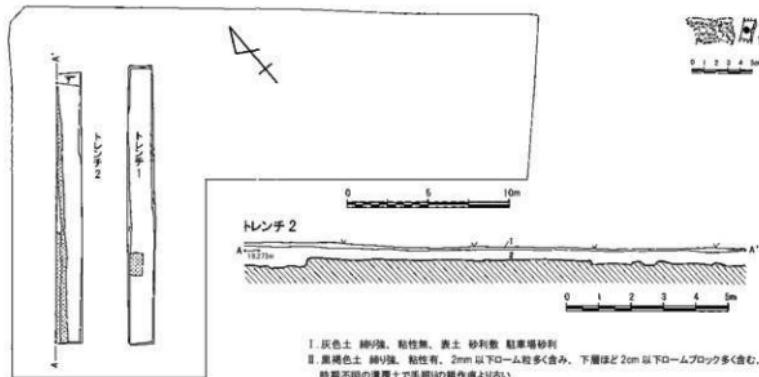
地点	所在地	調査期間(月)は試掘調査	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1	北野2-2110-14-1部、2112-1	(2006.4.7)	408(44)	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告
2	北野1-3119-11	(2006.8.4)	131	個人住宅	遺構遺物なし	18年度、p.3
3	北野1-3061-4	(2006.4.28)	148	個人住宅	保証削除、遺構遺物なし	未報告
4	北野2-8-3	(2006.8.24)	58	個人住宅	遺構遺物なし	18年度
52-1	大野2-2079-1	(1992.6.19~22)	617	駐車場	溝2、縄文時代中期土器片、土陶片	未報告
52-2	北野2-1809-1	(1992.8.6)	138	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
99-1	北野2-1787-5	(1999.7.2)	1574	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	未報告
99-2	北野2-1787-1	(1999.8.9~12)	179.1	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	未報告
02	北野1-3058-1、3114-1の一部	(2002.11.28~29)	100	公園歩道	遺構遺物なし	未報告
03-1	北野1-3058-1、3114-1の一部	(2003.1.1~11)	1,484	公園	遺構遺物なし	未報告
03-2	大野2-2081-6	(2003.8.4~11)	350	空き地	土坑1、縄文土器片	未報告
04	北野2-1827-1~3	(2004.4.16~19)	435	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
05	北野1-3129-3~20	(2005.12.2)	101	個人住宅	遺構遺物なし	17年度
16	大野1-2070-1、2071-1	(2008.4.8~10)	296(1,888)	宅地造成	ビット3、中朝期土器・石器	未報告
17	大野1-2079-1~6	(2009.10.13~17)	1225(412)	共同住宅	土坑2、阿玉台式土器	未報告
18	北野2-1828-2~12、1829-1~2	(2009.3.9~18)	178(50.7)	分譲住宅	縄文住居跡(土器)、奈良平安住居跡(土器)、土坑3、ビット8	未報告
19	北野2-1821-1~2、1820-4	(2010.12.1~2)	476.3	共同住宅	ビット2、遺物なし	未報告
20	北野2-1835-11	(2011.8.11)	613(4)	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
21	北野1-3117-33118-1	(2011.12.8~20)	830	分譲住宅	縄文1、縄文土器片、焰燃	未報告
22	北野2-1788-8~20	(2012.6.8~8)	48(20.1)	分譲住宅	遺構なし、遺物なし	未報告
23	北野1-3111-4(1~4~9)	(2012.8.28)	1,40.8	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
24	北野1-3063-1	(2012.9.13~14)	335	分譲住宅	土坑1、掘り土溝1、縄文土器片	未報告
25	北野2-1833-3(2~6~6)	(2012.12.10)	142.7	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告
26	北野2-1795-3	(2012.12.14)	117	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告
27	北野1-3119-11	(2014.5.7)	481	共同住宅	遺構遺物なし	未報告
28	北野2-2110-9	(2014.5.27~28)	100.6	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告
28	北野2-2110-8	(2014.5.27)5.28	101.4	個人住宅	縄文時代中期土器1、土器片	未報告
29	北野2-1830-8	(2014.10.14~15)	83.7	分譲住宅	土坑1、遺物なし	未報告
30	北野2-2067-8	(2014.10.30~11.5)	75.9	分譲住宅	縄1、遺物なし	未報告
31	北野2-2130-4~9	(2015.8.18)	179	分譲住宅	遺構なし、縄文土器片	未報告
32	北野2-1841-7~8	(2015.8.27)	209	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告
33	北野2-1801-3~4~42~43	(2015.12.1~8/12.15~21)	627.69	分譲住宅	鹿石上8件、縄文土器片	未報告
34	大野2-2073-1	(2015.12.7~8)	276.13	共同住宅	ビット1、遺物なし	未報告
35	北野2-2116-4	(2015.12.8)	53	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
36	大野1-2058-10~11の一部	(2016.2.16)	212	共同住宅	遺構遺物なし	未報告
37	北野1-3127-23~25	(2016.3.25)	70.25	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
38	北野2-1807-6~7~8、1808-3~5	(2016.7.29)	106.9	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	未報告
39	北野1-3129-27~28	(2016.12.5)	119	建物	遺構遺物なし	未報告
40	北野2-5~27	(2017.1.31)	65	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
41	北野2-1794-2~8	(2017.2.20)	157.49	専用住宅	遺構遺物なし	未報告

※理：上福岡市教育委員会埋蔵文化財の調査報告書、上遺調：上福岡市遺跡調査会報告書、教援：上福岡市・ふじみ野市教育委員会、市：ふじみ野市市内遺跡群報告書

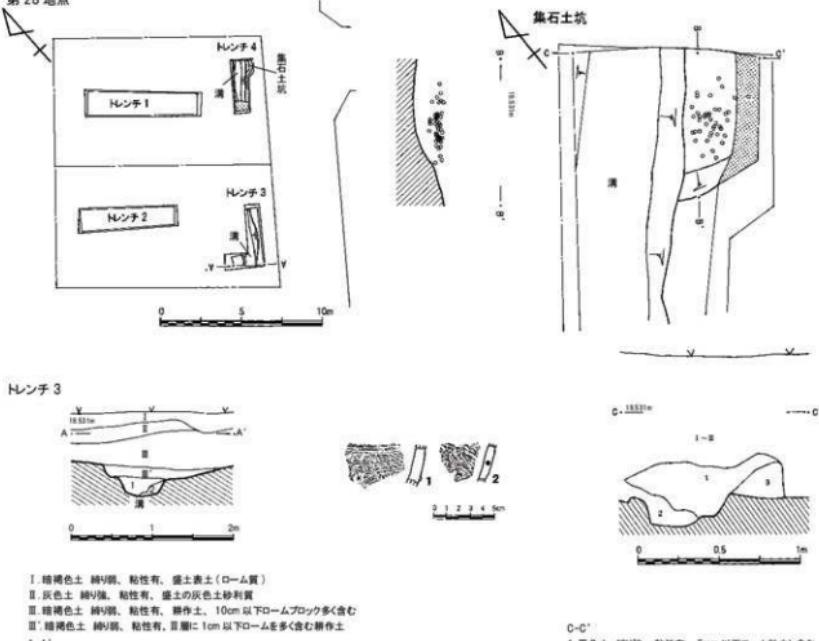
第8表 北野遺跡第28地点集石土坑・出土確認表 (単位 cm・g)

No.	平面面積	確認面積	気候	深さ	堆積数	総重量	平均重量	確認数	完形数	破損数	未地底数	トール・復元前数	トール・復元後数	備考
1	不明	(89) × 46 (75) × 32	19.2	78	2,301.82	29.51	22,071.79%	56(28.21%)	54(69.23%)	24(30.77%)	65(83.33%)	13(16.67%)	13(16.67%)	

第27地点



第28地点



第4図 北野遺跡第27・28地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150・1/60)、第28地点集石土坑・遺物出土状況(1/30)、出土遺物(1/4)

いては第8表を参照。

【遺物】(第4図1・2) 1は半截竹管による集合沈線、貼付文に半截竹管先端による刺突を施す、諸葛c式。2は胎土に微細な金雲母を含む。器面が荒れているのではっきりしないが櫛糸文を施文か。縄文時代。

IV 北野遺跡第29地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2014年10月6日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。

申請地は、遺跡範囲の北部の崖面に近い台地上に位置する。西側の隣接地第18地点では縄文時代中期と奈良平安時代の住居跡等が確認されているため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年10月14・15日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約1~1.5mのトレンチ2本を設定し、重機による表土除去後人手による調査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約60cmであった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻しを行った。旧石器時代の確認調査は行っていない。土坑は平面形態は長方形状を呈するが全容は不明である。検出部の規模は確認面径(70)×61cm、底径(57)×52cm、深さ21.8cmである。遺物が出土しておらず、遺構ではない可能性もある。

V 北野遺跡第30地点

(1) 調査の概要

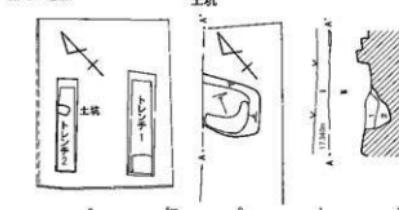
調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2014年10月16日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。

申請地は、遺跡範囲の北東部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2014年10月30日~11月5日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約1.3~1.4mのトレンチ2本を設定し、重機による表土除去後人手による調査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約30~40cmであった。トレンチ2で近世以降の溝を確認し、一部を検出した。溝の規模は上幅45~65cm、下幅12~20cm、深さ40cmである。遺物は出土していない。

写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻しを行った。

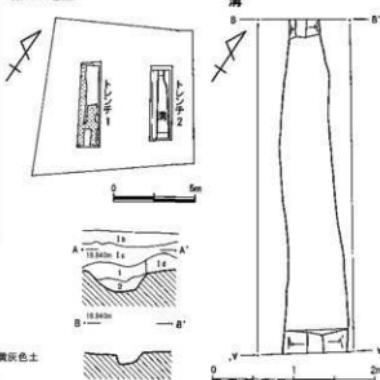
第29地点



北野29

- 1 黒褐色土 細引強、粘性有、表土、2cm~10cm 大理、ガラス含む表土
- 2 黒褐色土 細引強、粘性有、胎土、1cm以下ロームブロック多く含む
- 3 黒色土 細引強、粘性有、1cm以下シラク状暗褐色土層少しあむ
- 4 棕褐色土 細引強、粘性有、ロームが主体で、1cm以下黒褐色土ブロック少し含む
- 5 黑褐色土 細引強、粘性有、ロームが主体で、1cm以下黒褐色土ブロック少し含む
- 6 黑褐色土 細引強、粘性有、表土の裏側は地盤
- 7 黑褐色土 細引強、粘性有、2mm以下ローム粒や砂多く、3mm以下鐵土少し含む
- 8 黑褐色土 細引強、粘性有、10cm以下ロームブロックや多く含む、上部は色調明るめの暗緑灰土
- 9 黑褐色土 細引強、粘性有、5mm未満ローム粒少し含む
- 10 黑褐色土 細引強、粘性有、上層より黒色味が有る、5~10mm ソフト質ロームブロック少し含む

第30地点



第5図 北野遺跡第29・30地点遺構配置図(1/300)、第29地点土坑(1/60)、第30地点溝(1/60)

第3章 川崎遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

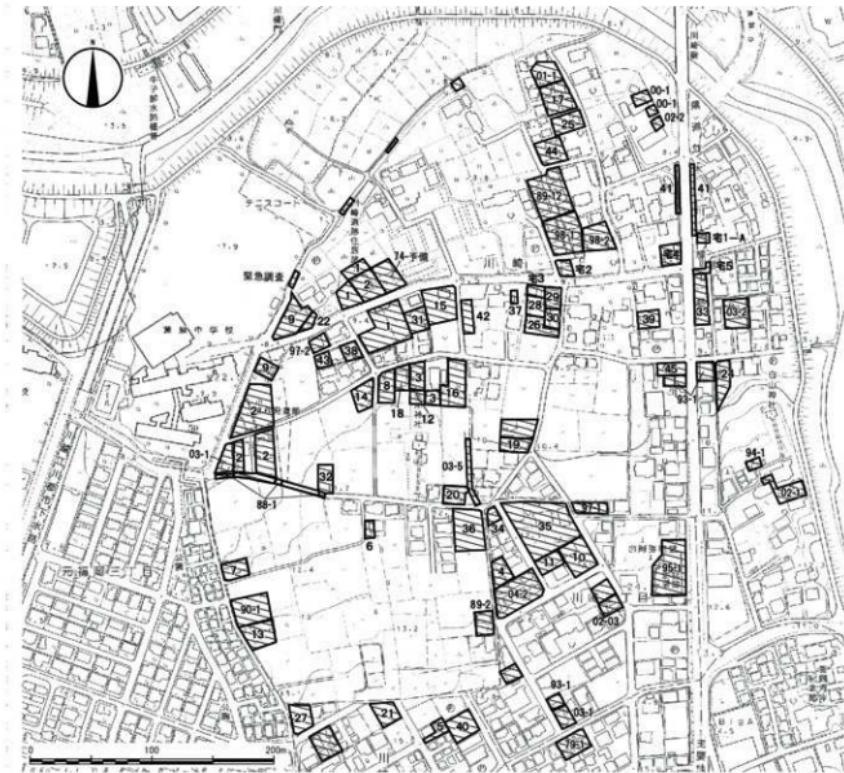
川崎遺跡は、武藏野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武藏野段丘面の、いわゆる川崎台に立地している。台地の北側を東流してきた藤間江川は舌状台地の西側で新河岸川に合流し、かつては台地の先端より北東方向へ大きく蛇行していた新河岸川は、現在は台地東縁をなめるように流れる。

台地の幅は400～500m、台地の基部から先端へ1kmにわたり緩やかに傾斜しており、標高は最南部で18m、最北部では8mを測る。遺跡の範囲は南北600m、東西500m以上ある。虫食い状に宅地開発されるが、畠も良く残っている。

周辺の遺跡は、舌状台地の西側基部の急斜面上部に

川崎横穴墓群が隣接し、東側に縄文時代、古墳、奈良・平安時代のハケ遺跡がある。

1917(大正6)年頃、台地の先端部で貝層が確認され1928(昭和3)年の調査では川崎貝塚として報告された。1967年以来住宅地開発等に伴う緊急調査が増加し、1980年以来2017年3月末現在46ヶ所で調査を行っている。主たる時代と遺構は、縄文時代早期の炉穴、早期から前期及び後期の住居跡、古墳時代住居跡、飛鳥時代住居跡、奈良時代住居跡、平安時代住居跡、掘立柱建物跡、中世以降の溝跡、地下式坑、縄文時代と中世以降の貝塚等である。またローム層中からではないが、旧石器時代の遺物も出土している。



第6図 川崎遺跡の地形と調査区(1/4,000)

第9表 川崎遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 (は試験調査)	面積(m ²)	調査期間	確認された遺構と遺物	所収報告書
予備発掘調査	川崎160	(1974.3.25~4.4)	84	事前調査	伊63、土坑2、ビット窓、圓文土器、石器	上遺書
1次	川崎162~170	1974.7.20~9.19	1,800	事前調査	日出跡11(鐵文時代前期)、古墳時代前期1・國分7)、溝3、船2、土坑5、地下式窓6、東石1	川崎遺跡 第1次調査報告
緊急発掘調査	大字川崎字宮後168-3	1975.3.30~5.10	198	個人住宅	溝3、圓文土器、石器、平安土師器・須恵器、灰陶器、布目瓦・瓦器	上遺書
宅地51次(A地)(C)	大字川崎字宅地5122	1975.6.8~29	50	個人住宅	鐵文時代早期住跡9、鐵文土器、石器、鐵	上遺書
2次	川崎137~174	1975.9.4~12.5	3,055	事前調査	鐵文時代住跡9、古墳時代住跡6、奈良平安時代住跡10、中世遺物	川崎遺跡 第2次調査報告
3次	川崎149-6	1977.11.1~12.3	300	住宅建設	鐵文時代住跡2(7・8)、奈良平安時代住跡6(1・2・4~6・9)、埴生	川崎遺跡 第3次・長浜道路
宅地52次(B地)(C)	川崎198	1978.5.15~25	170	宅地造成	土坑3、ビット	理(1)
宅地53次(c地)(C)	川崎230	1978.5.23~31	130	宅地造成	日2(2)、地下1(1)、溝1	理(1)
4次	川崎2-5-2	1979.4.19~5.11	304	宅地造成	鐵文前期時代住跡1、溝1、馬頭式土器、貝類	理(2)(N)
5次	川崎1-1-4	1979.9.26~10.10	152	宅地造成	調査遺構	理(3)
79年度試(調査)(消去)	川崎4-3-11	(1979.11.12~19)	260	宅地造成	溝1	理(4)
6次	川崎102-5	1979.12.3~8	30	ブリハブ家屋	鐵文時代前期住跡2、平安時代住跡2、圓文土器片	理(5)
7次	川崎124-3	1981.11.27~30	316	個人住宅	遺構なし、平安土器片	理(6)
8次	大字川崎字宮後149-1	1984.1.17~26	400	住宅建設	鐵2	理(7)
宅地54次	川崎宅地5219	1984.9.25~10.10	301	住宅建設	鐵文時代住跡1、平安時代住跡1	理(8)
9次	川崎字宮後172-1・2	1986.9.11~20	495	個人住宅	溝2、圓文土器、鉢形、平安時代土器散布	理(9)
10次	川崎22-1	1987.11.24~30	603	個人住宅	溝1	理(10)
11次	川崎2-6-2	1988.5.10~17	289	住宅建設	遺構遺物なし	理(11)
98試	市道401号線	(1988.9.19~21)	60	下水道施設	日出跡1	理(12)
99試(1)	川崎字宮後196-1	(1988.4.10~18)	1,045	住宅建設	遺構遺物なし	理(13)
99試(2)	川崎字宮後98-2	(1988.10.3~11)	264	住宅建設	遺構遺物なし	理(14)
12次	川崎字宮後149-4・5	1990.4.20~27	311	住宅建設	溝2	理(15)
13次	大字川崎字宮後122	1990.5.1~17	480	住宅建設	奈良時代住跡跡	理(16)
96試(1)	大字川崎字宮後122	(1990.5.18~23)	530	廻避確認	遺構遺物なし	理(17)
14次	大字川崎字宮後145	1990.10.1~31	499	住宅建設	鐵文時代前期住跡1、回塙、平安時代住跡1	理(18)
15次	川崎字宮後160-1	1991.10.23~11.20	499	個人住宅	平安時代住跡7、土坑1	理(19)
95試(1)	大字川崎字山49-5	(1992.2.18~19)	168	廻避併用住宅	遺構遺物なし	理(20)
95試(1)	川崎2-2-10・11	(1992.8.24)	131	個人住宅	遺構遺物なし	理(21)
95試(2)	川崎1-1-1の一部	(1993.9.10~13)	422	個人住宅	遺構遺物なし	理(22)
94試(1)	川崎字下258番1号	(1994.11.17~24)	230	樹根埋没地盤	遺構遺物なし	理(23)
95試(1)	川崎2-2-2・3	(1995.10.13~16)	1,126	雨蓋	遺構遺物なし	理(24)
16次	川崎字宮後150-2・3	1995.12.11~1996.3.8	826	軒先埋没及び谷筋	鐵文時代前期(馬頭)大型住跡1、回塙住跡2・土坑2、平安時代住跡4、廻避併用住宅6、中世物6件(鉢2)	7年歴史
17次	川崎字宅地204-1部	1996.7.15~23	779	個人住宅	平安時代住跡1	理(25)
18次	川崎字宮後148-3	1996.11.18~25	198	個人住宅	平安時代住跡1	理(26)
97試(1)	川崎字山621	(1997.4.14)	367	宅地造成	溝1(時期不明)	理(27)
97試(2)	川崎字宮後165-6	(1997.10.20)	204	個人住宅	遺構遺物なし	理(28)
97試(3)	川崎字宅地199-1・2・5	(1998.2.12~16)	786	個人住宅	遺構遺物なし	9年歴史
98試(1)	川崎字宅地197-1	(1998.10.27~11.6)	966	宅地造成	鐵文時代前期土器1個	理(29)
市道402号線2次	川崎字宮後官宿場内	2000.2.21~25	495	道路	鐵文時代前期住跡跡	11年歴史
00試(1)	川崎大字宅地209-1部	(2000.6.19~22)	123	個人住宅	毘鄰の一帯	理(30)
廻避確認調査	川崎字宅地209	(2001.6.12~25)	100	車庫	溝1	理(31)
19次	川崎字宮後157の一部	2001.9.18~10.4	289	個人住宅	平安時代住跡住跡1	理(32)
01試(1)	川崎字宅地204-1	(2001.10.29~30)	825	宅地造成	遺構遺物なし	理(33)
02試(1)	川崎249-1の一部	(2002.5.13)	341	倉庫	遺構遺物なし	理(34)
02試(2)	川崎210-1, 2の一部	(2002.10.28~29)	551	共同住宅	【出土保存】	理(35)
02試(3)	川崎2-4-16	(2002.12.24)	224	個人住宅	遺構遺物なし	14年歴史
02試(4)	川崎2-2-12	(2003.3.13)	165	個人住宅	遺構遺物なし	14年歴史
02試(5)	川崎字宮後155先	(2003.3.26)	164	市道401号線	遺構遺物なし	14年歴史
03試(1)	川崎137-1の一部	(2003.8.6~7)	257	個人住宅	遺構遺物なし	理(36)

地点	所在地	調査期間 (日付は調査日)	面積(㎡)	調査対象	確認された遺構と遺物	所轄報告書
030(C2)	川崎市宅地路226-14	(2003.12.28~19)	381	個人住宅	遺構遺物なし	埋(26)
宅地区画区5次	川崎市宅地路222-3先	2004.2.16~18	88		古墳時代初期鉢形六角壺1【調査実施】	15年教委
040(E1)	川崎市医師会157-1の一帯	(2004.6.14~15)	421	個人住宅	平安時代住居跡のカマドの一部	埋(27)
040(E2)	川崎市5-1	(2004.11.1~4)	881	宅地造成	遺構遺物なし	埋(27)
200次	川崎市宇賀町153-5	(2005.11.22~27) 2005.12.28~12.2	257	個人住宅	古墳時代住居跡1	市内1
21	川崎1-6-10	(2006.4.11) 2006.4.14~20	298	個人住宅	食糞時代住居跡1、溝	市内3
22	川崎171-1, 174-10	(2007.4.16~23)	104	消防分派倉庫	伊74、地下式坑2、穴 sond.、土坑2	市内4
24	川崎市宇賀町25-3	(2007.10.4)	319	共同住宅	遺構遺物なし	市内4
25	川崎市宇賀町203-1の一帯 203-3/7-1	(2008.4.14) 2008.4.15~17	1,033	個人住宅	奈良時代住居跡建物跡1、溝、近代以降の地下室1	市内6
26	川崎市宇賀町230-5	(2008.4.21) 2008.4.22~5.17	228	個人住宅	奈良平安時代住居跡4、土坑、ビット、近代以降の井戸1	市内6
27	川崎1-7-1	(2008.5.15~21)	350	分譲住宅	時期不明の溝、土坑1	市内6
28	川崎市宇賀町237-3	(2008.7.4~9)	434	個人住宅	奈良平安時代住居跡2、土坑、ビット	市内6
29	川崎市宇賀町230-1	(2008.7.9~11) 2008.7.14~8.23	203	個人住宅	奈良平安時代住居跡2、溝3	市内6
30	川崎市宇賀町230-6	(2008.7.17) 2008.7.18~9.5	200	個人住宅	奈良平安時代住居跡4、井戸3、土坑、溝5	市内6
31	川崎市宇賀町161-5の一帯 161-6	(2009.10.28) 2009.10.28~11.27	304	個人住宅	縄文時代中期~後期住居跡2、奈良平安時代住居跡2、ビット12	市内8
32	川崎市宇賀町140の一帯	(2011.2.24~25) 2011.3.2~25	396	個人住宅	奈良平安時代住居跡3、土坑2、建物裏手平面査	市内10
34	川崎2-5-4	(2011.7.25~26)	118	分譲住宅	遺構遺物なし	市内14
35	川崎2-6-4~7~9	(2011.9.27~11.24)	1,924	分譲住宅	縄文時代乳頭(黒尻)住居跡1、奈良平安時代住居跡1他	市内14
36	川崎市医師会100-1	(2011.12.15~26) 2012.1.10~2012.1.17	1,096	公園整備	奈良平安時代住居跡6箇	市内14
37	川崎市宇賀町232-1	(2012.9.3)	1,298	個人住宅	遺構なし	市内15
38	川崎市宇賀町165-3	(2013.2.25) 2013.2.26~27	176	個人住宅	縄文地土器2、中世は鐵ビット5	市内15
39	川崎市宇賀町227-1	(2013.4.4~5)	1,121	個人住宅	遺構なし、縄文土器、土師器、須磨器、和歌	市内15
40	川崎1-1-7	(2013.10.11~17)	447	共同住宅	遺構なし、和歌	市内18
41	川崎市宇賀町10-40~一帯	(2014.9.30)	120	個人住宅	遺構遺物なし	市内20
42	川崎市宇賀町233-3	(2015.6.26~7.2)	200	川崎市公所	平安時代住居跡1、圓窓、土師器	未報告
43	川崎市宇賀町165-5~8~9	(2015.6.26)	175	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
44	川崎市宇賀町202-1~8 016.1.5~20	(2015.11.24~12.10)	274	分譲住宅	縄文時代住居跡2、奈良平安時代住居跡1、井戸1、地下式坑1、土坑3、ビット2、圓窓、土師器、石器、石製品、土師器、須磨器	市内19
45	川崎市宇賀町8-4, 7-7~8	(2017.2.24)	255	個人住宅	溝(近傍に溝か)、埴燒、石器(火葬器あり)	未報告
46	川崎市宇賀町101-5, 103-8	(2017.3.13)	199	個人住宅	性格不明遺跡1、土師器、須磨器	未報告

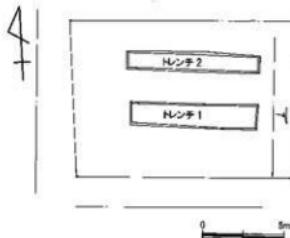
※理: 上福岡市教育委員会埋蔵文化財の調査報告書、上遺調: 上福岡市遺跡調査会報告書、教要: 上福岡市教育委員会報告書、市内: ふじみ野市市内遺跡群報告書

II 川崎遺跡第41地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年8月25日付けて「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の東部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年9月8日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約1~1.5mのトレーンチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは10~20cmである。遺構、遺物はなし。旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。



第7図 川崎遺跡第41地点調査区域図(1/300)

第4章 ハケ遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

ハケ遺跡は、武藏野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武藏野段丘面のいわゆる川崎台の東側付け根に立地している。遺跡の東側を新河岸川が台地東縁をなめるように流れ、東方は新河岸川に臨む急峻な崖が形成されている。遺跡の北側は落差 2 m 程度のゆるい斜面を形成し、小支谷が入る。標高は 14 ~ 16 m で、遺跡の範囲は南北 360 m、東西 160 m 以上ある。宅地開発される遺跡中央に畠が残る。

周辺の遺跡は、舌状台地の北側に旧石器、縄文、古墳～奈良・平安時代、中近世の川崎遺跡が隣接し、台地続きの南東側に縄文時代前期、中期、晚期、古墳時代の著名な上福岡貝塚、権現山遺跡がある。

1976 年以降、宅地開発等に伴う緊急調査が増加し、2017 年 3 月末現在 22ヶ所で調査が行われている。主たる時代と遺構は縄文時代前期から後期の住居跡、古墳時代から奈良・平安時代の住居跡・掘立柱建物跡、近世鍛冶遺構（旧福田屋跡）と、2014 年に第 16 地点の発掘調査で、古墳の周溝から 6 世紀の人物埴輪と円筒埴輪多数が出土し、2015 年の第 19 地点でも新たに 3 基の円埴輪を検出した。本遺跡は便宜上東西に

走る道路によって南側からハケ遺跡 A、ハケ遺跡 B、ハケ遺跡 C と呼称していたが、現在はハケ遺跡に統一している。

II ハケ遺跡第 15 地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原作者より 2014 年 3 月 10 日付で「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡中央部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014 年 4 月 8・9 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約 1 ~ 1.2 m のトレンチ 3 本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。地表面から地山ローム層までの深さは 20 ~ 30 cm である。調査区北西隅で楕円形のプランを確認したため検出を行った。確認面の規模は東西 (480) × 南北 (242) cm、底径 (360) × (190) cm、深さ 27.7 cm である。土層の観察から古代以降とみられる。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。



い。

(2) 遺構と遺物

土坑から出土した遺物1点を掲載する。(第10図1)。胎土に繊維を含み、コンバス文に組紐施文で開山式。

Ⅲ ハケ遺跡第17地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2014年9月9日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡南端に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年9月26日～30日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約1.5mのトレチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。地表面から地山ローム層までの深さは30～40cmである。

近世以降の溝2本と近現代以降の陶磁器やガラス製品を廃棄したゴミ穴1基を確認し、一部を検出した。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

第10表 ハケ遺跡調査一覧表

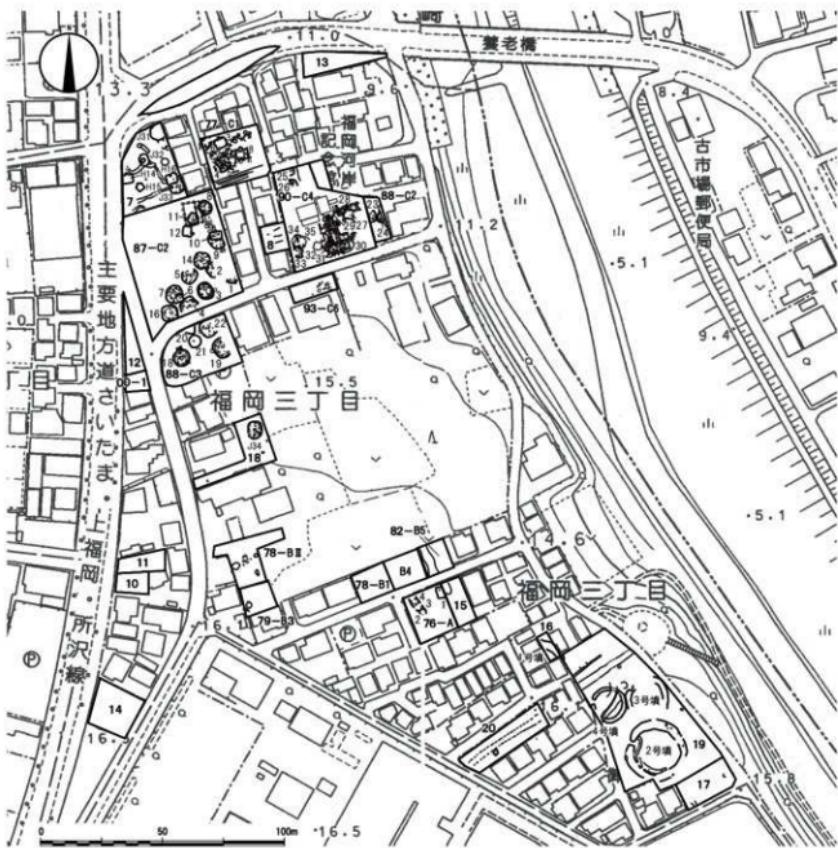
地點	所在地	南北面積 (m ²)	面積(m ²)	調査回数	確認された遺構と遺物	査定報告者
A-1次	大字中福岡字通見1228～2021	1976.9.11～16	300	個人住宅	古墳群跡1、聖火道遺構3、縄文土器	上田町生遺跡調査報告書
C-1次	大字中福岡字通見1480	1977.8.2～27	1,794	宅地造成	縄文土器跡5、平安住往跡2、聖火道遺構、土坑、砂時	ハケ遺跡調査会 ハケ遺跡 C地塊
B-1次	中福岡1228-40	1978.8.28～9.10	165	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	埋蔵文化財の調査(1)
B-2次	中福岡1181-2	1978.9.11～25	360	宝篋建御	土坑4、伊弉諾1、土器	埋蔵文化財の調査(1)
B-3次	中福岡1228-37	1979.7.20～31	166		土坑3、縄文土器	埋蔵文化財の調査(1)
B-5次	大字中福岡字通見1228-46	1982.5.10～17	165		土器1、縄文土器	埋蔵文化財の調査(1)
C-2次	福岡3-2008-1+2	1987.4.16～5.29	1,000	吉田村田代改良	縄文土器片11、平安住往跡4、竪穴1	埋蔵文化財の調査(3)
C-3次	福岡2-2-1	1988.5.15～20	627	駐車場	縄文土器片10、平安住往跡2	埋蔵文化財の調査(1)
C-3次	福岡3-4-2	1988.10.24～28	60	埋蔵改修工事	縄文土器片10	埋蔵文化財の調査(1)
C-4次	田畠町筋地内	1990.6.20～9.6 83.1月未-縄文調査予定	500		古墳群跡10、縄文土器跡物、便り1、火炎2、物置跡、點火器引火跡(1件)、江戸初期～中期瓦片12、溝1、平安住往跡2、縄文土器片2、縄文土器、斬削住往跡3	市役所施設整備 市役所施設料
C-6次	福岡3-1189、2065-2	1993.5.6～18	142	個人住宅	縄文土器片6	埋蔵文化財の調査(1)
C-4次	福岡3-2009-1の一部	1994.6.10～1.31	54	河原町公館管理棟 福造施設	河原町公館管理棟、福造施設	埋蔵文化財の調査(1)
C-3次	福岡3-1884-8	2000.1.26	100	個人住宅	遺構跡なし	埋蔵文化財の調査(2)
C-7次	福岡3-3	(2006.7.10～22)	666	宅地造成	縄文・平安住往跡出	市内遺跡群3
C16.8	福岡3-2009-9	(2009.3.17)	99	個人住宅	住民宿泊	市内遺跡群6
C1K.9	福岡3-1257-7、1259-1	(2010.2.2～4)	120	個人住宅	土坑1、縄文土器1	市内遺跡群8
10.	福岡3-1363-14	(2011.4.22)	122	個人住宅	昭和初期窓1	市内遺跡群14
11.	福岡3-1363-11	(2011.4.21～22)	158	分譲住宅	縄文時代外埋蔵土1、土器	市内遺跡群14
12.	福岡3-1472-1	(2012.9.24)	122	個人住宅	ビット1、土器	市内遺跡群15
13.	福岡3-1484-1	(2013.10.2～3)	183	個人住宅	遺構跡なし	市内遺跡群16
14.	福岡3-1363-15	(2013.11.22)	144	個人住宅	遺構跡なし	市内遺跡群18
15.	福岡3-1228-19	(2014.4.8～9)	184	分譲住宅	遺構跡なし	市内遺跡群20
16.	福岡3-1254-7、14+17	(2014.8.11～9.29.3～9	68	分譲住宅	古墳1基、人物・円筒埴輪等、縄文土器	未報告
17.	福岡3-1219-1+2	(2014.9.26～30)	99	個人住宅	近代の柱1基、近世～近代陶瓶類、ガラス瓶類	市内遺跡群20
18.	福岡3-1182、2066-5	(2014.12.4～10) 2015.1.6～16	511	分譲住宅	縄文時代中期住往跡1、伊4、土坑2、溝2、縄文土器	市内遺跡群16
19.	福岡3-1222-1、1223～1225、 1255	(2015.3.17～5/11/10/13) 6/2～8/10	2,297	宅地造成	古墳3、溝2、縄文土器、土器類、埴輪	未報告
20.	福岡3-1252-1	(2015.10.4～15) 2015.10.29～30	375	分譲住宅	古代の陶器1件、土坑1、土器類、火炎	未報告
21.	福岡3-1193-4+15、2069-10	(2016.1.5.3)	101	個人住宅	遺構跡なし	未報告
22.	福岡3-2061-1の一部	(2016.12.26～2017.1.19) 2017.1.25～28	249	けけ自治会集合施設	古代住往跡1(H18)、土坑13、ビット13、縄文土器、土器類	未報告

IV ハケ遺跡第16・18・19地点

ハケ遺跡第16・18・19地点の調査は、平成26(2014)年度に行なった。ハケ遺跡第18地点についてはふじみ野市埋蔵文化財調査報告第17集『市内遺跡群16』(2016.3)すでに試掘調査の報告と本調査の報告を行っているため、本書では割愛した。

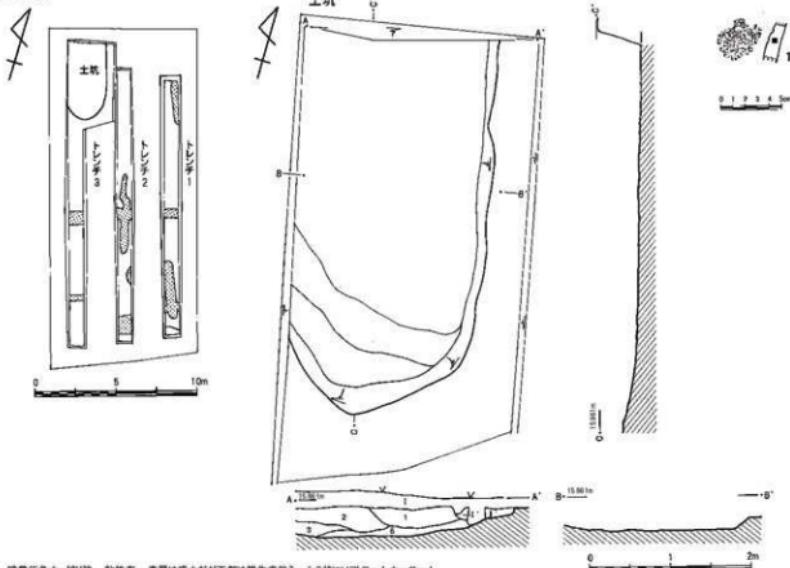
また第16・19地点については個人住宅建設と民間

の宅地造成に伴う本調査を実施した。特に両地点では6世紀代の古墳4基をはじめとする多数の遺構と人物埴輪等の遺物が出土した。本報告にあたっては両地点の関連性が強いため、合わせて報告する事が遺跡の内容をより正確にまた詳しく報告できるため、改めて今年度に報告書の刊行を予定しており本書では割愛した。



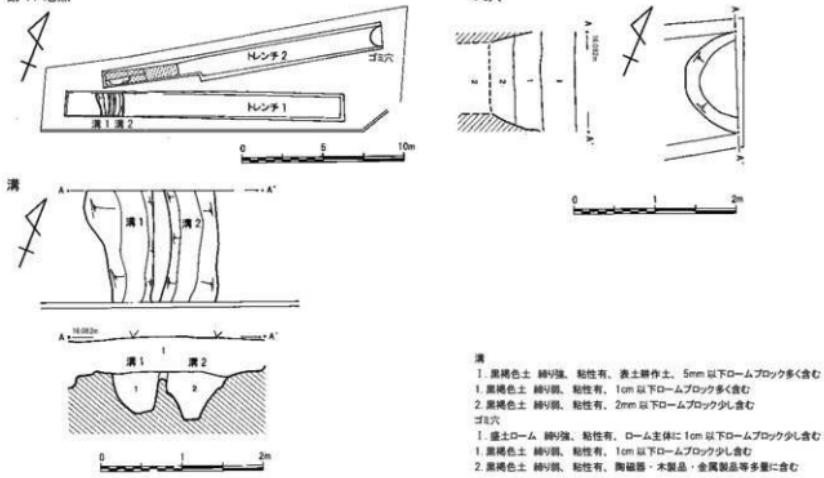
第9図 ハケ遺跡遺構分布図(1/2,000)

第15地点



1. 粘黄灰色土・紳士強、粘性有。表面は盛土だが下部は耕作痕伴う。シミ状にソフトローム土・ローム粒・黒褐色土・灰色土少し含む
 2. 黑褐色土・紳士強、粘性有。シミ状に灰色土を多く含む。耕作土
 3. 黑褐色土・紳士強、粘性有。色調2層より明るく、黄灰色味が有る。3mm以下ローム粒多く含む
 4. 黄褐色土・紳士強、粘性有。黒褐色土と粘黄灰色土を主体にシミ状のロームブロックが多く、5mm以下ローム粒少し含む

第17地点

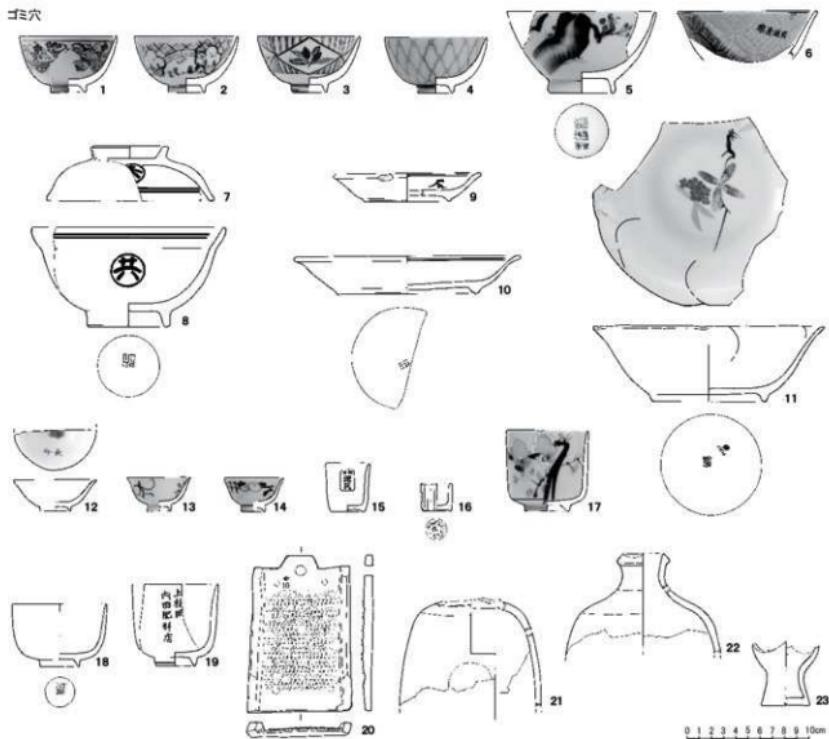


第10図 ハケ遺跡第15・17地点遺構配置図(1/300)、第15地点土坑(1/60)、出土遺物(1/4)、第17地点溝・ゴミ穴(1/60)

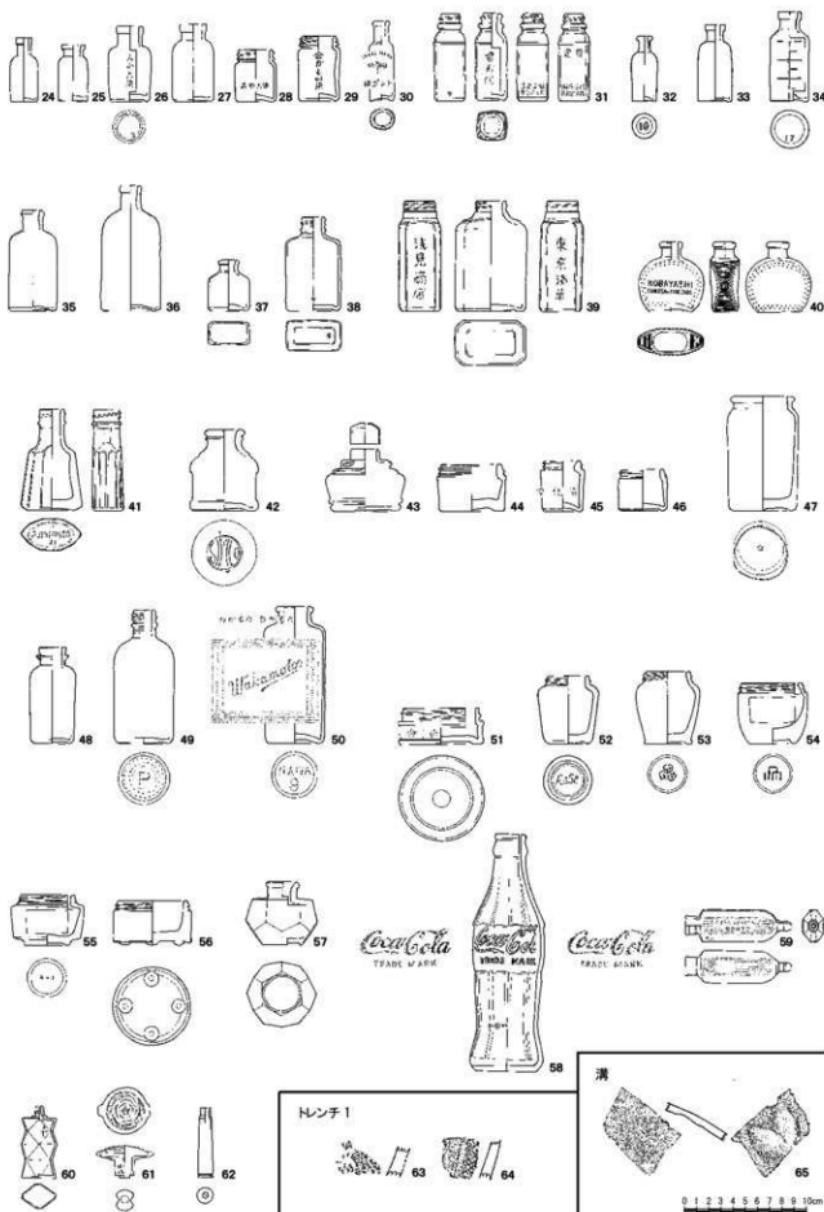
第11表 ハケ遺跡第17地点出土遺物観察表(単位cm)

現 地	出土遺構	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	高さ・厚さ	特徴	文様・その他の特徴	推定地	推定期
1	ゴミ穴	縦掘り丸筒	8.0	3.0	4.6	縦掘成形 / ゴム版貼付け / 瓶		廻り+・美濃	1920年代~
2	ゴミ穴	縦掘り丸筒	8.5	3.0	4.7	縦掘成形 / ゴム版貼付け / 瓶	軋掛け舟	廻り+・美濃	1920年代~
3	ゴミ穴	縦掘り丸筒	8.5	3.1	4.7	縦掘成形 / ゴム版貼付け / 瓶	変形内底など	肥前	1920年代~
4	ゴミ穴	縦掘り丸筒	8.4	3.0	4.6	縦掘成形 / ゴム版貼付け / 瓶		廻り+・美濃	1920年代~
5	ゴミ穴	縦掘り / 瓶	12.2	5.1	6.7	縦掘成形 / 外面に3列の溝文 / 斜面・外曲クロム青磁 / 極細文 / 高台内純綱番号「廻八村 丸印」(廻 355)		廻り+・美濃	1930~1940年代
6	ゴミ穴	縦掘り / 瓶	11.4	—	—	縦掘成形 / 当時焼付文字・鉄錆・灰斑掛け分け / 外面にゴム印「御酒酒呑」		廻り+・美濃	20世紀前半
7	ゴミ穴	縦掘り / 瓶	13.8	6.4	4.5	縦掘成形 / 鉄錆クロム(縁)削除・ゴム印「廻」印中には「丸」		廻り+・美濃	1930~1940年代
8	ゴミ穴	縦掘り / 瓶	15.9	6.8	8.2	縦掘成形 / 鉄錆クロム(縁)削除・ゴム印 / 高台内に純綱番号「廻 1065」、印中には「丸」		廻り+・美濃	1930~1940年代
9	ゴミ穴	縦掘り / 瓶	12.1	7.0	2.3	縦掘成形 / 鉄錆クロム(縁)削除・ゴム印「M」		廻り+・美濃	1930~1940年代
10	ゴミ穴	縦掘り / 瓶	18.7	11.7	3.2	縦掘成形 / 鉄錆クロム(縁)削除・ゴム印 / 高台内に純綱番号「廻 122」		廻り+・美濃	1930~1940年代
11	ゴミ穴	縦掘り / 花札棒	19.0	9.5	6.2	縦掘・型打ち形成 / 上部付け / 瓶 / 高台内に純綱番号印「廻 1124」、ゴム印「○ 2724a」		廻り+・美濃	1930~1940年代
12	ゴミ穴	縦掘り / 小杯	6.8	2.4	2.6	縦掘成形 / 縫込みに赤土の上輪付けで天井・「自命」		廻り+・美濃	20世紀前半
13	ゴミ穴	縦掘り / 小杯	5.2	2.0	2.8	縦掘成形 / 縫下輪船 / 「ひうたん」瓶		廻り+・美濃	20世紀前半
14	ゴミ穴	縦掘り / 小杯	4.9	2.0	2.8	縦掘成形 / コバルト染付 / 草木文		廻り+・美濃	20世紀前半
15	ゴミ穴	縦掘り / 小杯	3.7	2.7	3.0	縦掘成形 / ゴム印「乳酒 酒式」		廻り+・美濃	20世紀前半
16	ゴミ穴	縦掘り / 瓶の片断	2.6	2.5	2.3	型引き成形 / 内外面に透明釉 / 底面にすらすら。純綱番号「廻 180」(廻東京スラング) / グラス社		廻り+・美濃	1930~1940年代
17	ゴミ穴	陶器 / 漢款み	6.8	3.7	6.7	縦掘成形 / 外面クロム青磁 / 斜面下部。イッヂで削被り、ゴム印「福岡村 土屋米麿店」	肥前?	20世紀前半	
18	ゴミ穴	陶器 / 漢款み	7.8	3.1	5.2	縦掘成形 / 内外面クロム青磁 / 貨幣に装飾 / 高台内純綱番号「廻 355」		廻り+・美濃	1930~1940年代
19	ゴミ穴	陶器 / 漢款み	7.2	3.2	6.7	縦掘成形 / 鉄錆クロム染付 / 上部付け「上福岡 内田肥四郎店」		廻り+・美濃	20世紀前半
20	ゴミ穴	陶器 / おろし器	12.9	8.2	0.7	折りり / 表面に透明釉。純綱番号「廻 10」印刷 / 表表面に布目跡		廻り+・美濃	1930~1940年代
21	ゴミ穴	陶器 / へこかん連続	—	(11.8)	(8.7)	縦掘成形 / 跛胎		廻り+・美濃	1830~1860年代
22	ゴミ穴	陶器 / 連続	4.3	(12.7)	(8.2)	縦掘成形 / 跛胎		廻り+・美濃	1830~1860年代
23	ゴミ穴	陶器 / 追堀	—	3.8	(5.1)	縦掘成形		廻り+・美濃	20世紀前半
24	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	1.3	2.2	5.3	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有		—	近代
25	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	2.0	2.7	4.7	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有		—	近代
26	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶(染料)	2.2	3.2	6.2	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有「みや吉塗」萬利		—	近代
27	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	2.2	3.3	6.4	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有		—	近代
28	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶(染料)	2.8	3.3	4.3	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有「みや吉塗」萬利		—	近代
29	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶(染料)	2.8	3.4	5.4	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有「かも田塗」萬利		—	近代
30	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶(硝酸銀)	1.4	2.0	6.6	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有「TRADE MARK」、トンネ、印ボント属硝酸銀		—	近代
31	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶(硝酸銀)	1.5	2.6	7.2	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有「若が代」(急昇登録 93658)、「定榮」、HAIR-DYE KAWASATO、萬利		—	近代
32	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	1.3	2.0	5.4	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有「10」萬利		—	近代
33	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	1.6	2.8	6.3	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有		—	近代
34	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	1.9	3.2	6.4	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有「日暮り、瓶底に「17」萬利		—	近代
35	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	1.9	4.0	8.3	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有		—	近代
36	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	1.8	4.9	10.3	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有		—	近代
37	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	1.7	3.4	4.2	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有		—	近代
38	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	1.9	4.5	7.7	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有「八戸」、瓶底に「0」萬利		—	近代
39	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	2.5	5.8	9.1	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有「東京浅草」、「浅草商店」、萬利		—	近代
40	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶(高見)	1.9	3.6	5.8	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有「KOBAYASHI TAMUSHITECTURE」萬利		—	近代
41	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶(食品)	2.0	3.8	8.3	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有「ARINOMOTO」、「21」萬利		1909~1930年代	
42	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶(インク)	3.3	5.0	6.7	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有「SHIBCO」萬利 / 植崎インキ製造会社		—	近代
43	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶(ランプ油)	2.4	5.0	5.1	型引き成形(割り型) / 無色・透明。気泡有・剥離の基材付		—	近代
44	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	5.0	5.1	3.9	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有		—	近代
45	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶(染料)	3.0	3.0	4.2	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有「文化祭」萬利		—	近代
46	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	3.6	3.6	3.4	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有		—	近代
47	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	5.2	4.8	9.4	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有		—	近代
48	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	2.3	3.0	7.9	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有		—	近代
49	ゴミ穴	ガラス製品 / 瓶	1.8	4.0	11.0	型引き成形(割り型) / 青色・透明。気泡有 / 底面に「P」萬利		—	近代

図 No.	出土遺物	種別・器種	口径・高さ	底径・幅	高さ・厚さ	特徴・文様・その他の 記述	推定着地	推定年代
50	ゴミ穴	ガラス製品／瓶（化粧品）	3.1	3.8	11.2	堅密な底形（割り型）／無色・透明、気泡有／口縁部に「わかもと」、側面に「WAKAMOTO」、瓶底に「(NAGA 9)」開削	—	昭和初期
51	ゴミ穴	ガラス製品／瓶	6.2	6.5	3.0	堅密な底形（割り型）／無色・透明、口縁部に「W」と「W」を組み合せた印を彫刻	—	近代
52	ゴミ穴	ガラス製品／瓶（化粧品）	3.4	3.1	5.6	堅密な底形（割り型）／緑色・透明、柄に「KOSH」開削	—	近代
53	ゴミ穴	ガラス製品／瓶（化粧品）	3.7	3.8	6.0	堅密な底形（割り型）／白色・半透明、底に三つ葉？開削	—	近代
54	ゴミ穴	ガラス製品／瓶（化粧品）	5.1	3.7	5.0	堅密な底形（割り型）／白色・半透明、底面に「飛龍マーク」開削／株式会社櫻屋ボーマード	—	1920年代～
55	ゴミ穴	ガラス製品／瓶（化粧品）	4.5	3.6	4.2	堅密な底形（割り型）／白色・半透明、底面に「A-1」開削	—	近代
56	ゴミ穴	ガラス製品／瓶（化粧品）	5.8	6.4	3.7	堅密な底形（割り型）／白色・半透明、足付き	—	近代
57	ゴミ穴	ガラス製品／瓶	2.7	3.2	5.2	堅密な底形（割り型）／青色・透明、底有	—	近代
58	ゴミ穴	ガラス製品／瓶（飲料）	2.6	4.7	19.5	堅密な底形（割り型）／無色・透明、「CocaCola TRADEMARK」2ヶ用、「53045」開削	—	近代
59	ゴミ穴	ガラス製品／瓶（医薬品）	0.5	1.6	8.7	堅密な底形（割り型）／青色・透明、気泡有／「EYE LOTION KOHTO」開削	—	昭和初期
60	ゴミ穴	ガラス製品／瓶	0.6	2.8	5.9	堅密な底形（割り型）／無色・透明	—	近代
61	ゴミ穴	ガラス製品／瓶	4.7	1.4	2.7	堅密な底形（割り型）／無色・透明、気泡有／上面にバラと星の彫刻	—	近代
62	ゴミ穴	金銀製品／樂器	0.8	1.2	5.7		—	1930～1940年代
63	トレンドチ	磁文土器／深鉢	—	—	1.0	側面・縁辺の無漆文か	—	縄文時代中期
64	トレンドチ	磁文土器／深鉢	—	—	0.9	側面・縁辺の無漆文か、比叡山開けりげし／加賀利玉三	—	縄文時代中期後半
65	溝	陶器／瓶	—	—	0.6	縁部の墨元焼焼成／内面に指痕有	—	中～近世



第11図 ハケ遺跡第17地点出土遺物①(1/4)



第12図 ハケ遺跡第17地点出土遺物②(1/4)

第5章 滝遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

滝遺跡は武藏野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武藏野段丘面の台地東側の一段低い立川段丘面の縁に立地している。

「滝」の地名は、近年までこの段丘上から滝が落ちていたことに由来する。北西側は段丘面、北東側は新河岸川を挟んで荒川低地の沖積地と接し、南側は排水溝として利用される緩やかな小支谷を流れる旧清水に挟まれ、標高9~12m前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北250m、東西500m以上ある。宅地開発が進むが部分的に畠が残っている。

周辺の遺跡は、北西側の段丘上に縄文時代前期、中期、晚期、古墳時代の遺跡である著名な上福岡貝塚と権現山遺跡群が新河岸川沿いに並び、旧清水を挟んだ南側には、縄文時代、飛鳥時代、中近世の長宮遺跡が広がる。

1976年以降宅地開発等に伴う緊急調査が増加し、遺跡の谷口に当たる旧丸橋遺跡(1981年の変更増補で滝遺跡と合併)で古墳時代前期と後期の住居跡を

検出して以来2017年3月末現在、31ヶ所で調査を行っている。なお、本遺跡の第3・5・9~11次調査、1995年度試掘調査・2002年度試掘調査(I)は権現山遺跡の範囲に入っているため、今後は本遺跡では欠番とし、権現山遺跡1・2・5~7・14・17地点とする。

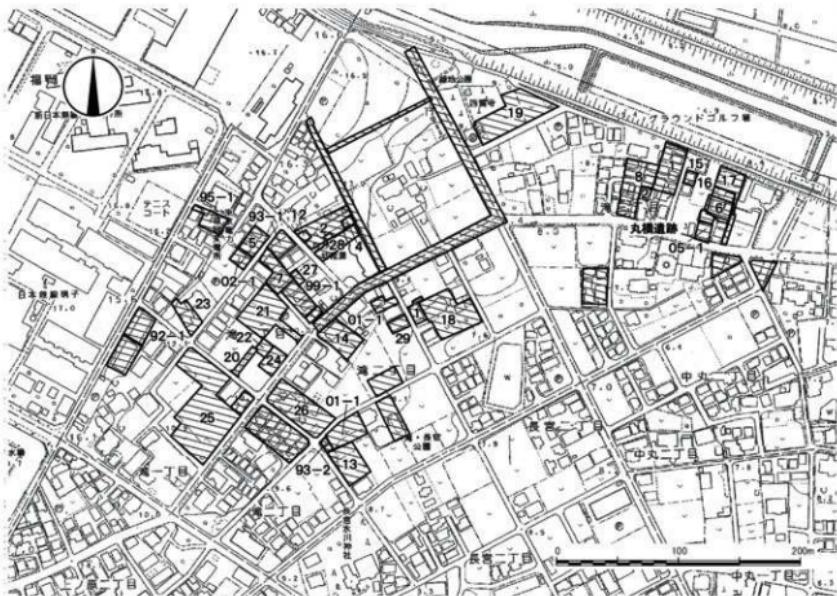
遺跡の主たる時代と遺構は、縄文時代早期・前期の土坑、古墳時代から奈良・平安時代の住居跡、近世の段切り造構(集石を伴う)である。

II 滝遺跡第24地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2014年6月17日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年7月16日~18日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約1.5mのトレーナー5本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現



第13図 滝遺跡の地形と調査区(1/4,000)

地表面から遺構確認面の黒褐色土層までの深さは約60 cm、地山ローム層まで80~100 cmである。

トレンチ1とトレンチ3で遺構らしきプランを確認した。遺構の性格を確認するため一部検出を行った。旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。

(2) 遺構と遺物

【土坑1】 土坑1は調査区東端に位置する。

平面形態は不整形を呈する。規模は確認面径187×162 cm、底径162×160 cm、深さ30.8 cmである。

覆土層から須恵器の环がまとめて出土した。須恵器环の時期は8世紀前半である。遺物の詳細は第13表参照。

【土坑2】 土坑2は調査区の北端隅に位置する。

平面形態は円形を呈し底部が二つに分かれる。規模は確認面径117×100 cm、底径30×24 cm、深さ84.8 cmである。

覆土層から須恵器と土師器壺の口縁部が出土した。遺物の時期は7世紀後半から8世紀前半である。遺物の詳細は第13表参照。

【ピット1・2】 ピットはトレンチ3で2基検出した。ピット1とピット2は接する。土層の観察から古代以降とみられる。

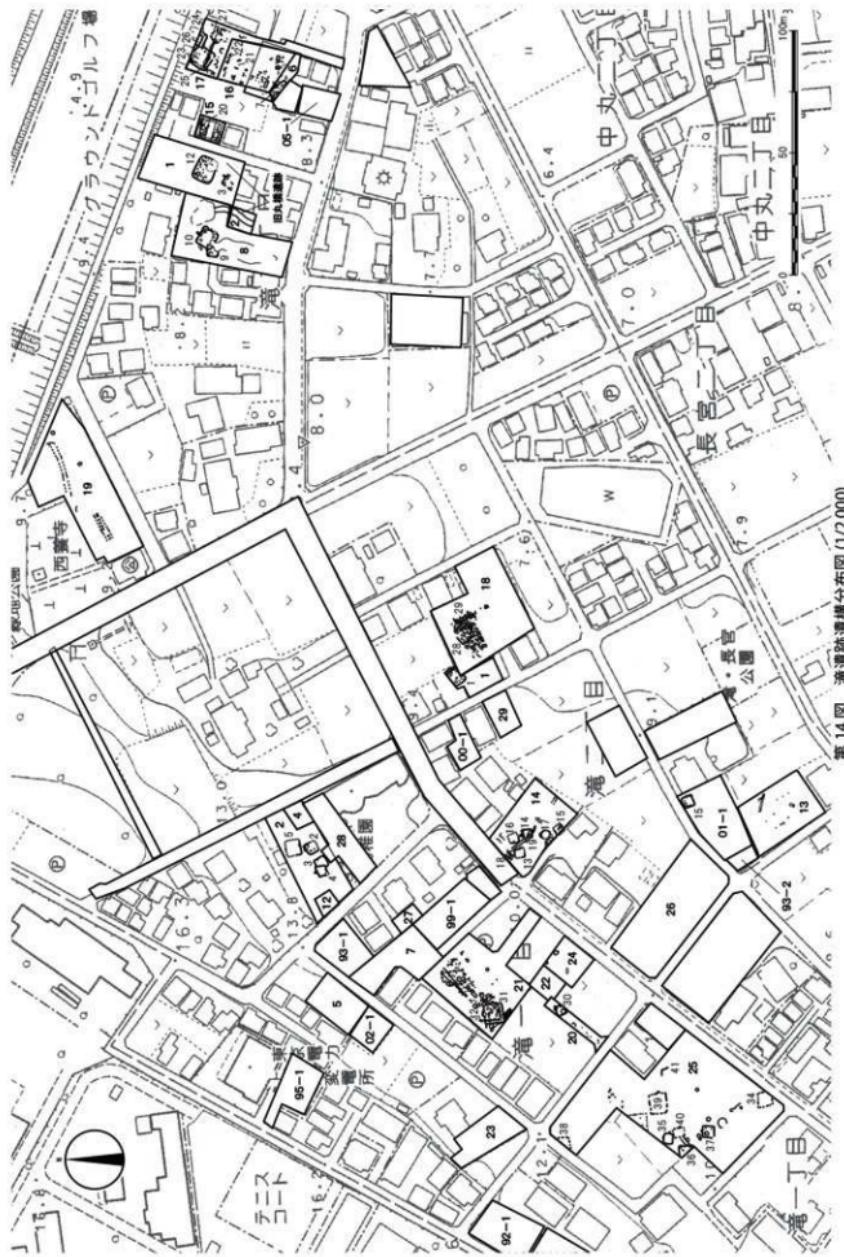
ピット1の平面形態は不整形であるが底部は長方形である。規模は確認面径60×45 cm、底径20×10 cm、深さ61.4 cmである。

ピット2の平面形態は不整形である。規模は確認面

第12表 滝遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 (日)試験発掘	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所轄報告書	備考
丸鏡1次	周3-3-77~81	(1976.6.26~27) (1976.7.24~8.12)	543	個人住宅	古墳時代住跡跡・後削立居跡	上野町滝遺跡調査報告書 丸鏡遺跡は滝遺跡 小鏡合	
丸鏡2次	周3-3-13	1978.7.26~8.6	210	住宅建設	古墳時代土坑・土師器	理政文化財の調査(1)	
1次	周2-6-11	1978.10.12~13	129	住宅建設	住跡跡1・土師器	理政文化財の調査(1)	
2次	周1-2	1979.4.15~5.7	278	幼稚園ブール	住跡跡2・鹿蹄・土瓶・瓦飾・土面	理政文化財の調査(1)	
3次	周1-4-15	1980.6.27~7.3	76	住宅建設	複数の山廬跡点に変更・欠番とする。	理政文化財の調査(1)	
4次	周1-4-15	1980.7.7~12	105	住宅建設	遺構なし・平土手跡片	理政文化財の調査(1)	
5次	周1-3-21	1980.7.20~31	330	住宅建設	複数の山廬跡2地点に変更・欠番とする。	理政文化財の調査(1)	
6次	周3-3-6	1980.11.20~12.2	166	住宅建設	複数土瓶・奈良朝住跡・國文学附土瓶・石器・奈良土削跡	理政文化財の調査(1)	
7次	周1-1~9	1981.7.30~31	400	個人住宅	遺構なし・罐・土器片	理政文化財の調査(1)	
8次	周3-3-15他	1983.11.14~26	990	住宅建設	古墳時代跡	理政文化財の調査(1)	
9次	周1-4-14	1984.5.11~22	466	住宅建設	複数の山廬跡5地点に変更・欠番とする。	理政文化財の調査(1)	
10次	周1-3-17	1984.6.3~12	363	住宅建設	複数の山廬跡3地点に変更・欠番とする。	理政文化財の調査(1)	
11次	周1-4-2	1984.6.28~30	33.17	物置建設	複数の山廬跡7地点に変更・欠番とする。	理政文化財の調査(1)	
12次	周1-4-22~24	1984.12.22~24	94	住宅建設	遺構跡なし	理政文化財の調査(1)	
93ZC(1)	周2-1-140~無	(1992.7.6~8)	400	販賣建設	遺構跡なし	理政文化財の調査(1)	
93ZC(1)	周1-1-4	(1993.4.23~28)	313.08	共同住宅	遺構跡なし	理政文化財の調査(1)	
93ZC(2)	周2-2-7	(1993.8.25)	99	個人住宅	遺構跡なし	理政文化財の調査(1)	
95ZC(1)	周1-1-13	(1995.1.12~27)	462	共同住宅	複数山廬跡14地点に変更・欠番とする。	理政文化財の調査(1)	
96ZC(1)	周1-1-6	(1995.10.21~26)	511.05	宅地造成(土地分譲)	複数山廬跡なし	理政文化財の調査(2)	
96ZC(1)	周2-5-20	(2001.1.23~24)	154.7	個人住宅	遺構跡なし	理政文化財の調査(2)	
01ZC(1)	周2-2-8	(2001.4.17~20)	519.64	共同住宅	遺構跡なし	理政文化財の調査(2)	
02ZC(1)	周1-3~9	(2002.5.29~30)	165	個人住宅	奈良朝跡1地点に変更・欠番とする。	理政文化財の調査(2)	
05ZC(1)	周1-1-13	(2005.6.24~27)	350	個人住宅	遺構跡なし	市内遺跡群1	
06ZC(1)	周1-1-26	(2006.4.15)	2,492	幼稚園	遺構跡なし	市内遺跡群1	
12	周2-3-5-69-70	2007.2.6	472	個人住宅	遺構跡なし	市内遺跡群3	
13	周2-2-6	2007.10.24~11.1	737.7	共同住宅	土廬跡2・ピット2	市内遺跡群4	
14	周2-11-17	(2007.11.8~19)	692	分譲住宅	住跡跡7・溝・井戸・須恵器・土師器	市内遺跡群4	
15	周3-3-84	(2009.9.2~14)	100	分譲住宅	8世紀住跡跡1・井戸1・土廬跡・ピット20、圓窓跡、土師器、鉢輪車	市内遺跡群7	
16	周3-1-43	(2009.12.2~14)	434	宅地造成	ピット2	市内遺跡群8	
17	周3-6-6~144	(2010.5.6~6.18)	331	分譲住宅	奈良平安時代住跡跡1・井戸1・土廬跡4・溝2・集石	市内遺跡群10	
18	周2-6-4~6	(2011.6.8~13)	1164	個人住宅	古墳時代住跡跡2・土廬跡、近鉢跡等	市内遺跡群14	
19	周3-1-2	(2011.10.17~24)	1,277.16	分譲住宅	溝2・陶器面	市内遺跡群14	
20	周1-4~9	(2012.5.9~11)	124.45	道場施設	奈良・平安時代住跡跡1・時刻不明井戸1・土廬・ピット	市内遺跡群12	
21	周1-1-7~26+31	(2012.5.11~21)	1,176.25	共同住宅	奈良平安時代跡中井戸住跡跡1(H31)・奈良平安時代住跡跡2(H32+H33)・鏡立柱跡跡1・井戸1・土廬跡・ピット20、圓窓跡、土師器、鉢輪車	市内遺跡群12	
22	周1-1-40	(2013.7.30)	114	個人住宅	遺構跡なし	市内遺跡群18	
23	周1-3-50~51	(2014.2.12)	371	個人住宅	遺構跡なし	市内遺跡群18	
24	周1-1-9の一部	(2014.7.16~18)	222.8	分譲住宅	奈良平安時代住跡跡1・井戸1・土廬跡・圓窓跡	市内遺跡群20	
25	周1-2-4~32	(2014.7.18~8.28)	2,894	宅地造成	古代住跡跡8(H34~H41)・鏡立柱跡物1・井戸1・土廬2・溝2・ピット23・圓窓跡・土器	市内遺跡群16	
26	周2-5-6・8	(2014.9.8~10)	1,021	個人住宅及び飲食店を含む	鏡立柱時代として1・古墳時代跡2(H42+H44)・時代不明井戸1・土廬7・ピット6・鏡立柱跡・石器・土師器	未報告	
27	周1-1-25	(2015.11.27~12.1)	155	分譲住宅	古代住跡跡1(H43)・ピット1・土廬跡・鏡	未報告	
28	周1-4-4~26+27	(2016.9.3~6)	2,492	道場施設合建設	住跡跡1・土廬跡・鏡	未報告	
29	周2-5-46	(2016.11.10)	150	個人住宅	溝2・陶器面・土廬跡	未報告	
30	周1-1-3	(2017.2.13~15)	303	分譲住宅	遺構跡なし・罐・土器面	未報告	
31	周1-1-3	(2017.2.13~15)	109	個人住宅	遺構跡なし	未報告	

※備：上野町市教育委員会総務課文化財の調査報告書、上遺講：上野町市道跡調査会合報告書、教報：上野町市教育委員会報告書、市内：みみ野市市内道路跡群報告書

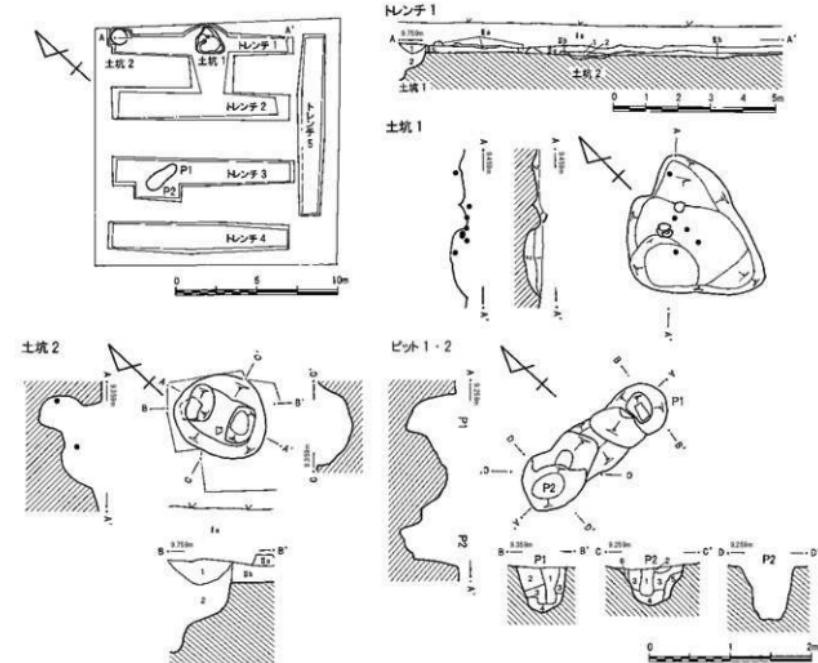


第14図 淹没跡の分布図(1/2,000)

径 60×45 cm、底径 42×28 cm、深さ 73.6 cm である。
【出土遺物】第24地点出土遺物は、土坑1・2と遺構外出土のものを16点掲載した。各遺物の詳細は第13表のとおりである。

1～9は土坑1出土である。1～4は須恵器の壺で胎土に海綿状骨針を含む。底部は回転糸切後に回転窓削りを行う。5は大型の底部で1～4同様である。6、

7は土師器の壺である。8、9は羽口の先端部である。本地点の北側約25 mに位置する第21地点H 31 B号住居跡には鍛冶炉が確認されている。また羽口、鉄滓、炭化物等の鍛冶関連遺物が出土しており、今回出土した羽口との関連も考慮する必要がある。10～13は土坑2、14～16は遺構外出土である。土坑1出土遺物は8世紀前半である。



表土

I. 硫黄灰色土 細り弱一強、粘性有、耕作土、上部は細り弱い

自然発生

II. 黒褐色土 細り強、粘性有、遺入物は少ない、シミ状にIIb層土少し含む

III. 硫黄灰色土 細り強、粘性有、未移動、遺入物は少ない

土坑1

1. 黑褐色土 細り有、粘性有、IIaより黒色味強い、シミ状にIIb層土・2mm以下ローム粒少し含む、壁際はやや酸化が目立つ

2. 黑褐色土 細り強、粘性有、硫黃灰色土主体にシミ状のロームブロック・黒褐色土(9cm以下)多く、根状に含む

P1. 黑褐色土 細り有、粘性有、5～10mmロームブロック少し、3mm以下ローム粒やや多く含む

2. 黑褐色土 細り強、粘性有、5mm以下ロームブロック・シミ状に1cm以下硫黃灰色土ブロック少し含む

3. 黑褐色土 細り強、粘性有、2層より黒色味強い、5～10mmロームブロック・3mm以下ローム粒少し含む

4. 黄褐色土 細り強、粘性有、ローム土・硫黃灰色土・黒褐色土が混ざる

P2

1. 黑褐色土 細り有、粘性有、5～10mmロームブロック少し、3mm以下ローム粒やや多く含む、P1のI層に似る

2. 黑褐色土 細り強、粘性有、黒色味強い、5mm以下ローム粒多く含む

3. 黑褐色土 細り強、粘性有、シミ状に4cm以下硫黃色土ブロック多く、5mm以下ローム粒少し含む

4. 黑褐色土 細り強、粘性有、4cm以下ロームブロック・5mm以下ローム粒多く含む、ベースの色は黒色味強い

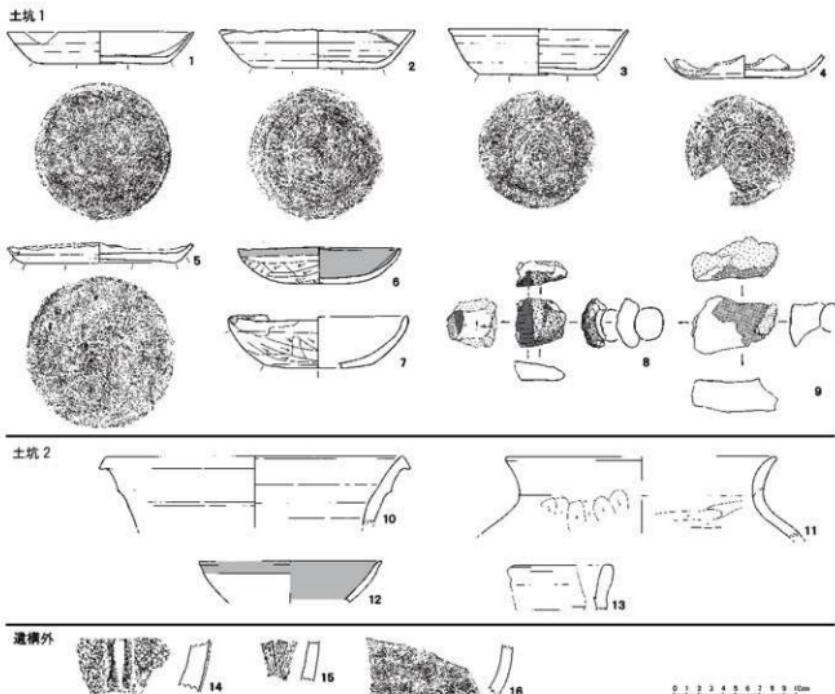
5. 黑褐色土 細り強、粘性有、5mm以下ローム粒少し含む

6. 黑褐色土 細り強、粘性有、色調明るめ、3mm以下ローム粒少し含む

第15図 滝遺跡第24地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)、土坑・ピット(1/60)

第13表 滾遺跡第24地点出土遺物観察表（単位cm・g）

回 数	出土遺構	種別・器種	口径・長さ	底形・幅	高さ・厚さ	特徴・文様・その他	都定産地	歴年代
1	土坑1	滾遺器・环	15.3	11.3	2.6	底部内輪赤切り後、底部外輪へア剥り・胎土に海綿状針含む。口縁面にスヌ付着	南紀北東	8世紀前半
2	土坑1	滾遺器・环	15.8	10.7	3.1	底部内輪赤切り後、底部外輪へア剥り・胎土に海綿状針含む。	南紀北東	8世紀前半
3	土坑1	滾遺器・环	14.6	9.5	3.8	底部内輪赤切り後、底部外輪へア剥り・胎土に海綿状針含む。	南紀北東	8世紀前半～中葉
4	土坑1	滾遺器・环	(13.1)	9.0	(2.0)	底部内輪赤切り後、底部外輪へア剥り・胎土に海綿状針含む。	南紀北東	8世紀前半
5	土坑1	滾遺器・环	(15.3)	12.5	(1.6)	底部内輪赤切り後、底部外輪へア剥り・胎土に海綿状針含む。底部内面に剥離痕	南紀北東	8世紀前半
6	土坑1	土罐器・环	13.4	8.4	3.0	外輪へア剥り。内面と外面口縁部に赤彩	-	8世紀前半
7	土坑1	土罐器・环	14.8	8.8	4.2	外輪へア剥り	-	8世紀前半
8	土坑1	器口	(4.1)	(4.1)	(1.4)	輪部器口内端部・外縁と内面先端部存・外縁内面に褐色、外縁クリア態	-	-
9	土坑1	器口	(7.0)	(4.6)	2.4	輪部器口内端部・外縁一部が褐色で焼熱・胎土に褐鐵鉄難含む	-	-
10	土坑2	滾遺器・環	(24.4)	-	(5.7)	口縁部外輪内側・胎土に海綿状針含む	南紀北東	7世紀末～8世紀前半
11	土坑2	土罐器・環	(22.0)	-	(6.7)	口縁部ナゲ・外輪底部へア剥り・内輪底部ナゲ・器元	-	8世紀前半～中葉
12	土坑2	土罐器・环	(15.0)	-	(4.5)	内面と外輪底部に赤彩あり	-	8世紀前半
13	土坑2	滾遺器・環	(6.0)	(3.0)	(1.0)	口縁部のみ現存	-	-
14	遺構外	織文土器・深鉢	(4.4)	(7.6)	(1.8)	輪底LR・籠織模様文	-	中期・加賀利E
15	遺構外	織文土器・深鉢	(3.2)	(3.1)	(1.0)	輪底織目状工具文	-	中期・若利系
16	遺構外	滾遺器・環	(4.5)	(9.4)	(1.0)	外縁平行クリキ後内輪ナゲ調整・内面内輪ナゲ調整・外縁に自然輪・胎土に海綿状針含む	南紀北東	-



第16図 滾遺跡第24地点出土遺物(1/4)

第6章 長宮遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

長宮遺跡は、武藏野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武藏野段丘面の台地東側をおりた一段低い立川段丘面に立地している。この低位の段丘面には「熊の山」と呼ばれた山林を湧水源とする清水が流れ（現在は排水溝として利用）、幅 100 m ほどの緩い小支谷を形成し、清水の北側左岸に滝遺跡、南側右岸に長宮遺跡が分布する。北東側は荒川低地の沖積地と接し、500 m 南側には福岡江川が流れ、標高 9 ~ 10 m 前後の中世高地を形成する。遺跡の範囲は南北 300 m、東西 500 m 以上ある。宅地開発が進むが部分的に畠が残っている。

遺跡の西方には長宮氷川神社があり、この神社の縁起伝承には「長宮千軒町」として繁盛したが、戦国期に壊滅した旨が記されている。周辺の遺跡は、北側に縄文時代早・前期、古墳時代前・後期から奈良・平安時代の遺跡である滝遺跡、南側には飛鳥・奈良・平安時代、中世の松山遺跡が隣接する。1977 年の保育園建設に伴う緊急調査で中世の屋敷地と思われる遺構

群を検出したのをはじめ、宅地造成などにより 2017 年 3 月末現在 53 ケ所で調査を行っている。主たる時代と遺構は縄文時代早期後葉から前期・中期・後期前葉までの集落跡、南側の松山遺跡寄りに飛鳥時代の住居跡、中世末から近世初頭の屋敷跡や長宮氷川神社参道に関係のある溝跡などである。

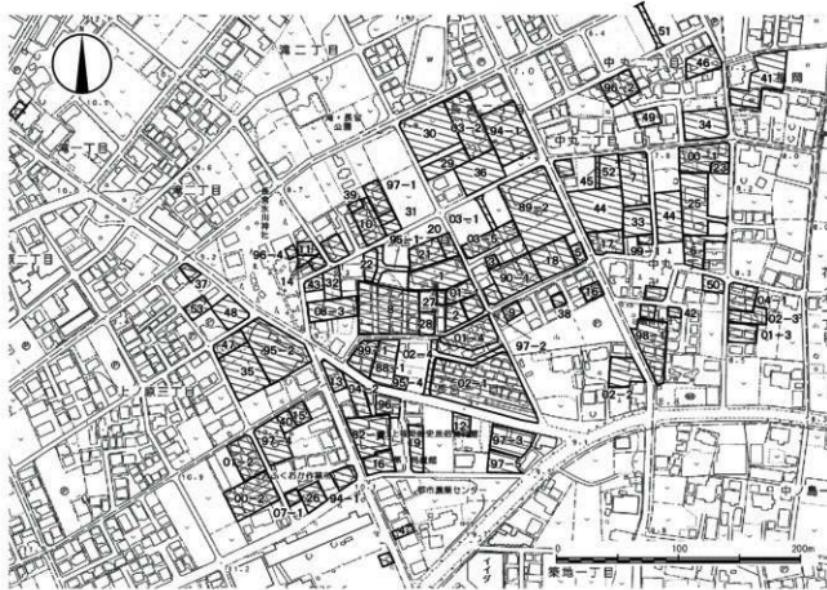
長宮遺跡第 44 地点の試掘調査および本調査については、ふじみ野市埋蔵文化財調査報告第 14 集『市内遺跡群 13』(2015.3) で報告済みのため、本書では割愛した。

II 長宮遺跡第 48 地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原団者より 2014 年 3 月 3 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北西端に位置するため、試掘調査を実施した。

試掘調査は 2014 年 4 月 2 日～8 日まで行った。幅約 1.5 ~ 1.8 m のトレンチ合わせて 6 本を設定し、重



第 17 図 長宮遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

機で表土除去後、人力による表面精査を行った結果、井戸1基と溝1本を確認した。遺構確認面までの深さは約55~70cmであり、一部を拡張して調査を行った。出土遺物はない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 遺構

【井戸】 調査区の北側トレーニング2に位置する。平面形態はほぼ円形を呈する。規模は確認面径172×163cm、底径75×75cm、深さ181.4cmである。出土遺物は無く時期は不明である。

【溝】 溝はトレーニング1・4で確認され、同一の遺構と考えられる。調査区の南東隅で「く」の字状に屈曲するところ、断面は「V」字形に広く開くが全容は不明である。規模は上幅150cm以上でトレーニング4で確認された。下幅は約30cm、深さは地表面から140cm以上である。

III 長宮遺跡第49地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2014年9月19日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡

範囲の北東端に位置するため、試掘調査を実施した。

試掘調査は2014年10月23日~30日まで行った。幅約1~1.5mのトレーニング合わせて5本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った結果、炉穴5ヶ所を確認した。遺構確認面までの深さは約80~100cmであり、30cm以上の保護層が確保されるため、一部の調査を行った。出土遺物はない。

写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 遺構

【炉穴1】 トレーニング4に位置する。平面形態は不整橢円形を呈する。規模は確認面径55×39cm、底径12×8cm、深さ13.4cmである。焼土範囲は確認面径に同じで、全体に焼土が広がる。

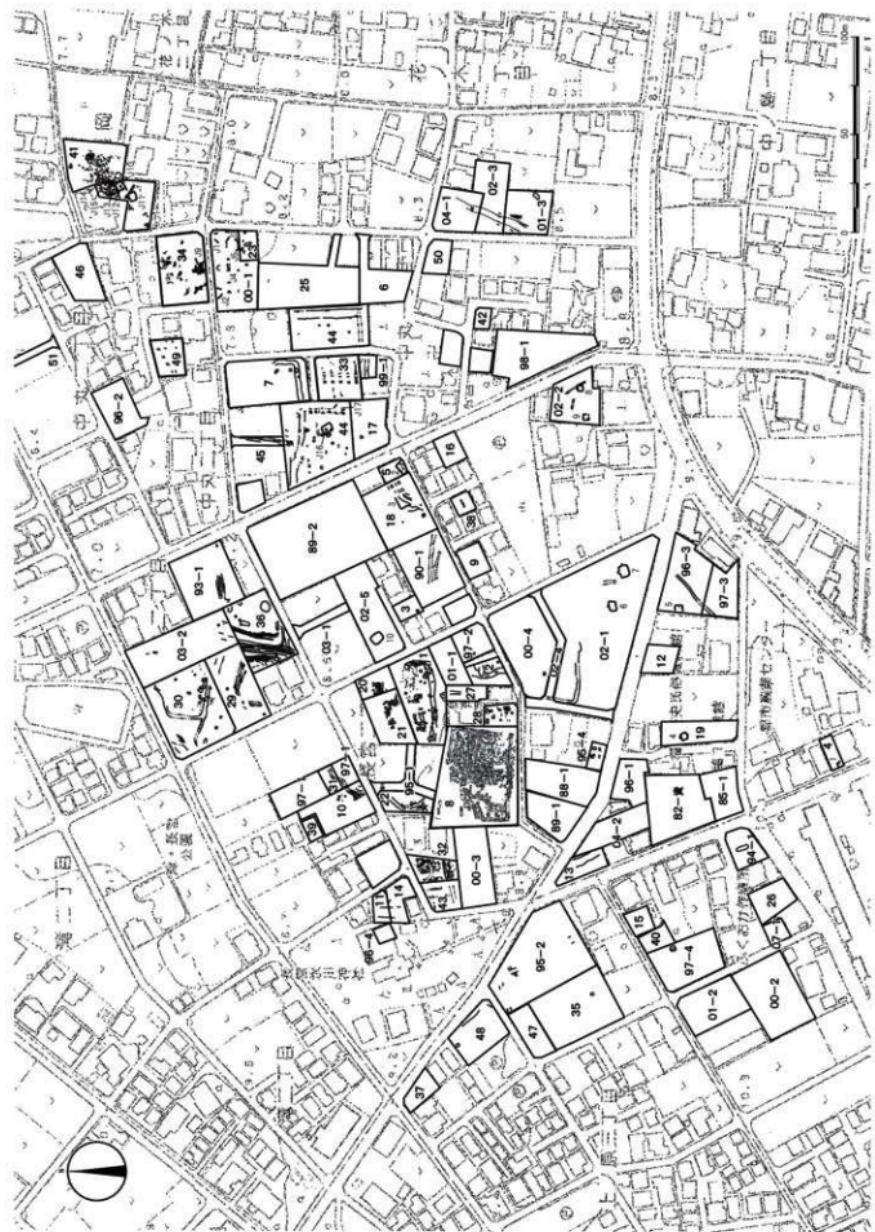
【炉穴2】 トレーニング4に位置する。削平とトレーニング外に延びるため全容は不明である。焼土範囲の規模は(36×8)cm、厚さ4cmである。

【炉穴3】 トレーニング4に位置する。トレーニングの断面でのみ確認されたため全容は不明である。焼土範囲の規模は幅31cm、厚さ13cmである。

【炉穴4】 トレーニング5に位置する。平面形態は橢円形を呈する。規模は確認面径48×37cm、底径12×9cm、

第14表 長宮遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間()	試掘調査	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所取報告書
25	中央1・4・8	(2007.2.15~16)		1,161	個人住宅	ピット3、縄文土器・石器他	市内5
26	西側2-5-2の一部	(2007.3.28)		594	個人住宅	個人土器片	市内5
27	南斜2-1-4	(2007.5.30~31)		175	個人住宅	縄文土器	市内4
28	南斜2-1-6	(2007.5.31~6.5) 2007.6.6~22	188	個人住宅	中近世戸戸5、土坑10、ピット13個、縄文土器・石器、中近世陶器他	市内4	
工事立会	西斜2-5-31	2007.10.15		120	個人住宅		市内4
29	新宮2-4-6の一部	(2007.11.20~12.3) 12.4~5	618	個人住宅	土坑1、柱穴2、縄文1、溝2、ピット10、縄文土器、中近世土器他	市内4	
30	南斜2-4-6	(2009.9.28~11.2) 11.4~12.8	1,362.10	高齢者福祉施設	中近世戸1、柱穴1、縄文2、ピット8、溝2、縄文土器・石器、中近世陶器他	市内7、8	
31	矢垂						
32	新宮2-1-10	(2010.1.15~25) 2.4~26	271	分譲住宅	中近世戸10、ピット142、溝3、縄文土器、中近世陶器他	市内7、8	
33	中央1・3-2	(2011.5.19~31)	534	分譲住宅	縄文時代中期戸1、土坑1、ピット13、縄3、縄文土器、瓦器、陶器残	市内14	
34	中央2-2-2、46	(2011.6.27~7.1) 6.12~12.1	914	分譲住宅	縄文時代早期戸6、削除(山田)住跡1、近世溝、縄文土器他	市内11	
35	上/南3-1・4	(2011.9.9~26)	1,157.88	分譲住宅	縄文時代中期戸1、土坑1、土器4、ピット13、縄3、縄文土器、瓦器、陶器残	市内14	
36	南斜4-1-3	(2011.10.4~17) 10.21~11.14	981	分譲住宅	中近世戸16、土坑4、溝16、ピット20、板状他	市内11	
37	上/南3-6-6	(2011.11.8)	105	個人住宅	なし	市内14	
38	新宮1-4-27	(2011.11.24~25)	101	分譲住宅	なし	市内14	
39	新宮2-3-23	(2012.2.3)	130.54	個人住宅	なし	市内14	
40	西斜2-5-7の一部	(2012.4.16)	201	個人住宅	縄文なし、縄文土器	市内15	
41	福岡丸堀跡988.1~3、0892.2~5900.3	(2012.4.17~25) 6.11~7.25	1,152.62	分譲住宅	縄文時代中期10、縄文時代後期住跡6、窓とし穴2、土坑27、ピット190、溝4、縄文土器片、石器、近世陶器他	市内12	
42	中央1-1~2-24	(2012.7.31)	101	分譲住宅	なし	市内15	
43	新宮1-2~1-72	(2013.2.27~3.1)	231	個人住宅	中近世遺構2、土坑3、ピット17、土器、縄文	市内15	
44	中央1-3-3、1-4-5	(2013.5.14~6.24) 6.25~7.30	2,128	分譲住宅	縄文時代中期10、卯穴6、窓とし穴1、土坑15、井戸4、溝9、ピット4、縄文時代後期の窓跡、石器、中古以降の陶器群や骨器	市内13	
45	中央1-3-17、18、3-5	(2013.8.7~10)	119	高齢者施設	溝2、土坑1、石器、板状	市内18	
46	中央2-22・13	(2013.9.6~10)	488	高齢者デイサービスセンター	縄文なし、縄文	市内18	
47	上/南3-1-5	(2013.10.10)	330	分譲住宅	縄文なし	市内18	
48	上/南3-6-1	(2014.4.2~8)	555	分譲住宅	井戸1、溝1、遺物なし	市内20	
49	中央2-2-4	(2014.10.23~30)	293	分譲住宅	板状跡(縄文時代)、遺物なし	市内20	
50	新宮1-2-17	(2015.3.16)	228	分譲住宅	縄文なし、陶器残	市内20	
51	中央2-3-45・46	(2012.4.5)	176	道路	縄文なし、土器片1	市内15	
52	中央1-3-24	(2016.3.11~18)	484	分譲住宅	土坑1、井戸3、ピット6、溝2、遺物なし	未報告	
53	上/南3-6-3	(2016.7.11)	223	分譲住宅	縄文なし、土器、陶器残	未報告	



第18図 長宮遺跡遺構分布図 (1/2,500)

深さ4cmである。焼土範囲は梢円形で36×31cmに広がる。

【炉穴5】トレチ5に位置する。擾乱により全容は不明である。検出部の平面形態は弧状を呈する。規模は確認面積50×26cm、深さ32cmである。焼土範囲は梢円形で94×26cmで掘り込みの外側にも広がる。

IV 長宮遺跡第50地点

(1) 調査の概要

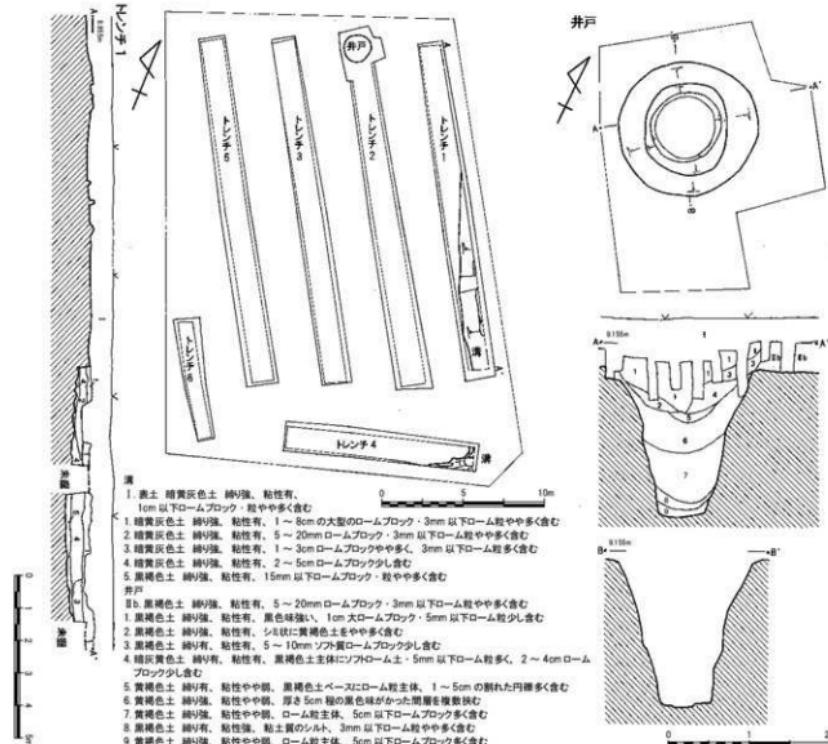
調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2015年2月17日付けで「埋蔵文化財事前協議書」

がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の東部に位置するため、試掘調査を実施した。

試掘調査は2015年3月16日に行った。幅約1mのトレチ4本を設定し、人力で表土除去後、表面精査を行った結果、遺構として扱っていないが近世以降とみられる溝2本を確認した。地山ローム層までの深さは約60~80cmである。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。第21図1~6の遺物は全て表土層出土で詳細は第15表参照。

第15表 長宮遺跡第50地点出土遺物観察表(単位:cm)

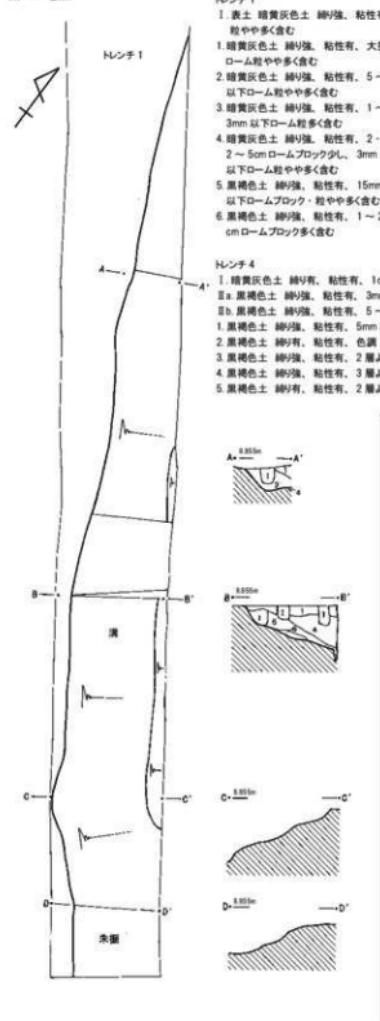
目 番	出土 位置	種別・面積	口径・長さ	断面・幅	高さ・厚さ	特徴・文様	推定方法	推定年代
1	遺構外	縦掘り・丸掘	—	—	—	縦掘成形 / 染付、椎葉文 / 無道化焼付	肥田	1世紀~1世紀
2	遺構外	陶器・土器底	7.5	3.0	1.9	縦掘成形 / つまり引き上げ / 上面磨き、縫隙で文様、下面無釉、系切り底	縫隙文・美濃	1世紀
3	遺構外	陶器・擦剥	—	9.9	—	縦掘成形 / 縦割り出し面 / 下面焼痕	縫隙文・美濃	1世紀
4	遺構外	陶器・擦剥	—	9.8	—	縦掘成形 / 縦割り出し面 / 下面焼痕	縫隙文・美濃	1世紀~1世紀
5	遺構外	土器・不明	—	—	—	縦掘成形 / ナマケ面 / 表面に打跡	—	—
6	遺構外	鉢類底・不明	(4.6)	1.4	0.6	鉢底を削除で巻く / 表面に印跡有	—	—



第19図 長宮遺跡第48地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)、井戸(1/60)

III 長宮遺跡第49地点

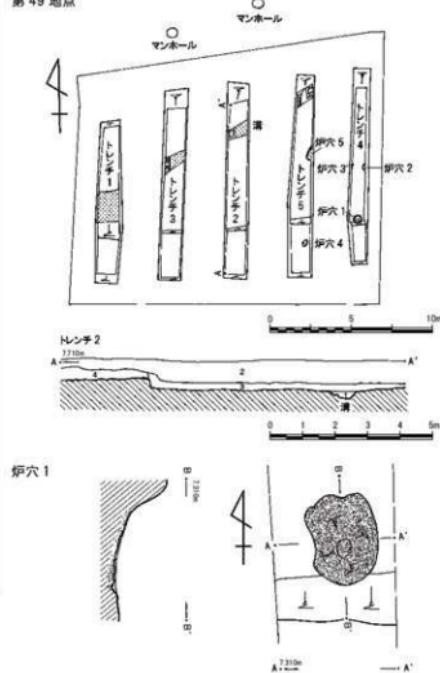
第48地点



ハシケ 1

1. 表土 暗黃灰色土 細り強、粘性有、1cm以下ロームブロック・粒やや多く含む
2. 明黃褐色土 細り強、粘性有、5~20mmロームブロック・3mm以下ローム粒やや多く含む
3. 暗黃灰色土 細り強、粘性有、1~3cmロームブロックや多く含む、3mm以下ローム粒多し含む
4. 暗黃灰色土 細り強、粘性有、2~5cmロームブロック少し、3mm以下ローム粒少し含む
5. 黑褐色土 細り強、粘性有、15mm以下ロームブロック・粒やや多く含む
6. 黑褐色土 細り強、粘性有、1~2cmロームブロック多く含む

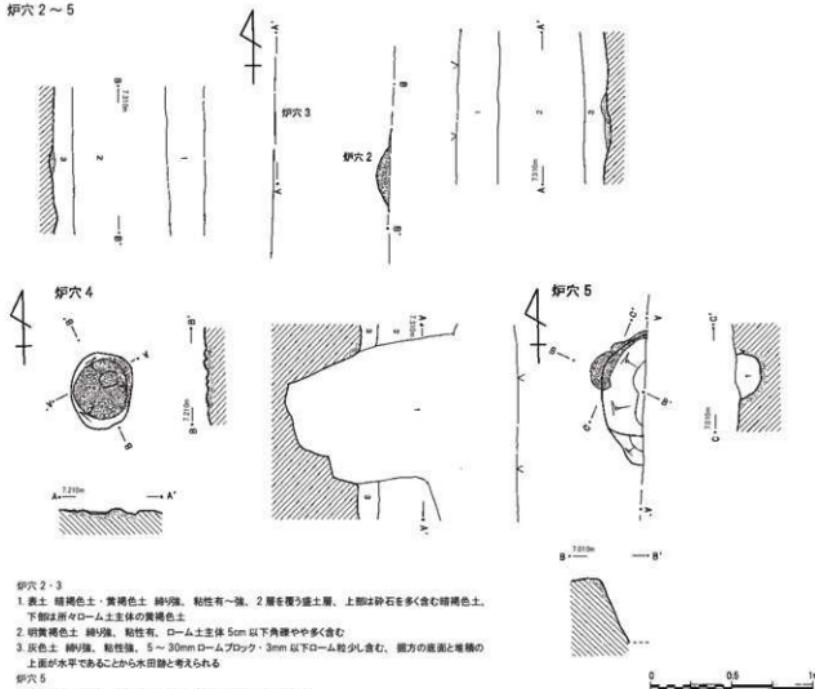
第49地点



1. 潟（擾乱）水の浸出しが認められる。ビニールを伴う
2. 明黃褐色土 細り強、粘性有、ローム土主体 5cm 以下角礫やや多く含む
3. 灰色土 細り強、粘性有、5~30mm ロームブロック・3mm 以下ローム粒少し含む。
4. 灰色土 細り強、粘性有、5~100mm ロームブロック・5mm 未満ローム粒やや多く含む

第20図 長宮遺跡第48地点溝(1/60)、第49地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)、炉穴①(1/30)

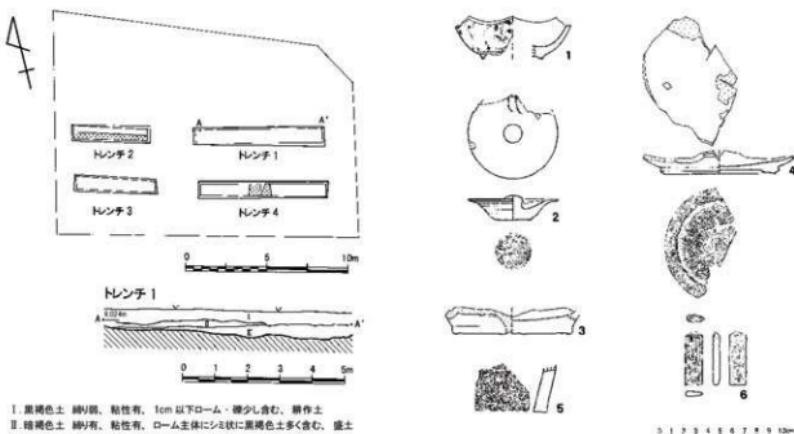
炉穴 2 ~ 5



炉穴 2・3

- 表土 黄褐色土・黄褐色土 繊り強。粘性有。2層を覆う底土層。上部は鉢石が多く含む黄褐色土。下部は所々ローム土主体の黄褐色土。
 - 明黄褐色土 繊り強。粘性有。ローム土主体 5cm 以下角礫や多く含む
 - 灰褐色土 繊り強。粘性強。5~30mm ロームブロック・3mm 以下ローム粒少し含む。掘方の底面と堆積の上面が水平であることから水田跡と考えられる
- 炉穴 5
赤褐色土 繊り強。粘性有。シミ状に暗褐色土をやや多く含む

第 50 地点



- I. 黒褐色土 繊り弱。粘性有。1cm 以下ローム・礫少し含む。耕作土
II. 黄褐色土 繊り有。粘性有。ローム主体にシミ状に黒褐色土多く含む。底土
III. 黑褐色土 繊り強。粘性有。5cm 以下礫多く。同陶器片多く含む。埋土

第 21 図 長宮遺跡第 49 地点炉穴② (1/30)、第 50 地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)、出土遺物 (1/4)

第7章 亀居遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

亀居遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐ福岡江川の谷頭部に位置している。標高 25 ~ 26 m で現谷底との比高差は 5 m を測る。本遺跡をのせる北側の台地は急傾斜をなすが、対岸の南側は緩やかな斜面を形成している。遺跡の時期は、旧石器時代及び縄文時代中期前葉で、特に後者は周辺では類例の少ない單一集落である。江川南遺跡の立地とあわせて台地の奥に形成された中期前葉の遺跡のあり方として特異な様相が窺える。遺跡周辺は、土地区画整理事業により区画道路が縱横にとりつけられ、宅地化が進んでいる。

1977 年の最初の調査から 2017 年 3 月末現在 77 地点で調査され、縄文時代中期前半の住居跡 16 軒、屋外埋葬 2 基、集石土坑 99 基、土坑、ピット多数が確認されている。

遺物は阿玉台式、勝坂式土器が主体で一部五領ヶ台上層期の土器片も出土している。

II 亀居遺跡第 73 地点

(1) 調査の概要

調査は宅地造成に伴うもので、原因者より 2014 年

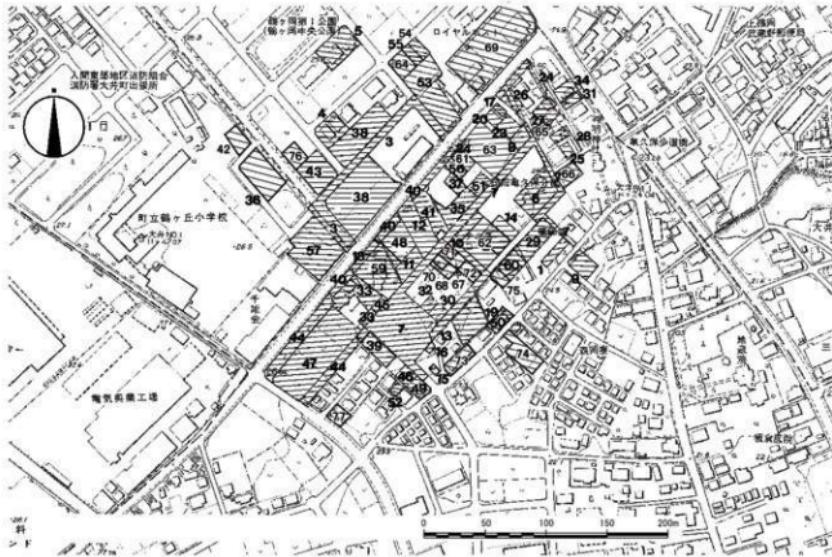
6 月 26 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南部に位置するため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。

試掘調査は 2014 年 7 月 8 日に行なった。幅約 1 ~ 1.5 m のトレーナー 3 本を設定し重機で表土除去後、人力による調査を行なった。現地表面から地山ローム層までの深さは約 30 ~ 40 cm であった。遺構は確認されなかったため、写真撮影・平板測量による全測図作成等記録保存を行なったうえ埋め戻し調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。第 24 図 1 の縄文土器は表土層採取である。胎土に金雲母を含み無文の阿玉台式である。

III 亀居遺跡第 74 地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅に伴うもので、原因者より 2014 年 11 月 19 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南部に位置するため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。試掘調査は 2014 年



第 22 図 亀居遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

11月27日～12月4日まで行った。幅約1.5mのトレンチ4本を設定し重機で表土除去後、人力による調査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約60～80cmであった。トレンチ4で遺構らしきプランを確認したので検出を行った。写真撮影・平板測量による全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行ってない。30cm以上の保護層が確保されるため、工事立会の措置とした。

(2) 遺構と遺物

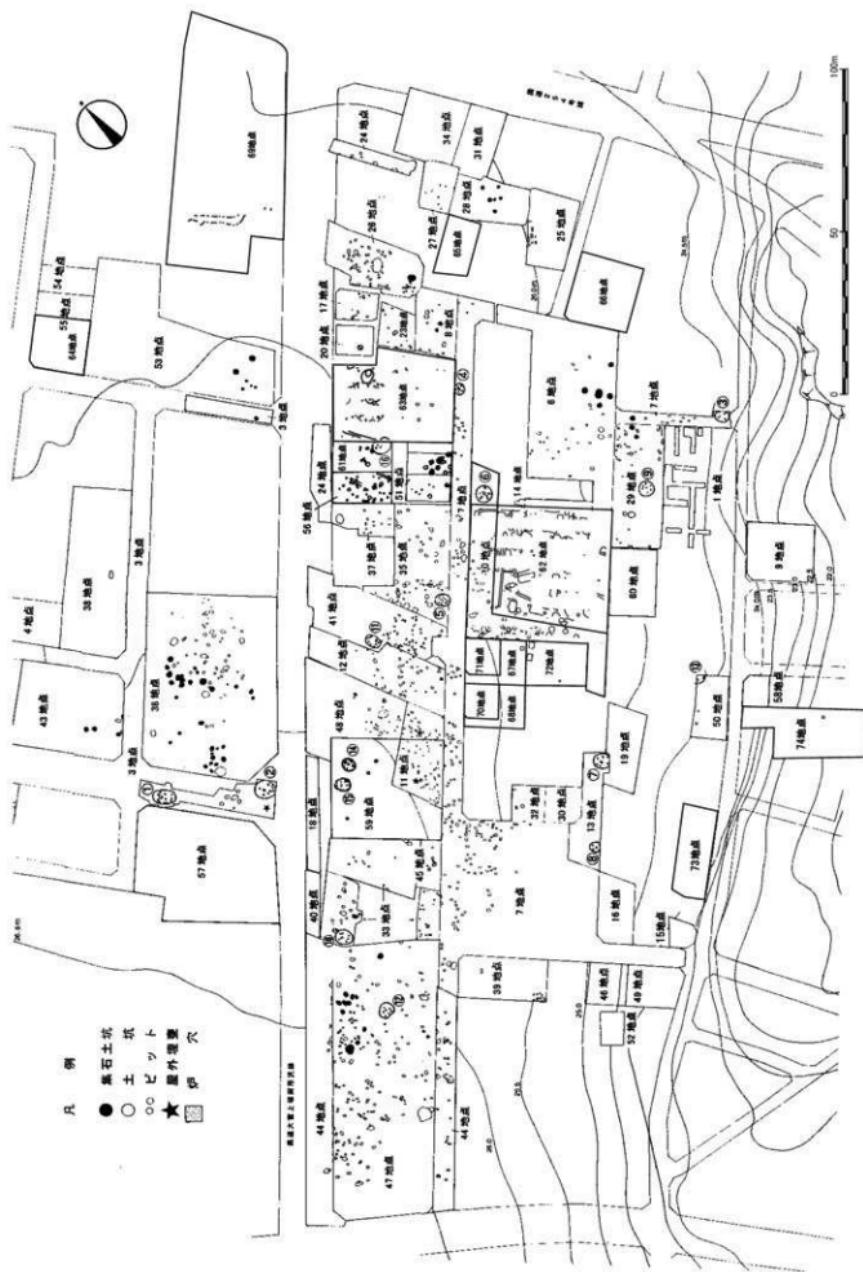
【土坑】調査区東側のトレンチ4で土坑1基を検出した。平面形態は円形を呈する。規模は確認面積110×

110cm、底径91×87cm、深さ34.3cmである。出土遺物はないが土層の観察から縄文時代とみられる。

【出土遺物】(第24図1～7) 土器片は全てトレンチの表土層出土である。1は波状口縁部で沈線文を施す。2も波状口縁部で連続爪形押圧文(キャタピラ文)の区画内に三角押文を施す。3は隆帯の脇に角押文と切り出しナイフ状工具の押引文を施す。一部隆帯上には連続刺突を施す。4は大きな連続爪形文を施す。5は押引文を施す。6は無文、7は沈線文を施す。1～5は中期阿玉台式、6・7は中期である。

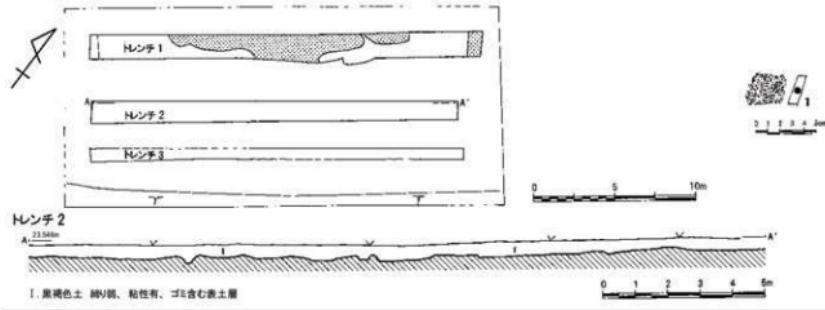
第16表 亀居遺跡調査一覧表

番号	所在地	調査期間 (西暦)	調査面積 (m ²)	調査相図	遺構と遺物			所轄報告書
					柱	壁	土坑	
1	亀久保1001	1972	155	亀居地内				考古学資料1 調査会報告書
2	亀久保1005	1973	350	亀居地内				
3	鷹1016-1	1979.11～12	750	区画整理	2	1	6	1 調査会報告書1 調査会報告書2
4	鷹102-2	1984.03		区画整理				
5	鷹102-4-3	1984.03		区画整理				
6	亀久保1000	1985	914	区画整理				
7	亀久保999	1986.8	2740	区画整理	2	7	84	136 調査会報告書6
8	亀久保1000	1986.8	181	個人住宅	2	3	11	街面道路整備
9	亀久保989-1	1986.9	135	住宅造成				
10	亀久保1010-1	1986.10	650	区画整理	1		20	17 調査会報告書8
11	亀久保1011-3	1987.03～11.13	389	個人住宅	2		73	街面道路整備
12	亀久保1011-1	1987.11.10～12.16	387	個人住宅	1		48	1 街面道路整備
13	亀久保1003-7	1988.4	242	区画整理	2			調査会報告書7
14	亀久保999-4	1988.7.22～8.31	165	個人住宅				道構なし
15	亀久保1007	1989.2.03		個人住宅				道構なし
16	亀久保1007	1989.2	45	個人住宅				道構なし
17	亀久保95-3	1989.3.14～9.18	112	個人住宅		3	8	街面道路X
18	鷹1016	210	区画整理					道構なし
19	鷹1007	1990.3.12～3.26	613	個人住宅				道構なし
20	亀久保1001-3	1990.5.21～5.25	118	個人住宅		1		街面道路X I
21	亀久保1001-14～15	1990.9.3～9.10	480	個人住宅			10	街面道路X I
22	亀久保995-4	1990.12	1,324	区画整理		1	3	調査会報告書8
23	亀久保995-7	1991.3.12～3.16	162	個人住宅				道構なし
24	亀久保1001-14	1991.2.14～2.15	259	個人住宅	2		60	街面道路X I
25	亀久保995-2	1991.5	249	個人住宅			5	街面道路X I
26	亀久保995-6	1991.12.4～2.3	475	個人住宅	6			街面道路X I
27	亀久保992-2	1991.7	925	個人住宅	1	2	36	調査会報告書3
28	亀久保995-3	1991.7	116	個人住宅				道構なし
29	亀久保995-2-7	1991.9	197	個人住宅				道構なし
30	亀久保1008-1	1991.12.3～12.9	115	個人住宅		6		街面道路X I
31	亀久保1011-7	1991.12～1992.4	998	個人住宅	1	3	42	街面道路X II
32	亀久保995-2	1992.2.3	634	個人住宅				道構なし
33	亀久保1012-7	1993.3.28～4.15	470	個人住宅	1	2	7	56 街面道路X II
34	鷹1003-2	1994.2.2～2.18	798	瓦用陶		1		街面道路X III
35	鷹1003-2-6	1994.2.18～2.25	566	瓦用陶		1	13	街面道路X III
36	鷹102-1-2-2	1994.8.22～8.30	3,162	瓦用陶	37	21	29	調査会報告書8
37	鷹1008-5	1994.8.20～8.29	342	瓦用陶		1	5	4 街面道路X IV
38	鷹1008-5	1994.8.20～8.29	342	瓦用陶		1	5	4 街面道路X IV
39	鷹1008-5	1994.8.20～8.29	342	瓦用陶		1	5	4 街面道路X IV
40	鷹1008-5	1994.8.20～8.29	342	瓦用陶		1	5	4 街面道路X IV
41	鷹1012-5	1995.5	1,065	道構なし				街面道路X V
42	鷹1012-3-1	1995.7.1～7.18	196	道構なし				街面道路X V
43	鷹1012-3-1	1995.8.9～8.30	816	個人住宅		4	2	街面道路X V
44	鷹1013-4	1995.10.22～12.8	1,036	道構なし				街面道路X VI
45	鷹1008-5	1996.5.15～5.17	619	個人住宅				5 街面道路X VI
46	鷹1008-10-7	1996.6.24～6.26	192	分譲住宅				街面道路X VII
47	鷹1008-10-1	1996.11.1～11.17	2,741	個人住宅	1	14	4	174 街面道路X VII 調査会報告書8
48	鷹1008-10-19	1997.1.20～1.21	858	プレハブ				街面道路X VIII
49	鷹1008-10-14	1997.1.20～1.21	214	瓦用陶				街面道路X VIII
50	鷹1008-10-7	1998.2.9～2.20	197	個人住宅	1			街面道路X VIII
51	亀居地内	1999.6.15～7.9	222	個人住宅	6	4	11	街面道路X IX
52	亀居地内	2000.2.21～2.22	121	個人住宅				街面道路X IX
53	鷹1008-28-1	2000.3.30～2001.1.8	1,422	店舗				街面道路X X
54	鷹1008-28-29	2000.4.24～4.27	148	個人住宅				街面道路X XI
55	鷹1008-28-29	2000.11.14～11.16	148	個人住宅				街面道路X XI
56	鷹1008-13-14	2002.1.15～1.21	172	個人住宅				街面道路X XII
57	鷹1008-1-1	2003.4.24～4.28	1,356	店舗				街面道路X XII
58	鷹1008-97-19-24	2005.4.18	79	個人住宅				街面道路X III
59	鷹1008-2-19-5	2005.8.3～9.31	1,073	個人住宅	2	3	1	調査会報告書18集
60	鷹1008-17-7	2005.9.16	293	個人住宅				街面道路X IV
61	鷹1008-13-40	2006.2.20	88	個人住宅	1	2	1	5 街面道路X V
62	鷹1008-12-23	2006.11.12～2007.1.26	1,284	個人住宅				街面道路X V
63	鷹1008-17-15	2008.10.17～10.15	998	モルタル				街面道路X VI
64	鷹1008-28-29	2008.9.1, 2	907	分譲住宅				街面道路X VII
65	鷹1008-14～19	2009.10.10～10.13	409	瓦用陶				街面道路X VIII
66	鷹1008-16-1	2011.7.13～7.19	137	個人住宅				街面道路X IX
67	鷹1008-12-11	2011.8.1～8.3	137	個人住宅				街面道路X X
68	鷹1008-12-20	2011.9.3	136	個人住宅				街面道路X X
69	鷹1008-19-1, 100	2012.6～11.13	2,426	店舗				街面道路X X
70	鷹1008-12-13	2012.3.23～3.24	111	個人住宅				街面道路X X
71	鷹1008-12-2	2012.6.22～6.23	112	個人住宅				街面道路X X
72	鷹1008-12-16	2012.8.27～10.11	2,449	個人住宅				街面道路X X
73	鷹1008-17-14	2013.7.8～7.9	326	宅地造成				街面道路X X
74	鷹1008-07-1～34	2014.11.27～12.4	557	分譲住宅				街面道路X X
75	鷹1008-17-100	2015.6.5～6.8	67	個人住宅				未報告
76	鷹1008-3-2	2015.7.21	263	分譲住宅				未報告
77	鷹1008-9-24	2016.3.18	168	個人住宅				未報告

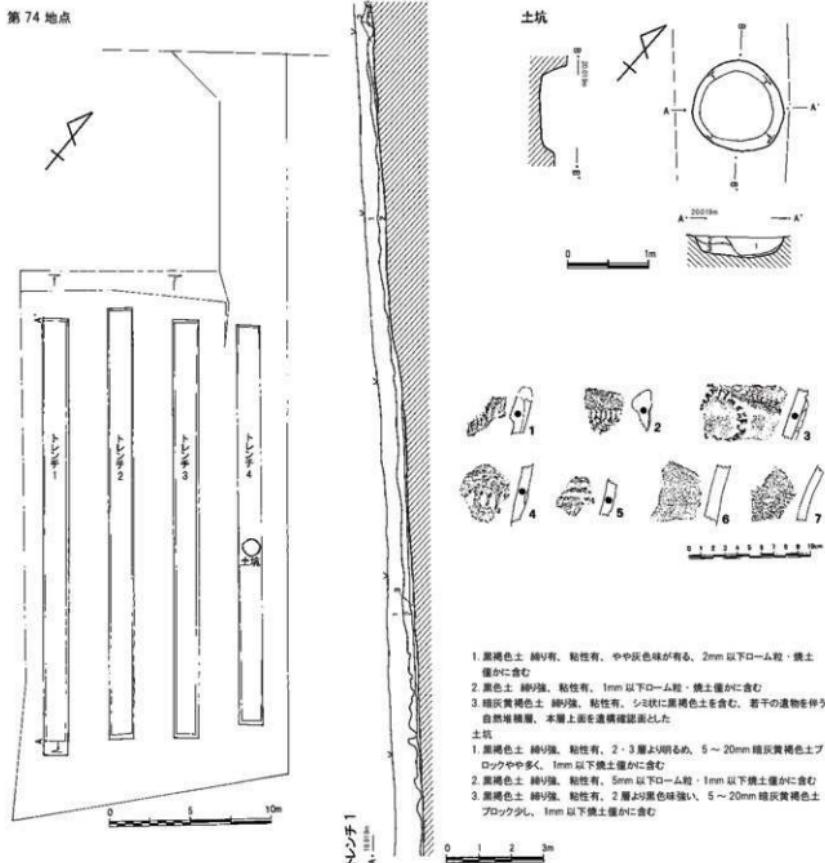


第23図 龜居遺跡遺構分布図 (1/1,500)

第73地点



第74地点



第24図 龜居遺跡第73・74地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)、第74地点土坑(1/60)、出土遺物(1/4)

第8章 鶴ヶ舞遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

鶴ヶ舞遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐ福岡江川の谷頭部から、約500～900m程下った左岸に位置している。標高21～23mで現谷底との比高差は5mを測る。福岡江川の左岸は急傾斜をなし、対岸の南側は緩やかな斜面を形成している。遺跡周辺は、急激な市街化によって商店や住宅が建ち僅かに畠地が残っている。

周辺の遺跡は約200m西に亀居遺跡、約150m南に江川南遺跡、約200m南東に東久保遺跡がある。

1987年の最初の調査から2017年3月末現在、26地点で試掘及び発掘調査が行われ、旧石器時代の石器、縄文時代の炉穴、落とし穴、平安時代の溝を検出し、平安時代の須恵器壺が出土している。

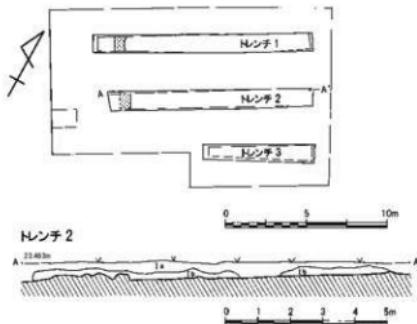
II 鶴ヶ舞遺跡第22地点

(1) 調査の概要

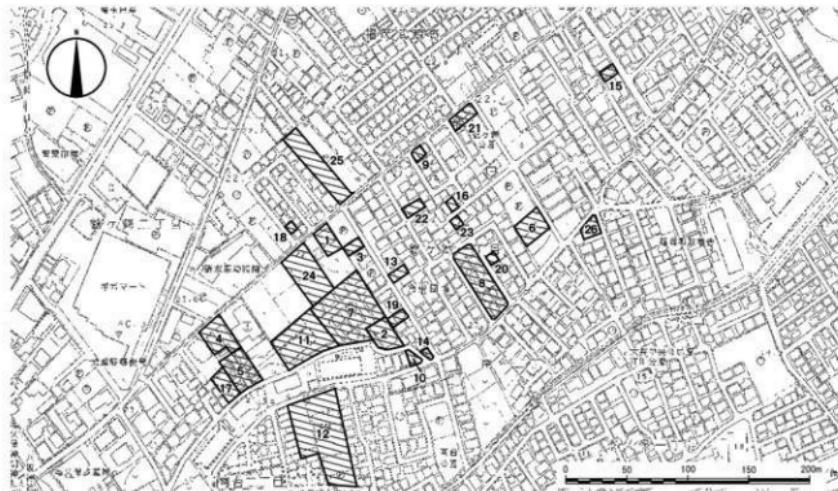
調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年10月20日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲内の北東部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年12月4日に試掘調査を実施した。試掘調査は幅約1mのトレンチ3

本を設定し、重機で表土除去後、人力による調査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約40～50cmであった。

遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・平板測量による全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。なお、旧石器時代の確認調査は行っていない。



第26図 鶴ヶ舞遺跡第22地点調査区域図(1/300)、
土層(1/150)



第25図 鶴ヶ舞遺跡の地形と調査区(1/4,000)

第17表 鶴ヶ舞遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1 鶴ヶ舞67-3		(1986.1.28・29)	499	個人住宅	土坑1、縄文中期土器片	東部遺跡群VI
2 鶴ヶ舞1-65-6		(1987.4.16~30)	495	個人住宅	9穴3、土坑2、平安時代溝1、旧石器、土器片、須恵器	東部遺跡群Ⅳ
3 鶴ヶ舞1-69-1		(1994.7.10)	141	駐車場造成	遺構なし	町内遺跡群IV
4 鶴ヶ舞1-60-6・10		(1997.8.26~29)	318	共同住宅	近代溝6、井戸1	町内遺跡群III
5 鶴ヶ舞1-61-3		(1997.11.4~6)	266	分譲住宅	近世溝2	町内遺跡群IV
6 鶴ヶ舞1-84		(2002.9.10~13)	474	個人住宅	遺構遺物なし	町内遺跡群X II
7 鶴ヶ舞1-65-1		(2003.5.29~6.14) 2003.6.23~7.3	2,030	分譲住宅	旧石器礫群、縄文土坑1	町内遺跡群X II
8 鶴ヶ舞1-69-46~51-61~66		(2005.7.11~8.11) 2005.8.24	1,087	分譲住宅	9穴6、ピット3	調査会報告18集
9 鶴ヶ舞1-16-5		(2005.11.1)	104	共同住宅	ピット3、遺物なし	市内遺跡群II
10 鶴ヶ舞1-64-6		(2006.6.5)	96	個人住宅	根きり溝1、旧石器時代礫群1	市内遺跡群III
11 鶴ヶ舞1-65-2・6		(2006.9.21~10.5)	1,316	建物解体工事	遺構遺物なし	市内遺跡群III
12 鶴ヶ舞1-58-4		(2011.7.19~21)	98	個人住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群14
13 鶴ヶ舞1-78-7		(2011.7.21)	115	個人住宅	遺構なし、土器片	市内遺跡群14
14 鶴ヶ舞1-79-7		(2011.9.22)	56	個人住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群14
15 南台798-33		(2011.11.22)	100	個人住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群14
16 鶴ヶ舞1-73-10		(2012.9.7)	63	分譲住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群15
17 鶴ヶ舞1-58-2		(2012.11.16) 2012.11.16	324	個人住宅	溝1、土器片、近世鉄鉢群	市内遺跡群15
18 福岡武蔵野1408-4(9-6)		(2013.1.21)	61	個人住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群15
19 鶴ヶ舞1-79-25		(2013.4.10)	94.6	分譲住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群18
20 鶴ヶ舞1-69-70		(2013.5.13)	68.6	個人住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群18
21 鶴ヶ舞1-73-27・51・52・54		(2013.10.23)	135.6	分譲住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群18
22 鶴ヶ舞1-69-35・36		(2014.12.4)	171	個人住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群20
23 鶴ヶ舞1-73-19		(2015.6.29)	72	建売住宅	遺構遺物なし	未報告
24 鶴ヶ舞1-67-3・4の一帯		(2015.8.31)	499	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
25 福岡武蔵野1406-7・8・10・11		(2013.5.2)	1,125	分譲住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群18
26 鶴ヶ舞1-99-10~12		(2016.12.5)	252	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告
27 鶴ヶ舞1-58-8		(2017.4.13)	54	個人住宅	遺構遺物なし	未報告

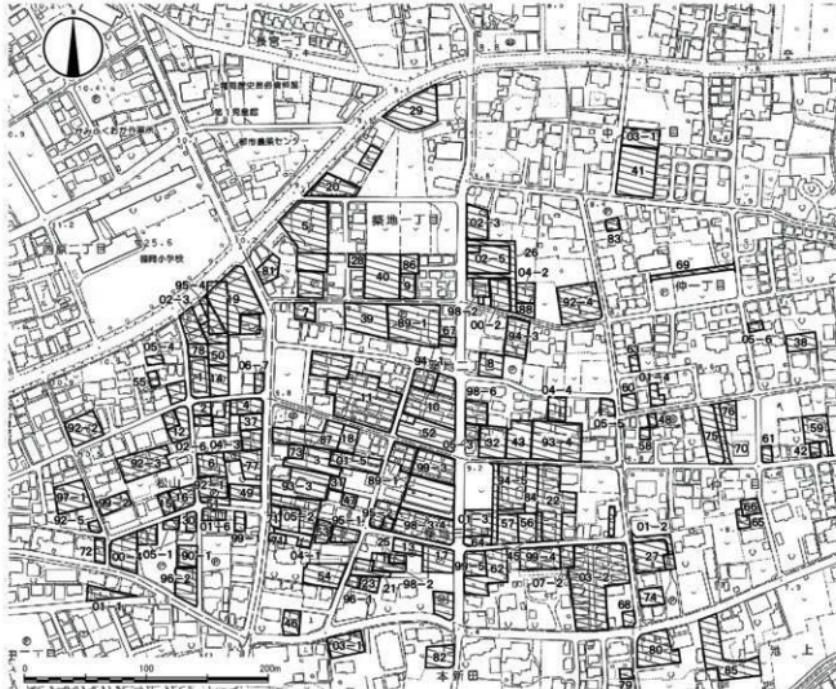
第9章 松山遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

松山遺跡は、亀居遺跡付近を湧水源とする福岡江川の左岸、武藏野台地の一段低い立川段丘面に立地している。東側は荒川低地の沖積地と接し、標高9~10m前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北500m、東西600m以上である。宅地開発されるが部分的に畠が残っている。

周辺の遺跡は、すぐ北側に縄文時代早期~後期、飛鳥時代および中世にわたる長宮遺跡、福岡江川を挟んだ対岸には福岡新田遺跡、同じく対岸の250m南東側には、縄文時代前期集落の鷺森遺跡がある。また、西方約350mの比高差9mを持ってそびえる台地の南東崖面には富士見台横穴墓群が望まれる。

1978年の宅地造成に伴う緊急調査で奈良時代の住居跡を検出したのをはじめ、宅地造成などにより2017年3月末現在89ヶ所で調査が行われている。



第27図 松山遺跡の地形と調査区（1/4,000）

主たる時代と遺構は、長宮遺跡と接した北寄りに飛鳥時代の住居跡、遺跡中央の東西240m、南北210m程度の範囲に奈良・平安時代の住居跡・掘立柱建物跡・井戸跡、中世以降の溝・井戸跡などである。特に溝、井戸等の中世の遺構は東側の低地へも広がりを見せており、遺跡範囲の変更増補を行った。

II 松山遺跡第78地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年5月15日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年5月22日に試掘調査を行った。

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ3本を設定し、

重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約1mである。遺構遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

Ⅲ 松山遺跡第79地点

(1) 調査の概要

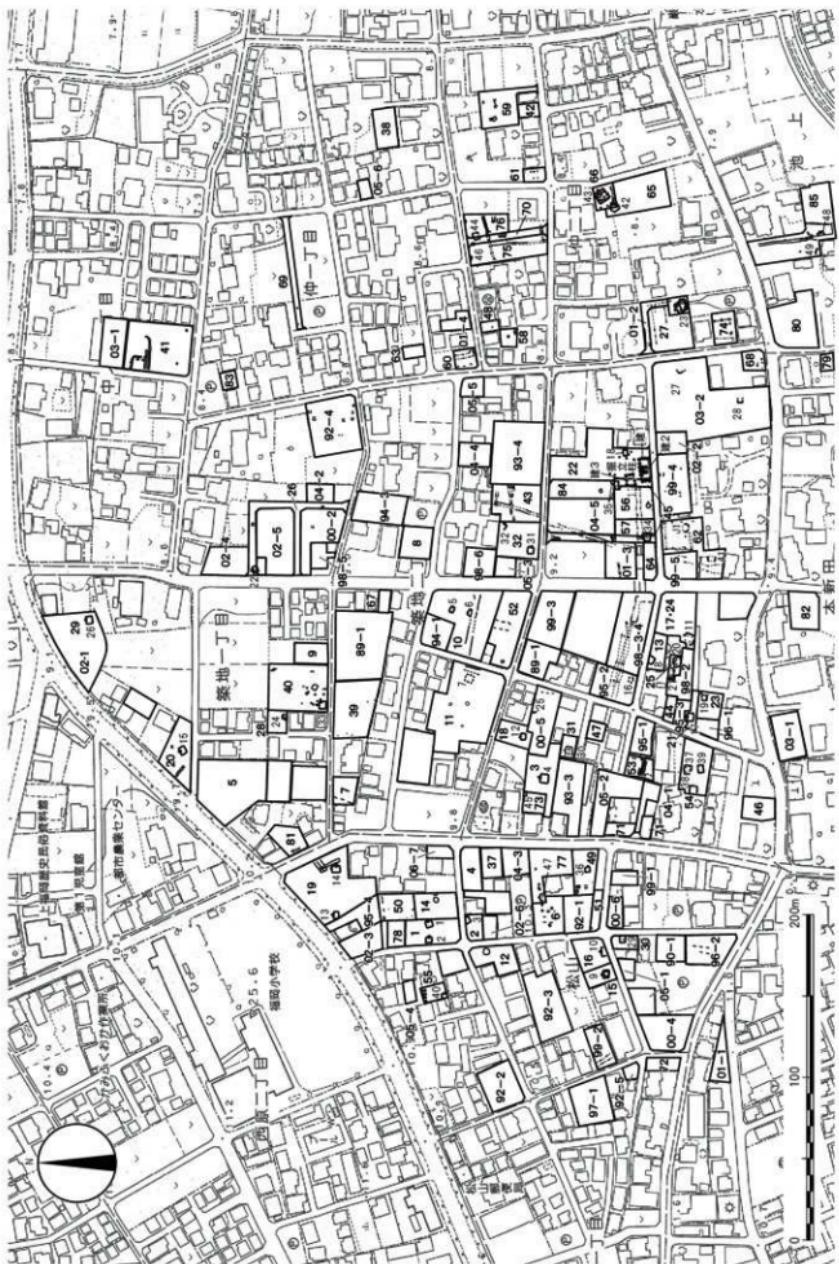
調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年7月3日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が

ふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南端に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年8月5日に試掘調査を行った。試掘調査は、幅約1.5mのトレーナー2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約1mである。遺構遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

第18表 松山遺跡調査一覧表

地点	所在地	測量面積 (ヘクタール単位)	面積 (m ²)	調査回数	確認された遺跡と遺物	再収集告白
09(1)	松山2-4-2の一部	(2005.4.6~7)	313	1回分辺	遺構遺物なし	未告白
09(2)	松山3-1-32・34・43	(2005.4.19~21)	549	1回分辺	遺構遺物なし	未告白
09(3)	松山2-5-32	(2005.4.20)	132	1回分辺	遺構遺物なし	未告白
31(次)	松山3-1-69	(2005.6.14~23)(2005.6.9~13)	120	個人住宅	古墳時代(?)瓦礫	未告白
09(5)	松山2-5-3	(2005.8.30~9.13)	567	宅地造成	平安時代(?)瓦礫	未告白
32(次)	松山2-5-3の一部	(2005.8.30~9.7)(9.8~13)	132	個人住宅	平安時代(?)瓦礫	未告白
09(5)	松山2-5-36	(2005.10.31)	125	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
09(4)	松山2-4-23	(2005.10.20~21)	161	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
09(5)	HP1-4-26	(2005.11.14)	108	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
09(7)	松山2-5-21	(2006.2.28)	100	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
37	松山2-10-13	(2006.4.13)	228	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
38	HP1-4-3-9・12-13・24	(2006.5.29)	2176	宅地造成	遺構遺物なし	未告白
39	東側2-3-10	(2007.1.10~20)	937	宅地造成	遺構遺物なし	未告白
40	東側1-1-5	(2007.2.2~8)(2021.1~3)	1,047	宅地造成	奈良時代(?)瓦礫	未告白
41	中7B-1-2-5	(2007.2.7~9)(2021.1~3)	1,281	宅地造成	中世高麗瓦礫	未告白
42	HP2-3-15	(2007.2.13)	108	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
43	東側2-5-2	(2007.4.11~24)	668	分譲住宅	瓦礫、土坑1、石頭(ナフイ)1点	未告白
44	東側2-10-14	(2008.6.9~11)	132	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
45	東側3-4-7の一部	(2008.9.4~30)(10.1~23)	390	道路	奈良時代(?)瓦礫2、柱穴立建物跡2、軒先状遺跡1、時期不明の土坑1、瓦砾、ビット	未告白
46	東側3-1-35の一部	(2009.2.17)	309	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
47	東側3-1-32	(2009.5.11~12)	121	個人住宅	ビット	未告白
48	仲2-2-34	(2009.7.1)	67	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
49	松山2-6-1・14-22の一部	(2009.10.17~22)(10.27~11.18)	449	宅地造成	平安時代(?)瓦礫1(丘陵内斜面削除部)、土坑1、土塁1、ビット1	未告白
50	松山2-5-3-17	(2010.1.27~27)(2.1)	797	宅地造成	遺構遺物なし	未告白
51	松山2-5-2-23・25-28の一部	(2010.3.5~12)	3650	宅地造成	遺構遺物なし	未告白
52	東側2-2-1	(2010.8.26~9.3)	694	分譲住宅	土坑1、苗字ヒガニ1点	未告白
53	東側3-1-11	(2010.9.9~10.2)	205	個人住宅	奈良時代(?)瓦礫3、アラグラ1、施工作業	未告白
54	東側3-6-1-76~83	(2010.9.21~10.13)(10.4~11.5)	540	宅地造成	奈良時代(?)瓦礫3、柱穴立建物跡1、本造石、土器等10点	未告白
55	松山2-4-24-26の一部	(2011.1.17)(1.18~31)	286	個人住宅	奈良時代(?)瓦礫1、奈良式建物跡1、本造石	未告白
56	東側3-4-7-8の一部	(2011.4.4~14)(4.11~15)	483	分譲住宅	奈良時代(?)瓦礫1、本造石、土器等10点	未告白
57	東側3-4-47	(2011.4.14~15)	241	分譲住宅	遺構遺物5.45cm幅×50cm高×135cmと謫、遺物なし	未告白
58	HP2-2-31	(2011.8.6~8)(8.14)	115	個人住宅	瓦片1、土坑1、ビット1、木舟残	未告白
59	HP2-3-6・9	(2011.8.8~9)(8.10~11)	560	個人住宅	土坑2、瓦器文様、泥塑像、本造石	未告白
60	HP1-1-15	(2012.3.26~27)	165	個人住宅	瓦片1、瓦器1、瓦砾、切石、工事立会	未告白
61	仲2-3-3	(2012.4.16~19)	113	個人住宅	土坑1、土塁3、瓦砾	未告白
62	東側3-11-14+19	(2012.6.11~21)(7.23~8.1)	842	分譲住宅	奈良時代(?)瓦礫1、奈良平安時代(?)瓦礫1、遺6、畫文土器、銅鏡、他	未告白
63	HP1-1-55・56+57	(2012.6.5)	120	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
64	東側3-4-9	(2012.6.7~15)	314	分譲住宅	瓦4、瓦器の土壙、陶器	未告白
65	仲2-25-36	(2013.2.13~18)(2.19~23)	630	物販	奈良帝寺奈良時代(?)瓦礫2、奈良式建物跡3、土塁6、瓦器類、瓦器	未告白
66	HP2-1-53・54	(2013.2.13)	179	個人住宅	瓦片1、土坑1、ビット1	未告白
67	東側3-1-3	(2013.2.19)	92	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
68	東側3-5-1	(2013.3.7~8)	166	個人住宅	瓦片1、瓦片1、土坑1、瓦砾、土器等	未告白
69	HP1-5-1・53・55	(2013.9.10~11)(9.12~17)	298	道路	奈良時代(?)瓦礫1、土塁1	未告白
70	松山2-29-39-41	(2013.4.11~6)(4.17~23)	220	道路	奈良時代(?)瓦礫1、本造石1、集石土坑1、土塁2、瓦器類、土器等、瓦器	未告白
71	東側3-1-18・32・34	(2013.4.30~5.1)	240	分譲住宅	ビット1、古窯、陶器	未告白
72	松山1-4-1	(2013.5.24)	199	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
73	東側3-1-36	(2013.8.19)(8.20)	165	個人住宅	平安時代(?)瓦礫1、瓦器	未告白
74	仲2-1-37	(2013.12.24~26)	280	分譲住宅	瓦片1、集石土坑1、土塁1、瓦砾、陶器	未告白
75	仲2-2-2+4	(2014.1.14~20)(5.8~11)	606	個人住宅	平安時代(?)瓦礫1、瓦器1、瓦器等	未告白
76	仲2-2-27(瓦礫)	(2014.1.22~26)(9.26~10.2)	120	個人住宅	奈良時代(?)瓦礫1(瓦礫地盤と同一)、土塁	未告白
77	HP2-2-37(瓦礫)	(2014.1.27~29)	362	個人住宅	奈良時代(?)瓦礫1(瓦礫地盤と同一)、瓦片2、瓦2、土塁3、土器等、瓦器類、奈良時代(?)瓦礫	未告白
78	松山2-6-3-3+12の各一部	(2014.3.3~12)(3.13~27)	493	個人住宅	平安時代(?)瓦礫1、土塁3、土器等、瓦器類	未告白
79	仲2-5-5-5	(2014.5.22)	242	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
80	木野1-305-1-306の一部	(2014.8.5)	153	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
80	仲2-372	(2015.3.12)	1,183	個人住宅	瓦器1、土壙、陶器	未告白
81	東側1-1-12	(2015.3.23)	247	分譲住宅	瓦1、瓦器なし	未告白
82	木野1-411の一部	(2015.7.30~31)	194	個人住宅	瓦1、瓦器なし	未告白
83	仲2-2-22	(2015.8.31)	98	分譲住宅	瓦1、瓦器なし	未告白
84	東側3-4-13	(2015.9.15~16)	455	瓦器	瓦器等	未告白
85	松山2-6-1-6(1-36+306)の一部	(2015.10.1~10)(10.20~26)	1,244	分譲住宅	奈良時代(?)瓦礫1、土壙2(土壙の邊)、瓦器、土器等、陶器類、瓦器類、石器品	未告白
86	東側1-4	(2016.7.5~7)	294	個人住宅	瓦1、陶器	未告白
87	東側3-1-22の各一部、30-1-80-41の一部	(2016.9.14)	427	個人住宅	遺構遺物なし	未告白
88	東側3-3-36	(2016.10.13)	120	個人住宅	土坑1、ビット1、瓦1、土器1、瓦器なし	未告白
89	東側2-1-11・16	(2017.3.3~6)	287	分譲住宅	遺構遺物なし	未告白

※履：上福岡市教育委員会埋蔵文化財の調査報告書、上通済：上福岡市遺跡調査会報告書、教遺：上福岡市教育委員会、市内：ふじみ野市内遺跡群報告書



第28図 松山遺跡遺構分布図 (1/3,000)

IV 松山遺跡第80地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2015年2月10日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南端に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2015年3月12日に試掘調査を行った。

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約30cmである。遺構遺物は確認されなかつたため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行つたうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行つていない。

(2) 出土遺物（第30図1～3）

遺物はすべてトレンチの表土層から出土したものである。1は土器（瓦質）の焰烙。2は磁器の小杯で型紙絵付の鶴丸文、1880年代以降。3は桐一錢青銅錢貨「大日本 大正十一年 一錢」（1922年）。

V 松山遺跡第81地点

(1) 調査の概要

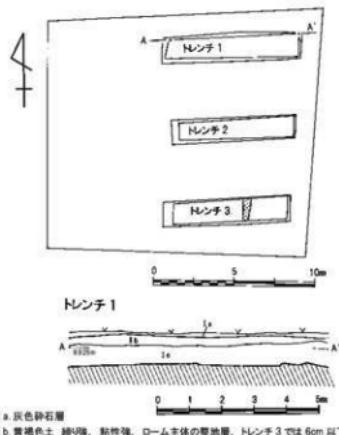
調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2015年3月19日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2015年3月23日に試掘調査を行つた。

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行つた。現地表面から地山ローム層までの深さは約50cmである。調査区の西側で道路に平行に延びる溝を1本確認した。

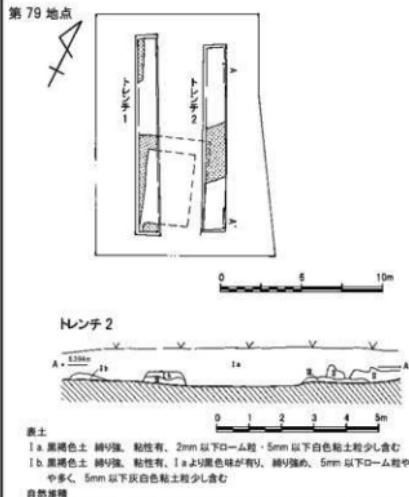
(2) 遺構

調査区の西側の道路は長宮氷川神社の参道に通じる道であるため、溝の一部を検出した。溝の断面形態は浅く広い逆台形で、規模は上幅31～105cm、下幅23～70cm、深さ24.1cmである。遺物はないため時期は不明である。写真撮影・全測図作成等記録保存を行つたうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行つていない。

第78地点

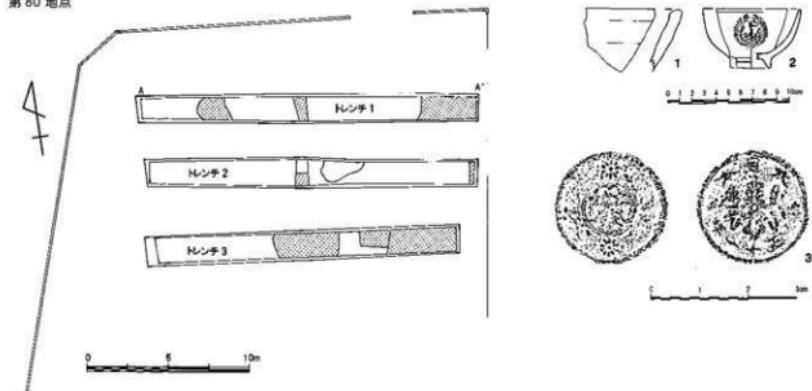


第79地点

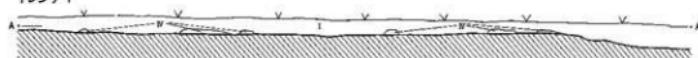


第29図 松山遺跡第78・79地点調査区域図(1/300)、土層(1/150)

第 80 地点

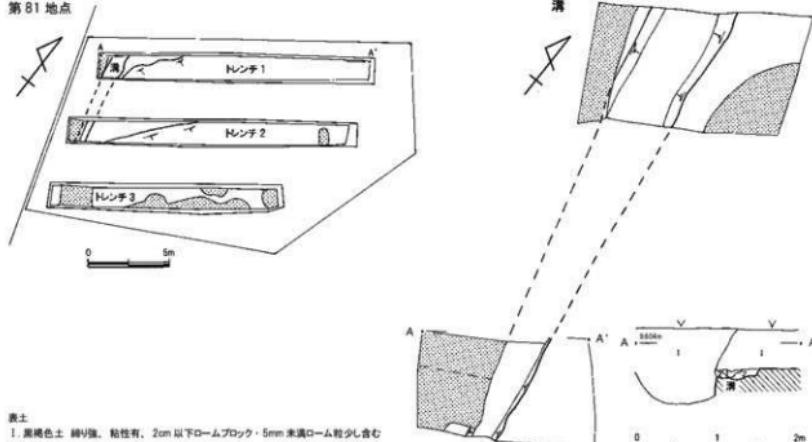


Trench 1



I. 黒褐色土、練り強、粘性有、表土、藤作土、1cm 以下ローム粒少し、ガラも含む
IV. 褐色土、練り強、粘性有、地山ハーローム

第 81 地点



表土

1. 黒褐色土、練り強、粘性有、2cm 以下ロームブロック・5mm 未満ローム粒少し含む

清

2. 黒褐色土、練り強、粘性有、2cm 以下ロームブロック・3mm 以下ローム粒少し含む

2. 黒褐色土、練り強、粘性有、1 ~ 3cm ロームブロック少し、3mm 以下ローム粒や多く含む

Trench 1



第 30 図 松山遺跡第 80 地点調査区域図・第 81 地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、第 80 地点出土遺物 (1/4・1/1)、第 81 地点溝 (1/60)

第10章 江川東遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

江川東遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐ福岡江川の谷頭部から、約700～1,000m程下った右岸に位置している。標高15～19mで現谷底との比高差は3mを測る。福岡江川の左岸は急傾斜をなし、右岸は緩やかな斜面を形成している。遺跡周辺は、急速な市街化によって商店や住宅が建ち僅かに畠地が残っている。

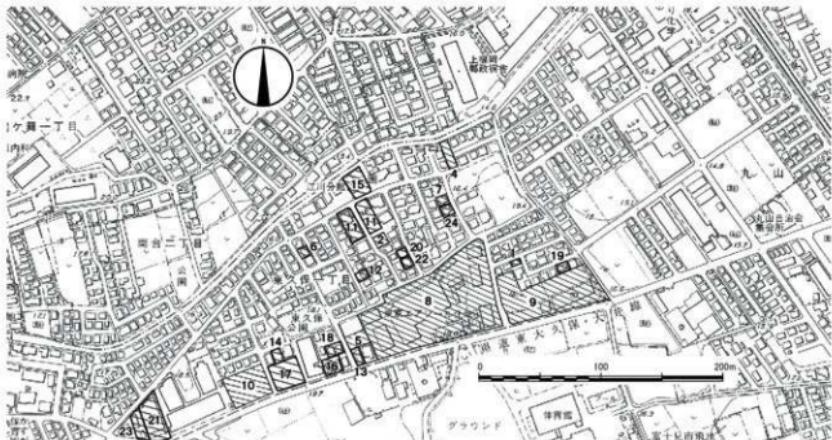
周辺の遺跡は谷頭部付近に亀居遺跡、対岸台地上に鶴ヶ舞遺跡、南側に東久保遺跡がある。

本遺跡は旧大井町の地域で最も早く市街化された区域内にあり、現在は表面採取がほとんど不可能であるが、一部残された畠地には須恵器が散布する。第2地点の調査では、近世の土坑・ピットを検出している。

2017年3月末現在24地点で試掘及び発掘調査を行っている。

第19表 江川東遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 () は試掘調査	面積(m ²) ○は開発面積	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1 東久保1-145-14		(1994.3.24～25)	52	個人住宅建設	溝状遺構、縄文土器・酒器	町内遺跡群Ⅲ
2 大字久保1-162-34		1995.1.20～2.6	191	個人住宅建設	土坑17、ピット18、フレーク・須恵器	町内遺跡群Ⅳ
4 東久保138-4地		(1996.12.4～29)	246	個人住宅建設	ピット3、酒2	町内遺跡群Ⅴ
5 東久保1-155-6		(1998.6.1～9)	164	土地分譲	ピット12	町内遺跡群Ⅵ
6 東久保1-168-7		(2001.7.17)	15(71)	個人住宅建設	遺構遺物なし	町内遺跡群Ⅶ
7 東久保1-160-47		(2004.1.4)	88	個人住宅建設	遺構遺物なし	町内遺跡群Ⅷ
8 東久保1-150地		(2004.3.25～4.7)	6,137	共同住宅	土坑1、溝、須恵木瓶1	町内遺跡群Ⅸ
9 東久保1-6-19		(2004.4.9～5.10) 2004.5.11～24	464	保育園	ピット40、溝2、縄文土器	町内遺跡群Ⅹ、調査報告第14号
10 東久保1-174-1・36		(2005.10.13～24)	267(881)	分譲住宅	土坑1、遺構なし	市内2
11 東久保1-162-1・14		(2006.11.9～15)	200(674)	分譲住宅	遺構検出	市内3
12 東久保1-27-3		(2006.11.10)	6(72)	宅地造成	遺構遺物なし	市内3
13 東久保1-155-4		(2006.8.11)	24(14)	個人住宅	遺構遺物なし	市内3
14 東久保1-174-38		(2007.5.25～29)	30(67)	個人住宅	遺構遺物なし	市内4
15 東久保1-136-5		(2007.9.11～13)	91(344)	公民館分館	遺構遺物なし	市内4
16 東久保1-176-13～16		(2009.9.14～15) 2009.9.16～18	63(148)	個人住宅	縄文時代石土坑1	市内8
17 東久保1-177-1		(2009.12.10～18)	156(556)	地下埋設物調査	遺構遺物なし	市内8
18 東久保1-176-9		(2011.11.28)	72	個人住宅	遺構遺物なし	市内14
19 東久保1-146-6		(2012.7.24)	74(2)	個人住宅	時間不明ピット1、遺物なし	市内15
20 東久保1-160-29		(2013.7.30)	11(71.94)	建物住宅	遺構遺物なし	市内18
21 東久保1-180-1		(2013.11.21～22)	30.5(570.0)	宅地造成	遺構遺物なし	市内18
22 東久保1-160-30		(2014.9.30～10.1)	11.0(72.44)	個人住宅	遺構遺物なし	市内20
23 東久保1-180-11		(2014.10.10)	29.4(180)	個人住宅	遺構なし、土器片	市内20
24 東久保1-32-12		(2015.11.27)	6(91.92)	個人住宅	遺構遺物なし	未報告



第31図 江川東遺跡の地形と調査区(1/4,000)

II 江川東遺跡第 22 地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より 2014 年 9 月 26 日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014 年 9 月 30 日と 10 月 1 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約 1 m のトレーンチ 2 本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは 30 ~ 50 cm である。遺構遺物なし。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

III 江川東遺跡第 23 地点

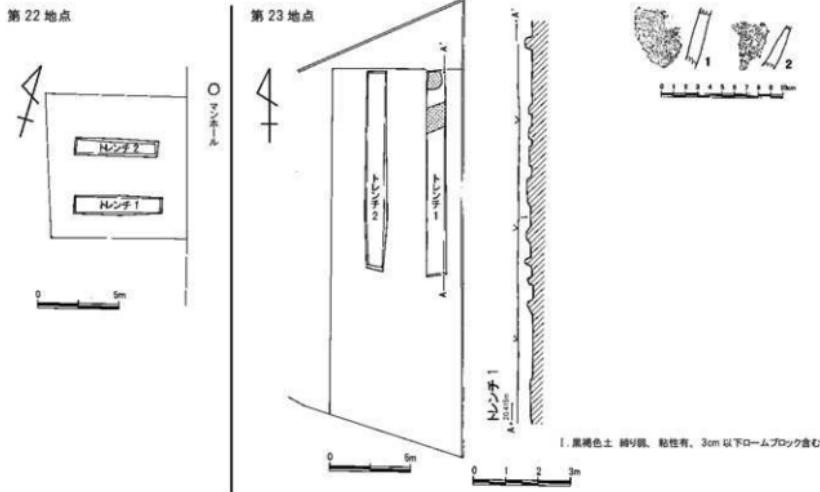
(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より 2014 年 10 月 3 日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南西端に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014 年 10 月 10 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約 1.2 m のトレーンチ 2 本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは 30 ~ 40 cm である。遺構なし。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 出土遺物 (第 32 図 1・2)

遺物は全てトレーンチの表土層から出土したものである。1・2 は無文の縄文土器片である。焼成良好で縄文時代中期とみられる。



第 32 図 江川東遺跡第 22・23 地点調査区域図 (1/300)、第 23 地点土層 (1/150)、出土遺物 (1/4)

第11章 東中学校西遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

東中学校西遺跡は入間川の支流新河岸川に注ぐ福岡江川とさかい川の間の標高 20.0 ~ 21.0 m の低位台地上に位置する。現在は平坦であるが、区画整理事業以前は遺跡の北側に、西から北東側にかけて埋没河川（現在用水路）が流れ、東側には僅かな窪地もみられた。遺跡は埋没河川と窪地の縁に位置するが、遺構は埋没河川からやや離れた遺跡の中央部から西部にかけて分布する。周辺の遺跡は、前述した埋没河川を隔てた北側約 50 m に東久保西遺跡、南東に東久保南遺跡が隣接する。

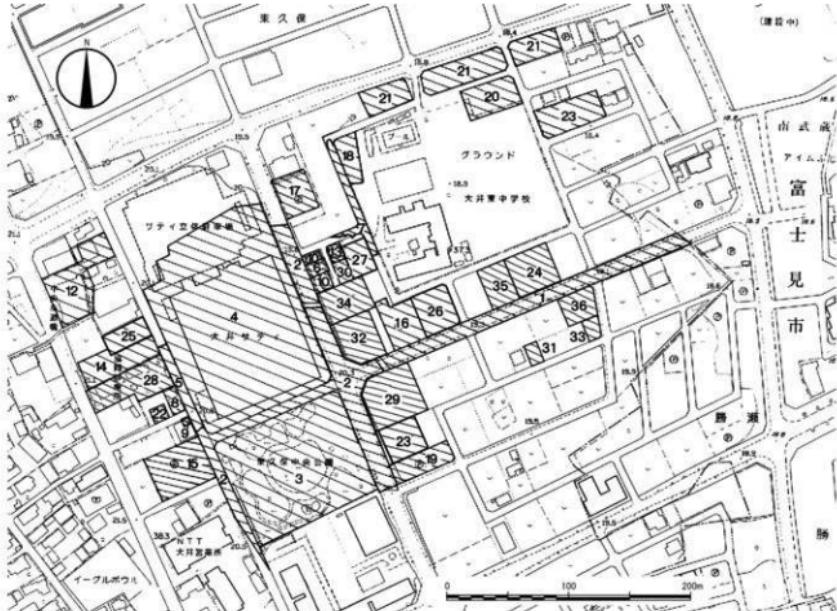
遺跡の時期は縄文時代では早期の炉穴群、縄文時代中期前葉の屋外埋甕、落とし穴や集石土坑などを検出している。中・近世では墓壙・溝・柵列などが確認されている。本遺跡の調査は 1995 年以来、2017 年 3 月末現在 36ヶ所で試掘調査および発掘調査が行われている。

II 東中学校西遺跡第 35 地点

(1) 調査の概要

調査は病院増築に伴うもので、原因者より 2014 年 12 月 4 日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の東部に位置するため試掘調査を実施した。

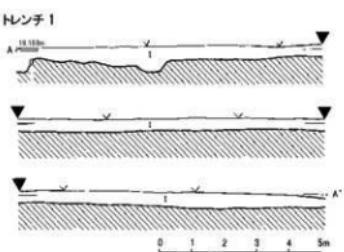
試掘調査は 2015 年 3 月 10 日に行った。幅約 1 ~ 1.5 m のトレーンチ 6 本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは 30 ~ 40 cm である。近世以降の溝状のプランを確認した。出土遺物はない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。



第33図 東中学校西遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第 20 表 東中学校西遺跡調査一覧表

地點	所在地	調査期間 (1)実測調査	面積 (a)	調査相場	確認された遺構と遺物	所轄古事記
1	東久留 551, 526, 531 他	1994.10.8 ~ 11.9 ・aEK-2990.5.12 ~ 11.15 ・aEK-2990.5.12 ~ 17 ・cEK-1997.5.15 ~ 17	3.168	区画整理道路	調査: 土坑 1, ピット 8	調査合宿防第 14 集
2	東久留 496-1 他	1997.6.12 ~ 19 ・dEK-1997.6.12 ~ 18 ・dEK-1996.1.18 ~ 31 ・dEK-1996.1.18 ~ 31	1.168	区画整理道路	調査期間: aEK-26, 著石土坑 1, 落し穴 4, 土坑 2, ピット 26, 中古井の調査 5	調査合宿防第 14 集
3	東久留 495, 500 他	(1996.8.29 ~ 9.3) 1996.9.1 ~ 10.1	10.200	区画整理道路	調査: 落し穴 1, 落 1, 土坑 1, ピット 4, 石礫 1	町内遺跡群 + 町内遺跡群(1) + 町内遺跡群(2) + その他
4	東久留 326 他	1997.2.6 ~ 10.29 1997.6.12 ~ 8.8	24.681	店 屋	調査: 落し穴 3, 集石土坑 2, 壁面裏裏 1, 正面: 土壁 1, 調 9, 墓内 1, ピット 1, トキ等	町内遺跡群(1) + その他
5	東久留 487 1, 474 4 他	1997.6.12 ~ 7.24	0.688	区画整理道路	調査期間: 80mE, 落し穴 1, 調 2, ピット 2	調査合宿防第 14 集
6	東久留 325-1・7-8+9	(1997.8.26 ~ 27)	1.36	事務所	遺構遺物なし	町内遺跡群
7	東久留 402-1 他	1997.7.21 ~ 33	0.36	区画整理道路	標高 1, ピット 5	調査合宿防第 14 集
8	東久留 44 領域 12・14 他	1997.8.5 ~ 9	25.2	個人住宅	調査: 落し穴 1, 調 3, ピット 9, (落し穴は調 3 地点で報告)	町内遺跡群
9	東久留 44 領域 2・3 他	1997.8.5 ~ 9.13	1.35	個人住宅	調査: ピット 9	町内遺跡群
10	東久留 44 領域 2・3 他	1997.8.15 ~ 9.20	1.35	店 屋	調査: 墓内なし	町内遺跡群
11	東久留 44 領域 3・23・24 他	1998.1.6 ~ 2.40	1.879	店 屋	調査: ピット 1	町内遺跡群
12	東久留 285 6 12 他	1998.6.5 ~ 11.13	2.18	個人住宅	調査: ピット 1	町内遺跡群
13	東久留 44 領域 11・20・26 他	1998.6.3 ~ 26	1.231	個人住宅	調査: ピット 1, 残瓦等	町内遺跡群
14	東久留 45 領域 1・4・6 他	1998.8.17 ~ 24	2.649	浜詰陣形の塹場	中古井跡: ピット 2	町内遺跡群
15	ふじの野市 1-9-6-7	(2012.1.18 ~ 22)	1.834	集合住宅	遺構遺物なし	山内遺跡群 15
16	東久留 42 領域 6 他	(1998.8.17 ~ 31)	1.347	浜詰陣形の塹場	ピット 2	町内遺跡群
17	東久留 38 領域 7・8 他	(1998.8.19 ~ 24)	1.131	浜詰陣形の塹場	調査: (落 1)	町内遺跡群
18	東久留 319-1	(1999.2.8 ~ 24)	0.850	テニスコート	ピット 1, 植物 1	町内遺跡群
19	東久留 52 領域 8 他	(1999.3.17)	9.44	アスファルト駐車場	落 1, 墓内 2	町内遺跡群
20	東久留 39 領域 1 他	(1999.6.16 ~ 7.29)	9.60	浜詰陣形の塹場	落 1, ピット 26	町内遺跡群
21	東久留 44 領域 1 他	(1999.11.1 ~ 12.29)	1.311	店 屋	調査: (落 1, 調 3, ピット 23)	町内遺跡群
22	東久留 33 領域 6 他	(2000.6.8 ~ 13)	1.233	個人住宅	調査: ピット 1, ピット 5	町内遺跡群
23	ふじの野市 1-6-9-10	(2003.5.24 ~ 30)	8.26	店 屋	1 個	山内遺跡群 2
24	ふじの野市 1-5	(2003.6.20 ~ 7.27)	1.423	店 屋	調査: ピット 1, 墓内 1, ピット 5	山内遺跡群 2
25	ふじの野市 1-9・10	(2003.6.28 ~ 7.27)	6.04	分譲宅	遺構遺物なし	山内遺跡群 2
26	ふじの野市 10-8 ~ 11	(2006.1.5 ~ 10)	1.060	店 屋	落 1, 墓内 1	山内遺跡群 2
27	ふじの野市 10-3 の一部~4	(2006.1.11)	1.20	個人住宅	遺構遺物なし	山内遺跡群 2
28	ふじの野市 1丁目 13・14・15・32・23	(2006.4.24 ~ 5.10)	1.568	浜詰陣形の塹場	落 1, 墓内 1	山内遺跡群 3
29	ふじの野市 4・1	(2006.5.15 ~ 9.7.28 ~ 8.1)	2.004	住居	調査: 1 号坑跡	山内遺跡群 3
30	ふじの野市 10-13	(2006.7.30)	0.634	保育所	落構造なし	山内遺跡群 3
31	ふじの野市 3-14	(2008.2.14)	1.65	個人住宅	落構造なし	山内遺跡群 4
32	ふじの野市 10-12	(2008.6.13 ~ 25)	1.231	分譲地の塹場	落構造なし	山内遺跡群 5
33	ふじの野市 1-5	(2011.2.2 ~ 3)	1.232	店 屋	落構造なし	山内遺跡群 6
34	ふじの野市 3-8	(2011.2.2 ~ 4)	1.032	老健施設	落構造なし	山内遺跡群 10
35	ふじの野市 3-14 の一部	(2015.3.10)	0.61	軽便鐵道	落構造なし	山内遺跡群 20
36	ふじの野市 4-3-6-7	(2015.8.11)	7.24	駐車場	落構造なし	未報告



I. 黒褐色土 細粒、粘性有、燃焼土、1cm 以下ロームブロック少含む

第 34 図 東中学校西遺跡第 35 地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)

第12章 西ノ原遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18～21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、東から西へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。西ノ原遺跡とさかい川との高低差は2～3mで、武藏野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が侵食によって作り出した低位台地上に立地する。

周辺の遺跡は、下流に中沢前遺跡が隣接し、さらに下流域には神明後遺跡、苗間東久保遺跡、浄禅寺跡遺跡等縄文時代の集落が存在する。さかい川対岸には東久保南遺跡と富士見市のオトウカ山があり、その下流には縄文時代中期後半集落の中沢遺跡が広がる。

本遺跡は昭和40年代頃までは武藏野の面影を残す農村地帯であったが、区画整理事業とふじみ野駅の開設により、ここ数年開発の増加に伴い遺跡の破壊が進んでいる。1971年以来2017年4月現在で172地点

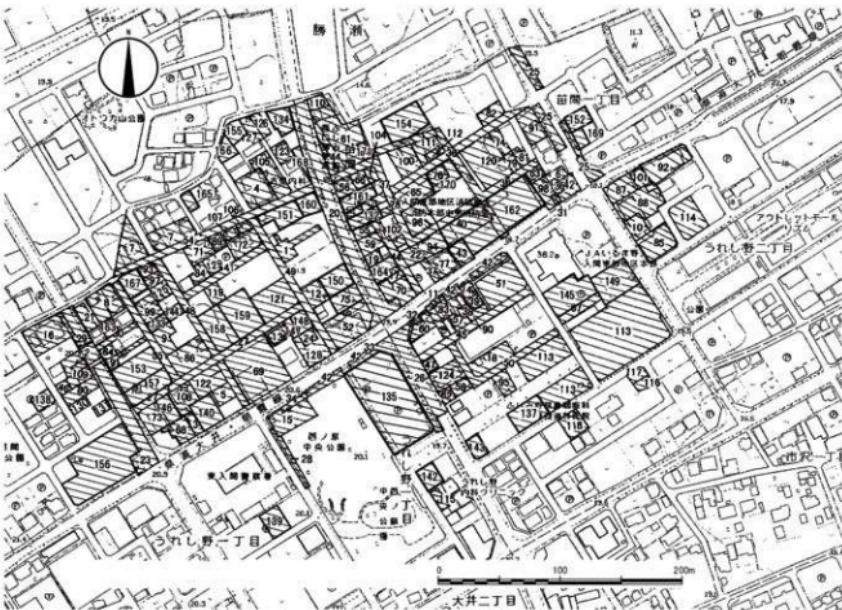
に及ぶ調査で明らかになった遺跡の時期は、旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世、近世である。特に縄文時代中期には、210軒を超す住居跡が環状集落として形成され、市内において東台遺跡と共に中期全般を通じ良好な大規模集落跡であったことがわかる。

II 西ノ原遺跡第160地点

(1) 調査の概要

調査は駐車場造成に伴うもので、2014年4月15日に現地で表土層の削平工事が行われているのを確認したため、原因者と連絡をとった。

現地は西ノ原遺跡の範囲内にあるため、「埋蔵文化財事前協議書」と文化財保護法第93条第1項、同第5条第2項の「埋蔵文化財発掘の届出について」の提出と併せて試掘調査について協議した。工事に際し緊急を要するため、同年4月15・16日に試掘調査を実施した。その後、原因者より同年4月24日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」と「埋蔵文化財発掘の届出



第35図 西ノ原遺跡の地形と調査区(1/4,000)

第21表 西ノ原遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 (~)と記載箇所	面積 (m ²)	調査原因	確認された遺跡と墳物	西ノ原 報告書名	地名	所在地	調査期間 (~)と記載箇所	面積 (m ²)	調査原因	確認された遺跡と墳物	西ノ原 報告書名
1		1971					西ノ原145-1	1998.6.7~6.11	615	個人住宅		西ノ原145-1, 幸平時代(田原跡1), 近畿, 関西, 丹波	町屋
2	西ノ原83	1978.12.6~12.26	270	宅地造成	住居跡, 土坑3, 置石上1, 陶文瓦上1, 壁面1, 井戸1, 西ノ原145-1	西ノ原133-2	1993.6.7~7.19	474	個人住宅			西ノ原145-2, 幸平時代(田原跡1), 近畿, 関西, 丹波	町屋
3		1979.3		宅地造成	土坑の堆积上		西ノ原159-2	1994.1.20~2.1	308	個人住宅		西ノ原145-4, ピット, ヨシ代溝	町屋
4	西ノ原125-1	1979.7.2~7.9	660	宅地造成	置磧1, 陶文瓦上1, 壁面1	西ノ原1-2・b	1994.3.22~3.25	285	個人住宅			西ノ原145-5, 墓道跡なし	町屋
5		1979.8.1~8.14		宅地造成	土坑1, 置磧1, 陶文瓦上1, 壁面1, 井戸1, 西ノ原145-6	西ノ原106	1994.3.1~3.27	1,024	個人住宅			西ノ原145-6, 幸平時代(田原跡2), 三戸1, ピット	調査13
6	西ノ原170-2	1980.6.19~6.27	450	宅地造成	土坑2, 壁面2, 壁内之内石式墓跡	西ノ原112	1994.6.7~7	309	個人住宅			西ノ原145-7, 大塚14	調査6
7	西ノ原94-1	1980.10.1~10.29	563	宅地造成	土坑2個, 2重1, 壁面2, 壁内之内石式墓跡	西ノ原112-109	1994.11.2~11.28	321	個人住宅			西ノ原145-8, 土戸2, 濁河	町屋
8	西ノ原95-2・3	1980.10.30~11.14	661	宅地造成	陶文瓦上1, 置磧2, 1重1, 壁面1, 井戸1	西ノ原92-1	1994.3.27~3.29	274	個人住宅			西ノ原145-9, 墓道跡なし	町屋
9	西ノ原93-1, 98-1	1981.6.1~6.23	600	宅地造成	砂利, 砂2, 石2, 壁面1	西ノ原163	1994.4.21~5.13	149	事務所			西ノ原145-10, ピット	町屋
10	西ノ原180-2	1981.11.4~11.13	400	個人住宅	井戸1	西ノ原122	1995.5.18~5.23	379	事務所			西ノ原145-11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100, 101, 102, 103, 104, 105, 106, 107, 108, 109, 110, 111, 112, 113, 114, 115, 116, 117, 118, 119, 120, 121, 122, 123, 124, 125, 126, 127, 128, 129, 130, 131, 132, 133, 134, 135, 136, 137, 138, 139, 140, 141, 142, 143, 144, 145, 146, 147, 148, 149, 150, 151, 152, 153, 154, 155, 156, 157, 158, 159, 160, 161, 162, 163, 164, 165, 166, 167, 168, 169, 170, 171, 172, 173, 174, 175, 176, 177, 178, 179, 180, 181, 182, 183, 184, 185, 186, 187, 188, 189, 190, 191, 192, 193, 194, 195, 196, 197, 198, 199, 200, 201, 202, 203, 204, 205, 206, 207, 208, 209, 210, 211, 212, 213, 214, 215, 216, 217, 218, 219, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 226, 227, 228, 229, 230, 231, 232, 233, 234, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 250, 251, 252, 253, 254, 255, 256, 257, 258, 259, 260, 261, 262, 263, 264, 265, 266, 267, 268, 269, 270, 271, 272, 273, 274, 275, 276, 277, 278, 279, 280, 281, 282, 283, 284, 285, 286, 287, 288, 289, 290, 291, 292, 293, 294, 295, 296, 297, 298, 299, 299, 300, 301, 302, 303, 304, 305, 306, 307, 308, 309, 310, 311, 312, 313, 314, 315, 316, 317, 318, 319, 320, 321, 322, 323, 324, 325, 326, 327, 328, 329, 330, 331, 332, 333, 334, 335, 336, 337, 338, 339, 340, 341, 342, 343, 344, 345, 346, 347, 348, 349, 350, 351, 352, 353, 354, 355, 356, 357, 358, 359, 360, 361, 362, 363, 364, 365, 366, 367, 368, 369, 370, 371, 372, 373, 374, 375, 376, 377, 378, 379, 380, 381, 382, 383, 384, 385, 386, 387, 388, 389, 390, 391, 392, 393, 394, 395, 396, 397, 398, 399, 399, 400, 401, 402, 403, 404, 405, 406, 407, 408, 409, 409, 410, 411, 412, 413, 414, 415, 416, 417, 418, 419, 419, 420, 421, 422, 423, 424, 425, 426, 427, 427, 428, 429, 429, 430, 431, 432, 433, 434, 435, 436, 436, 437, 438, 439, 439, 440, 441, 441, 442, 443, 444, 445, 446, 446, 447, 448, 448, 449, 449, 450, 451, 451, 452, 453, 453, 454, 455, 455, 456, 457, 457, 458, 458, 459, 459, 460, 460, 461, 461, 462, 462, 463, 463, 464, 464, 465, 465, 466, 466, 467, 467, 468, 468, 469, 469, 470, 470, 471, 471, 472, 472, 473, 473, 474, 474, 475, 475, 476, 476, 477, 477, 478, 478, 479, 479, 480, 480, 481, 481, 482, 482, 483, 483, 484, 484, 485, 485, 486, 486, 487, 487, 488, 488, 489, 489, 490, 490, 491, 491, 492, 492, 493, 493, 494, 494, 495, 495, 496, 496, 497, 497, 498, 498, 499, 499, 500, 500, 501, 501, 502, 502, 503, 503, 504, 504, 505, 505, 506, 506, 507, 507, 508, 508, 509, 509, 510, 510, 511, 511, 512, 512, 513, 513, 514, 514, 515, 515, 516, 516, 517, 517, 518, 518, 519, 519, 520, 520, 521, 521, 522, 522, 523, 523, 524, 524, 525, 525, 526, 526, 527, 527, 528, 528, 529, 529, 530, 530, 531, 531, 532, 532, 533, 533, 534, 534, 535, 535, 536, 536, 537, 537, 538, 538, 539, 539, 540, 540, 541, 541, 542, 542, 543, 543, 544, 544, 545, 545, 546, 546, 547, 547, 548, 548, 549, 549, 550, 550, 551, 551, 552, 552, 553, 553, 554, 554, 555, 555, 556, 556, 557, 557, 558, 558, 559, 559, 560, 560, 561, 561, 562, 562, 563, 563, 564, 564, 565, 565, 566, 566, 567, 567, 568, 568, 569, 569, 570, 570, 571, 571, 572, 572, 573, 573, 574, 574, 575, 575, 576, 576, 577, 577, 578, 578, 579, 579, 580, 580, 581, 581, 582, 582, 583, 583, 584, 584, 585, 585, 586, 586, 587, 587, 588, 588, 589, 589, 590, 590, 591, 591, 592, 592, 593, 593, 594, 594, 595, 595, 596, 596, 597, 597, 598, 598, 599, 599, 600, 600, 601, 601, 602, 602, 603, 603, 604, 604, 605, 605, 606, 606, 607, 607, 608, 608, 609, 609, 610, 610, 611, 611, 612, 612, 613, 613, 614, 614, 615, 615, 616, 616, 617, 617, 618, 618, 619, 619, 620, 620, 621, 621, 622, 622, 623, 623, 624, 624, 625, 625, 626, 626, 627, 627, 628, 628, 629, 629, 630, 630, 631, 631, 632, 632, 633, 633, 634, 634, 635, 635, 636, 636, 637, 637, 638, 638, 639, 639, 640, 640, 641, 641, 642, 642, 643, 643, 644, 644, 645, 645, 646, 646, 647, 647, 648, 648, 649, 649, 650, 650, 651, 651, 652, 652, 653, 653, 654, 654, 655, 655, 656, 656, 657, 657, 658, 658, 659, 659, 660, 660, 661, 661, 662, 662, 663, 663, 664, 664, 665, 665, 666, 666, 667, 667, 668, 668, 669, 669, 670, 670, 671, 671, 672, 672, 673, 673, 674, 674, 675, 675, 676, 676, 677, 677, 678, 678, 679, 679, 680, 680, 681, 681, 682, 682, 683, 683, 684, 684, 685, 685, 686, 686, 687, 687, 688, 688, 689, 689, 690, 690, 691, 691, 692, 692, 693, 693, 694, 694, 695, 695, 696, 696, 697, 697, 698, 698, 699, 699, 700, 700, 701, 701, 702, 702, 703, 703, 704, 704, 705, 705, 706, 706, 707, 707, 708, 708, 709, 709, 710, 710, 711, 711, 712, 712, 713, 713, 714, 714, 715, 715, 716, 716, 717, 717, 718, 718, 719, 719, 720, 720, 721, 721, 722, 722, 723, 723, 724, 724, 725, 725, 726, 726, 727, 727, 728, 728, 729, 729, 730, 730, 731, 731, 732, 732, 733, 733, 734, 734, 735, 735, 736, 736, 737, 737, 738, 738, 739, 739, 740, 740, 741, 741, 742, 742, 743, 743, 744, 744, 745, 745, 746, 746, 747, 747, 748, 748, 749, 749, 750, 750, 751, 751, 752, 752, 753, 753, 754, 754, 755, 755, 756, 756, 757, 757, 758, 758, 759, 759, 760, 760, 761, 761, 762, 762, 763, 763, 764, 764, 765, 765, 766, 766, 767, 767, 768, 768, 769, 769, 770, 770, 771, 771, 772, 772, 773, 773, 774, 774, 775, 775, 776, 776, 777, 777, 778, 778, 779, 779, 780, 780, 781, 781, 782, 782, 783, 783, 784, 784, 785, 785, 786, 786, 787, 787, 788, 788, 789, 789, 790, 790, 791, 791, 792, 792, 793, 793, 794, 794, 795, 795, 796, 796, 797, 797, 798, 798, 799, 799, 800, 800, 801, 801, 802, 802, 803, 803, 804, 804, 805, 805, 806, 806, 807, 807, 808, 808, 809, 809, 810, 810, 811, 811, 812, 812, 813, 813, 814, 814, 815, 815, 816, 816, 817, 817, 818, 818, 819, 819, 820, 820, 821, 821, 822, 822, 823, 823, 824, 824, 825, 825, 826, 826, 827, 827, 828, 828, 829, 829, 830, 830, 831, 831, 832, 832, 833, 833, 834, 834, 835, 835, 836, 836, 837, 837, 838, 838, 839, 839, 840, 840, 841, 841, 842, 842, 843, 843, 844, 844, 845, 845, 846, 846, 847, 847, 848, 848, 849, 849, 850, 850, 851, 851, 852, 852, 853, 853, 854, 854, 855, 855, 856, 856, 857, 857, 858, 858, 859, 859, 860, 860, 861, 861, 862, 862, 863, 863, 864, 864, 865, 865, 866, 866, 867, 867, 868, 868, 869, 869, 870, 870, 871, 871, 872, 872, 873, 873, 874, 874, 875, 875, 876, 876, 877, 877, 878, 878, 879, 879, 880, 880, 881, 881, 882, 882, 883, 883, 884, 884, 885, 885, 886, 886, 887, 887, 888, 888, 889, 889, 890, 890, 891, 891, 892, 892, 893, 893, 894, 894, 895, 895, 896, 896, 897, 897, 898, 898, 899, 899, 900, 900, 901, 901, 902, 902, 903, 903, 904, 904, 905, 905, 906, 906, 907, 907, 908, 908, 909, 909, 910, 910, 911, 911, 912, 912, 913, 913, 914, 914, 915, 915, 916, 916, 917, 917, 918, 918, 919, 919, 920, 920, 921, 921, 922, 922, 923, 923, 924, 924, 925, 925, 926, 926, 927, 927, 928, 928, 929, 929, 930, 930, 931, 931, 932, 932, 933, 933, 934, 934, 935, 935, 936, 936, 937, 937, 938, 938, 939, 939, 940, 940, 941, 941, 942, 942, 943, 943, 944, 944, 945, 945, 946, 946, 947, 947, 948, 948, 949, 949, 950, 950, 951, 951, 952, 952, 953, 953, 954, 954, 955, 955, 956, 956, 957, 957, 958, 958, 959, 959, 960, 960, 961, 961, 962, 962, 963, 963, 964, 964, 965, 965, 966, 966, 967, 967, 968, 968, 969, 969, 970, 970, 971, 971, 972, 972, 973, 973, 974, 974, 975, 975, 976, 976, 977, 977, 978, 978, 979, 979, 980, 980, 981, 981, 982, 982, 983, 983, 984, 984, 985, 985, 986, 986, 987, 987, 988, 988, 989, 989, 990, 990, 991, 991, 992, 992, 993, 993, 994, 994, 995, 995, 996, 996, 997, 997, 998, 998, 999, 999, 1000, 1000, 1001, 1001, 1002, 1002, 1003, 1003, 1004, 1004, 1005, 1005, 1006, 1006, 1007, 1007, 1008, 1008, 1009, 1009, 1010, 1010, 1011, 1011, 1012, 1012, 1013, 1013, 1014, 1014, 1015, 1015, 1016, 1016, 1017, 1017, 1018, 1018, 1019, 1019, 1020, 1020, 1021, 1021, 1022, 1022, 1023, 1023, 1024, 1024, 1025, 1025, 1026, 1026, 1027, 1027, 1028, 1028, 1029, 1029, 1030, 1030, 1031, 1031, 1032, 1032, 1033, 1033, 1034, 1034, 1035, 1035, 1036, 1036, 1037, 1037, 1038, 1038, 1039, 1039, 1040, 1040, 1041, 1041, 1042, 1042, 1043, 1043, 1044, 1044, 1045, 1045, 1046, 1046, 1047, 1047, 1048, 1048, 1049, 1049, 1050, 1050, 1051, 1051, 1052, 1052, 1053, 1053, 1054, 1054, 1055, 1055, 1056, 1056, 1057, 1057, 1058, 1058, 1059, 1059, 1060, 1060, 1061, 1061, 1062, 1062, 1063, 1063, 1064, 1064, 1065, 1065, 1066, 1066, 1067, 1067, 1068, 1068, 1069, 1069, 1070, 1070, 1071, 1071, 1072, 1072, 1073, 1073, 1074, 1074, 1075, 1075, 1076, 1076, 1077, 1077, 1078, 1078, 1079, 1079, 1080, 1080, 1081, 1081, 1082, 1082, 1083, 1083, 1084, 1084, 1085, 1085, 1086, 1086, 1087, 1087, 1088, 1088, 1089, 1089, 1090, 1090, 1091, 1091, 1092, 1092, 1093, 1093, 1094, 1094, 1095, 1095, 1096, 1096, 1097, 1097, 1098, 1098, 1099, 1099, 1100, 1100, 1101, 1101, 1102, 1102, 1103, 1103, 1104, 1104, 1105, 1105, 1106, 1106, 1107, 1107, 1108, 1108, 1109, 1109, 1110, 1110, 1111, 1111, 1112, 1112, 1113, 1113, 1114, 1114, 1115, 1115, 1116, 1116, 1117, 1117, 1118, 1118, 1119, 1119, 1120, 1120, 1121, 1121, 1122, 1122, 1123, 1123, 1124, 1124, 1125, 1125, 1126, 1126, 1127, 1127, 1128, 1128, 1129, 1129, 1130, 1130, 1131, 1131, 1132, 1132, 1133, 1133, 1134, 1134, 1135, 1135, 1136, 1136, 1137, 1137, 1138, 1138, 1139, 1139, 1140, 1140, 1141, 1141, 1142, 1142, 1143, 1143, 1144, 1144, 1145, 1145, 1146, 1146, 1147, 1147, 1148, 1148, 1149, 1149, 1150, 1150, 1151, 1151, 1152, 1152, 1153, 1153, 1154, 1154, 1155, 1155, 1156, 1156, 1157, 1157, 1158, 1158, 1159, 1159, 1160, 1160, 1161, 1161, 1162, 1162, 1163, 1163, 1164, 1164, 1165, 1165, 1166, 1166, 1167, 1167, 1168, 1168, 1169, 1169, 1170, 1170, 1171, 1171, 1172, 1172, 1173, 1173, 1174, 1174, 1175, 1175, 1176, 1176, 1177, 1177, 1178, 1178, 1179, 1179, 1180, 1180, 1181, 1181, 1182, 1182, 1183, 1183, 1184, 1184, 1185, 1185, 1186, 1186, 1187, 1187, 1188, 1188, 1189, 1189, 1190, 1190, 1191, 1191, 1192, 1192, 1193, 1193, 1194, 1194, 1195, 1195, 1196, 1196, 1197, 1197, 1198, 1198, 1199, 1199, 1200, 1200, 1201, 1201,	

第 12 章 西ノ原道路の調査

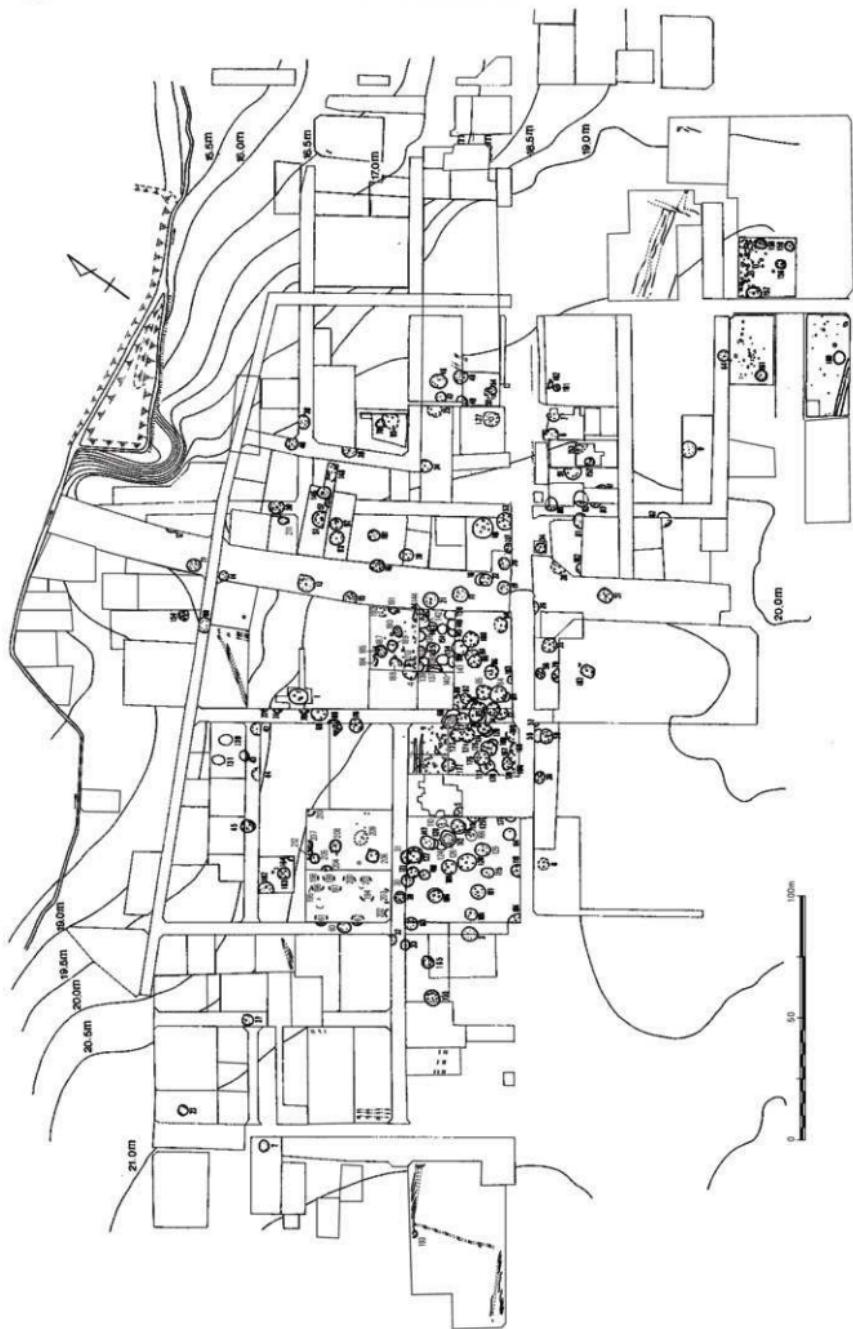
地点	所在地	調査期間 (~日付)	地名	調査面積 (m ²)	確認された遺構と遺物	発見場所	地点	所在地	調査期間 (~日付)	地名	調査面積 (m ²)	確認された遺構と遺物	発見場所				
129	相1-11-5	G2004.9.30-10.7	235	相川町宅	相川中野田跡	相川	151	相1-14-1	(2012.12.5-12.7)	467	相川町宅	相川、奥戸上原	相川				
130	相1-5-9	G2004.10.14-15	116	個人住宅	遺構痕跡なし	相川	152	相1-12-3	(2012.12.7-1.3)	324	相川町宅	遺構痕跡なし	相川				
131	相1-5-13	G2004.10.22	97	訪問人宅	遺構痕跡なし	相川	153	相1-20-1-風	(2013.2.28-3.30)	951	相川町宅	相川文部省跡1, 風土川。石器	相川				
132	相1-15-17	G2005.7.28-8.2	272	相川町宅	相川中野田跡3, 岩下7, 上原1	相川	154	相1-2-2-3	(2011.10.24~ 12.28)	846	相川町宅	相川中野田跡3, 風土川。石器	相川				
133	相1-8-9	G2005.10.11-12	176	個人住宅	遺構痕跡なし, 土器片	相川	155	相1-13-3-23	(2013.10.21-22)	234	相川町宅	相川中野田跡2, 遺構痕跡なし	相川				
134	相1-13-8	G2005.10.6-10.11	348	相川	相川	相川	156	相1-17-1-2	(2013.1.26-12.20)	2345	相川町宅	相川中野田跡未確認, 遺存状態なし	相川				
135	われし野1-5-2	(2006.3.14-4.28) 2006.5.29-6.3	3,341	相川町宅	相川中野田跡1, 河内1	相川	157	相1-6-3	(2013.12.9-12.17)	662	相川町宅	相川中野田跡1	相川				
136	われし野1-5-2	2006.7.11-5.12	257	土壤	土器1, ピット3	相川	158	相1-15-6-露	(2014.1.7-1.14)	739	相川町宅	相川時代古墳跡12号墳山, 石器	相川				
137	相1-13-22+23	G2006.6.23	636	学生寮	遺構痕跡なし	相川	159	相1-15-8	(2014.3.9-3.10) 2014.3.10-11	869	相川町宅	相川中野田跡1, ブラン, ピット	相川				
138	相1-17-17-5-	G2006.8.6-8.7	861	個人住宅	遺構痕跡なし	相川	160	相1-14-2	(2014.6.15-6.16)	309	相川町宅	相川1, 風土川	相川				
139	相1-4-7-8-	G2006.11.21-12.2	247	個人住宅	遺構痕跡なし	相川	161	相1-15-1-17- 18	(2015.1.15-1.18) 2014.6.18-6.23	442	個人住宅	相川中野田跡2, 遺構痕跡2, 1, 上原1	相川				
140	相1-16-14-9-15	G2007.5.7-5.10	487	宇摩野	遺構痕跡なし	相川	162	相1-13-2-5- 11	(2014.8.29-9.6)	2,527	相川町宅	相川時期不明, 中近世以降, 上原1	相川				
141	相1-9-1-8	(2007.5.8-9)	735	相川町宅	土器1, ピット1	相川	163	相1-7-10	(2015.2.2-3)	149	個人住宅	遺構なし, 土器片	相川				
142	みし野1-6-2	G2008.4.4-7	296	青吉野	遺構痕跡なし	相川	164	相1-15-1-8	(2015.5.8-5.18)	647	相川町宅	相川1, 風土川, 土器, 陶器, ピット	相川				
143	われし野2-17-3	G2008.3.23	287	青吉野	遺構痕跡なし	相川	165	相1-12-1	(2015.4.30)	160	個人住宅	遺構痕跡なし	相川				
144	相1-8-11	(2008.9.18-9.25)	155	相川町宅	遺構痕跡なし	相川	166	相1-13-1-17- 18	(2015.1.15-1.18)	212	相川町宅	遺構痕跡なし	相川				
145	今り野1-2-4-10	G2010.7.23-8.25	4,538	相川町宅	相川中野田跡, 近世以降の溝5	相川	167	相1-9-1	(2015.11.9-10)	349	相川町宅	遺構痕跡なし	相川				
146	相1-16-3	G2010.10.10-10.13	246	分譲宅	遺構痕跡なし	相川	168	相1-13-20-23	(2013.10.22)	76.8	相川町宅	相川遺跡なし(相西ノ原跡第15番)	相川				
147	相1-16-8-10-10	2010.12.8-10.1	135	個人住宅	相川中野田跡, 霊石1, 土器1	相川	169	相1-12-5	(2010.9.10)	173	相川町宅	遺構痕跡なし	相川				
148	相1-16-8-10-8	2011.1.19-2.1	211	個人住宅	相川中野田跡1, 土器1, ピット1	相川	170	相1-14-2-3	(2016.10.18-10)	468	相川町宅	土器1, 風土川, 陶器, ピット1, 溝1, 2, 露出	相川				
149	相1-9-8-2-7	G2012.1.27-2.30	625	相川町宅	近世以降の溝1	相川	171	相1-4-5	(2016.11.26)	102	個人住宅	遺構痕跡なし	相川				
150	相1-14-5-6	G2012.1.23-2.16	108	宅地造成	相川中野田跡, 霊石1, 土器1	相川	172	相1-7-12	(2017.2.17)	147	相川町宅	遺構痕跡なし	相川				
相1-14-18	2013.1.23-2.14	111	個人住宅	相川中野田跡, 霊石1, 土器1	相川	173	相1-15-1-5	(2017.4.14)	113	個人住宅	相川1, 風土川	相川					
相1-14-19	2013.2.6-27	107	個人住宅	相川中野田跡1, 霊石1, 土器1	相川	参考: 大井町西原遺跡群跡, 町: 大井町内遺跡群, 地質: 大井町内資料編1, 調査: 大井町遺跡調査会合報告, 事: みふみ野市内遺跡群											
相1-14-17	2013.7.1-7.26	111	個人住宅	相川中野田跡1, 土器1, ピット1	相川	参考: 大井町内遺跡群跡, 地質: 大井町内資料編1, 地質: 大井町内土壤											

第 22 表 西ノ原跡居住居跡一覧表

目次	調査 (日付)	平面図 (位置)	概要	炉	埋蔵	灰化	便用	参考	時期	文献	調査 (日付)	平面図 (位置)	概要	炉	埋蔵	灰化	便用	参考	時期	文献
1	相川	相川町	456+398	○	有	○	相川上土器	自古	1		40	相川町	95%	相川町	420+380	○	○	自古	相川	
2	相川	平野町	400+400	○	△	△	△	阿波1	相川	41	20%	相川町	一部の山林地	未	解	○	自新	相川		
3	相川	平野町	634+530	○	△	△	△	伊勢新	相川	42	60%	相川町	610+510	○	○	自新	相川			
4	相川	礁丸町	540+485	○	有	○	○	11号と複数	自古	43	完形	相川町	500+470	不	明	有	○	未だ	相川	
5	相川	礁丸町	600+560	○	△	△	△	11号に付随する	自新	44	50%	相川町	590+570	○	○	自新	相川			
6	相川	礁丸町	520+2?	○	○	有	○	自新	相川	45	完形	相川町	560+530	○	○	未だ	相川			
7	相川	礁丸町	440+430	○	○	○	○	自新	相川	46	完形	相川町	600+490	○	○	自新	相川			
8	相川	平野	500+415	○	○	○	○	自古	相川	47	98%	相川町	640+630	○	○	自新	相川			
9	相川	平野町	540+415	○	○	○	○	伊勢新	相川	48	完形	相川町	550+560	○	○	自新	相川			
10	相川	相川町	460+415	○	○	○	○	伊勢新	相川	49	75%	相川町	560+570	○	○	自新	相川			
11	相川	相川町	500+497	○	○	○	○	建 井	相川	50	完形	相川町	530+500	○	○	自新	相川			
12	相川	相川町	440+7	○	○	○	○	建 井	相川	51	80%	相川町	540+530	○	○	自新	相川			
13	相川	相川町	630+660	○	○	△	△	内堀埋蔵	自古	52	60%	相川町	560+540	○	○	自新	相川			
14	相川	相川町	430+350	○	○	○	○	自古	相川	53	90%	相川町	590+560	○	○	未だ?	相川			
15	相川	相川町	543+7	○	○	有	○	自古	相川	54	完形	相川町	630+635	○	○	55号と複合	相川			
16	相川	相川町	548+316	○	○	○	○	建 井	相川	55	残瓦	相川町	690+690	○	○	55号と複合	相川			
17	相川	相川町	665+590	○	○	○	○	29号と複合	相川	56	可變	相川町	600+696	○	○	床土上・土器	相川			
18	相川	相川町	420+353	○	有	○	○	25号と複合	(相川) 調査	57	35%	相川町	740+750	○	○	自新	相川			
19	相川	相川町	515+488	○	○	○	○	○	自古	58	完形	相川町	740+750	○	○	自新	相川			
20	相川	相川町	500+450	○	○	○	○	有	相川中野田	59	40%	相川町	740+750	○	○	自新	相川			
21	相川	平野町	615+635	○	○	○	○	建 井	相川	60	80%	大井町	540+530	③	○	有 ×	自新	相川		
22	相川	相川町	550+450	○	○	○	○	相川上土器・入器	相川	61	60%	大井町	660+650	○	○	×	自新	相川		
23	相川	相川町	425+370	○	○	○	○	相川	相川	62	90%	大井町	690+690	○	○	建 井	相川			
24	相川	相川町	450+350	○	○	○	○	工事中-調査	相川	63	35%	相川町	740+750	○	○	筑土上・土器	相川			
25	相川	相川町	470+380	○	○	○	○	12号と複合	相川	64	完形	相川町	740+750	○	○	自新	相川			
26	相川	相川町	7+(330)	○	○	○	○	○	自古	65	40%	相川町	750+760	○	○	11号-7号-7号	相川			
27	相川	礁丸町	570+480	○	○	○	○	相川台石-1耳器	相川	66	90%	相川町	670+570	○	○	○	相川			
28	相川	相川町	460+420	○	○	○	○	自古	相川	67	72%	相川町	670+620	○	○	○	自古	相川		
29	相川	相川町	405+403	○	有	○	○	121号と複合	相川	68	75%	相川町	625+610	○	○	○	自新	相川		
31	相川	相川町	470	○	○	○	○	122号と複合	相川	69	80%	相川町	618+717	○	○	有 ×	自新	相川		
30	相川	相川町	300+350	○	○	○	○	○	自古	70	30%	相川町	648+648	○	○	有 ×	自新	相川		
32	相川	相川町	7+(340)	○	○	○	○	相川台石-1耳器	相川	71	20%	相川町	420+420	○	○	未	相川			
34	相川	相川町	580+490	○	○	○	○	自古	相川	72	15%	礁丸町	650+650	○	○	未	相川			
35	相川	相川町	605+550	○	○	○	○	相川台石-2耳器	相川	73	80%	相川町	570+640	○	○	○	自古	相川		
36	相川	相川町	560+530	○	○	○	○	自古	相川	74	92%	相川町	520+410	○	○	有 ○	自古	相川		
37	相川	相川町	440+390	○	○	○	○	相代内上土器	相川	75	80%	相川町	600+600	○	○	○	三土-二土-7号-7号	相川		
38	相川	礁丸町	530+524	○	○	△	△	自代内上土器	相川	76	30%	相川町	512+545	○	○	○	三土-二土-7号-7号	相川		
39	相川	相川町	(610)+7	○	○	○	○	自代内上土器	相川	77	10%	相川町	600+600	○	○	○	自代内上土器	相川		

目録 番号	測量 基準 (は定標)	場所	剖面		地質	埋蔵 状態	遺構	参考	時期	文献	剖面		地質	埋蔵 状態	遺構	参考	時期	文献		
			地表	底層							地表	底層								
			地表	底層																
77	80%	横内田	(300)×(560)	○		○	○	石碑+石壇+5号土 堤等	Ⅱ中新	調査集	140	85%	横内田	585×7	○		砂	伊六郎土塙合	Ⅲ古	調17集
78	完備	横内田	492×352	○							142	30%	横内田	7×	×	未	露	148号土塙合	Ⅲ古	調V
79	55%	南ノ原方面	7×570	○	△						143	完備	横内田	不明	○			147号土塙合	Ⅲ古	調V
80	80%	南ノ原方面	432×460	○				有			149	90%	(横内田)	430×336	○	○		145+150号土塙合	Ⅲ新	調13集
81	65%	門田	388×460	○		○	○				150	80%	(横内田)	581×不明	○			149+151号土塙合	Ⅲ古	調13集
82	70%	横内田	560×370	○		○					151	55%	(横内田)	664×(842)	○	○		143+145+150号土 塙合	Ⅲ古	調13集
83	45%	門田	364×7	土	屋						152	95%	門田	380×370	○			153号土塙合	Ⅲ古	調13
84	完備	横内方面	732×674	○		○	○	○			153	20%	(門田)	-600	○			152号土塙合	Ⅲ新	調13
85	完備	横内田	620×598	○	△	○	○	B4号土塙合	Ⅱ中新	調査集	154	85%	門田	392×355	○		○	154号土塙合	Ⅲ新	調13
86	完備	横内田	520×490	○		○	○				155	75%	横内方面	610×340	○			155号土塙合	Ⅲ新	調13
87	完備	門田	354×374	○							156	95%	横内方面	682×385	○			156号土塙合	Ⅲ新	調13
88	85%	横内方面	640×598	○	○	○	○	○			157	75%	横内田	664×302	○	○		157号土塙合	Ⅲ新	調13
89	完備	門田?	420×390	○							158	95%	門田	680×631	○			158号土塙合	Ⅲ新	調13
90	70%	横内田	7×560	○							159	95%	門田	634×413	○	?		159号土塙合	Ⅲ新	調13
91	80%	横内方面	746×7	○			○	○			160	95%	門田	647×490	○	?		160号土塙合	Ⅲ新	調13
92	完備	横内田	508×422	○	○	○	○				161	80%	横内田	620×440	○	○	?	161号土塙合	Ⅲ新	調13
93	完備	横内田	580×490	○		○					162	75%	横内方面	715×7	○			294號土塙	○	調査
94	70%	門田	-78	○	○	○					163	85%	横内方面	503×482	○	○	○	163號分析実験	Ⅲ新	調13
95	完備	伊野	5900×5900	○							164	20%	横内方面	平明	未	露		164號	Ⅲ新	調13
96	完備	横内田	5900×5900	○							165	80%	横内方面	498×488	○	○		165號	Ⅲ新	調13
97	完備	門田	405×430	○							166	10%	不知	不明	○			166號	Ⅲ新	調13
98	完備	横内方面	560×520	○		○	○				167	55%	横内方面	614×644	○			167號	Ⅲ新	調13
99	完備	横内方面	614×644	○	○	○	○	小断面石碑+5号土 塙合	Ⅱ中新	調査集	168	55%	横内方面	614×644	○			168號	Ⅲ新	調13
100	完備	横内方面	520×510	○	○	○	○	と複合	Ⅱ中新	調査集	169	45%	横内方面	612×672	○			169號	Ⅲ新	調13
101	完備	門田	414×420	○							170	65%	横内方面	617×709	○			167號	Ⅲ新	調13
102	40%	門田	7×276	○							171	20%	横内田	616×496	○			166號	Ⅲ新	調13
103	55%	横内田	7×386	○							172	85%	横内方面	616×496	○			172號	Ⅲ新	調13
104	90%	(横内田)	5324×449	○		○	○				173	20%	横内方面	617×516	○			173號	Ⅲ新	調13
105	完備	門田	495×430	○		○	○				174	55%	横内方面	516×472	○			174號	Ⅲ新	調13
106	完備	横内田	560×520	○		○	○				175	85%	横内方面	485×492	○			175號	Ⅲ新	調13
107	完備	門田	520×510	○	○	○					176	85%	横内方面	612×7	○			176號	Ⅲ新	調13
108	完備	横内方面	385×340	○		○					177	85%	横内方面	610×630	○			177號	Ⅲ新	調13
109	完備	横内田	590×494	○	○	○					178	95%	横内方面	605×535	○	○		295號	Ⅲ古	調13
110	完備	不知	418×320	○							179	95%	横内方面	624×496	○	○	○	179號	Ⅲ新	調13
111	30%	横内方面	78	土	屋						180	10%	横内方面	517×598	○			180號	Ⅲ新	調13
112	完備	横内方面	600×574	○	○	○	○	124号+126号土 塙合	Ⅱ中新	調査集	181	85%	横内方面	340×298	○			181號	Ⅲ新	調13
113	完備	横内方面	520×496	○	○	○	○	129号+複合	Ⅱ新古	調査集	182	45%	横内方面	290×300	○			182號	Ⅲ新	調13
114	完備	門田	480×480	○	○	○	○				183	95%	横内方面	450×370	○			183號	Ⅲ新	調13
115	完備	横内方面	490×340	○							184	25%	横内方面	631×225	○			184號	Ⅲ新	調13
116	完備	横内田	540×496	○	○						185	90%	(門田)	320×(224)	○			185號	Ⅲ新	調13
117	70%	横内方面	7×440	○							186	70%	横内方面	385×392	○			186號	Ⅲ新	調13
118	完備	横内方面	320×374	○	○						187	85%	横内方面	480×430	○	○	○	185號	Ⅲ新	調13
119	90%	横内方面	580×480	○							188	20%	不知	不明	○			188號	Ⅲ新	調13
120	完備	門田	392×400	○							189	55%	横内方面	517×430	○			189號	Ⅲ新	調13
121	完備	(不知)	380×390	○	○						190	20%	横内方面	452×400	○			190號	Ⅲ新	調13
122	完備	横内方面	未		○	○	○	31号+複合	Ⅱ中新	調査集	191	90%	横内方面	436×302	○			191號	Ⅲ新	調13
123											192							192號	Ⅲ新	調13
124	完備	門田?	418×420	○							193	90%	(横内方面)	270×173	○			193號	Ⅲ新	調13
125	10%	平明	未	屋							194							194號	Ⅲ新	調13
126	完備	横内方面	650×565	○	○	○	○	122号+123号+複合	Ⅱ中新	調査集	195	10%	(横内方面)	150×135	○			195號	Ⅲ新	調13
127	10%	平明	645×7	未							196	45%	(横内方面)	490×145	○			196號	Ⅲ新	調13
128	完備	横内方面	1610×580	○							197	45%	(横内方面)	450×145	○			197號	Ⅲ新	調13
129	完備	横内方面	618×7	○							198	45%	(横内方面)	320×160	○			198號	Ⅲ新	調13
130	完備	門田	542×465	○							199	45%	(横内方面)	430×160	○			199號	Ⅲ新	調13
131	完備	横内方面	560×442	○	○	○	○				200	45%	(横内方面)	485×150	○			200號	Ⅲ新	調13
132	完備	横内方面	590×580	○	○	○	○				201	45%	(横内方面)	410×150	○			201號	Ⅲ新	調13
133	60%	横内方面	7×460	○	○	○	○	138号+複合	Ⅱ中新	調査集	202	45%	(横内方面)	410×140	○			202號	Ⅲ新	調13
134	完備	横内方面	630×530	○							203	45%	(横内方面)	355×355	○			203號	Ⅲ新	調13
135	完備	横内方面	540×460	○							204	50%	横内方面	375×355	○			204號	Ⅲ新	調13
136	70%	横内方面	7×410	○							205	40%	横内方面	340×335	○			205號	Ⅲ新	調13
137	20%	平明	x?	○							206	50%	横内方面	375×455	○			206號	Ⅲ新	調13
138	完備	横内方面	450×360	○	○	○	○	133号+139号+複合	Ⅱ中新	調査集	207	50%	横内方面	375×400	○			207號	Ⅲ新	調13
139	50%	平明	(540×平明)	○							208	50%	横内方面	475×450	○			208號	Ⅲ新	調13
140	40%	横内方面	(782×808)	○							209	40%	平明	340×335	○			209號	Ⅲ新	調13
141	55%	平明	328×340	○							210	25%	平明	260×380	○			210號	Ⅲ新	調13
142	50%	平明	740	○							211							211號	Ⅲ新	調13
143	完備	横内方面	479×421	○							212	40%	平明	480×19×15	○			212號	Ⅲ新	調13
144	90%	(横内方面)	595×430	○	○	○	○	142号+複合	Ⅱ中新	調査集	213	60%	平明	480×300	○			213號	Ⅲ新	調13
145	60%	平明	40	○							214	40%	平明	540×460	○			214號	Ⅲ新	調13

新大字・平野地区調査報告書、町: 木戸町内調査群、町費: 大井町史料費1号、調査: 大井町遺跡調査報告書、市: みのじみ市内調査群



第36図 西ノ原道路分布図 (1/2,000)

について」がふじみ野市教育委員会に提出された。

試掘調査は原因者が表土層の削平を行った後、幅約1~1.8mのトレンチ5を設定し、人力による表土除去を行った。土坑1基及び表土層から縄文土器が出た。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 遺構と遺物

①土坑

平面形態は円形を呈する。規模は、確認面径115×97cm、底径83×80cm、深さ29.8cmである。覆土層の観察から縄文時代と考えられる。覆土中から縄文土器片1点が出土した。

②遺物（第37図1~12）

1は土坑覆土中、2~12は表土中出土である。1は刻目のある隆帯脇に沈線を施す。2は無文の口縁部。3は無文口縁部に口唇部は「く」の字状に屈曲し隆帯を貼付ける。4は沈線文を施す。5は隆起帶に半截竹管状工具の内側で連続爪形文と交互刺突を施す区画内に横位沈線文を施す。6は半截竹管の内側で平行沈線を施し、その上に大きな刺突の刻目を施す。7は地文Lr櫛糸文に隆帯の区画文を施す。8は地文Lr櫛糸文に沈線文を施す。9は地文Lr櫛糸文に横位隆帯と隆帯の蛇行懸垂文を貼付する。10は頸部無文帯と2本組の横位隆帯から隆帯の懸垂文を貼付し区画内に沈線文を施す。11は無節rの側面圧痕を施す。12は底部で無文である。1、3~6は勝板Ⅲ式、2は勝板式、7~10は加曾利EⅠ式である。2と12は中期とみられる。

III 西ノ原遺跡第161地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年5月26日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置する。申請地の一部は、1990（平成2）年度の大井・苗間第一土地区画整理事業に伴う旧道部分の調査で、第50号住居跡の一部が調査されている。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年6月17日に試掘調査を行った。

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ3本を設定し、重機による表土除去後、人力による調査を行った。

試掘調査の結果、第50号住居跡とみられる遺構の他、

新たに住居跡1軒が確認された。現地表面から地山ローム層までの深さは約50cmであり、遺構への影響が避けられないため、原因者と再協議の結果、本調査を実施した。

本調査は2014年6月18日~23日まで、調査区中央部の住居跡が確認された部分を重機で表土除去後、人力による調査を行った。

(2) 遺構と遺物

①第50号住居跡

【位置・時期】調査区の中央部に位置する。

1990（平成2）年度の大井・苗間第一土地区画整理事業に伴う旧道部分の調査で住居跡全体の約80%が調査済である。縄文時代の土坑2基と重複し、住居跡の南西隅は近世以降の溝に切られる。

【形状・規模】前回の調査では平面形態は梢円形と推定されていたが隅丸長方形に近い。規模は、長軸572cm、短軸490cm、深さ18cmである。周溝はない。

【炉】炉は住居跡中央部やや南寄りに位置する、石囲炉である。礫14点が残存するが、東北部の礫は欠損する。炉の規模は長軸68cm、短軸(53)cm、深さ11cmである。

【柱穴】柱穴は3本検出し、主柱穴である。各ピットの詳細は第23表のとおりである。

【遺物出土状況】今回の調査は北西隅の一部を検出したため、新たに出土した遺物のみ6点を掲載した。全て覆土層と住居跡の埋め土から出土したものである。大部分の遺物は前回の調査で出土しており、大井町遺跡調査会報告第6集『西ノ原遺跡』に掲載されたものを参照されたい。前回の調査では覆土層から打製石斧1点、石鏃1点、土器片107点が出土した。土器は勝板式末30%、加曾利EⅠ式40%、加曾利EⅡ式10%、加曾利EⅢ式20%である。

【出土遺物】(第40図1~6)

1は波状口縁の波頭部で外面に沈線を施し、内面は無文である。2は浅鉢の口縁部か。3は外面無文で内面は僅かに括れる。4はRⅠの櫛糸文。5は沈線の懸垂文と地文Lr櫛文を施す。6は須恵器环片である。1、3、5は加曾利EⅡ~Ⅲ式。2、4は勝板式から加曾利E式。

②第211号住居跡

【位置・時期】調査区の中央部に位置する。北東約140cm離れて第50号住居跡が位置する。

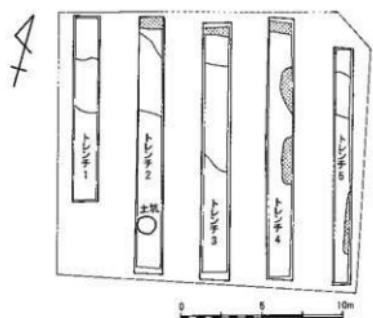
【形状・規模】平面形態は南北に長い梢円形で、規模

は長軸 425 cm、短軸 273 cm、深さ 16 cm である。周溝はない。

【炉】炉は住居跡中央部やや北寄りに位置する。耕作により半分が破壊される。炉は底部を欠損する縄文土器を正位に設置した埋甕炉で、残存規模は長軸 42 cm、短軸 (16) cm、深さ 22 cm である。

【柱穴】柱穴は 5 本検出し、主柱穴は P1 ~ 4 である。各ピットの詳細は第 23 表のとおりである。

第 160 地点

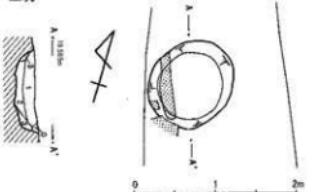


【遺物出土状況】遺物は住居跡床面から覆土層にかけて僅かに出土した。

【出土遺物】(第 40 図 7 ~ 15)

7 は炉体土器、口縁と胴部下半を欠損。内外面に被熱によるはがれが認められる。地文は横位の RL 縄文。勝坂Ⅲ式か。8 は 4 単位波状口縁の深鉢口縁部、刻みを持つ隆帯により三角や半円形に区画。区画内には沈線による玉抱き三叉文や縱位文。勝坂Ⅲ式末。9 は深

土坑

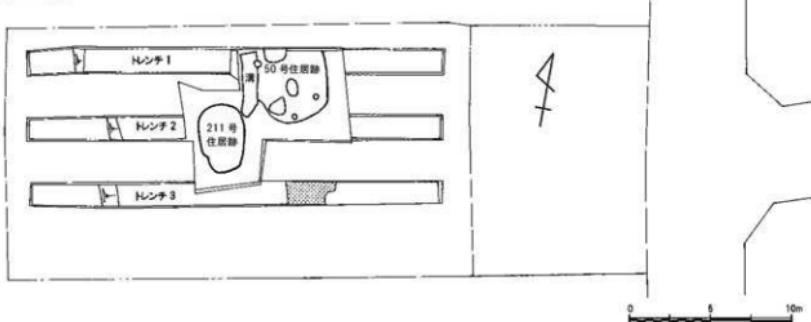


0 掘孔

1. 暗褐色土 繊維強、粘性有、2mm 以下ローム粒極少し含む
2. 暗褐色土 繊維強、粘性有、2mm 以下ローム粒や多く、同焼土粒極少し含む
3. 暗褐色土 繊維強、粘性有、ソフローム崩落土



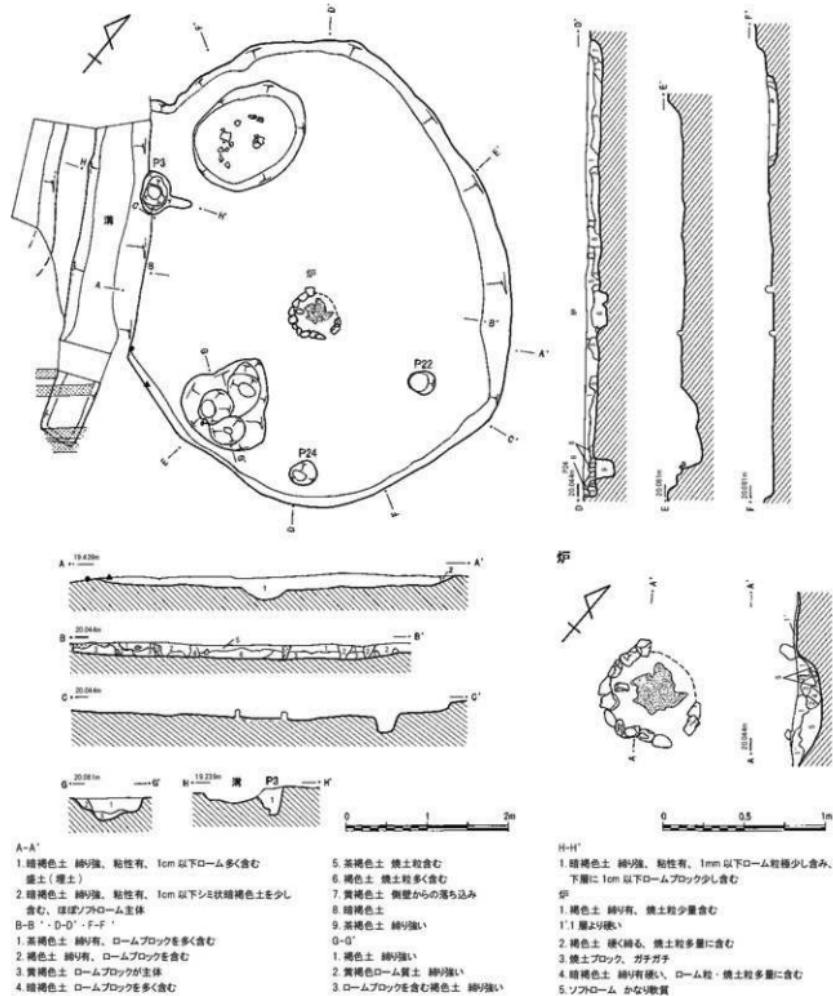
第 161 地点



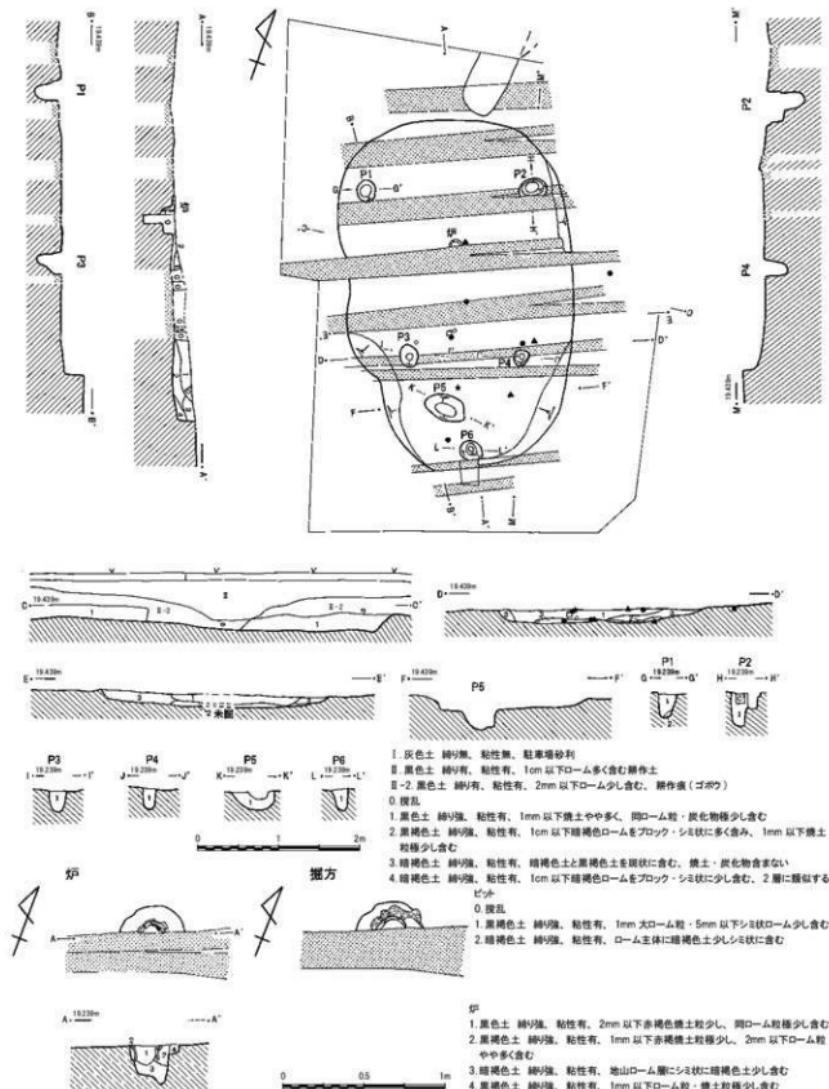
第 37 図 西ノ原遺跡第 160・161 地点遺構配置図 (1/300)、第 160 地点土坑 (1/60)、出土遺物 (1/4)

第23表 西ノ原遺跡第161地点 50・211号住居跡ピット一覧表(単位 cm)

	No.	平面形態	確認面積	底径	深さ	備考		No.	平面形態	確認面積	底径	深さ	備考
50号 住居跡	3	不整形	61×52	17×15	38.9		211号 住居跡	1	円形	27×22	15×12	31.8	
	22	方形	32×29	20×15	19.2			2	不明	36×(26)	16×11	46.2	
	24	方形	34×29	20×17	23.1			3	円形	27×22	7×7	30.9	
								4	円形	20×18	8×5	27.2	
								5	相円形	55×30	28×12	24.1	
								6	(円形)	30×25	8×8	32.9	



第38図 西ノ原遺跡第161地点 50号住居跡(1/60)、炉(1/30)



第39図 西ノ原遺跡第161地点211号住居跡(1/60)、炉・掘方(1/30)

鉢口縁部、隆帶と沈線による梢円形の区画。隆帶上、沈線間に刻み。胎土に結晶片岩を含む。10・11は刻みを持つ隆帶と沈線による区画。9～11は勝坂Ⅲ式。12は隆帶上にLr 繩系。13は地文横位RL 繩文。15は打製石斧、凝灰岩製。長さ8.6cm、幅4.2cm、厚さ1.5cm。刃部に摩滅が見られる。

【遺構外出土遺物】(第40図16～21)

16は深鉢胴部、隆帶を垂下、沈線により渦巻き文。勝坂Ⅲ式。17は深鉢胴部、地文縦位RL 繩文。隆起線による懸垂文。加曾利E II式。18は深鉢胴部、沈線による逆U字の区画か。加曾利E II～III式。19は深鉢胴部、櫛歯状工具による縦位の波状文。加曾利E II式併行。20、21は無文の底部。20は浅鉢か。

IV 西ノ原遺跡第162地点

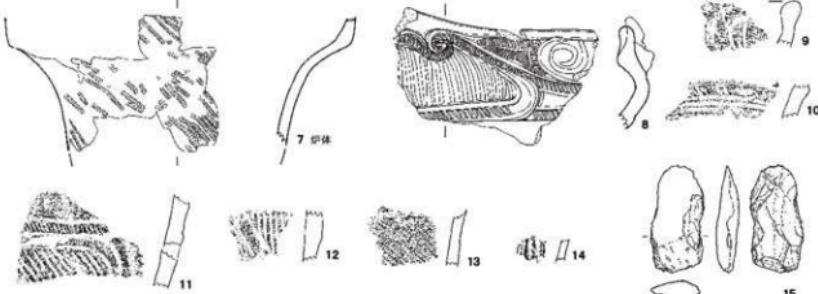
(1) 調査の概要

調査は葬祭場建設に伴うもので、原因者より2014年7月14日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年8月29日～9月4日に試掘調査を行った。

50号住居跡



211号住居跡



遺構外



第40図 西ノ原遺跡第161地点出土遺物(1/4)

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ5本を設定し、重機による表土除去後、人力による調査を行った。

現地表面から地山ローム層までの深さは約60～80cmで、調査区北東に擾乱がみられる。

試掘調査の結果、中近世以降の溝1条を確認、一部を検出した。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。遺構と遺物は次のとおりである。

(2) 遺構と遺物

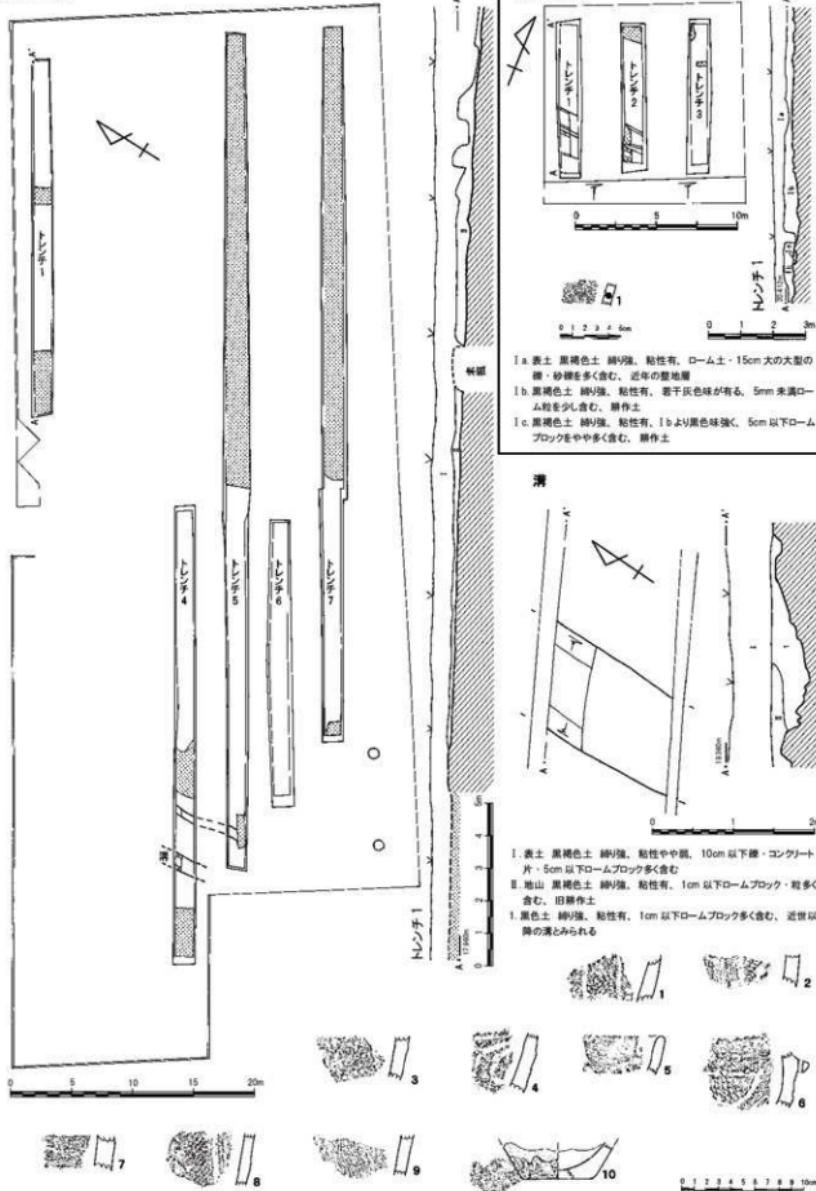
①溝

調査区西側に位置し、南北方向に走行する。規模は上幅60cm、下幅32cm、深さ22cm、溝の断面形状は浅い「U」字状を呈する。出土遺物なし。

②遺構外出土遺物(第41図1～10)

今回の調査で、表土中から縄文土器片が出土した。1は深鉢胴部、縦位LR 繩文と沈線による懸垂文。2、3は深鉢胴部、縦位RL と沈線による懸垂文。1～3は加曾利E II式。4は沈線による渦巻き。5は深鉢口縁部、横位や弧状の沈線が見られる。薄手で丁寧に磨かれる。6是有孔鍔付土器の鍔部。鍔部に上から穿孔している。鍔から隆帶を弧状に垂下し区画、区画内に

第162地点



第41図 西ノ原遺跡第162地点造構配置図(1/400)、第163地点調査区域図(1/300)、土層(1/150)、溝(1/60)、出土遺物(1/4)

刺突文を充填。加曾利E II式併行か。7は浅鉢口縁部。8は薄手の深鉢胴部、縦位のRL繩文、沈線による懸垂文。9は深鉢胴部、櫛歯状工具による波状文。8、9は加曾利E II式。10は無文の底部。

V 西ノ原遺跡第163地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年12月9日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2015年2月2日・3日に試掘調査を行った。

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ3本を設定し、重機による表土除去後、人力による調査を行った。

現地表面から地山ローム層までの深さは約60～70cmである。試掘調査の結果、遺構は確認されなかつた。写真撮影・全測図作成等記録保存を行つたうえ埋戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行つていない。

表土中より繩文土器片が1点出土（第41図）。深鉢胴部。横位RL繩文と弧状の沈線。胎土に雲母がやや多い。加曾利E I～II式。

第13章 神明後遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

神明後遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の東約300m、さかい川の谷頭部から約1,500m下った右岸に位置し、標高12～16m、現谷底との比高差は1.5mを測る。さかい川は本遺跡付近から崖を形成し始め、本遺跡をのせる南側台地は急斜面、対岸の北側は緩やかな斜面を形成している。

周辺の遺跡は、上流に中沢前遺跡、下流に浄禪寺跡遺跡、苗間東久保遺跡が隣接し、さかい川の対岸には富士見市の外記塚遺跡がある。

遺跡周辺は古くからの集落があり、現在でも大きな屋敷地が多く大きな開発もなかったが、ふじみ野駅の開設に伴い徐々に再開発が進みつつある。

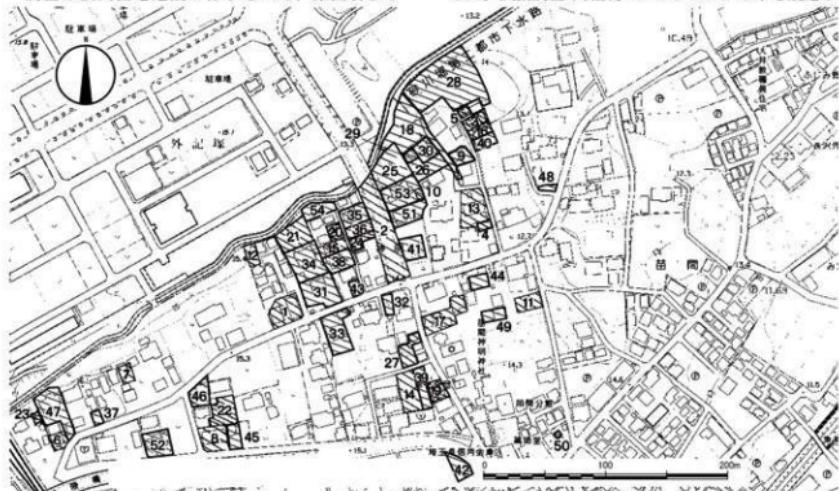
本遺跡の最初の調査は1987年に大井町史編纂事業の一環として行われた。その後1993年に新駅へ延びる道路をはじめ、2017年3月末現在54ヶ所で試掘調査および発掘調査が行われている。

これまでの調査で縄文時代中期後半～後期前半の住居跡、奈良時代から平安時代の住居跡、中世の建物跡などの遺構を検出した。

II 神明後遺跡第52地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より



第42図 神明後遺跡の地形と調査区(1/4,000)

2014年12月19日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の南西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2015年1月28日に試掘調査を実施した。試掘調査は、幅約1.5mのトレーナー3本を設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行った。その結果、現地表面から約60～70cmの深さで地山ローム層を確認した。トレーナー3で時期不明のピット1基を検出した。ピットは平面形態がほぼ円形で、確認面径28×30cm、底径20×17cm、深さ30cmである。また表土中から縄文土器片1点が出土した。縄文時代早期の土器で、胎土に纖維を含み外面上に条痕を施す。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋戻し、調査を終了した。なお旧石器時代の確認調査は行っていない。

III 神明後遺跡第53地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2015年1月7日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2015年3月19日に試掘調査を実施した。試掘調査は、幅約1mのトレーナー3本を設定し、

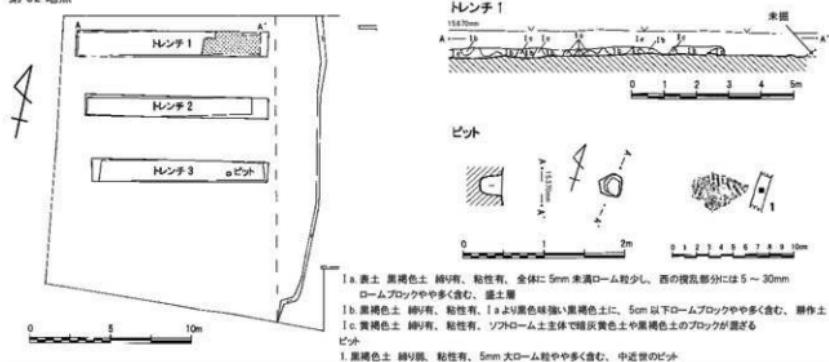
第 24 表 神明後遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査判明 () 古文書調査	面積 (m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所取報告書
1	御殿 281-1	1993.6.6 ~ 11	615	共同住宅	遺構なし。平安時代瓦器片、陶片	町並
2	御殿 295-2, 299-3	1993.5.12 ~ 20	1,698	道筋遺構	瓦とし穴 1、平安時代瓦片 1(11号)、筒瓦土坑 1 中・近世漆器瓦物群、地下式窓 1、井戸 1、板	町並
3	御殿 309-12	(1995.3.24 ~ 29) (1995.4.3 ~ 19)	200	分譲住宅	遺構なし。筒瓦土坑 1(10号)、瓦張 2、埋甃 1、土坑 2、ビット 34 例	町並
4	御殿 302	(1996.6.17 ~ 19)	703	物置	遺構なし。筒瓦土坑内	町並
5	御殿神明後 305-5	(1997.3.15 ~ 19)	80	個人住宅	鐵門柱脚跡 1(9号)、半井戸 1、筒瓦 1、漆、柏	町並
6	御殿 255, 227-2	(1997.9.29 ~ 30)	150	個人住宅	筒瓦土坑 1、土坑 1、土脚片・石脚片	町並
7	御殿 260	(1998.6.1 ~ 2)	1,460	個人住宅	近世地主室 1	町並
8	御殿 235-1	(1998.7.13 ~ 24)	456	共同住宅	鐵文土坑片	町並
9	御殿 310-1	(1998.9.1 ~ 11) (1998.11.4 ~ 10.15)	219	共同住宅	鐵文住居跡 4、集石土坑 1、瓦とし穴 1、鐵文土坑 2、近世土坑 1、井戸 2、地下室 1、ビット 33	町並
10	御殿 298-1	(1999.9.16)	44	個人住宅	遺構なし。鐵文土坑片	町並
11	御殿 366	(1999.10.21 ~ 26)	239	個人住宅	土坑 17、ビット 7	町並
12	御殿 282-2-5	(2000.3.6)	211	共同住宅	遺構遺物なし	町並
13	御殿 302-1	(2000.4.17 ~ 19)	694	個人住宅	土坑 12、ビット	町並
14	御殿 252-2	(2000.8.16 ~ 23)	357	共同住宅	土坑 1、近世漆器瓦物群 1、漆 2、井戸 1、鐵瓦、ビット 38	町並
15	御殿 293-15	(2001.4.17 ~ 21) (2001.5.1 ~ 15)	163	個人住宅	集石土坑 1(阿玉台跡)	町並
16	御殿 309-14	(2001.7.23 ~ 24) (2001.7.25 ~ 9.3)	165	個人住宅	鐵文外埋葬 4、土坑 13、清 2、地下式窓 1、地下室 1、物穴式遺構 1、ビット 38	町並
17	御殿 369-1	(2002.3.26)	583	個人住宅	近世地主室	町並
18	御殿 304-1, 303-6	(2002.5.15 ~ 25) (2002.5.27 ~ 6.21)	672	分譲住宅	鐵文住居跡 5(8 ~ 12号)、土坑、古代・中世漆跡	町並
19	御殿 264-4	(2002.9.18 ~ 20)	216	個人住宅	假切溝、溝 4	町並
20	御殿 293-11	(2003.1.14 ~ 15)	143	個人住宅	中・近世溝 2、ビット 2	町並
21	御殿 283-1	(2003.1.10 ~ 30)	674	土地造成	ビット 7、井戸 1、近世地下室 2、土坑 1	町並
22	御殿 235-2-3	(2003.7.8 ~ 29)	430	分譲住宅	井戸 1、土坑 1、ビット 38、江戸期陶磁器	町並
23	御殿 253	(2004.4.9)	62	個人住宅	地下室 1、鐵瓦	町並
24	御殿神明後 293-4-10	(2004.9.30 ~ 10.7)	148	個人住宅	遺構遺物なし	町並
25	御殿 295-1	(2004.9.30 ~ 10.7)	660	分譲併用住宅	遺構遺物なし	町並
26	御殿 神明後 301, 303-3 ~ 5 + 7, 304-1	(2005.6.1 ~ 8) (2005.6.15 ~ 30)	689	分譲住宅	鐵文住居跡 1(13号)、中世地下式窓、近世土坑 5、漆	調査 18 集
27	御殿 248-2, 249-1	(2005.7.20 ~ 25) (2005.7.27 ~ 29)	385	共同住宅	鐵文住居跡 1(14号)	調査 18 集
28	御殿神明後 306-1	(2006.5.8 ~ 11) (2006.5.29 ~ 6.10)	2,171	土地造成	鐵文住居跡 1(15(15 ~ 25号)、集石 23、土坑 5、落とし穴 1、伊丹 3、漆 4、古代・中世漆跡	市 3
29	御殿神明後 303-21-24	(2006.5.8 ~ 11) (2006.5.12 ~ 19)	136	個人住宅	ビット 1、古・中世漆跡 1	市 3
30	御殿神明後 303-1	(2006.5.8 ~ 19) (2006.12.14 ~ 19)	101	個人住宅	ビット 12	市 3
31	御殿神明後 284	(2007.8.3 ~ 13)	499	個人住宅	土坑 2	市 4
32	御殿神明後 247-2	(2008.3.13)	136	個人住宅	漆・現代漆瓦	市 4
33a	御殿 240-2	(2008.4.25 ~ 5.16)	296	個人住宅	落とし穴 1、中世漆痕 6、井戸 2、土坑 38、ビット 16	市 6
33b	御殿 240-2	(2008.4.25 ~ 5.16)	357	分譲住宅		市 6
34	御殿子神明後 283-1, 284-1 の一部	(2008.4.30 ~ 5.15) (2008.5.16 ~ 28)	1,693	個人住宅	鐵文住居跡 1(26号)、落とし穴 1、集石 3、ビット	市 5
35	御殿子神明後 293-6-20	(2008.8.1)	247	個人住宅	遺構遺物なし	市 6
36	御殿子神明後 293-3	(2008.9.2)	165	個人住宅	ビット 1	市 6
37	御殿 258-1 の一部	(2009.4.13) (2009.4.15 ~ 30)	120	個人住宅	鐵文後期住居跡 1	市 8
38	御殿子神明後 293-1, 292-13	(2009.4.15 ~ 30) (2009.7.8 ~ 16)	265	個人住宅	中近世窓 1	市 8
39	御殿子神明後 264-1	(2009.8.5 ~ 12) (2009.8.24 ~ 9.1)	378	共同住宅	中・近世溝 2、ビット 28、落とし穴 1	市 7
40	御殿 309-1	(2009.12.15 ~ 16) (2010.1.20 ~ 1.21)	156	個人住宅	鐵文集石 1 土坑 1、中世地下式窓 2、井戸 1、漆穴式遺構 1、土坑 9	市 8
41	御殿子神明後 298-1, 299-1 の一部	(2010.5.23 ~ 6.7) (2010.5.25 ~ 7.21)	486	共同住宅	鐵文時代集石 1 土坑 1、中世の落石瓦物群、方形形 3 桁造 16、漆 4、木座窓 2、ビット 214	市 9
42	御殿神明後 380-3	(2010.6.1 ~ 2)	312	土地造成	遺構遺物なし (隣接地)	市 10
43	御殿 292-14	(2010.10.20 ~ 22) (2010.10.22)	107	個人住宅	中世・近世ビット 7、木調査	市 10
44	御殿神明後 367-1, 368-1 の一部	(2011.7.8) (2011.7.11 ~ 13)	1,536	個人住宅	落とし穴 1、土坑・陶片	市 14
45	御殿神明後 235-9	(2011.12.5)	209	個人住宅	遺構遺物なし	市 14
46	御殿神明後 235-6	(2012.4.9 ~ 10)	233	個人住宅	鐵文土坑 1、土坑片	市 15
47	御殿神明後 227-2	(2012.4.24) (2012.4.25 ~ 5.10)	340	個人住宅	鐵文時代集石 1、鐵文土坑 4、鐵文土片	市 15
48	御殿神明後 315-1 の一部	(2012.5.7) (2012.5.8 ~ 14)	171	個人住宅	井戸 2、清 3、土坑 8、ビット、板瓦、カワラケ、近世陶器、石臼片	市 15
49	御殿神明後 367-1, 368-6	(2013.1.30)	28	個人住宅	遺構遺物なし	市 15
50	御殿 375	(2013.12.11)	531	墓塚	遺構遺物なし	市 18
51	御殿 295-1 ~ 1, 297-1 ~ 2 の一部	(2014.1.1 ~ 5) (2014.1.26 ~ 25)	487	共同住宅	鐵文時代土坑 2、中世窓 2、鐵文土器	市 16
52	御殿子神明後 231-1	(2015.1.28)	379	個人住宅	遺構なし、土器片	市 20
53	御殿子神明後 298-1	(2015.3.19)	495	個人住宅	遺構遺物なし	市 20
54	御殿子神明後 293-7, 9	(2015.12.3)	342	共同住宅	遺構遺物なし	未報告

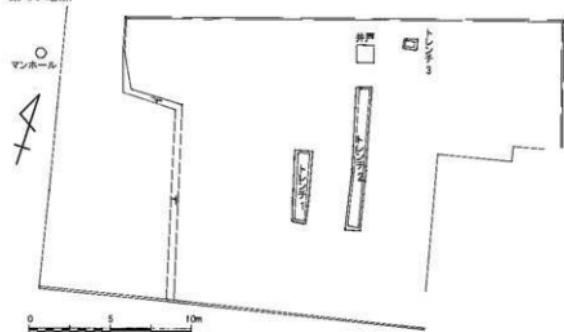
※町: 大井町(内)町路跡、調査: 大井町路跡調査会報告、市: みじ野市市内路跡

人力による表土除去、表面精査を行った。その結果、現地表面から約20~50cmの深さで地山ローム層を確認した。遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋戻し、調査を終了した。なお旧石器時代の確認調査は行っていない。

第52地点



第53地点



第43図 神明後遺跡第52地点遺構配置図・第53地点調査区域図(1/300)、第52地点土層(1/150)、
ビット(1/60)、出土遺物(1/4)

第14章 小田久保遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

小田久保遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約1.3km、砂川堀の左岸、標高23～28mに位置する。本遺跡をのせる台地は緩やかな斜面を形成するが、対岸の南側台地は急傾斜をなす。

周辺の遺跡は、砂川堀を挟んだ南側台地上に旧石器時代の石器・礫群を検出した西台遺跡が、本遺跡の東側、微高地の突端には縄文時代前期住居を検出した大井氏館跡遺跡がある。

本遺跡は市街化調整区域のため比較的武藏野の面影を残す農村地帯だが、区画整理事業とふじみ野駅の開設により、ここ数年開発の波が押し寄せつつある。

1990年に最初の試掘調査が行われて以来、過去の調査では数点の縄文土器片を確認しているだけであったが、2003年と2004年の調査において本遺跡では初の住居跡を検出したことにより、本遺跡が縄文時代中期の集落である事が明らかとなりつつある。今後は集落の分布や範囲の解明が待たれる。分布調査や発掘調査から遺跡の時期は旧石器時代、縄文時代早期から中期、中近世である。2017年3月末現在、12ヶ所で調査を行っている。

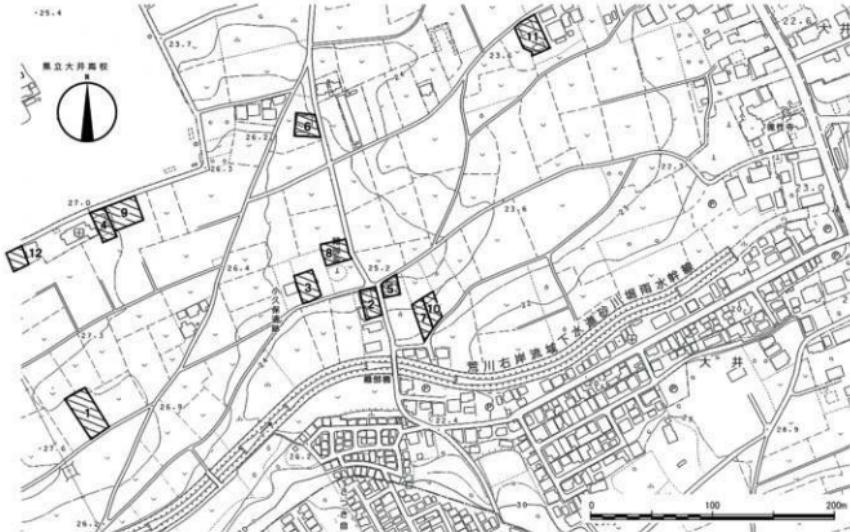
II 小田久保遺跡第10地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年9月19日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央部南寄りに位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2014年10月7日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約1～1.5mのトレンチを4本設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行った。その結果、現地表面から40～70cmの深さで地山ローム層を確認した。トレンチ1で縄文時代の土坑1基を検出した。開発による影響がないため写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋戻し、調査を終了した。なお旧石器時代の確認調査は行っていない。

検出した土坑は、平面形態は円形で、規模は確認面径130×118cm、底径120×102cm、深さ30.2cmである。覆土中から縄文土器片2点が出土した。また、表土中から縄文土器片3点が出土している。(第45図1～5) 1、2は土坑出土遺物である。1は浅鉢の



第44図 小田久保遺跡の地形と調査区(1/4,000)

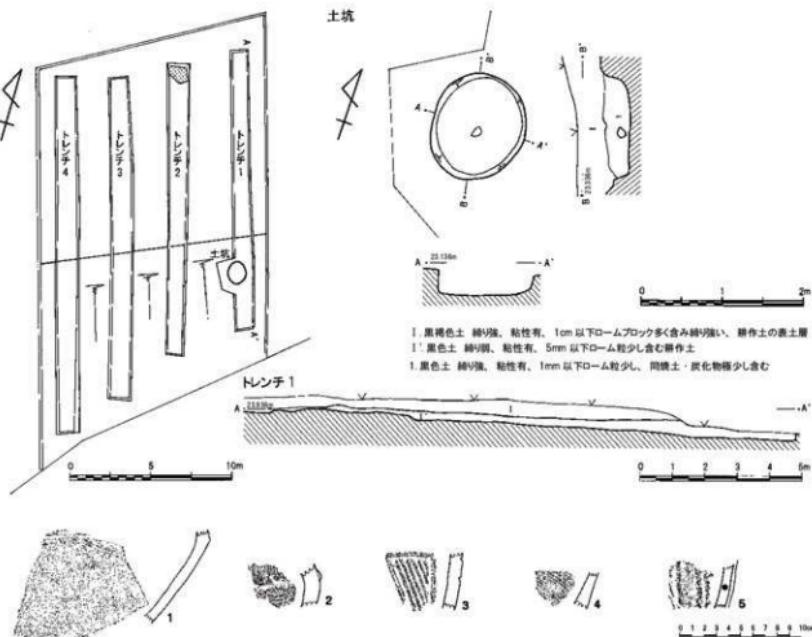
体部で、上部に沈線が施される。内外面に横格へラミガキを丁寧に施す。2は隆帯にキザミ、脇に押引文を施文する。勝坂II式。3～5は調査区表土中より出土した遺物である。3は区画内に縦位の沈線を施す。勝

坂II式。4はLR綱文を施す。時期不明。5は縦方向の隆帯を2本貼付け、脇に押引文を施文。胎土に多量の金雲母を含む。阿玉台式土器。

第25表 小田久保遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 (日付調査)	面積(㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1 大井1223-3		(1990.10.12～18) H3.1月末・調査直前予定	694	資料整理用	遺構なし、縄文中期土器片	未X I
2 大井1249-1		(1993.9.21～10.1)	498	個人住宅	遺構なし、縄文中期土器片、石器	未内Ⅲ
3 大井1244-3		(1994.6.7)	330	個人住宅	遺構なし、縄文中期土器片、石器	未内IV
4 大井1185-5		(1997.6.24～26)	271	分譲住宅	土坑1	未内Ⅴ
5 大井字西原1023		(2003.8.18.9) 2003.8.20～21	165	個人住宅	縄文中期(石器)、縄文土器・石器	未内X II
6 大井字小田久保1207-5		(2004.10.26～11.2) 2004.11.26～11.13	306	個人住宅	縄文中期(石器)、集石土坑1、土坑2、ビット8、縄文土器・石器	未内X III
7 大井字西原1023-9.8		(2008.5.19～21)	333	個人住宅	遺構遺物なし	市内6
8 大井字小田久保1211-1		(2010.3.3～8)	421	個人住宅	縄文時代土坑5、ビット8、近世以降削り溝9、縄文土器・石器、屋面瓦	市内8
9 大井字小田久保1185-1		(2010.3.9)	536	個人住宅	遺構遺物なし	市内10
10 大井字西原1023-3		(2014.10.7)	317	個人住宅	縄文時代土坑1、縄文土器	市内20
11 大井1085-4		(2015.5.14)	330	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
12 小田久保1190-1・2・4、1196-1・2		(2015.8.18)	536	個人住宅	遺構遺物なし	未報告

※東：大井町東部遺跡群、町：大井町内遺跡群、町：大井町史資料編1、調査：大井町遺跡調査会報告、市：ふじみ野市内遺跡群



第45図 小田久保遺跡第10地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)、土坑(1/60)、出土遺物(1/4)

第 15 章 大井氏館跡遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

本遺跡の名称は『埼玉の城館跡』(1972 埼玉県教育委員会)によるもので、平安時代末から鎌倉時代に活躍した武藏七党の一つ、村山党の大井氏一族の館跡という想定による。遺跡は砂川堀左岸(北側)の舌状に張り出した微高地上、標高 21 ~ 22 m に立地し、西は川越街道に接している。砂川堀の対岸は段丘面を形成しており、比高差 5 m の崖になる。

遺跡の時期は AT 降灰前の立川ローム層第IV層段階の石器群、縄文時代前期、中世、大井宿に関連した近世・近代まで多岐にわたる。

II 大井氏館跡遺跡第 24 地点

(1) 調査の概要

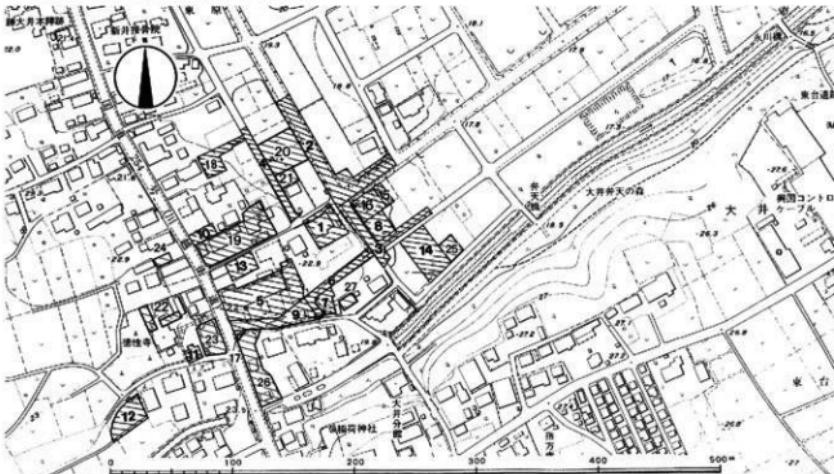
調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より 2014 年 6 月 6 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央部西寄りに位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2014 年 6 月 23 日に試掘調査を行った。試掘調査は幅約 1.5m のトレーンチ 1 本を設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行った。遺構確認面までの深さは約 50 cm である。

試掘調査の結果、土坑 1 基を確認した。申請者と

第 26 表 大井氏館跡遺跡調査一覧表

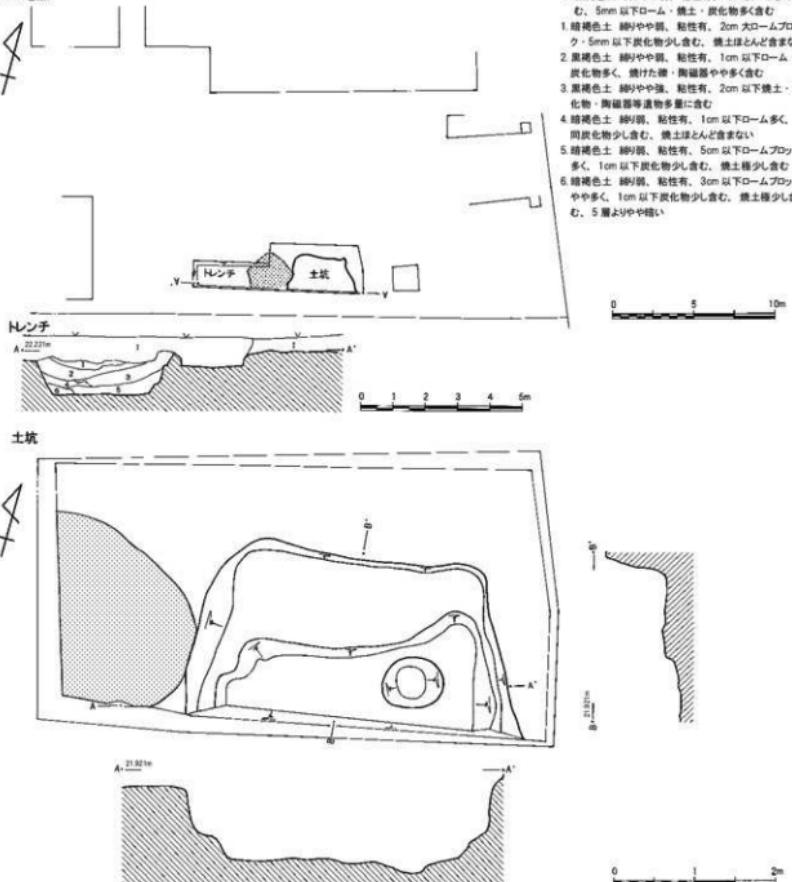
番号	所在地	調査期間 (西暦)	面積 (m ²)	調査回数	確認された遺構と遺物	取扱報告者
1						
2	A井212地	1998.6.24~1993.10.26	4,800	大井・扇形窓一戸 軒樋廻柱等多量	扇形窓柱、軒樋柱、廻柱、縄文時代、土器片、土器、石器、瓦類、瓦質、鐵質、金屬質、土器	調査会?
3						
4		(1990.3.14~315)				
5	大井	(1991.6.11~17)1991.6.18~1993.4.6	2,230	個人住宅	縄文陶器1件目、獨立建物、廻、廻柱や廻柱式土器、石器、陶器類、鐵質、金屬質、土器	調査会?・町内会
7	大井241-1	(1992.6.2~10)	137	個人住宅	廻、廻柱、遺物類、縄文土器、石器	町内会
10	大井208-1,209-1,210-4	(1998.2.21)1998.9.19~10.2	1,153	ガリソンシタード アーチ型土器	土器、石器、瓦類、瓦質、土器、廻柱、廻柱式土器、土器片、土器、石器、瓦類、瓦質、土器	調査会?・町内会
11	大井182	(1998.11.9~17)	個人住宅	近世・近代の土器、廻、廻柱、廻柱式土器、石器、陶器類、ガラス瓶類、土器類、鐵質	町内会	
12	大井792	(1999.5.28~6.4)1999.6.2~4	690	駐車場	廻、廻柱、廻柱式土器、土器、瓦類、瓦質土器、土器	町内会
13	大井1-8	(2000.11.21~24)	76	事務所	廻機械物類	町内会
14	大井町12番地(29街区)2番地	(2002.5.22~6.6)2002.6.20~6.9	984	田舎住宅	中世の廻、石廻、廻柱、廻柱式土器、土器	町内会
15	大井町12番地(29街区)2番地	(2002.7.24~8.2)	135	個人住宅	廻、ビット4	町内会
16	大井22-24-2	(2002.8.5~8.27)2002.8.23~9.5	677	個人住宅	縄文時代の廻(4、土廻)、土器	町内会
17	大井1-1-9	(2002.11.19~12.2)	50	個人住宅	近世・近代の廻(4、土廻)、廻柱、瓦器	町内会
18	大井1-1-9-6-9	(2003.3.1~3.17)	677	個人住宅	廻、廻柱、瓦器、瓦質土器、瓦器	町内会
19	大井1-6-8-9	(2003.6.7~8)	1,500	個人住宅	廻機械物類	町内会
20	大井1-7-7	(2006.3.3~14)	773	田舎住宅	近世の廻(12、ビット23、縄文土器)、廻	町内会
21	大井1-7-15	(2006.5.22)	174	個人住宅	廻機械物類	町内会
22	大井町西959-1,965-1	(2007.11.27~12.1)	1,962	今代住居跡	廻(3)、土廻、ビット25、近代廻類、石器類	町内会
23	大井町西959-1,966-1	(2012.11.7~2012.11.12)~14	503	専用住宅	近世・近代の土器(10、近世・近代の廻類)、土器、ガラス瓶類、石器類、鐵質、木製品等	町内会
24	大井町西959-1,966	(2014.8.23)2014.8.24~25	69	個人住宅	土廻(2つ)1、近世廻類、瓦器	町内会
25	大井2-14-13の一部	(2014.12.5)	414	個人住宅	廻機械物類	町内会
26	大井1-11-2-2部	(2015.6.1)	994	宅相	遺構なし、廻柱	未報告
27	大井1-9-6-9部	(2016.9.12)	301	個人住宅	遺構なし、廻柱	未報告

町内: 大井町内遺跡群、調査: 大井町遺跡調査会、市内: ふじみ野市内遺跡群



第 46 図 大井氏館跡遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

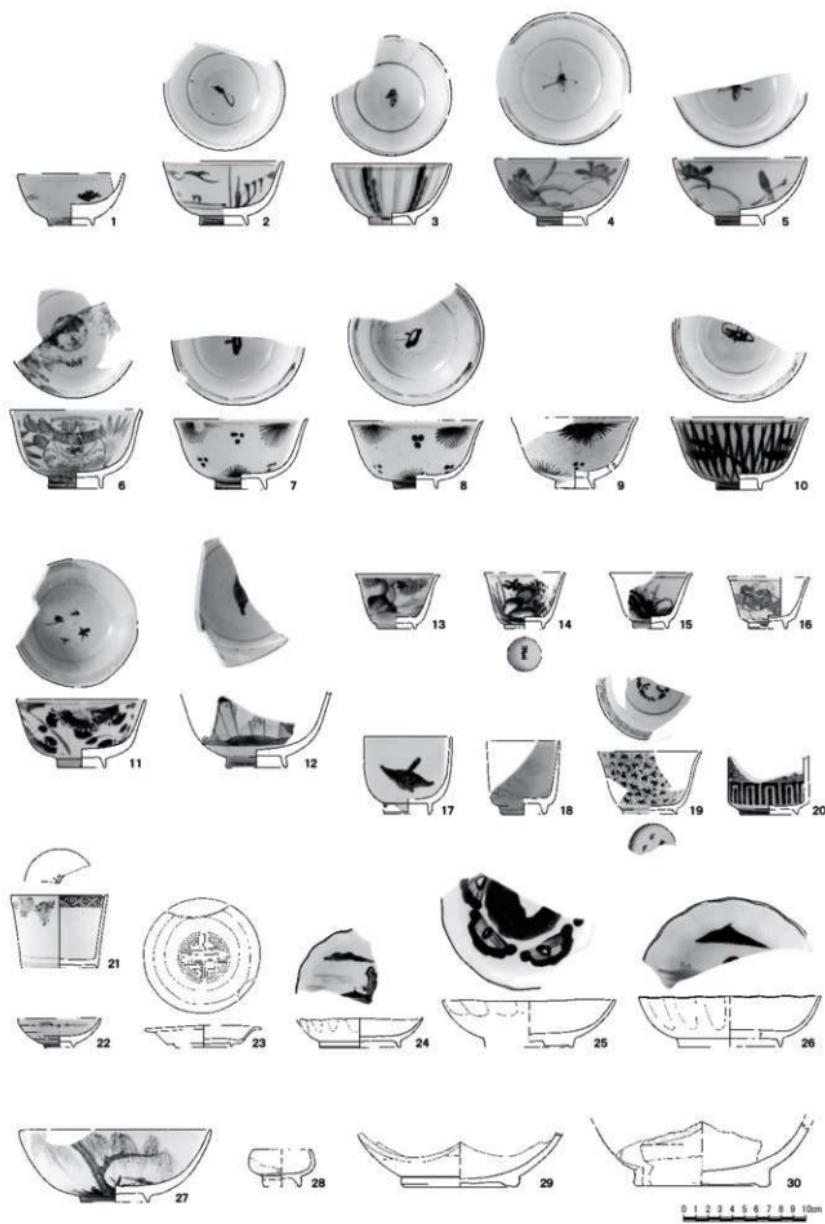
第24地点



第25地点



第47図 大井氏館跡遺跡第24・25地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)、土坑(1/60)



第48図 大井氏館跡遺跡第24地点出土遺物① (1/4)

協議の結果、遺跡への影響が避けられないため本調査を行った。

本調査は試掘調査に引き続き6月24・25日に行つた。土坑が確認された部分を重機で一部拡張した。

(2) 遺構と遺物

① 土坑

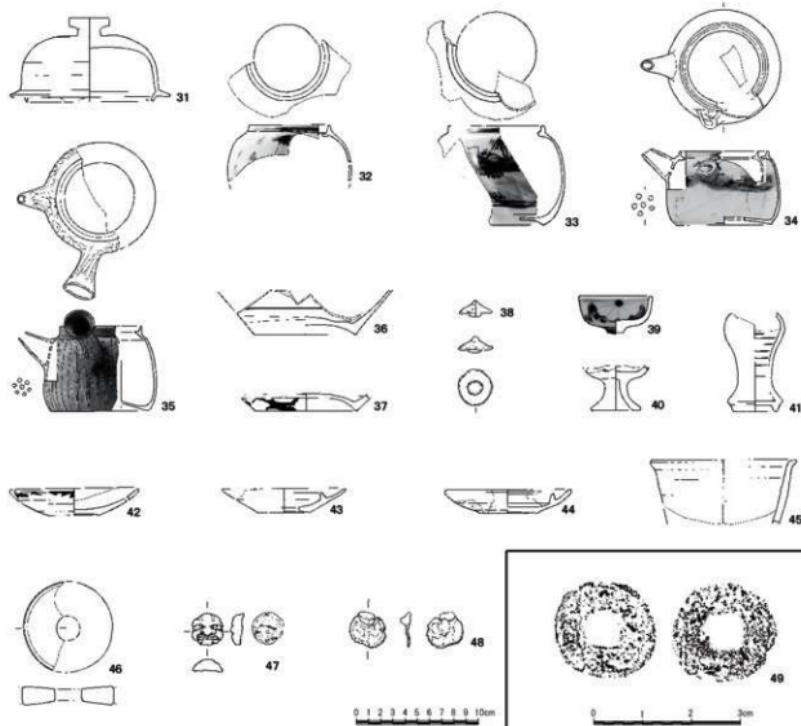
検出された土坑は近代のごみ穴で、調査区南側に位置する。調査区外へ広がるため全容は不明である。今回の調査で検出した遺構の規模は、確認面径392×(205)cm、底径270×(74)cm、深さ112.6cmである。出土遺物については第27表参照。

III 大井氏館跡遺跡第25地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年10月25日付けで「埋蔵文化財事前協議書」

がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は埋蔵文化財包蔵地に該当しないが大井氏館跡遺跡に隣接地のため、申請者と協議の結果、遺跡の広がりを確認するために2014年12月15日に試掘調査を行つた。試掘調査は幅約1.5～2mのトレーナー1本を設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行つた。試掘調査の結果、地表面から約150cmの深さまで盛土されており、遺構・遺物は確認できなかつた。写真撮影・全測図作成等記録保存を行つたうえで埋戻し、調査を終了した。



第49図 大井氏館跡遺跡第24地点出土遺物② (1/4・1/1)

第27表 大井氏館跡遺跡第24地点出土遺物観察表(単位cm)

図 No.	出土 遺物	種類・形態	口径・高さ	底径・幅	高さ・厚さ	技法・文様・その他	推定地	推定年代
1 土坑	磁器・丸瓶	7.8	3.6	4.3		織織成形/染付、七宝文。費付無施/波長見手	肥前	1800～1860
2 土坑	磁器・丸瓶	9.9	3.8	5.2		織織成形/染付、粗・細丸縫、見込み「寿」。費付無施/波長見手	肥前	1800～1860
3 土坑	磁器・丸瓶	9.8	3.7	5		織織成形/コバルト染付、よろけ文。見込み「寿」。費付無施	瀬戸・美濃	1870～
4 土坑	磁器・丸瓶	11	4	5.5		織織成形/染付、草花文。内面口縁部透文。見込み「寿」。費付無施	瀬戸・美濃	1800～1860
5 土坑	磁器・丸瓶	10.9	4	5.5		織織成形/染付、草花文。内面口縁部透文。見込み「寿」。費付無施	瀬戸・美濃	1800～1860
6 土坑	磁器・壺反側	10.8	4.3	6.5		織織成形/染付素地、草花・蘭・宝文。透弁口。内面口縁部透文。見込み松竹梅円文。費付無施/施継路有	肥前	1800～1860
7 土坑	磁器・壺反側	11	4	5.8		織織成形/染付、草花文。内面口縁部透文。見込み「寿」。費付無施	肥前	1800～1860
8 土坑	磁器・壺反側	11	3.4	5.6		織織成形/染付、草花文。内面口縁部透文。見込み「寿」。費付無施	肥前	1800～1860
9 土坑	磁器・壺反側	10.4	3	5.9		織織成形/染付、草花文。内面口縁部透文。見込み「寿」。費付無施/破壊	肥前	1800～1860
10 土坑	磁器・壺反側	11.2	3.6	6.0		織織成形/コバルト染付、蘭・草花・見込み「寿」。費付無施	肥前	1870～
11 土坑	磁器・壺反側	10.6	3.9	5.6		織織成形/コバルト染付、草花文・宝文。内面口縁部透文?。見込み波文。費付無施/破壊	肥前	1870～
12 土坑	磁器・壺反側	—	4.9	(6.1)		織織成形/染付、見込み魚文?。費付無施/施継路有	肥前	1800～1860
13 土坑	磁器・小杯	6.9	3	4.5		織織成形/染付、山水・宝文。費付無施	瀬戸・美濃	1800～1860
14 土坑	磁器・小杯	6.7	3	4.7		織織成形/コバルト染付、草花文。高台内「道」。費付無施	瀬戸・美濃	1870～
15 土坑	磁器・小杯	6.5	2.7	4.6		織織成形/コバルト染付、草花文。費付無施	瀬戸・美濃	1870～
16 土坑	磁器・小杯	6.7	2.9	4.3		織織成形/削脚付、ネズ・宝文。費付無施	瀬戸・美濃	1890～1920
17 土坑	磁器・周のみ縫	7.2	3.6	6.4		織織成形/染付、魚文?。費付無施/破壊	肥前	1820～1860
18 土坑	磁器・周のみ縫	6	3.4	6.1		織織成形/上給付(縫・縫?)。草花文。費付無施/破壊	瀬戸・美濃	1820～1860
19 土坑	磁器・壺反側	8.5	4.3	5.3		織織成形/染付、透草文。内面口縁部四方露文。花込み松竹梅円文。高台内「道」。費付無施	肥前	1800～1860
20 土坑	磁器・手形印形	—	4.6	(4.8)		織織成形/染付、透草文・透井文。費付無施	肥前	18c後半～19c
21 土坑	磁器・萬葉體	8	6.1	6.1		織織成形/染付、柘葉文。内面口縁部四方露。蛇/日出み形高台	肥前	1780～1860
22 土坑	磁器・小杯	6.8	2.4	2.4		織織成形/染付、費付無施	肥前	1800～1860
23 土坑	磁器・小皿	9.5	4.6	1.8		織織空打ち成形/白磁。見込み身印回刻。费付無施	瀬戸・美濃	1800～1860
24 土坑	磁器・輪花小皿	10.3	6.5	2.4		織織空打ち成形/輪花。染付、山字彌文。費付無施	肥前	1800～1860
25 土坑	磁器・輪花皿	14.2	7.2	3.9		織織空打ち成形/輪花。コバルト付、岩文。費付無施。蛇/日出み形高台	肥前	1870～
26 土坑	磁器・輪花皿	14.9	8.3	4.2		織織空打ち成形/輪花。染付、山水文。内面口縁部四方露。蛇/日出み形高台	肥前	1800～1860
27 土坑	磁器・皿	15.8	5.6	5.9		織織成形/コバルト染付、柳・寶文。費付無施	瀬戸・美濃	1870～
28 土坑	陶器・小杯	4.6	3	3.1		織織成形/灰釉。外面部一周台厚施加	瀬戸・美濃	18c後半～19c
29 土坑	陶器・鉢	—	9.1	(4.3)		織織成形/灰釉。内面透明施。高台厚施加。動土:赤褐色	—	—
30 土坑	陶器・鉢	—	11.2	(5.4)		織織成形/内外同灰釉。高台厚施加。動土:日出	瀬戸・美濃	18c後半～19c
31 土坑	磁器・蓄付き蓋蒼	13.2	3.3	6.9		織織成形/口柄無施加	肥前	18c後半～19c
32 土坑	磁器・急須	6.7	(4.6)	—		織織成形/コバルト染付け。人物、流詩文。内面口縁部無施	瀬戸・美濃	1870～
33 土坑	磁器・急須	8	(7.7)	8.2		織織成形/コバルト染付け。風景文。内面口縁厚、底部無施	肥前	1870～
34 土坑	陶器・急須	7.4	7.8	6.1		織織成形/瀬掛口	瀬浦	19c
35 土坑	陶器・急須	6.7	7.8	7		織織成形/縁り込み	瀬浦	19c
36 土坑	陶器・土瓶	—	8.3	(3.7)		織織成形/外面白化粧に透明施。側部に緑色の網目、内面まばらに透明施。底部無施。動土:赤褐色	益子	19c後半
37 土坑	陶器・土瓶	—	8.4	(1.4)		織織成形/外面白化粧、内面まばらに灰斑。底部無施。復付前	瀬戸・美濃?	19c
38 土坑	土製品・蓋	1.3	—	2.8		手づくね / 上面に白化粧土	—	—
39 土坑	磁器・仏具	6	—	(3.2)		織織成形/コバルト染付。半蘋文	肥前	1870～
40 土坑	磁器・仏具	—	4	(3.7)		織織成形/染付。台座丸ぐり込み	瀬戸・美濃	19c後半～
41 土坑	磁器・沖酒土塗利	—	3.5	(6.1)		織織成形/瑪瑙粒、内面・費付無施。輪高台 / 破壊	肥前	19c
42 土坑	陶器・灯明皿	10.6	4	2.2		織織成形/内面灰施。口縁部破壊。外面にタール付着	瀬浦	19c後半
43 土坑	陶器・灯明安付皿	10.1	4.2	2		織織成形/内面灰施	瀬浦	19c後半
44 土坑	陶器・灯明安付皿	10.4	4.7	1.9		織織成形/内外面灰施。外面部~底部無施。動土:赤色/切り込み1ヶ所	志摩呂	19c後半
45 土坑	瓦質土器・植木鉢	12	—	(6.4)		織織成形	在地?	19c後半
46 土坑	土製品・炉	7.4	—	1.1		型押し成形/滑萃部透明施・摩滅軽。胡麻無施。砂付着 / 破壊	肥前	1860～
47 土坑	土製品・扇面皿	2.6	2.5	1.0		舟子面(扇面)。モチーフ:通巻? / 裏面に断頭姫	在地系	1790～1890
48 土坑	陶器・扇子	—	—	—		破壊により裏面・小石付着	—	—
49 土坑	陶器・貯金運賃	(1.9)	(1.9)	—		鏡面/中央穴:一辺0.8cm/状態悪く寸詮不明	—	1636～

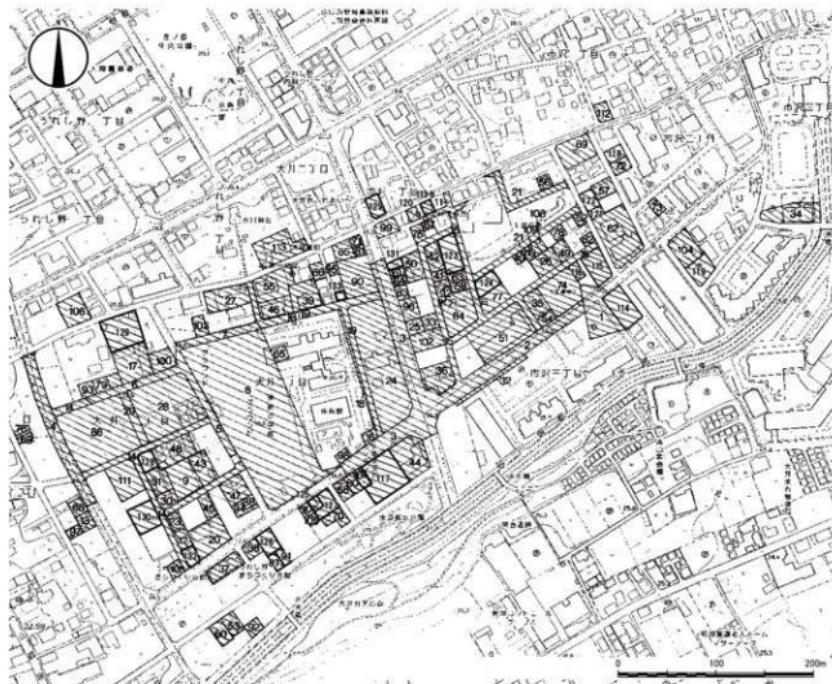
I 遺跡の立地と環境

本村遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約800m、砂川堀の左岸で標高15～20mに位置する。遺跡内には旧砂川の流路であった埋没河川が幾筋も認められ、それに取り残されるように微高地が存在する。砂川堀は狭山丘陵外縁に湧水を成し、武藏野台地上を南西から北東に流れて新河岸川に合流する。

砂川堀の流域には多くの遺跡、旧石器時代からの人々の活動の跡をみることが出来る。現在においても砂川の果たす役割は当時にも増して大きいものであるが、残念ながらその役割は大きく異なり、用水機能としての砂川から排水機能の砂川堀と言うのが現在の状況である。市内を流れる砂川堀も河川改修により、その姿を都市下水路に変え、往時を忍ばせる面影は残されていない。

周辺の遺跡では、砂川堀を挟んで縄文時代中期の大集落と奈良平安時代の製鉄関連遺跡である東台遺跡、旧石器時代の大井戸上遺跡と西台遺跡が位置する。左岸には旧石器時代～縄文時代の小田久保遺跡、旧石器時代～近世の大井氏館跡遺跡が位置する。本遺跡が中世から近世にかけての中心的な集落とするならば、大井氏館跡遺跡は近世川越街道整備以後の中心的な宿場および集落とみることができる。いずれにしても、町内における砂川堀流域の本村遺跡周辺は旧石器時代から現代にかけて良好な生活・住環境であったことがわかる。

2017年4月現在133地点で調査を行い、旧石器時代の疊群・石器集中、縄文時代の落とし穴・炉穴、中世～近世の掘立柱建物跡・方形竪穴状構造・井戸・溝・柵列・地下式壙・茶毬跡などを多数検出している。



第50図 本村遺跡の地形と調査区 (1/5,000)

第28表 本村遺跡調査一覧表

地名	遺跡名	調査期間	調査回数	確認された遺跡と遺物	報告書
1. 月川2-20、内原3-1-2 (河原橋)	1985.8.27-30	2,000	地表面用	遺跡無なし	なし
2. 月川20-21 (河原橋)	1985.8.11-12	2,500	上層地盤用	柱形・縦穴・集落・廃土・土塁	未調査
3. 月川11.13-12.13(1-105-1,105-2,105-3) (河原橋)	1986.5.15-1989.1.13	3,600	下層地盤用	礎文・瓦として、土壌、中層・中世・丹波、土塁、廃土・柱形・縦穴・壁	未調査
4. 月川2-20 (東側)	1978.7.27-8.5	40	町内編集事務	遺跡無なし	未定12
5. 月川2-20 (東側)	1979.4.29-5.6	80	町内編集事務	地下式A、ビット、土塁	未定12
6. 月川2-20 (東側)	1980.12.25-1981.1.5	130	町内編集事務	地下式A、ビット、土塁	未定12
7. 月川10.19-11.1 (河原橋)	1987.7.22-8.19	1,872	上層地盤用	礎文・落し式、中世・近代	未調査
8. 月川14.1-14.4 (河原橋)	1980.1.12-1.15	1,600	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
9. 月川14.1-14.4 (河原橋)	1980.1.12-1.15	1,600	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
10. 月川13.6-13.7 (河原橋)	1980.8.2-31	500	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
11. 月川13.6-13.7 (河原橋)	1980.9.1-13/1989.9.30-1991.7.11	13,161	小野のグランド	礎文・落し式、中世・丹波、廃土・柱形・縦穴	未調査
12. 月川10.4-10.5 (河原橋)	1990.7.25-26	428	個人住宅	土壌	報告X
13. 月川10.5-10.6 (河原橋)	1990.7.17-18	200	ターポン場	廃土・土塁	報告X
14. 月川15.1-15.2-154-157	1989.10.17-10.30	2,160	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
15. 月川10.16-10.18 (河原橋)	1990.7.27-7.29	2,800	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
16. 月川10.20-10.21 (河原橋)	1990.7.27-7.29	2,800	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
17. 月川10.20-10.21 (河原橋)	1990.7.27-7.29	2,800	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
18. 月川10.20-10.21 (河原橋)	1990.7.27-7.29	2,800	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
19. 月川10.20-10.21 (河原橋)	1990.7.27-7.29	2,800	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
20. 月川25.5-1 (河原橋)	1985.5.21-6.14	1,150	個人住宅	柱形・縦穴・壁	報告1
21. 月川1.3-3.64 (河原橋)	1986.1.17-1.31	1,772	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
22. 月川10.6-10.7 (河原橋)	1990.7.15-16	110	個人住宅	礎文・土壌	報告1
23. 月川10.6-10.7 (河原橋)	1990.7.15-16	268	個人住宅	柱形・縦穴・壁	報告1
24. 月川10.7-10.8 (河原橋)	1990.7.20-7.21	4,046	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
25. 月川10.7-10.8 (河原橋)	1990.7.20-7.21	2,000	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
26. 月川10.8-10.9 (河原橋)	1990.7.20-7.21	2,000	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
27. 月川10.8-10.9 (河原橋)	1990.7.20-7.21	1,101	個人住宅	遺跡無なし	報告2
28. 月川21-2-137,143,150,156,159,379-1 (河原橋)	1982.12.15-1983.2.28	4,258	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
29. 月川10.9-10.10 (河原橋)	1983.5.20-6.4	300	上層地盤用	柱形・縦穴・壁	未調査
30. 月川15.5 (河原橋)	1994.7.29-8.30(8.6-25)	411	個人住宅	柱形・土壌・ビット2	報告3
31. 月川154, 155 (河原橋)	1984.6.5-6	484	共同住宅	柱形・土壌・廃土	未調査
32. 月川351 (河原橋)	1984.6.11-25	14,310	共同住宅	礎文・落し式	未調査
33. 月川107, 427-3 (河原橋)	1984.11.11-11	237	共同住宅	柱形・落し式	未調査
34. 月川10.11-10.12 (河原橋)	1984.11.11-12	1,013	共同住宅	柱形・落し式	未調査
35. 月川10.12-10.13 (河原橋)	1984.11.12-13	452	共同住宅	柱形・落し式	未調査
36. 月川10.12-10.13 (河原橋)	1984.11.12-13	452	共同住宅	柱形・落し式	未調査
37. 月川10.10-10-10 (河原橋)	1984.7.28-8.1(1994.9.2-10.31)	500	共同住宅	柱形・落し式	未調査
38. 月川253 (河原橋)	1990.8.3-9.3	596	共同住宅	遺跡無なし	報告4
39. 月川253 (河原橋)	1994.9.30-9.7	264	個人住宅	柱形・落し式	報告4
40. 月川12.4-1 (河原橋)	1994.11.19-16	805	共同住宅	柱形・落し式	報告4
41. 月川321-1 (河原橋)	1994.11.21	231	宅地整理	遺跡無なし	報告4
42. 月川325 (河原橋)	1994.11.15-11.22(1994.11.29-12.7)	614	宅地整理	柱形・ガラス	未調査
43. 月川325-2-3 (河原橋)	1995.1.12-10/20(22.3-2.9)	704	宅地整理	柱形・落し式	未調査
44. 月川326-2-3 (河原橋)	1995.1.12-10/20(22.3-2.9)	600	宅地整理	柱形・落し式	未調査
45. 月川10.1-10.2 (河原橋)	1995.6.18-6.20(5.30-5.25)	1,598	共同住宅	柱形・落し式	未調査
46. 月川10.1-10.2 (河原橋)	1995.6.18-6.20(5.30-5.25)	1,598	共同住宅	柱形・落し式	未調査
47. 月川10.1-10.2 (河原橋)	1995.6.18-6.20(5.30-5.25)	1,598	共同住宅	柱形・落し式	未調査
48. 月川12.4-1 (河原橋)	1995.9.18-9.20(1995.9.20-11.30)	1,122	宅地整理	柱形・落し式	未調査
49. 月川333 (河原橋)	1996.1.10-1.11(1995.1.16-2.3)	280	個人住宅	柱形・土壌・ビット3	報告5
50. 月川106 (河原橋)	1996.2.20-24	571	個人住宅	柱形・土壌	報告5
51. 月川350-360 (河原橋)	1996.3.21-27(1996.4.5-3.30)	2,412	共同住宅	遺跡無なし	報告5
52. 月川326 (河原橋)	1997.4.10-25	140	共同住宅	柱形・落し式	報告5
53. 月川24.3-2, 244.1-2, 289-1 (河原橋)	1997.4.17-4.25	275	個人・分譲住宅	柱形・落し式	報告5
54. 月川253 (河原橋)	1997.4.17-4.25	1,000	共同住宅	柱形・落し式	報告5
55. 月川12.5-1, 382 (河原橋)	1996.5.23-50(1996.6.25-7.3)	606	共同住宅	柱形・落し式	未調査
56. 月川320-1, 3 (河原橋)	1996.7.18-19(1996.7.24-8.1)	843	個人住宅	柱形・落し式	未調査
57. 月川331 (河原橋)	1996.8.28-29	300	共同住宅	遺跡無なし	報告6
58. 月川275, 282 (河原橋)	1996.12.24-1997.1.9	284	共同住宅	柱形・落し式	報告6
59. 月川365-2 (河原橋)	1997.2.1-2	331	共同住宅	遺跡無なし	報告6
60. 月川129 (河原橋)	1997.6.2-14	320	分譲住宅	遺跡無なし・ビット3	報告6
61. 月川76 (河原橋)	1997.6.17-18	134	個人住宅	柱形	報告6
62. 月川342 (河原橋)	1997.6.30-7.18	391	共同住宅	柱形・落し式	報告6
63. 月川380 (河原橋)	1998.1.10-1.13(1998.1.12-1.20)	1,154	個人住宅	柱形・落し式	報告6
64. 月川2-2 (河原橋)	1998.10.13-15(8.18-18)	134	個人住宅	ビット3	報告6
65. 月川10-2 (河原橋)	1998.6.13-13(1998.6.16-5.21)	391	字町地帯	柱形・落し式	報告6
66. 月川8-9 (河原橋)	1999.2.17-27	179	字町地帯	柱形・落し式	報告6
67. 月川2-2-4 (河原橋)	1999.5.23-26	140	個人住宅	遺跡無なし	報告6
68. 月川182 (河原橋)	1999.4.17-21	202	個人住宅	柱形・落し式	報告6
69. 月川1-5 (河原橋)	1999.5.1-4	140	個人住宅	遺跡無なし	報告6
70. 月川12-12 (河原橋)	1999.6.4-6	200	個人住宅	柱形・落し式	報告6
71. 月川12-2-3 (河原橋)	1999.6.10-12	110	個人住宅	柱形・落し式	報告6
72. 月川9-12-12 (河原橋)	1999.6.11-12	210	アズマムト・南側	ビット3	報告6
73. 月川9-14-1 (河原橋)	1999.6.11-12	156	個人住宅	遺跡無なし	報告6
74. 月川10B-2-3-6-7 (河原橋)	1999.1.1-19/28-17	1,495	共同住宅	柱形・落し式	報告6
75. 月川2-2-2 (河原橋)	1999.1.15	224	個人住宅	遺跡無なし	報告6
76. 月川4-6 (河原橋)	1999.5.15-18	118	個人住宅	ビット3	報告6
77. 月川4-6-18-19 (河原橋)	1999.7.27-22	538	字町地帯	遺跡無なし	報告6
78. 月川4-6-6 (河原橋)	1999.9.30	158	個人住宅	ビット3	報告6
79. 月川4-6-6 (河原橋)	1999.10.2-20	626	共同住宅	柱形・落し式	報告6
80. 月川7-12-12 (河原橋)	1999.10.18-20	259	個人住宅	柱形・落し式	報告6
81. 月川7-12-3 (河原橋)	1999.11.8-10	117	個人住宅	柱形・落し式	報告6
82. 月川7-2-11 (河原橋)	1999.12.2-10	171	個人住宅	遺跡無なし	報告6
83. 月川7-2-4-4 (河原橋)	1999.12.8-13	181	個人住宅	遺跡無なし	報告6
84. 月川7-2-7-6 (河原橋)	1999.12.9-13	1,310	共同住宅	柱形・落し式	報告6
85. 月川2-2-2 (河原橋)	2000.1.6	409	個人住宅	遺跡無なし	報告6
86. 月川12-19-4-4-14 (河原橋)	2000.4.8-10-5-11	5,745	字町地帯	柱形・落し式	報告6
87. 月川2-2-2 (河原橋)	2000.5.31-6-30	165	個人住宅	柱形・落し式	報告6
88. 月川2-7-6 (河原橋)	2000.6.27-7-30	154	個人住宅	水路	報告6
89. 月川2-2-1-3-2 (河原橋)	2000.7.10-18	326	分譲住宅	柱形・落し式	報告6
90. 月川7-4-5 (河原橋)	2000.8.3-1-22	540	古跡	柱形・落し式	報告6
91. 月川2-12-2 (河原橋)	2000.9.27-27	97	個人住宅	字町地帯	報告6
92. 月川2-14-11 (河原橋)	2000.10.10	25	個人住宅	字町地帯	報告6

地点	地番	調査期間	面積(㎡)	調査面積	確認された遺物	報告者
83	大井戸2-20-9	(2000.1.16~23)	253	円形住宅	ごて・土器	市内P3
84	大井戸2-18-6	(2000.2.17~19)(2001.2.20~3.6)	47	個人住宅	小口・漆器・土器L・ビット7、近縁:漆4	市内P3
85	大井戸2-7-10	(2000.3.6~9)	41	個人住宅	漆器	市内P3
86	大井戸2-8-5	(2000.1.10~13)	39	個人住宅	漆器	市内P3
87	大井戸2-7-11	(2000.1.7.11~12)	41	個人住宅	漆器	市内P3
88	大井戸2-8-3	(2000.1.12.7~18)	17	学校保育所	漆器	市内P3
89	大井戸2-1	(2000.1.19~21)(1.7~21)	300	円形住宅	日付:漆4、漆器4、漆器中1、中書1・土器4、漆器1	大井戸1・町内E2
90	大井戸2-20-7	(2000.2.20~26)	463	分離住宅	漆器	市内P3
91	大井戸2-11-3	(2000.3.30~16.4)	217	分離住宅用庭	漆	市内P3
92	大井戸2-8	(2002.1.11~15)(2002.12.11~2003.2.8)	1,264	円形住宅	織文・漆(3)、代合式縫:月付7、柱T98、漆4、土器4、漆器状遺物	大井戸1
93	大井戸2-13	(2000.3.1~4)	100	個人住宅	漆器	市内P3
94	大井戸2-4-1	(2000.3.14~20)	864	個人住宅	織文・漆(4)、中書・四切縫、地式T22、漆3、土器4、ビット36	市内P3
95	大井戸2-12-4	(2000.3.4~8)	131	個人住宅	漆器	市内P3
96	大井戸2-1-11	(2000.3.7~8)	135	分離住宅	漆器	市内P3
97	大井戸2-12-4	(2000.3.7~5)	130	個人住宅	漆1、土器1、ビット1	市内P3
98	大井戸2-6-25	(2003.1.17~22)	10	個人住宅	ビット5	市内P3
99	大井戸2-6-26	(2003.1.17~22)	114	個人住宅	漆器	市内P3
100	大井戸2-6-27	(2003.1.16~18)	101	個人住宅	漆器	市内P3
111	大井戸2-16-2	(2003.11.21~12.11)	1,033	分離住宅	織文・漆(3)、漆器木床2、中書1、地式T22、土器1、木製箱1、不明遺物1、ビット10	大井戸1
112	大井戸2-17-16	(2004.2.27)	280	円形住宅	漆器	市内P3
113	大井戸2-17	(2004.3.1)	1,005	分離住宅	漆器	市内P3
114	大井戸2-2-3	(2005.5.9~20)	27	個人住宅	漆器	市内P3
115	大井戸2-1-1-2	(2005.10.21~28)	139	分離住宅	漆器	市内P3
115	大井戸2-10-6	(2005.1.21.23~2005.12.19~2006.1.31)	170	分離住宅	中井・前田健次郎、月付、土器1、ビット1、漆	市内P3
116	大井戸2-10-4~5	(2006.1.17)	9	個人住宅	漆器	市内P2
117	大井戸2-11-4~6	(2006.3.22~4.14)	1,497	円形	漆器、漆筒	市内P2
118	大井戸2-12-13	(2006.5.24~25/5.25)	80	個人住宅	織文・漆(3)1	市内P3
119	大井戸2-4-24	(2008.3.27~6.4/4~25)	539	円形住宅	中書・地式T22、土器16、ビット1~58	市内P3~6
120	大井戸2-2-2	(2008.12.18)	141	個人住宅	漆器	市内P3
121	大井戸2-11-9	(2009.1.1~10)	141	個人住宅	漆器	市内P3
122	大井戸2-9-19~26+27	(2009.3.27~4.8)	261	半埋造	漆器	市内P3
123	大井戸2-7-2	(2010.5~9)	650	完全埋造(65cm)	漆器	市内P3
124	大井戸2-6-1	(2010.7.8~12)(2010.7.12)	428	完全埋造(65cm)	中書1・土器1	市内P3
125	大井戸2-12-7	(2010.8.6)	143	個人住宅	漆器	市内P3
126	大井戸2-12-2	(2010.10.4~6)	611	個人住宅	漆器	市内P3
127	大井戸2-12-5~16+18	(2010.11.4~8)	417	分離住宅	漆器	市内P3
128	大井戸1-1-1	(2014.11.17~27)	327	分離住宅	中井・前田・月付1、ビット9、1脚	市内P20
129	大井戸1-6	(2014.4.28)	246	個人住宅	漆器	市内P3
130	大井戸2-20-4	(2015.1.1~16)	1,234	半埋造	漆器	未報告
130	大井戸2-17	(2015.1.1~16)	1,234	半埋造	漆器	未報告
131	大井戸2-18	(2015.1.1~16)	1,234	半埋造	漆器	未報告
132	大井戸1-17-9	(2016.4.4~5)	212	分離住宅	漆器	未報告
133	大井戸2-7-6	(2016.10.13.)	109	個人住宅	ビット3、漆器	未報告

大井戸・大井戸遺跡調査会、大安・大井町資料室、東部・東部遺跡群、町内・町内遺跡群、市内・市内遺跡群。

II 本村遺跡第128地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2014年10月24日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の西側に位置する。申請者との協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年11月17~27日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約1.5mのトレントチ4本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。調査の結果、中近世以降の井戸1基、ビット9基、溝2本、用水路跡を確認した。出土遺物はない。現地表面から地山ロームまでの深さは約70~100cmで、30cmの保護層が確保できることから工事立会の措置とした。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋戻し、調査を終了した。なお旧石器時代の調査は行っていない。

(2) 遺構と遺物

①井戸

井戸は調査区南部、トレントチ3で確認された。トレントチ内での確認のため平面形態は不明。確認面積は332×(134)cmである。

②ビット

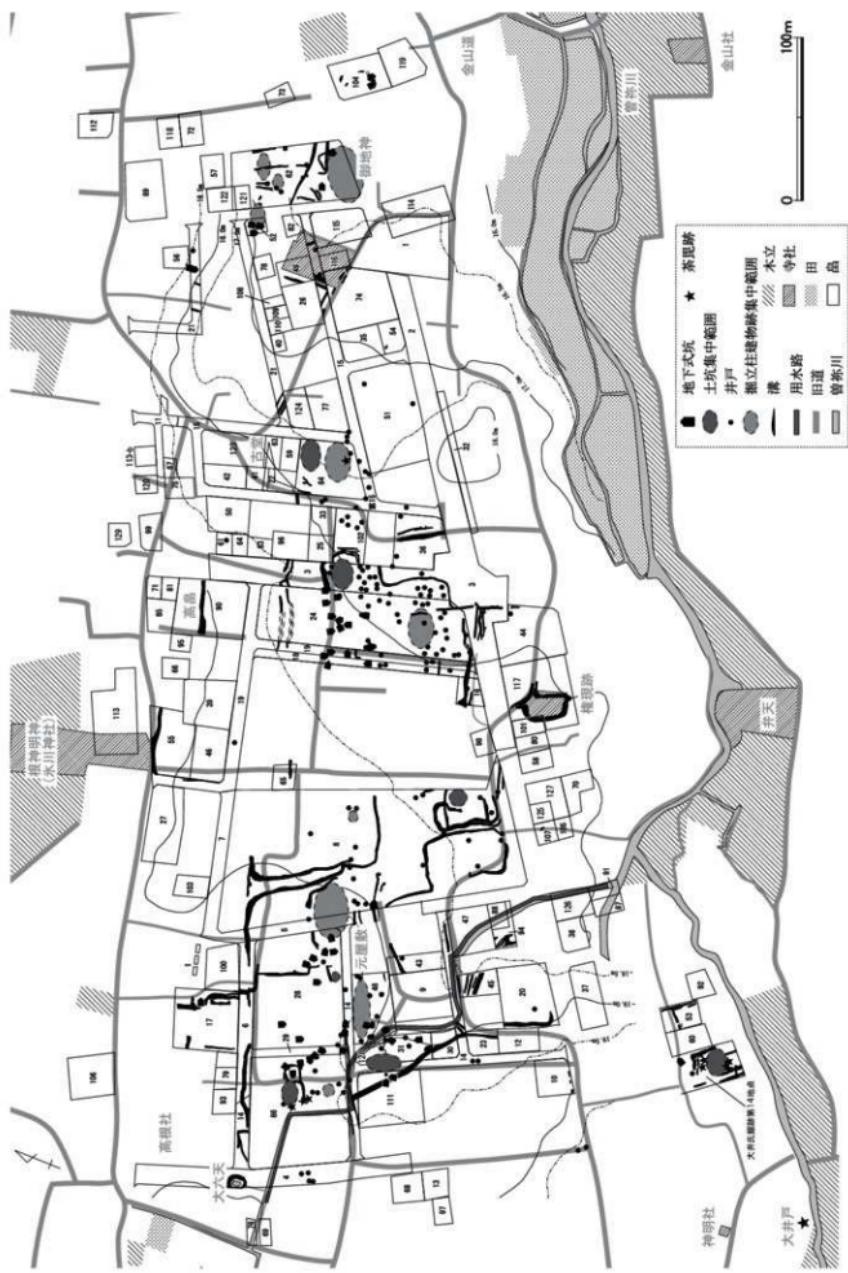
ビット1~2は調査区北東部トレントチ4で、ビット3~6は調査区中央部西寄りトレントチ2で、ビット7~9は調査区中央部東寄りトレントチ3でそれぞれ確認した。規模は第29表参照。

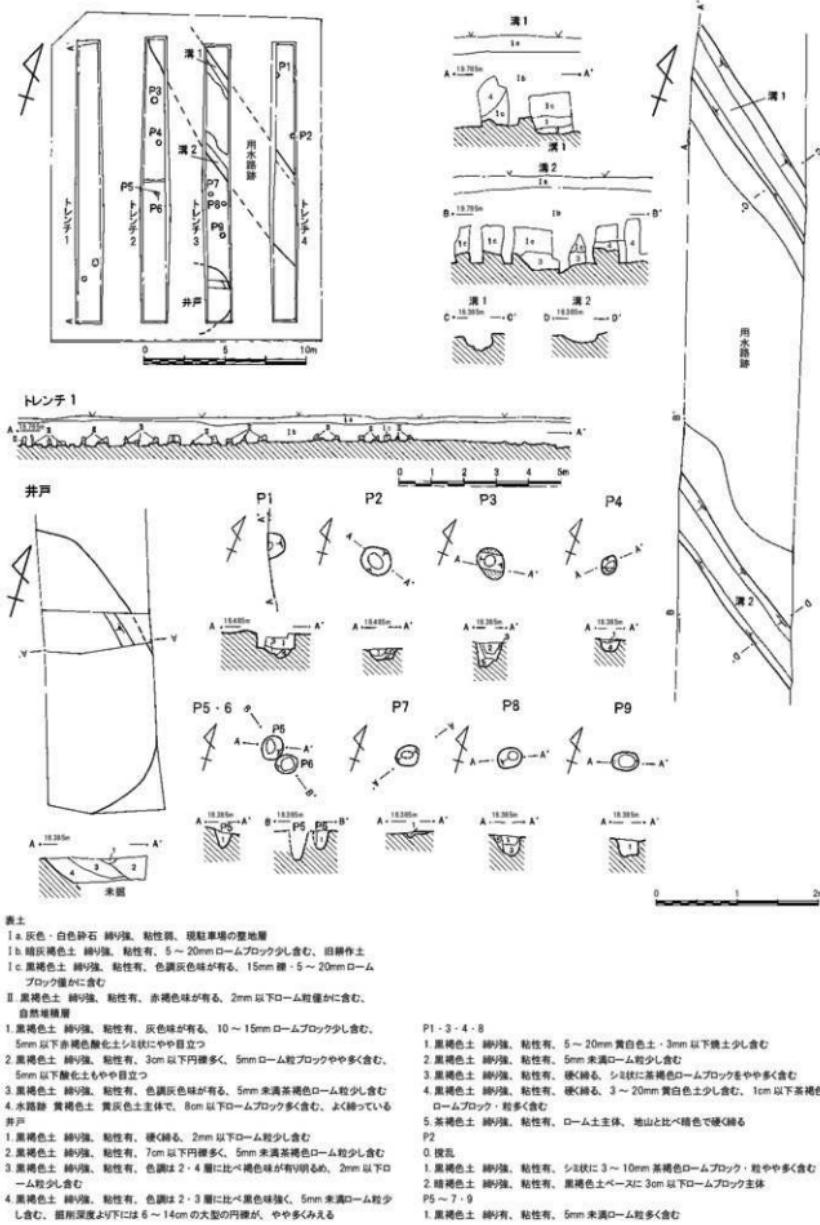
③溝

溝1は調査区北東部のトレントチ3からトレントチ4にかけて、溝2は調査区中央部トレントチ2~4にかけてそれぞれ確認した。いずれも用水路跡を挟むようにして北側に溝1が、南側に溝2が並行するように走行する。それぞれの規模は、溝1が上幅40~47cm、下幅19~22cm、深さ21.3cm、溝2は上幅45~46cm、下幅27~28cm、深さ5.1cmである。

第29表 本村遺跡第128地点ビット一覧表(単位cm)

No.	平面形態	確認面積	直径	深さ	備考
1	不明	(30) × (21)	7 × (5)	12.6	
2	円形	37 × 32	20 × 14	15	
3	円形	35 × 33	12 × 11	29.4	
4	方形	20 × 19	15 × 11	15.6	
5	円形	27 × 25	13 × 11	37.7	
6	円形	27 × 25	16 × 15	22.8	
7	方形	30 × 25	11 × 9	9.4	
8	円形	29 × 25	12 × 10	30.9	
9	楕円形	30 × 23	23 × 16	22.3	





第52図 本村遺跡第128地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)、井戸・ピット・溝(1/60)

第 17 章 西台遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

西台遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約 1.5km、砂川堀の右岸で標高 26 ~ 30 m の台地上に位置する。砂川堀は狭山丘陵外縁に湧水を成し、武藏野台地上を南西から北東に流れ新河岸川に合流する。東台遺跡同様砂川堀との比高差は約 7 ~ 8 m で急崖をなし、左岸は緩やかな傾斜を成す。遺跡の範囲は東西 340 m、南北 110 m、遺跡面積約 50,000 m²である。

周辺の遺跡は、砂川堀の対岸に縄文時代の遺跡である小田久保遺跡、同一崖線上の下流へ向かって大井戸上遺跡、東台遺跡と続く。

本遺跡は 1992 年の初調査以来、2017 年 4 月現在 9 地点で試掘調査が行われている。1994 年に行った第 2 地点の試掘調査では旧石器時代の礫群と石器群を広範囲に確認した。また、第 3 地点では木炭窯を検出し、東台遺跡との関連が注目される。

II 西台遺跡第 9 地点

(1) 調査の概要

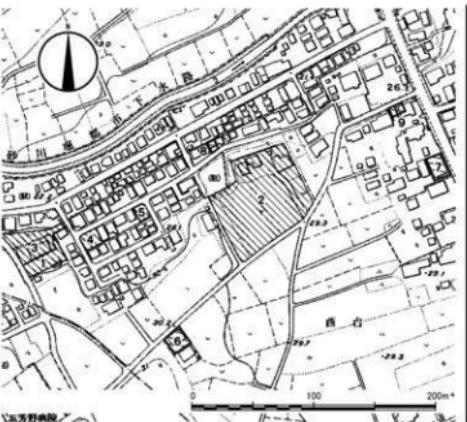
調査は道路拡幅工事に伴うもので、原因者より 2014 年 9 月 30 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の東端に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014 年 10 月 10 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅 1m のトレンチ 2 本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 40cm である。遺構・遺物が確認できなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。なお、旧石器時代の調査は行っていない。

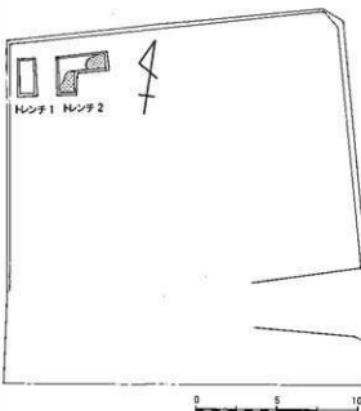
第 30 表 西台遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間（日）	面積（m ² ）	発掘枠内	確認された遺構と遺物	出収数/件
1	大井 804-2	(1995.7.24 ~ 25)	1,600	貴人屋敷	遺構遺物なし	件 1
2	大井 807-1・2	(1995.4.4 ~ 12)	6,149	貴人屋敷	旧石器時代遺跡、縄文時代集石土坑	件 1
	大井 807-1		137	個人住宅	木造家宅、ビット他	
3	大井 807-2		144	個人住宅	遺構遺物なし	件 X Ⅲ
	大井 807-3		141	個人住宅	遺構遺物なし	
4	大井 807-4 894-14, 911-56	(2004.1.15 ~ 16)	164	個人住宅	遺構遺物なし	件 X Ⅲ
5	大井 807-5 911-31	(2004. 6.17)	139	個人住宅	ビット状の遺物	件 X Ⅲ
6	大井 807-6 891-1	(2003.6.24 ~ 28)	68(283)	分譲住宅	遺構遺物なし	件 2
7	大井 807-7 854-1(2) - 那	(2003.9.5)	7(246.7)	個人住宅兼住居	遺構遺物なし	件 8
8	大井 807-8 909-5	(2011.2.31)	65.3	個人住宅	遺構遺物なし	件 14
9	大井 807-9 856-4	(2014.10.10)	46	道路拡張	遺構遺物なし	件 20

※1：大井町内面筋筋、市：ふじみ野市市内筋筋



第 53 図 西台遺跡の地形と調査区（1/4,000）



第 54 図 西台遺跡第 9 地点調査区域図（1/300）

第18章 東台遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

東台遺跡は東武東上線ふじみ野駅の南約1km、砂川堀右岸の台地上に位置する。砂川堀は挟山丘陵外縁に湧水を成し、武藏野台地上を南西から北東に流れて新河岸川に合流する。標高は24～26mで砂川堀との比高差は約5mで急崖を成し、左岸が緩やかな傾斜を成すのとは対照的である。

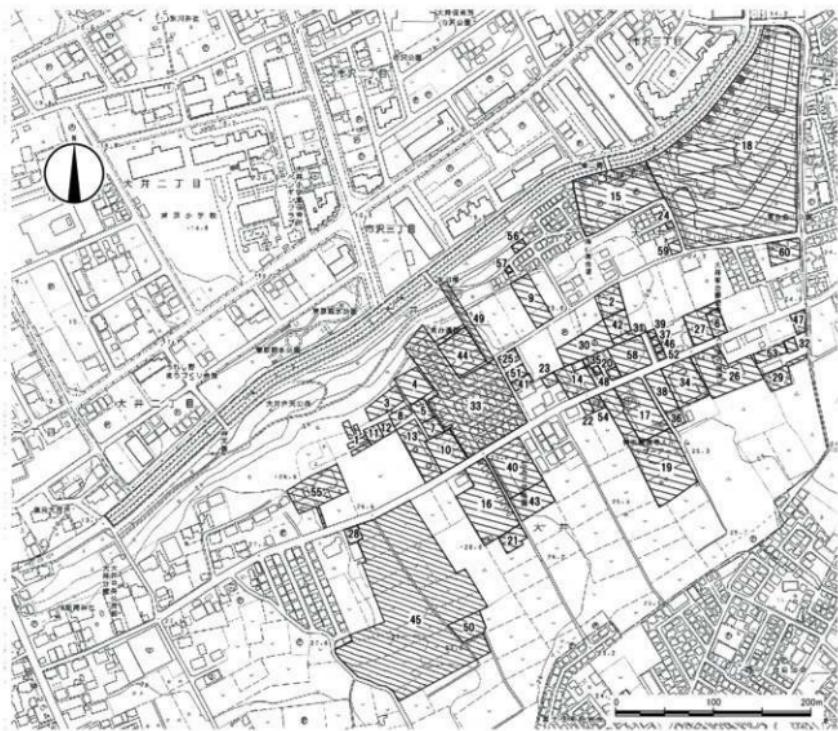
遺跡内には砂川堀に向かって小さな埋没谷が數本確認されている。遺跡の範囲は東西700m、南北250m、遺跡面積約170,000m²、市内で最大規模の遺跡であり、約17%の30,000m²を調査している。

旧石器時代の調査では、第18地点の調査で埋没谷に沿った崖沿いにVI・VII層～IV層下部のナイフ型石器を伴う疊群等が分布する。

縄文時代の調査では、住居跡等多数の遺構と遺物が確認されている。特に中期の住居跡は双環状に配置しており武藏野台地縁辺部における拠点集落の一つである。

奈良・平安時代には遺跡の北東部の第15・18地点で8世紀後半の製鉄炉や木炭窯など、県内でも有数の規模と古さを誇る製鉄関連遺跡を検出している。

周辺の遺跡は、砂川堀右岸の西約50mに大井戸上遺跡、西約300mに旧石器時代の西台遺跡が位置する。また、砂川堀を挟んだ左岸に旧石器時代～近世の本村遺跡と大井氏館跡遺跡が位置する。今後、旧石器時代では西台遺跡・本村遺跡との関係が、奈良・平安時代から中世にかけては本村遺跡、大井氏館跡遺跡との関係が注目される。

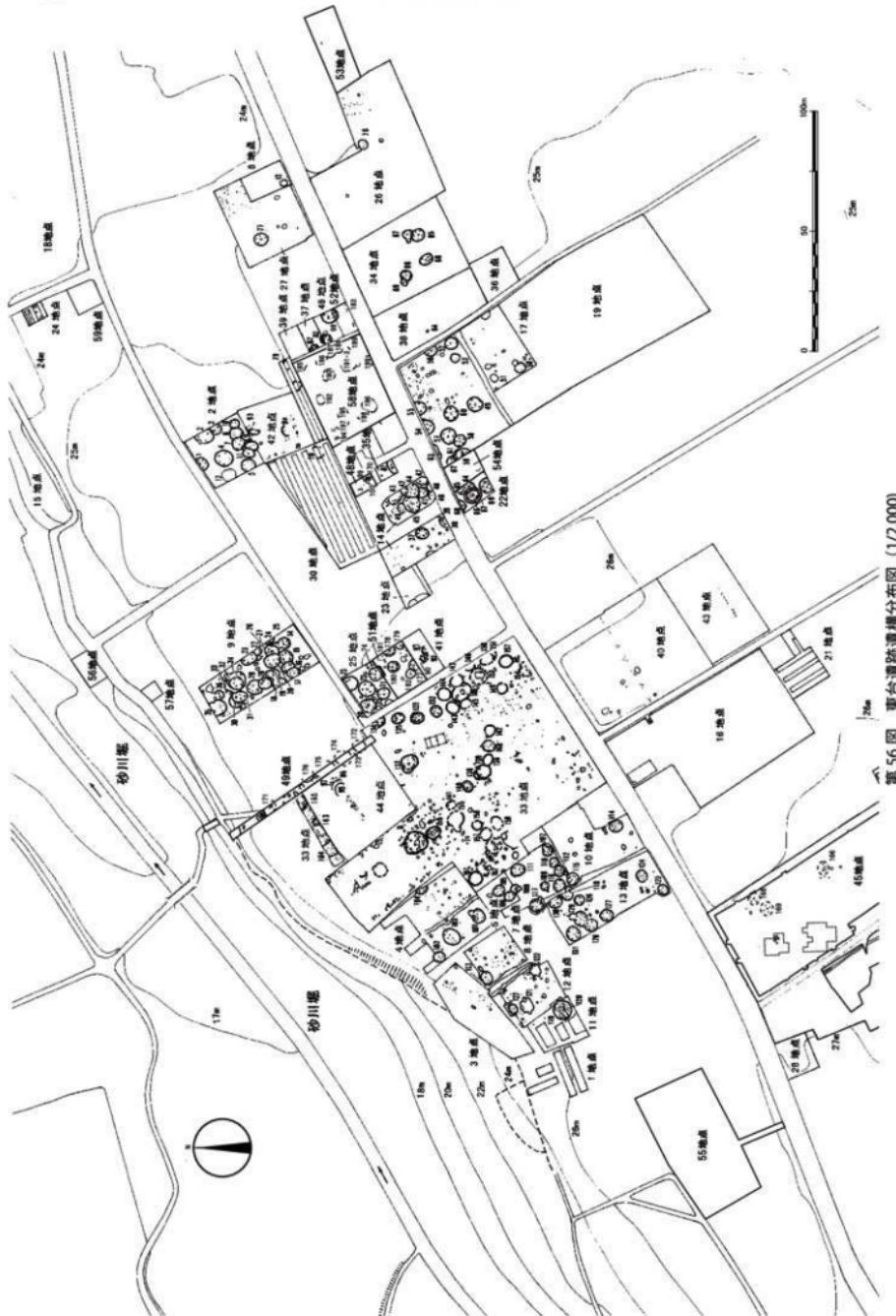


第55図 東台遺跡の地形と調査区 (1/5,000)

第31表 東台遺跡調査一覧表

地點	所在地	調査期間 (～)日記並用調査	面積 (a)	調査原因	確認された遺構・遺物	所管報告者
1 大井東台		1981.		町史編纂	造営なし。縄文中期土器	
2 大井東台640-4		1981.12.14～1982.2.13	667	宅地造成	縄文中期住居跡12、後石器時代石器	東区
3 大井東台672		1982.5.10～6.15	666	宅地造成	伊勢2、土坑2、柱穴	東区
4 大井東台671		1982.6.17～11.18	587	農地転用	臼口面2.ニット、縄文中期住居跡3、後陶住居跡1、集石4、土坑14、溝	東区
5 大井東台		1983.7.25～8.9	195	町史編纂	縄文中期住居跡2、土坑1	東台遺跡
6 大井東台		1984.1.9～1.12		宅地造成		
7 大井東台670-2		1984.5.15～6.13		丘陵住宅	縄文中期住居跡4、後陶住居跡1	
8 大井東台672		1984.8.18～9.21	345	町史編纂	縄文中期住居跡1、伊勢2、土坑14	東台遺跡II
9 大井東台		1984.10.25～1985.2.15	1,000	駐車場	臼口面2.ビット、縄文中期住居跡22、後陶住居跡1、伊勢1、ビット群	町役場
10 大井東台670-1		1985.10.1～11.25	896	住宅	縄文中期住居跡5、土坑1	東区
11 大井東台673		1996.1.14～3.20	660	宅地造成	縄文中期住居跡2、集石4、土坑1、ビット	東区
12 大井東台673		1997.5.6～6.26	330	札幌道	縄文早期住居跡8、集石4、土坑1、平安時代住居跡2、道1	東区
13 大井東台670-6		1998.1.14～2.27	971	直轄	縄文中期住居跡9、集石4、土坑1、ビット	東区
14 大井東台649-16他		1998.1.27～2.24	735	住宅	縄文中期住居跡12、環状埋甌1、集石101、土坑10、ビット38	東区
15 大井東台577-1他		(1998.10.17～11.10) 1989.11.17～1990.8.1	700	住宅	造営なし。木炭灰1、粘土埋甌2、瓦片1、平安土器	東区
16 大井713-4・5		(1990.8.1～4)	3,048	畠原野	縄文中期住居跡1、土坑1	東区I
17 大井621-1		(1990.9.5～12) 1990.10.9～12.27	1,470	浴槽	縄文中期住居跡8、土坑30、ビット94、縄列	東区I
18 大井729-1・588		(1991.3.11～5.20) 1992.2.24～1994.7.5	20,000	丘陵住宅	臼口面2.石器、石器破片、漢式瓦、鐵製鍛冶炉7、木炭灰、保國4、土坑1、溝、縄列、環狀埋甌、平安土器	東台遺跡
19 大井621		(1992.5.21～6.7)	4,489	特許新設	縄文中期住居跡8	町
20 大井49-27		1992.1.30	5	個人住宅	縄文中期住居跡1	町役場
21 大井713-11・12		1992.3.27～11	299	個人住宅	造営なし。縄文土器片	利音
22 大井551-6		(1994.5.10～11) 1994.5.30～7.30	146	店舗	縄文中期住居跡6、土坑1	調査会議
23 大井49-12・13		(1995.6.23～27)	285	個人住宅	縄文中期住居跡2	町役場
24 大井634-20		(1995.7.6)	58	個人住宅	縄文時代集落1、土坑1	利音
25 大井48-13・14		1995.10.22～12.16	296	個人住宅	縄文中期住居跡5、後陶住居跡1、奈良土坑1、土坑10、ビット6	利音
26 大井東台601-1・4・5		(1996.11.6～18) 1997.1.14～3.18	2,248	丘陵住宅	縄文中期住居跡1、土坑3、既とし61、ビット24	調査会議
27 大井600-1		(1997.2.19) 1997.2.19～3.14	965	個人住宅	縄文中期住居跡1、伊勢1、土坑1、既とし61、ビット44	町役場
28 大井東台710-4		(1997.3.17～19)	231	個人住宅	造営なし。縄文土器片	利音
29 大井東台606-3		(1998.2.27～3.3) 1998.3.4～5	900	個人住宅	縄文早期住居跡6、ビット2	利音
30 大井40-1		(1998.11.14～12)	1,330	駐車場	縄文中期住居跡1、屋内4、ビット	利音
31 大田30-3、640-8		(1999.5.27～21)	186	畠原野	縄文中期住居跡2	利音
32 大田603-1		(2000.8.4～9)	92	製糸工場	ビット3	利音
33 大田62-1		(2000.8.4～8) 2000.8.10～2001.1.25	7,076	分譲住宅	石器群4、集石4、縄文中期住居跡30、後陶住居跡4、竪立柱建物跡1、伊勢14、集石34、他	利音
34 大田東台624-2		(2002.3.12～25) 2002.3.26～5.8	1,414	丘陵住宅	縄文中期住居跡5、土坑11、ビット16	利音
35 大井東台649-31		(2001.9.6～9)	48	個人住宅	縄文中期住居跡1	利音
36 大井東台614		(2001.10.15～11.23)	272	古跡	ビット5、土器片	利音
37 大井東台626-12		2001.10.12～11.5	100	個人住宅	縄文中期住居跡2、ビット1	利音
38 大井東台641-3		(2002.1.28～2.15)	787	駐車場	縄文中期住居跡1、穴式溜窓1、集石102、土坑2、ビット2	利音
39 大井62-8		(2002.6.3～20)	100	個人住宅	ビット3、縄文土器片、石器	利音
40 大井61		(2003.10.6～11.4)	1,875	幼稚園	土坑6、ビット10、縄列	利音
41 大井東台648-4		(2004.5.11～14)	182	個人住宅	縄文中期住居跡3、集石1、土坑1、屋内ビット1	利音
42 大井60-7		(2004.9.7～17)	515	商店	縄文中期住居跡2、造とし穴1、土坑3、ビット20	利音
43 大井東台661-6		(2005.1.30)	964	駐車場	ビット4	利音
44 大井東台664-15		2005.12.8～28	260	個人住宅	縄文中期住居跡1、後陶住居跡2、土坑5、ビット9	利音
45 大井東台710-1、711-1、717-1・2		(2006.5.31～9.1) 2006.9.8～2007.3.7	7,971	畜舍・小学校	縄文中期住居跡1、後陶住居跡2、土坑5、ビット10	利音
46 大井東台626-11		(2006.9.4～6) 2006.9.15～28	100	個人住宅	縄文中期住居跡2、集石2、土坑1	利音
47 大井東台602-4・5		(2006.9.19～20)	320	個人住宅	造営物なし	利音
48 大井東台649-21		(2007.1.16～26)	69	個人住宅	縄文中期住居跡3	利音
49 大井東台646、647-1、665		(2008.1.28～30、2.4～19) 2008.1.31～2.1	174	畜舍・学校施設整備	縄文時代初期～後期住居跡1棟、5軒を確認、屋外埋甌1、粘土球1、土坑1、ビット1、溝5	利音
50 大井東台10-1の一部		2008.7.14～22	646	畜舍・学校施設	造営物なし	利音
51 大井東台648-2		(2009.3.10～18) 2009.3.18～5.7	296	個人住宅	縄文時代中期住居跡1、後陶住居跡2、土坑4、ビット14、縄文土器、石器	利音
52 大井東台626-8・14		2009.9.12～19	100	分譲住宅	縄文時代中期住居跡2、屋内2	利音
53 大井東台603-1		(2011.8.8～18)	1,251	工場	臼口1、縄文土器	利音
54 大井東台651-6・13・14		(2011.9.5～12)	309.5	古跡	縄文時代住居跡1、縄文土器	利音
55 大井東台694-2・3		(2011.9.20～22)	1,268	個人住宅	造営物なし	利音
56 大井東台字御296-4		(2012.1.11)	59.6	分譲住宅	造営物なし	利音
57 大井東台44-9の一部		(2013.4.5～10)	31	個人住宅	造営物なし	利音
58 大井東台625-1		(2014.7.3～8.4)	1,175.47	店舗	縄文時代中期住居跡5、土坑3、縄文土器、石器	利音
59 大井東台633-6		(2014.7.15)	146	個人住宅	造営物なし、土器片	利音
60 大井997		(2015.7.7)	648	個人住宅	造営物なし	利音

※備考：大井町東部遺跡群。町：大井町内遺跡群、町役場：大井町役場、町役場：大井町役場調査会員報告書、市：みひ野市野市内遺跡群



第56図 東台遺跡遺構分布図 (1/2,000)

第32表 東台遺跡住居跡一覧表

登録番号 登録年 (平成定期)	施設 施設番号 (平成定期)	住居							参考 略歴	文献							
		地区	埋蔵	深度	面積	壁構造	窓	門									
21. 8057 (中田) 1550×7?		○	有	特利系多い	±1.0新	現留			87: 259 現留形	415×552	○ □ ○	○	主室	81.0新	昭和17年		
22. 8058 (中田) 1400?		○	○	○	○	○	○	○	88: 258 不明	1480×380	○ ○ ○	○	○	○	81.0新	昭和17年	
23. 8059 (中田) 775×10?		○	○	○	○	○	○	○	89: 259 不明	775×10?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
24. 8060 (中田) 750×17.0? (4)		○	○	○	○	○	○	○	90: 260 不明	(1180×161×10)	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
25. 8061 (内田) 400×470?		○	○	○	○	○	○	○	91: 261 不明	(220×410)	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
26. 8062 (内田) 620×430?		○	○	○	○	○	○	○	92: 262 不明	(280×380×20)	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
27. 8063 (内田) 530×525×25?		○	○	○	○	○	○	○	93: 263 不明	530×525×25	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
28. 8064 (内田) 530×530×25?		○	○	○	○	○	○	○	94: 264 現丸方型	530×530×25	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
29. 8065 (内田) 89.00?		○	○	○	○	○	○	○	95: 265 現丸方型	89.00?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
30. 8066 (内田) 430×405?		○	○	○	○	○	○	○	96: 266 現丸方型	430×405	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
31. 8067 (内田) 430×435?		○	○	○	○	○	○	○	97: 267 現丸方型	430×435	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
32. 8068 (内田) 300×275?		○	○	○	○	○	○	○	98: 268 現丸方型	300×275	○	○	△	△	明治	同上	昭和17年
33. 8069 (内田) 430×418?		○	○	○	○	○	○	○	99: 269 現丸方型	430×418	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
34. 8070 (内田) 514×525?		○	○	○	○	○	○	○	100: 270 現丸方型	514×525	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
35. 8071 (内田) 525×424?		○	○	○	○	○	○	○	101: 271 現丸方型	525×424	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
36. 8072 (内田) 478×420?		○	○	○	○	○	○	○	102: 272 現丸方型	478×420	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
37. 8073 (内田) 525?		○	○	○	○	○	○	○	103: 273 現丸方型	525?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
38. 8074 (内田) 517?		○	○	○	○	○	○	○	104: 274 現丸方型	517?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
39. 8075 (内田) 658×583?		○	○	○	○	○	○	○	105: 275 現丸方型	658×583	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
40. 8076 (内田) 492×452?		○	○	○	○	○	○	○	106: 276 現丸方型	492×452	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
41. 8077 (内田) 281×293?		○	○	○	○	○	○	○	107: 277 現丸方型	281×293	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
42. 8078 (内田) 622×497.0?		○	○	○	○	○	○	○	108: 278 現丸方型	622×497.0?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
43. 8079 (内田) 4041.0(48)?		○	○	○	○	○	○	○	109: 279 現丸方型	4041.0(48)?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
44. 8080 (内田) 2478.0(48)?		○	○	○	○	○	○	○	110: 280 現丸方型	2478.0(48)?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
45. 8081 (内田)? (内田)?		○	○	○	○	○	○	○	111: 281 現丸方型	2478.0(48)?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
46. 8082 (内田)? (内田)?		○	○	○	○	○	○	○	112: 282 現丸方型	2478.0(48)?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
47. 8083 (内田)? (内田)?		○	○	○	○	○	○	○	113: 283 現丸方型	2478.0(48)?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
48. 8084 (内田) 473×430?		○	○	○	○	○	○	○	114: 284 現丸方型	473×430	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
49. 8085 (内田) 563?		○	○	○	○	○	○	○	115: 285 現丸方型	563?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
50. 8086 (内田) 7.5?		○	○	○	○	○	○	○	116: 286 現丸方型	7.5?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
51. 8087 (内田) 473×472?		○	○	○	○	○	○	○	117: 287 現丸方型	473×472?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
52. 8088 (内田) 373×383?		○	○	○	○	○	○	○	118: 288 現丸方型	373×383?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
53. 8089 (内田) 7.8?		○	○	○	○	○	○	○	119: 289 現丸方型	7.8?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
54. 8090 (内田) 720×628?		○	○	○	○	○	○	○	120: 290 現丸方型	720×628?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
55. 8091 (内田) 510×540?		○	○	○	○	○	○	○	121: 291 現丸方型	510×540?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
56. 8092 (内田) 2489.0(46)?		○	○	○	○	○	○	○	122: 292 現丸方型	2489.0(46)?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
57. 8093 (内田) 330×410×15?		○	○	○	○	○	○	○	123: 293 現丸方型	330×410×15?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
58. 8094 (内田) 340~360×330×30?		○	○	○	○	○	○	○	124: 294 現丸方型	340~360×330×30?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
59. 8095 (内田) 610~640×330×30?		○	○	○	○	○	○	○	125: 295 現丸方型	610~640×330×30?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
60. 8096 (内田) 300~360×600~650?		○	○	○	○	○	○	○	126: 296 現丸方型	300~360×600~650?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
61. 8097 (内田) 280~300×600~650?		○	○	○	○	○	○	○	127: 297 現丸方型	280~300×600~650?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
62. 8098 (内田) 415~475×70~75?		○	○	○	○	○	○	○	128: 298 現丸方型	415~475×70~75?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
63. 8099 (内田) 780~1000×25?		○	○	○	○	○	○	○	129: 299 現丸方型	780~1000×25?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
64. 8100 (内田) 450~500×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	130: 300 現丸方型	450~500×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
65. 8101 (内田) 600~650×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	131: 301 現丸方型	600~650×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
66. 8102 (内田) 400~450×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	132: 302 現丸方型	400~450×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
67. 8103 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	133: 303 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
68. 8104 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	134: 304 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
69. 8105 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	135: 305 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
70. 8106 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	136: 306 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
71. 8107 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	137: 307 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
72. 8108 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	138: 308 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
73. 8109 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	139: 309 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
74. 8110 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	140: 310 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
75. 8111 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	141: 311 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
76. 8112 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	142: 312 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
77. 8113 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	143: 313 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
78. 8114 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	144: 314 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
79. 8115 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	145: 315 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
80. 8116 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	146: 316 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
81. 8117 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	147: 317 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
82. 8118 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	148: 318 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
83. 8119 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	149: 319 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
84. 8120 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	150: 320 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
85. 8121 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	151: 321 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
86. 8122 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	152: 322 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
87. 8123 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	153: 323 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
88. 8124 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	154: 324 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
89. 8125 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	155: 325 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
90. 8126 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	156: 326 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
91. 8127 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	157: 327 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
92. 8128 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	158: 328 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
93. 8129 (内田) 300~350×45~50?		○	○	○	○	○	○	○	159: 329 現丸方型	300~350×45~50?	○	○	○	○	明治	同上	昭和17年
94. 813																	

日付 (西暦)	調査員	平面形 (1/100設定)	測量	計				参考	時期	文獻
				地図	測量	石碑	保護			
173 (土)	木原	不明	不明	4本設置	○	○	○	○	不明	不明
174 (土)	木原	82000	4本設置	○	○	○	○	○	不明	不明
175 (土)	木原	14000	4本設置	○	○	○	○	○	不明	不明
176 (土)	木原	14000	4本設置	○	○	○	○	○	不明	不明
177 (土)	木原	1200×1200×75	○	○	○	○	○	○	不明	不明
178 (土)	木原	140×120×45	○	○	○	○	○	○	不明	不明
179 (土)	木原	120×120×50	○	○	○	○	○	○	不明	不明
180 (土)	木原	140×140×45	○	○	○	○	○	○	不明	不明
181 (土)	木原	120×120×45	○	○	○	○	○	○	不明	不明
182 (土)	木原	140×120×25	○	○	○	○	○	○	不明	不明
183 (土)	木原	120×120×45	○	○	○	○	○	○	不明	不明
184 (土)	木原	120×120×45	○	○	○	○	○	○	不明	不明
185 (土)	木原	1400×150	4本設置	○	○	○	○	○	不明	不明
186 (土)	木原	475×150	4本設置	○	○	○	○	○	不明	不明

II 東台遺跡第58地点

(1) 調査の概要

調査は店舗建設に伴うもので、原因者より2014年5月2日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部東寄りに位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年7月1日～8月4日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅1mのトレンチ11本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。

試掘調査の結果、縄文時代の住居跡15軒と土坑3基を確認した。遺構確認面までの深さは100～120cmで、30cm以上の保護層が確保できるため工事立会の措置とした。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 遺構と遺物

今回の調査では縄文時代の住居跡と土坑のプランのみを確認し、その際に出土した遺物を第59～61図及び観察表を第33表に掲載した。

①住居跡

住居跡は少なくとも15軒以上が存在するとみられる。検出は行っていない。プランの規模を第32表に掲載する。

②土坑

今回確認した土坑3基も検出は行っていない。

【土坑1】トレンチ3南側で確認した。平面形態は不明。プランの規模は158×(108)cmである。

【土坑2】調査区北西端、トレンチ8北側で確認した。平面形態は不明。プランの規模は130×(124)cmである。

【土坑3】調査区北西端、トレンチ9で確認した。平面形態は円形で、プランの規模は98×96cmである。

日付 (西暦)	調査員	平面形 (1/100設定)	測量	計				参考	時期	文獻
				地図	測量	石碑	保護			
187 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
188 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
189 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
190 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
191 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
192 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
193 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
194 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
195 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
196 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
197 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明
198 (土)	木原	不明	不明	○	○	○	○	○	不明	不明

III 東台遺跡第59地点

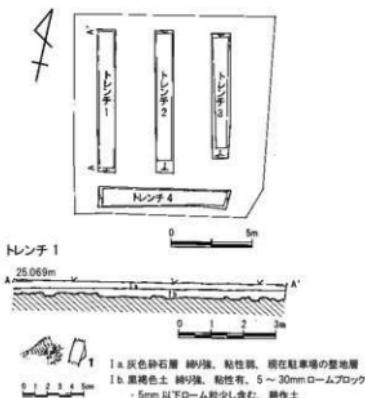
(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、2014年6月17日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北東部に位置する。

申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年7月15日に試掘調査を実施した。試掘調査は幅1mのトレンチを4本設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。遺構確認面までの深さは40～50cmである。

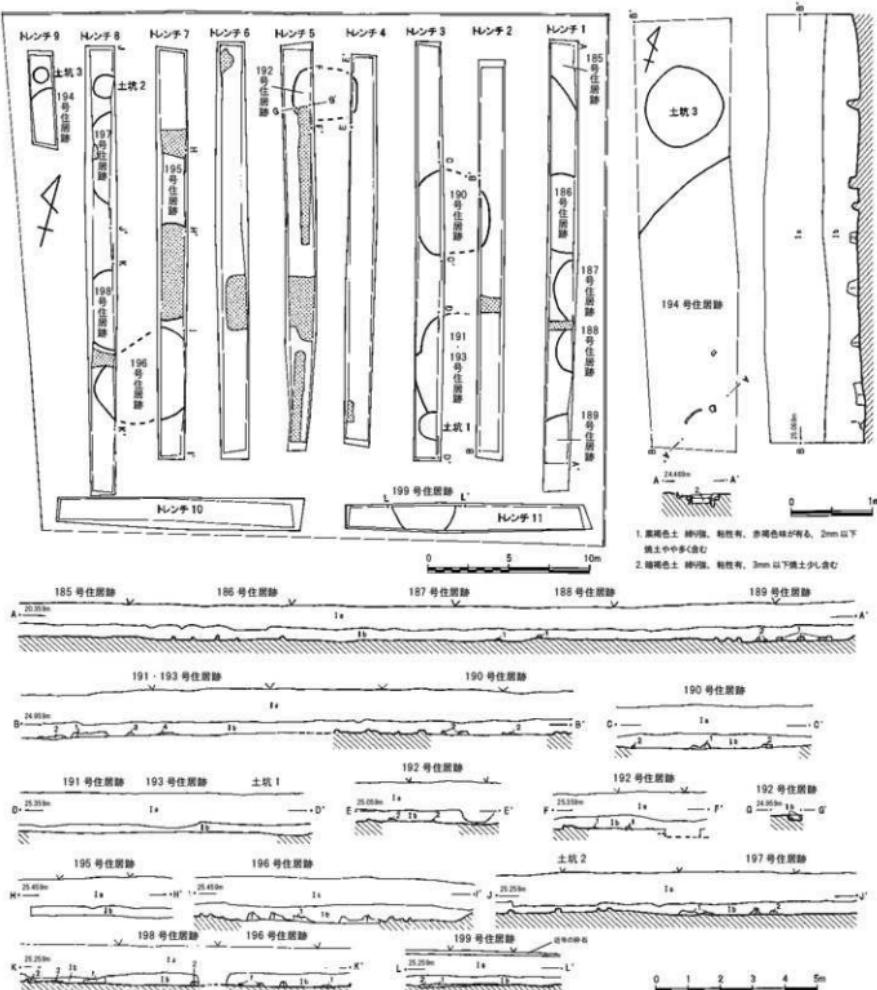
試掘の結果、遺構は確認されなかった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋戻し、調査を終了した。旧石器時代の調査は行っていない。

表土中より繩文土器片が1点出土した。隆脛脛に押引文を施す。勝坂II式。



第57図 東台遺跡第59地点調査区域図(1/300)、土層(1/150)、出土遺物(1/4)

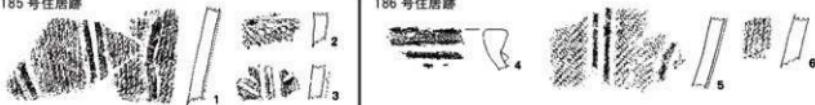
II 東台遺跡第58地点



1. 黄褐色土・砂・粘性土、表面(20cm厚)は灰色や白色の砂粗面。それ以下ローム土を多く含む暗黄褐色土・砂・瓦礫等や少々含む
2. 砂利層
3. 泥炭土・砂利層、粘性有。2mm以下地土・3mm以下炭化物少し含む
4. 泥炭土・砂利層、粘性有。1mm以下ローム粒・地土少し含む
5. 泥炭土・砂利層、粘性有。1mm以下ローム粒・地土少し含む
6. 泥炭土・砂利層、粘性有。2mm以下地土・2mm以下炭化物少し含む
7. 泥炭土・砂利層、粘性有。色調暗め、3mm以下ローム粒・地土少し含む
8. 泥炭土・砂利層、粘性有。3mm以下ローム粒・地土少し含む
9. 泥炭土・砂利層、粘性有。1層よりやや明るい、2mm以下ローム粒や中多く、3mm以下炭化物少し含む
10. 泥炭土・砂利層、粘性有。色調明るい、2層に似る、3mm以下ローム粒や中多く、3mm以下炭化物少し含む
11. 泥炭土・砂利層、粘性有。2mm以下ローム粒・地土少し含む、2mm以下炭化物少し含む。土面片多く伴う
12. 泥炭土・砂利層、粘性有。2mm以下ローム粒・地土少し含む

第58図 東台遺跡第58地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、194号住居跡遺物出土状況・土坑 (1/60)

185号住居跡



186号住居跡

186号住居跡



187号住居跡



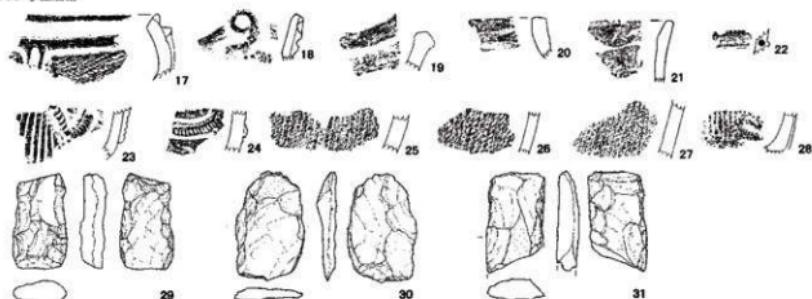
188号住居跡



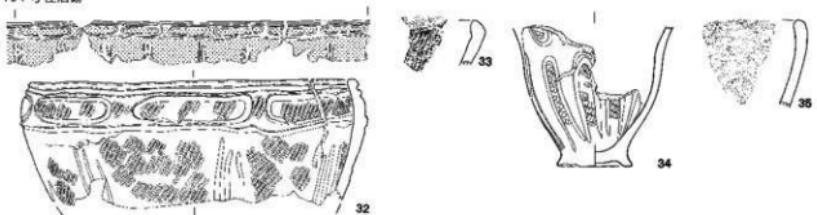
189号住居跡



190号住居跡



194号住居跡



195号住居跡



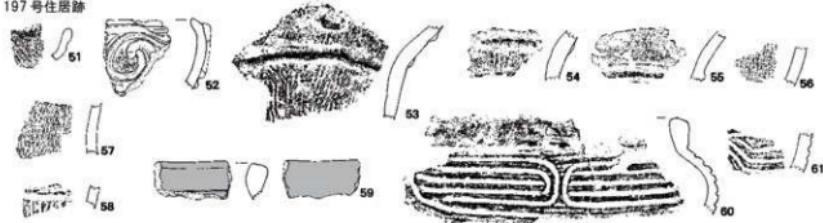
196号住居跡



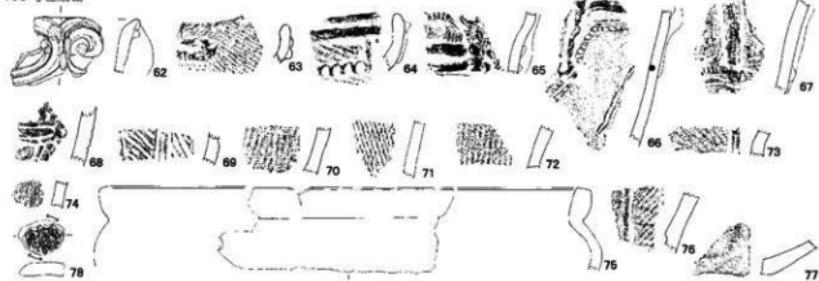
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm

第59図 東台遺跡第58地点出土遺物① (1/4)

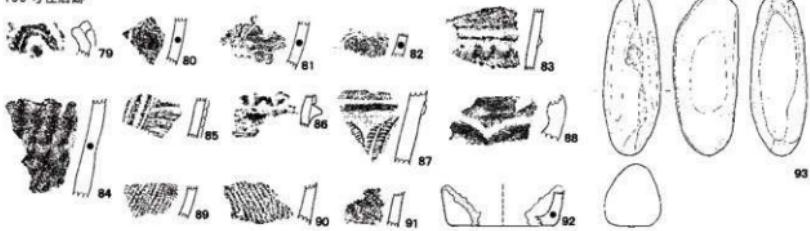
197号住居跡



198号住居跡



199号住居跡



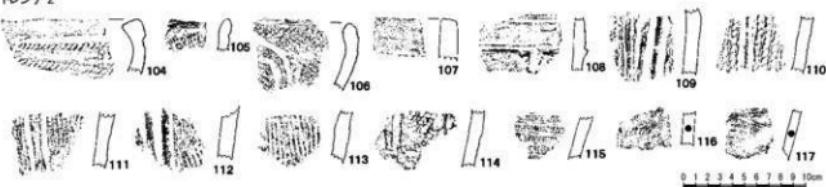
土坑



トレチ 1



トレチ 2



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm

第 60 図 東台遺跡第 58 地点出土遺物② (1/4)

トレンチ3



トレンチ4



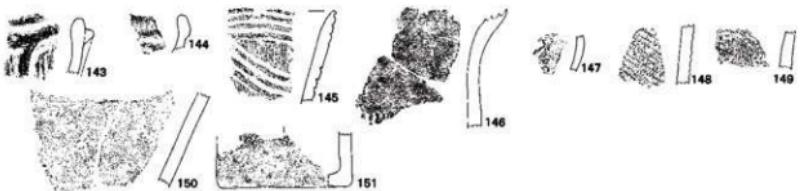
トレンチ5



トレンチ6



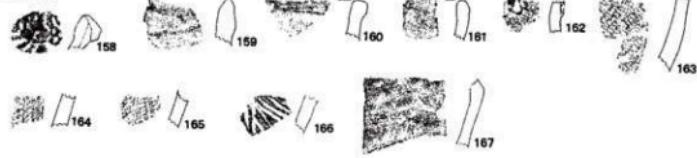
トレンチ7



トレンチ8



トレンチ9



トレンチ10



遺構外



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm

第61図 東台遺跡第58地点出土遺物③ (1/4)

第33表 東台遺跡第58地点出土遺物観察表(単位cm.g)

固形番号	出土遺物	断面/部位	記文/施文	機能/型式
BS5666_1	深鉢・削平	縦自然孔&低い窓部による縦參文		中幅・加賀目付
BS5666_2	185号住居跡	縦自然孔		中幅
BS5666_3		縦自然孔	表面・深鉢による縦參文、縦帶に刻み	中幅・無縫合
BS5666_4		縦自然孔	表面・底面に縦參文、角部の縦帶を貼り付けた	中幅・無縫合
BS5666_5	186号住居跡	縦自然孔	縦自然孔&窓部による縦參文	中幅・加賀目付
BS5666_6		縦深鉢・削平	縦自然孔	中幅・加賀目付
BS5666_7		縦自然孔	底文・縦帶による縦參文、縦帶に刻み	中幅・無縫合
BS5666_8		縦自然孔	底文(底面)・縦帶・引き文	中幅・無縫合
BS5666_9		縦自然孔	縦帶による縦參文、底面に縦帶	中幅・無縫合～縫
BS5666_10		縦深鉢・削平	底文(ト)下縦帶による縦參文、表面ミガキ丁寧	中幅・加賀目付
BS5666_11	188号住居跡	縦自然孔	底文(内)縦帶丁寧にミガキ	中幅
BS5666_12		縦深鉢・削平	縦帶による縦參文、縦帶部・角神文、区画内に横状模様(刀)印内に縦参・勒子に吉田少輔	中幅・無縫合～縫・吉田少輔
BS5666_13		縦自然孔	底文(内)縦帶とミガキ丁寧	中幅・無縫合～縫・吉田少輔
BS5666_14	189号住居跡	縦自然孔	縦自然孔&窓部による縦參文	中幅
BS5666_15		縦深鉢・削平	縦自然孔・縦帶による縦參文	中幅・加賀目付
BS5666_16		縦自然孔	縦自然孔(手前)による縦參文	中幅・加賀目付
BS5666_17		縦自然孔	縦自然孔&縦帶の縦帶から2段の窓部を垂下	中幅・加賀目付
BS5666_18		縦自然孔	底面(左)から縦帶模様(縦帶)を垂下、縦帶の縦帶に縦縞	中幅～縫
BS5666_19		縦自然孔	底面(左)から縦帶模様(縦帶)を垂下する縦帶	中幅～縫
BS5666_20		浅鉢・削平	縦文	中幅・加賀目付
BS5666_21		縦深鉢・削平	底文(内)縦帶に縦縞	中幅・加賀目付
BS5666_22		縦深鉢・削平	縦・横の縞による縦參文、縦帶に縦参押し引き文	中幅・五右衛門
BS5666_23		縦深鉢・削平	V字の底文による縦參文、縦に縦参押し引き文	中幅・無縫合
BS5666_24		縦深鉢・削平	縦ひもをついた縦帶、底面による区画	中幅・無縫合
BS5666_25		縦深鉢・削平	縦自然孔&縦帶	中幅
BS5666_26		縦深鉢・削平	縦自然孔&縦帶	中幅
BS5666_27		縦深鉢・削平	縦自然孔&縦帶	中幅
BS5666_28		縦深鉢・削平	縦自然孔&縦帶	中幅
BS5666_29	打製石斧	ルルンチャスル/底:17.4、幅:4.4、厚さ:1.9、重錠:92.1g		—
BS5666_30	打製石斧	底:10.0、幅:5.6、厚さ:1.6、重錠:74.89g		—
BS5666_31	打製石斧	ルルンチャスル/底:10.0、幅:4.7、厚さ:1.6、重錠:108.17g		—
BS5666_32	打製石斧	底:10.0/縦帶は縦自然孔成形で単色の相手(刀)印、縦帶は木刀(劍)の比縞により横(刀)印:26.5		中幅・加賀目付
BS5666_33	194号住居跡	縦自然孔		中幅・加賀目付～縫
BS5666_34	194号住居跡	縦自然孔/手前	底文による縦參文、区画内に横柱(刀)印、底面ミガキ・底面(11.1)、上:刀底:106.1	中幅・加賀目付
BS5666_35		縦自然孔	縦文	中幅・加賀目付～縫
BS5666_36	縦深鉢	縦ひもをついた縦帶		中幅・無縫合
BS5666_37	縦深鉢・削平	縦自然孔&縦帶		中幅・無縫合
BS5666_38	縦深鉢	縦自然孔に縦帶を木割り仕打(内)面ミガキ		中幅・加賀目付
BS5666_39	縦深鉢	縦ひもの縞帶		中幅・無縫合
BS5666_40	縦深鉢	縦自然孔・縦帶		中幅・加賀目付
BS5666_41	縦深鉢・削平	縦自然孔&縦帶の縫有		中幅・加賀目付
BS5666_42	縦深鉢	縦自然孔状・口文		中幅・利
BS5666_43	縦深鉢	縦自然孔状・工具		中幅・利
BS5666_44	縦深鉢	縦自然孔状・工具		中幅
BS5666_45	石器	縦自然孔/底:(0.0.2)、幅:(3.0)、厚さ:1.6、重錠:109.0g/刀削山摩屋		—
BS5666_46	縦深鉢	底:10.0、幅:5.6、厚さ:1.6、重錠:109.0g/刀削山摩屋		中幅・五右衛門～縫
BS5666_47	縦深鉢	底:10.0/縦帶は縦自然孔成形による平行沈下縮(刀)印、区画内に縦帶模様		中幅・無縫合
BS5666_48	縦深鉢	底:10.0/縦帶は縦自然孔成形後した縦縞による区画、区画内に横柱(刀)印		中幅・無縫合～縫
BS5666_49	縦深鉢	縦自然孔・底面(刀)印		中幅・利
BS5666_50	縦深鉢	縦自然孔(刀)の底縞		中幅・無縫合
BS5666_51	縦深鉢	縦自然孔・底縞		中幅・中縫
BS5666_52	縦深鉢	底:10.0/縦自然孔		中幅・加賀目付
BS5666_53	縦深鉢	底:10.0/縦自然孔		中幅・加賀目付
BS5666_54	縦深鉢	底:10.0/縦自然孔		中幅・加賀目付
BS5666_55	縦深鉢	底:10.0/縦自然孔		中幅・加賀目付～縫
BS5666_56	縦深鉢	底:10.0/縦自然孔		中幅・加賀目付～縫
BS5666_57	縦深鉢	底:10.0		中幅
BS5666_58	縦深鉢	縦自然孔、縦切の縦続押し引き文?		中幅
BS5666_59	縦深鉢	外井山形		中幅・加賀目付
BS5666_60	縦深鉢	縦自然の縞帶交換後に横柱(刀)印を施文		中幅・無縫合～加賀目付
BS5666_61	代役7.1刀頭	縦自然孔		中幅
BS5666_62	縦深鉢	2段の底縞があるあるいは底縞を横に取り付けた縦深鉢		中幅・無縫合
BS5666_63	縦深鉢	縦自然孔、底の2段の縞帶を横に取り付けた縦深鉢		中幅・無縫合
BS5666_64	縦深鉢	縦自然孔/縦縞(縦縞から縦・2段の縞帶を横に)		中幅・加賀目付～縫
BS5666_65	縦深鉢	縦自然孔(縦縞)に縦縞(縦縞)がある縦深鉢		中幅・加賀目付～縫
BS5666_66	縦深鉢	縦自然孔状、縦縞(片側2段の縞帶を横に)		中幅・利
BS5666_67	縦深鉢	縦自然孔状、縦縞(片側2段の縞帶を横に)		中幅・利
BS5666_68	縦深鉢	底:10.0/縦帶による縦參文、縦帶		中幅・利
BS5666_69	縦深鉢	底:10.0/縦帶による縦參文、縦帶内に横柱(刀)印		中幅・利
BS5666_70	198号住居跡	縦深鉢	縦自然孔	中幅
BS5666_71		縦自然孔		中幅
BS5666_72		縦自然孔		中幅
BS5666_73		縦自然孔/縦自然孔		中幅・無縫合
BS5666_74		縦自然孔	縦自然孔状・口文	中幅・中縫
BS5666_75		縦自然孔	底文/刀底:(0.0.5)	中幅・加賀目付
BS5666_76		縦自然孔	縦自然孔状・横柱(刀)印	中幅・加賀目付～縫
BS5666_77		縦自然孔	縦自然孔状・口文(刀)印に白色粘土多い	中幅
BS5666_78		土割内壁	割れ縫縛	中幅
BS5666_79	残灰?/刀削頭	底:10.0/縦縞	底:10.0/縦縞	中幅～縫
BS5666_80		平付洗面による底文(刀)印に白色多い		中幅・加賀目付～縫
BS5666_81		平付洗面による底文(刀)印に白色多い		中幅・加賀目付～縫
BS5666_82		平付洗面	底文/刀底:(0.0.5)	中幅・加賀目付
BS5666_83		縦自然孔	縦自然孔状・横柱(刀)印	中幅・加賀目付
BS5666_84		縦自然孔	レ・ダ根付痕	中幅・利
BS5666_85		縦自然孔	縦ひもをついた縦帶、縦帶に縦縞	中幅・五右衛門
BS5666_86		縦自然孔	縦供工具による刃取穴を持った縦帶、縦帶三脚の縞帶	中幅
BS5666_87		縦自然孔	縦自然孔帶、底面とナデにより浮き上がった部分に底文を充填	中幅・無縫合
BS5666_88		縦自然孔	縦ひもの縞帶による底文	中幅・中縫

調査番号	出土遺物	器形・部位	地文/文様・参考	時期/型式
06004_89	深鉢・脚部	縦包丁/内面ミガキ丁		中期・加賀利
06004_90	深鉢・脚部	縦包丁		中期
06004_91	199号住跡	深鉢・脚部	縦包丁?/脚十に貼品有	中期前半
06004_92	深鉢・底部	無文地に時代柄(波打)・縦包丁に雲母多い		中期
06004_93	縦包石・側り石	小判形切口:13.4、幅:4.7、厚さ:5.2、重量:477.07g:鏡類を利用。縦包・底面に平滑面	—	
06004_94	深鉢・脚部	縦包丁/側面に貼品有	中期・加賀利	
06004_95	土坑	帶縫合工具による複数の鉄製文	中期・加賀利	
06004_96	深鉢・脚部	帶縫合工具	中期・加賀利	
06004_97	深鉢・脚部	帶縫合工具	中期・加賀利	
06004_98	深鉢・脚部	縦包丁/側面に貼品による区画	中期・加賀利	—
06004_99	深鉢・脚部	縦包丁		中期
06004_100	道構外 - 1Tr	深鉢・脚部	縦包丁/側面に縦縫合による波状模様	中期・加賀利
06004_101	深鉢・脚部	縦包丁/側面に縦縫合による波状模様・波打・縦包丁	中期・加賀利	
06004_102	深鉢・脚部	縦包丁/側面に縦縫合による波状模様	中期・加賀利	
06004_103	深鉢・脚部	縦包丁	中期・加賀利	
06004_104	深鉢・脚部	縦包丁/側面に縦縫合による波状模様・区画内に縦包丁に縦縫合	中期・加賀利	—
06004_105	深鉢・脚部	縦包丁による縦縫合文・波打縫合に付属	中期・加賀利	
06004_106	深鉢・脚部	縦包丁・波打縫合・縦縫合	中期・加賀利	—
06004_107	深鉢・脚部	縫文	中期・加賀利	
06004_108	深鉢・脚部	縦包丁/縦縫合による波状模様	中期・加賀利	
06004_109	深鉢・脚部	縦包丁/側面に縦縫合による波状模様	中期・加賀利	
06004_110	道構外 - 2Tr	深鉢・脚部	縦包丁/側面に縦縫合による波状模様	中期・加賀利
06004_111	深鉢・脚部	縦包丁/側面に縦縫合	中期・加賀利	—
06004_112	深鉢・脚部	縦包丁/側面に縦縫合による波状模様	中期・加賀利	
06004_113	深鉢・脚部	縦包丁/側面	中期・加賀利	
06004_114	深鉢・脚部	縦包丁/側面に縦縫合による波状模様	中期・加賀利	—
06004_115	深鉢・脚部	縦包丁/縫合工具又は縫合工具平行波打	中期・加賀利	
06004_116	深鉢・脚部	無文(手内に母貝)	中期・加賀利	
06004_117	深鉢・脚部	無文(手内に母貝)	中期・加賀利	
06114_118	深鉢・脚部	縫文/引き文による横縫合模様・区画内に縦縫合し引き文	中期・加賀利	
06114_119	深鉢・脚部	縦包丁/縫合	中期・加賀利	
06114_120	道構外 - 3Tr	深鉢・脚部	縦包丁から垂下される陣帶・縦帶上に押印・縦包丁に2列の押印し引き文/脚十に雲母多い	中期・加賀利
06114_121	深鉢・脚部	縦包丁/縫合工具	中期・加賀利	
06114_122	深鉢・脚部	縦包丁/縫合工具	中期・加賀利	
06114_123	深鉢・脚部	縫文	中期	
06114_124	深鉢・脚部	縫文	中期	
06114_125	深鉢・脚部	縫文	中期	
06114_126	深鉢・脚部	張目(火吹)	中期	
06114_127	道構外 - 4Tr	深鉢・脚部	縦包丁用具2種。下側は筋みを持つ・縦縫合に縦包丁に縫合物	中期・加賀利
06114_128	深鉢・脚部	縫文	中期	
06114_129	深鉢・脚部	無文(透かし)	中期	
06114_130	道構外 - 5Tr	深鉢・脚部	縦包丁3種の波打2種の押印し引き文/脚十に雲母多い	中期・阿玉合
06114_131	深鉢・脚部	縦包丁内ル	中期	
06114_132	深鉢・脚部	縦包丁/縫合波	中期・加賀利	
06114_133	深鉢・脚部	縫文(透かし)	中期	
06114_134	深鉢・脚部	縫文(透かし)	中期・阿玉合	
06114_135	深鉢・脚部	縫文/引き文	中期・阿玉合	—
06114_136	道構外 - 6Tr	深鉢・脚部	縫文(透かし)/1列、既成に3列に分割して雲母多い	中期・阿玉合
06114_137	深鉢・脚部	縫文	中期・加賀利	—
06114_138	深鉢・脚部	縫文	中期・加賀利	—
06114_139	深鉢・脚部	縫文(透かし)	中期・加賀利	—
06114_140	深鉢・脚部	縫文/引き文・縫合に筋み/脚十に雲母多い	中期・阿玉合	
06114_141	深鉢・脚部	口内に筋みがあるように筋帯・縫合工具による押印/小波状凹凸	中期・加賀利	
06114_142	深鉢・脚部	竹貫工具による波打・既成に3列に分割して雲母多い	中期・加賀利	
06114_143	深鉢・脚部	縫文による区画・区画内縫合波	中期・加賀利	
06114_144	深鉢・脚部	無文/波打	中期	
06114_145	道構外 - 7Tr	深鉢・脚部	縦包丁/縫合工具・縫合波・既成の波打	中期・阿玉合
06114_146	深鉢・脚部	縦包丁/縫合工具	中期・阿玉合	
06114_147	深鉢・脚部	縫文(透かし)	中期・加賀利	—
06114_148	深鉢・脚部	縫包丁/波打	中期・阿玉合	
06114_149	深鉢・脚部	波状波打/縫合工具	中期・加賀利	
06114_150	深鉢・脚部	縫文	中期	
06114_151	深鉢・脚部	縦包丁/縫合:(11)	中期・阿玉合	
06114_152	深鉢・脚部	縫合波による区画・既成波物に縦包丁の押し引き文/縦包丁の押し引き文/脚十に雲母多い	中期・阿玉合	
06114_153	深鉢・脚部	縫合波押印引き文・既成	中期・加賀利	#1156
06114_154	道構外 - 8Tr	深鉢・脚部	縫印	中期中・後期
06114_155	深鉢・脚部	縫印	中期中・後期	
06114_156	深鉢・脚部	縫印?	中期中・後期	
06114_157	深鉢・脚部	縫印	中期中・後期	
06114_158	深鉢・脚部	縫帶と波打	中期中・後期	
06114_159	深鉢・脚部	既成	中期中・後期	
06114_160	道構外 - 9Tr	深鉢・脚部	無文	中期中・後期
06114_161	深鉢・脚部	無文	中期中・後期	
06114_162	道構外 - 9Tr	深鉢・脚部	縦包丁/縫合	中期中・後期
06114_163	深鉢・脚部	縦包丁	中期中・後期	
06114_164	深鉢・脚部	縫印	中期中・後期	
06114_165	深鉢・脚部	縫印	中期中・後期	
06114_166	深鉢・脚部	縫印	中期中・後期	
06114_167	深鉢・脚部	縫印	中期中・後期	
06114_168	深鉢・脚部	2列の押し引き文/脚十に雲母多い	中期・阿玉合	
06114_169	深鉢・脚部	縫印	中期・阿玉合	
06114_170	道構外 - 10Tr	深鉢・脚部	縫印	中期・阿玉合
06114_171	深鉢・脚部	縫印	中期・阿玉合	
06114_172	深鉢・脚部	縫印	中期・阿玉合	
06114_173	深鉢・脚部	縫印	中期・阿玉合	
06114_174	深鉢・脚部	縫印	中期・阿玉合	
06114_175	道構外 - 土石	縫印	中期・阿玉合	
06114_176	道構外 - 土石	縫印	中期・阿玉合	
06114_177	道構外 - 土石	縫印	中期・阿玉合	

第19章 まとめ

2014（平成26）年度は試掘調査が46件、うち本調査となったものが12件であった。その内ハケ遺跡第16地点以外の6件は既に『市内遺跡群16』として報告済みであり、ハケ遺跡第16地点は『市内遺跡群21』の中で報告予定であるため割愛する。よって今回は上記以外の地点について時代ごとに概観する。

【縄文時代】

縄文時代の遺構としてはまず北野遺跡第28地点が挙げられる。今回の調査では集石土坑1基を検出した。溝に壊されているため全容は把握できないが、集石土坑中から出土した縄文土器片には前期の諸礎式が含まれるため、おおよそ中期以降と推定できよう。同じ北野遺跡では、第28地点より西に約250mの第18地点では縄文時代中期後半の竪穴住居跡、さらに西へ150m程行った第33地点では集石土坑5基を検出している。集石土坑内出土の炭化物で年代測定を行ったところ、縄文時代中期前半を示す結果が出ている。これらの遺跡はいずれも藤間江川に面する台地の縁辺に展開する。これまでの調査では明らかにならなかった当時の人々の痕跡が、ここ数年で少しずつはあるが発見されている。今後の調査での資料増加に期待したい。

また西ノ原遺跡第160、161地点では土坑1基と縄文時代中期の住居跡2軒を検出した。第161地点で調査した第50号住居跡は、1992（平成2）年の大井・苗間第一土地区画整理事業に伴う調査で大部分が調査済みであったが、今回の調査で住居跡の全容を把握することとなった。また、新たに第211号住居跡を検出した。確認面から床面までが16cmと非常に浅く残存状況は決して良くないが、埋甕炉が僅かながら残存していた。炉体土器は勝板Ⅲ式と考えられ、他の出土遺物を踏まえると第211号住居は中期後半に位置付けられよう。西ノ原遺跡でも最盛期直前の住居跡と考えられる。今回の調査では2軒の住居跡と土坑1基を検出したが、西ノ原遺跡における縄文時代中期の大集落解明の一助となろう。

その他に長宮遺跡第49地点では炉穴跡5基、東台遺跡第58地点では縄文時代住居跡を少なくとも15軒確認した。東台遺跡も西ノ原遺跡と同様縄文時代中期の大集落であるが、さらに広がる可能性を示唆して

いる。

【古代】

古代の遺跡としては滝遺跡第24地点がある。土坑2基とピット1基のみの検出だが、土坑1の覆土中から須恵器坏、土師器坏、羽口の破片が出土した。須恵器坏はいずれも底部回転糸切り後、回転ヘラ削りで調整を施す点で共通する。口径が15cm前後のものと13cm前後のものに分けられる。いずれも胎土に海綿状骨針を含んでおり、南比企産と推定される。土師器は2点出土しており、1点は内面と外面口縁部に赤彩を施す。須恵器、土師器とともに8世紀前半～中葉に属するものと思われる。羽口はどちらも小鍛冶用の体部と先端部の破片である。先端部は外表面ともに発泡し、被熱している。今回の調査地点より約40m北側の第21地点では、H31B号住居跡で鍛冶炉を確認している。出土土器から8世紀中葉頃と考えられ、今回の土坑1出土遺物の時期と概ね一致する。今回出土した羽口片は第21地点の鍛冶炉に関連するものと想定できる。ふじみ野市内における古代の製鉄遺跡は滝遺跡第21地点の他に、8世紀後半の松山遺跡第49地点H36号住居跡、8世紀後半から9世紀初頭にかけての大規模製鉄遺跡である東台製鉄遺跡、9世紀代の川崎遺跡、権現山遺跡で確認されている。東台製鉄遺跡以外は滝遺跡第21地点も含めていずれも一般的な住居内における小鍛冶の痕跡が認められるものである。今後の調査事例の増加によって、古代製鉄関連遺跡がより明らかになることに期待する。

【近世・近代】

大井氏館跡遺跡第24地点では土坑1から大量の陶磁器片が出土した。時期は概ね19世紀後半に中心があり、川越街道大井宿の最盛期に合致する。同様の土坑は大井氏館跡遺跡第10、11、23地点や隣接する大井宿遺跡第9、11地点等で確認されている。今回遺物が出土した土層は、焼土と炭化物が多く含まれており、大井氏館跡遺跡第23地点土坑10、大井宿遺跡第9地点土坑8、9と共に通する。いずれも明治期に大井宿で起きた3度の大火の後片づけで生じたゴミを捨てた廃棄土坑と指摘されている。今回の調査で検出した土坑も同様であると考えられる。

ハケ遺跡第17地点でも大井氏館跡遺跡第24地点同様にゴミ穴を検出した。時期は概ね1900年台前半を中心とする近代のゴミ穴であるが、一部近世に属するものも含まれる。掲載遺物の中ではガラス製品が大半を占める。染料・食品・化粧品等いずれも一般家庭で使用されていた日用品の類であるが、中には旧川越製造所（旧火工廠）に関連するものも出土している。特に第11図7～11は旧火工廠の会食所（食堂）で使用されていた食器類である。これらは終戦時に払下品として譲り受けたものを最終的に廃棄したものであろう。火工廠跡に関しては近年、隣接するハケ遺跡内の開発増加もあって周辺遺跡の調査により、今後明らかになっていく可能性も考えられよう。

〈参考文献〉

- ・上福岡市教育委員会 1998 『市史調査報告書第15集 旧陸軍造兵廠福岡工場（川越製造所）』
- ・上福岡市教育委員会、上福岡市史編纂委員会 1999 『上福岡市史 資料編第1巻 自然史・考古』
- ・大井町教育委員会、大井町遺跡調査会 2005 『東台製鉄遺跡 一東台遺跡IV（第15・18地点）一』
- ・大井町遺跡調査会 2009 『中沢前遺跡I・本村遺跡V・大井宿遺跡I』



北野遺跡第27地点調査風景



北野遺跡第27地点トレンチ2



北野遺跡第28地点調査風景



北野遺跡第28地点トレンチ3溝



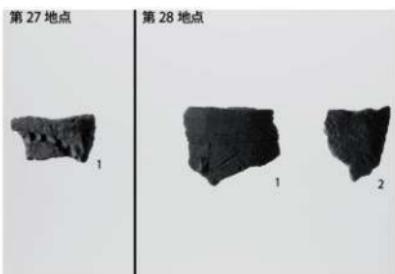
北野遺跡第28地点トレンチ3溝



北野遺跡第28地点集石土坑出土状況



北野遺跡第28地点集石土坑完掘



北野遺跡第27・28地点出土遺物



北野遺跡第 29 地点調査風景



北野遺跡第 29 地点調査風景



北野遺跡第 29 地点トレンチ 2



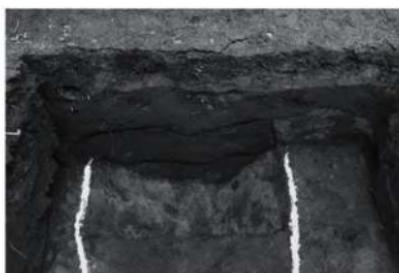
北野遺跡第 29 地点土坑



北野遺跡第 30 地点調査風景



北野遺跡第 30 地点溝



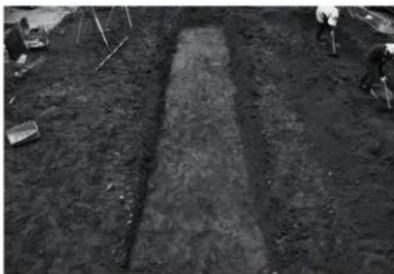
北野遺跡第 30 地点溝土層



北野遺跡第 30 地点調査風景



川崎遺跡第41地点調査風景



川崎遺跡第41地点トレンチ1



ハケ遺跡第15地点調査風景



ハケ遺跡第15地点土坑



ハケ遺跡第15地点土坑



ハケ遺跡第15地点出土遺物



ハケ遺跡第17地点調査風景



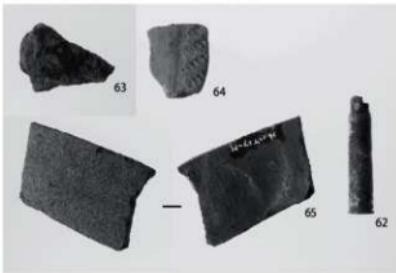
ハケ遺跡第17地点トレンチ2



ハケ遺跡第 17 地点ゴミ穴



ハケ遺跡第 17 地点溝



ハケ遺跡第 17 地点出土遺物



淹遺跡第24地点調査風景



淹遺跡第24地点土坑1 遺物出土状況



淹遺跡第24地点土坑1 遺物出土状況



淹遺跡第24地点土坑1



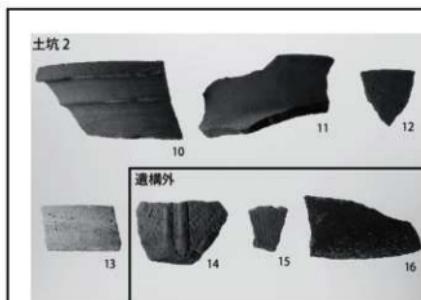
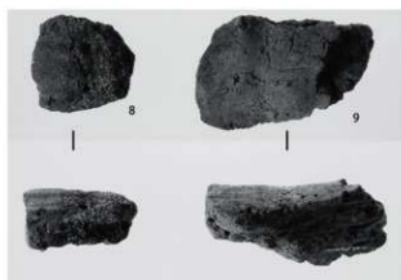
淹遺跡第24地点土坑2



淹遺跡第24地点ピット1・2



淹遺跡第24地点出土遺物



滝遺跡第 24 地点出土遺物



長宮遺跡第 48 地点調査風景



長宮遺跡第 48 地点井戸



長宮遺跡第 48 地点井戸



長宮遺跡第 48 地点井戸土層



長宮遺跡第48地点トレンチ1溝



長宮遺跡第48地点トレンチ1溝土層



長宮遺跡第48地点トレンチ4溝



長宮遺跡第49地点調査風景



長宮遺跡第49地点トレンチ4炉穴1~3



長宮遺跡第49地点トレンチ4炉穴1~3



長宮遺跡第49地点トレンチ5炉穴4・5



長宮遺跡第49地点トレンチ5炉穴4・5



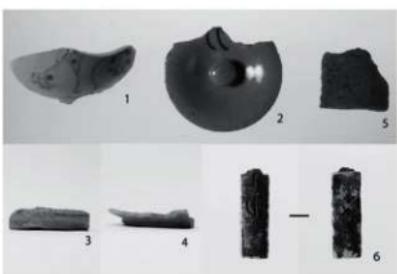
長宮遺跡第 50 地点調査前全景



長宮遺跡第 50 地点トレンチ 4



長宮遺跡第 50 地点調査風景



長宮遺跡第 50 地点出土遺物



亀居遺跡第 73 地点調査風景



亀居遺跡第 73 地点トレンチ 1



亀居遺跡第 73 地点トレンチ 2



亀居遺跡第 73 地点調査風景



龜居遺跡第 74 地点調査風景



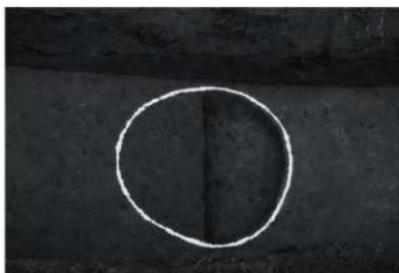
龜居遺跡第 74 地点トレンチ 1



龜居遺跡第 74 地点トレンチ 3



龜居遺跡第 74 地点トレンチ 4



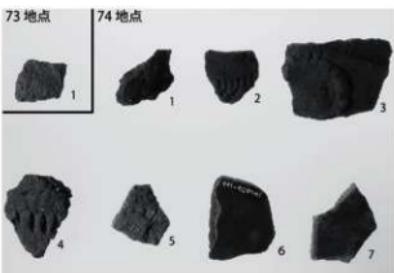
龜居遺跡第 74 地点土坑



龜居遺跡第 74 地点調査風景



龜居遺跡第 74 地点調査風景



龜居遺跡第 73・74 地点出土遺物



鶴ヶ舞遺跡第 22 地点調査風景



鶴ヶ舞遺跡第 22 地点トレンチ 2



鶴ヶ舞遺跡第 22 地点調査風景



松山遺跡第 78 地点調査風景



松山遺跡第 78 地点トレンチ 1



松山遺跡第 78 地点トレンチ 3



松山遺跡第 79 地点調査風景



松山遺跡第 79 地点トレンチ 1



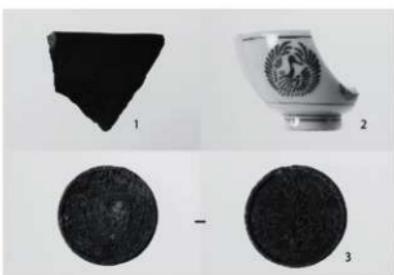
松山遺跡第 80 地点調査風景



松山遺跡第 80 地点トレンチ 2



松山遺跡第 80 地点トレンチ 3



松山遺跡第 80 地点出土遺物



松山遺跡第 81 地点調査風景



松山遺跡第 81 地点トレンチ 1



松山遺跡第 80 地点トレンチ 1 溝



松山遺跡第 80 地点トレンチ 3



江川東遺跡第 22 地点調査風景



江川東遺跡第 22 地点トレンチ 2



江川東遺跡第 23 地点調査風景



江川東遺跡第 23 地点トレンチ 1



江川東遺跡第 23 地点トレンチ 2



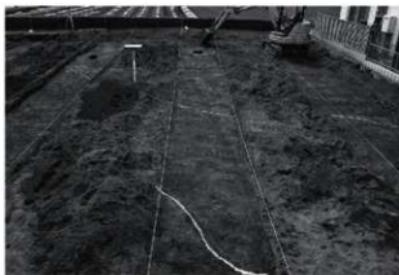
江川東遺跡第 23 地点出土遺物



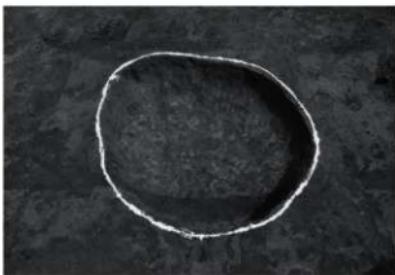
東中学校西遺跡第 35 地点調査風景



東中学校西遺跡第 35 地点トレンチ 1



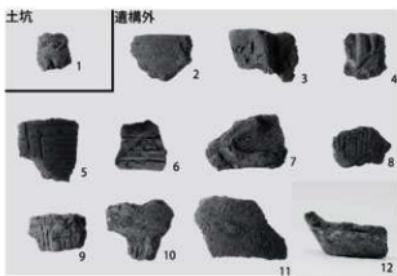
西ノ原遺跡第160地点調査風景



西ノ原遺跡第160地点土坑



西ノ原遺跡第160地点調査風景



西ノ原遺跡第160地点出土遺物



西ノ原遺跡第161地点調査風景



西ノ原遺跡第161地点トレンチ2



西ノ原遺跡第161地点50・211号住居跡



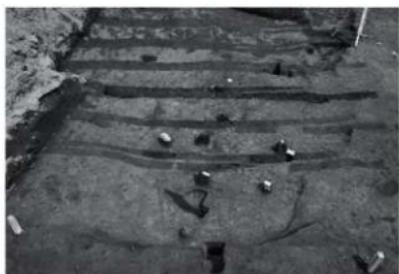
西ノ原遺跡第161地点211号住居跡



西ノ原遺跡第 161 地点 50 号住居跡



西ノ原遺跡第 161 地点 211 号住居跡



西ノ原遺跡第 161 地点 211 号住居跡



西ノ原遺跡第 161 地点 211 炉体

50号住居跡



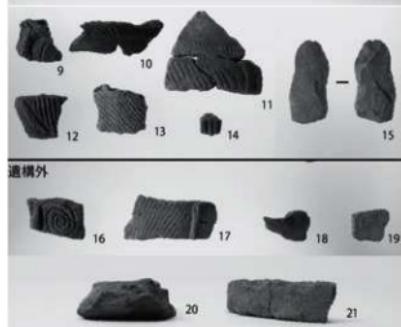
211号住居跡



西ノ原遺跡第 161 地点溝



西ノ原遺跡第 161 地点出土遺物





西ノ原遺跡第162地点調査風景



西ノ原遺跡第162地点トレンチ4



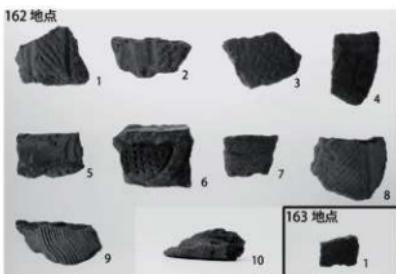
西ノ原遺跡第162地点トレンチ5



西ノ原遺跡第162地点溝



西ノ原遺跡第162地点調査前全景



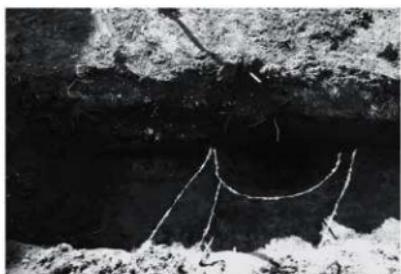
西ノ原遺跡第162・163地点出土遺物



西ノ原遺跡第163地点調査風景



西ノ原遺跡第163地点トレンチ1



西ノ原遺跡第 163 地点トレンチ



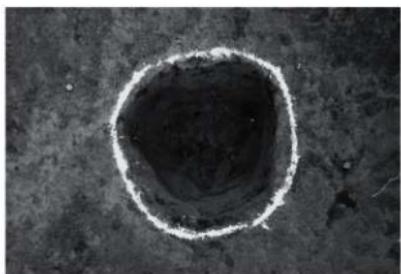
西ノ原遺跡第 163 地点



神明後遺跡第 52 地点調査風景



神明後遺跡第 52 地点トレンチ 3



神明後遺跡第 52 地点ピット



神明後遺跡第 52 地点出土遺物



神明後遺跡第 53 地点トレンチ 3



神明後遺跡第 53 地点調査風景



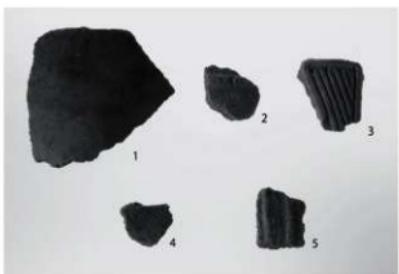
小田久保遺跡第10地点調査風景



小田久保遺跡第10地点土坑



小田久保遺跡第10地点調査風景



小田久保遺跡第10地点出土遺物



大井氏館跡遺跡第24地点調査風景



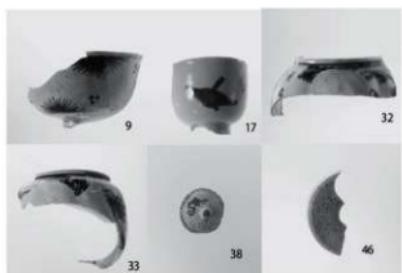
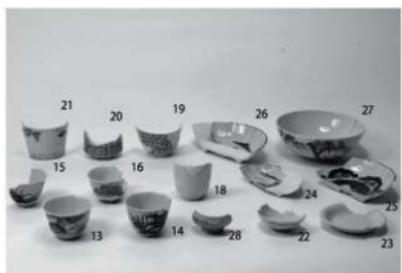
大井氏館跡遺跡第24地点土坑



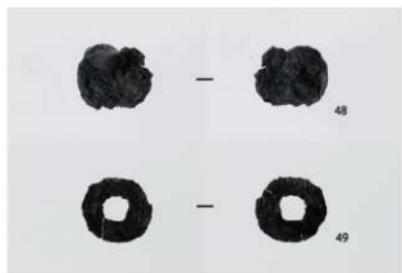
大井氏館跡遺跡第24地点調査風景



大井氏館跡遺跡第24地点出土遺物



大井氏館跡遺跡第 24 地点出土遺物



大井氏館跡遺跡第 24 地点出土遺物

大井氏館跡遺跡第 25 地点調査風景



大井氏館跡遺跡第 25 地点トレンチ



大井氏館跡遺跡第 25 地点調査風景



本村遺跡第128地点調査風景



本村遺跡第128地点トレンチ3



本村遺跡第128地点井戸



本村遺跡第128地点ピット1・2



本村遺跡第128地点ピット3・4



本村遺跡第128地点ピット5・6



本村遺跡第128地点ピット7～9



本村遺跡第128地点溝



西台遺跡第9地点調査風景



西台遺跡第9地点トレンチ2



東台遺跡第58地点調査風景



東台遺跡第58地点トレンチ1



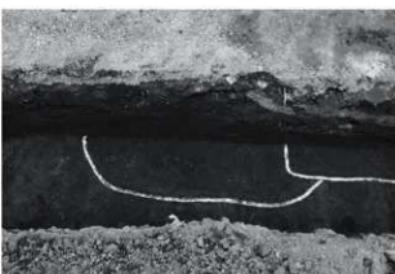
東台遺跡第58地点トレンチ1



東台遺跡第58地点トレンチ3



東台遺跡第58地点トレンチ4



東台遺跡第58地点トレンチ5



東台遺跡第 58 地点トレンチ 6



東台遺跡第 58 地点トレンチ 7



東台遺跡第 58 地点トレンチ 8



東台遺跡第 58 地点トレンチ 8



東台遺跡第 58 地点トレンチ 9



東台遺跡第 58 地点トレンチ 11



東台遺跡第 58 地点 195 号住居跡



東台遺跡第 58 地点 194 号住居跡

189号住居跡



185号住居跡



186号住居跡



188号住居跡



194号住居跡



194号住居跡



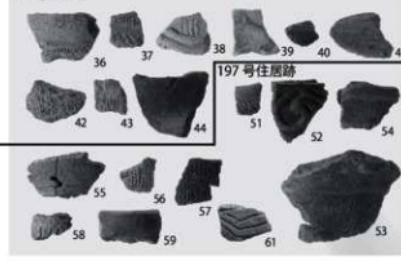
197号住居跡



190号住居跡



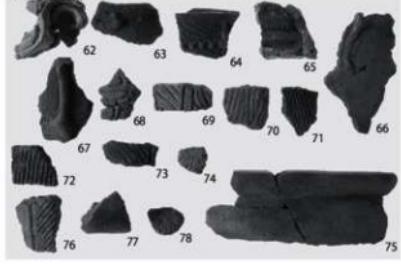
195号住居跡



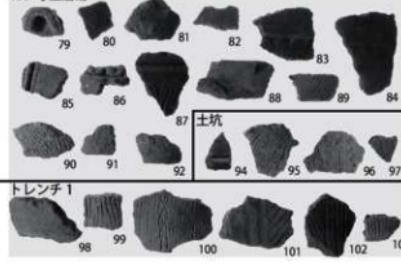
197号住居跡



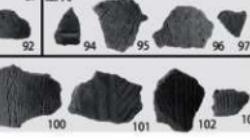
198号住居跡



199号住居跡

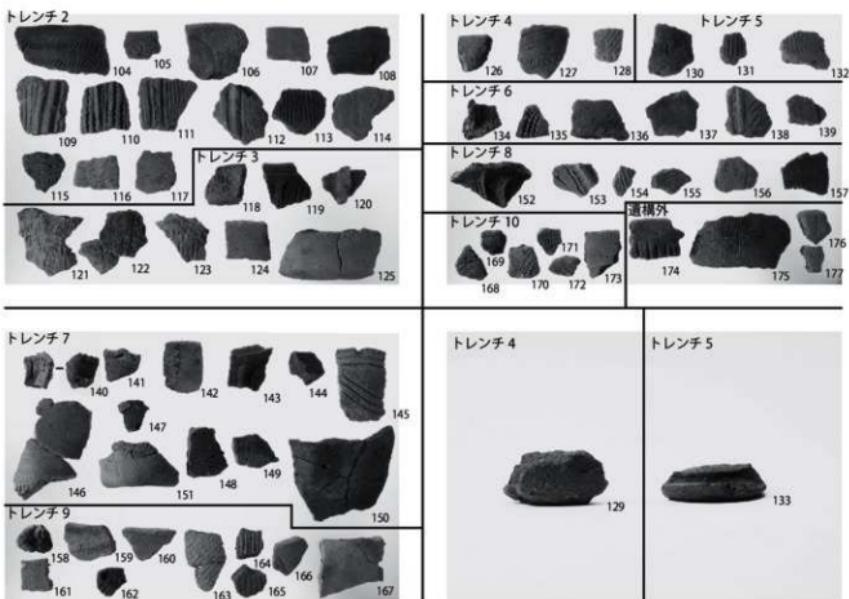


土坑

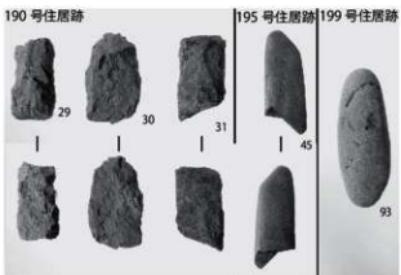


トレンチ 1





東台遺跡第 58 地点出土遺物



東台遺跡第 58 地点出土遺物



東台遺跡第 59 地点調査風景



東台遺跡第 59 地点調査風景



東台遺跡第 59 地点出土遺物

報告書抄録

書名	市内遺跡群20	シリーズ名	ふじみ野市埋蔵文化財調査報告第21集			
編集者	鍋島直久・岡崎裕子	著者	鍋島直久、岡崎裕子、蓮田翔			
編集機関	ふじみ野市教育委員会	所在地	〒356-8501ふじみ野市福岡一丁目1番1号 TEL049(261)2611			
発行日	2017年(平成29年)3月20日	所在地	市町村コード	北緯	調査開始	調査面積
所収遺跡地名		遺跡コード	東經	調査終了	m ²	調査原因
種別/主な時代/主な遺跡/主な遺物						調査担当者
特記事項						
北野遺跡第28地点	埼玉県ふじみ野市北野二丁目2110-8 集落跡/縄文時代/石土坑1基/縄文土器片 石土坑は縄文時代集落の広がりを知る上で貴重である。	112453 25-002	35° 52' 47" 139° 30' 50"	20140527 20140528	14	個人住宅 鍋島直久・越村窓
北野遺跡第28地点	埼玉県ふじみ野市北野二丁目2110-9 集落跡/縄文時代/石土坑1基/縄文土器片 集石土坑は縄文時代集落の広がりを知る上で貴重である。	112453 25-002	35° 52' 47" 139° 30' 50"	20140527 20140528	17.3	分譲住宅 鍋島直久・越村窓
ハケ遺跡第17地点	埼玉県ふじみ野市福岡三丁目1219-1・2 集落跡/近世・近現代/近世以降の溝2本、近現代ごろ1基/縄文土器片、陶磁器・ガラス製品・金銀製品 火工廻間の遺物は、火工廻とその周辺地域の関係性を知る上で貴重である。	112453 25-005	35° 52' 59" 139° 31' 29"	20140926 20140930	50.4	分譲住宅 鍋島直久
尾遺跡第24地点	埼玉県ふじみ野市尾一丁目1-8の一部 集落跡/奈良平安時代/土坑2基・古代以降のピット2基/縄文土器片・須恵器・土師器・羽口 出土した羽口片は古代の集落内製陶を考える上で貴重である。	112453 25-008	35° 52' 36" 139° 31' 37"	20140716 20140718	85	分譲住宅 越村窓
長宮遺跡第48地点	埼玉県ふじみ野市上戸原三丁目6-1 集落跡/中世/井戸1基・溝1本/遺物なし 遺跡範囲の東部にあたり、検出した井戸や溝は中世時の土地利用を考える上で貴重である。	112453 25-009	35° 52' 41" 139° 31' 50"	20141023 20141030	188.4	分譲住宅 越村窓
長宮遺跡第49地点	埼玉県ふじみ野市中丸二丁目2-4 集落跡/縄文時代/伊弉諾・溝1本/遺物なし 検出した伊弉諾は本遺跡における縄文時代集落の広がりを考える上で貴重である。	112453 25-009	35° 52' 17" 139° 31' 56"	20150312	61.8	共同住宅 鍋島直久・越村窓
松山遺跡第80地点	埼玉県ふじみ野市松山372 集落跡/中世/造構なし・焰塔・磁器・群一鉢青銅鏡 本遺跡における中世以降の土地利用を考える上で貴重である。	112453 25-010	35° 52' 17" 139° 31' 56"	20150312	90.0	個人住宅 鍋島直久
西ノ原遺跡第160地点	埼玉県ふじみ野市西ノ原一丁目14-2 集落跡/縄文時代/石土坑1基/縄文土器片 縄文時代中期環状集落の東北部にあたり、集落の範囲を見極める上で貴重である。	112453 30-001	35° 51' 26" 139° 31' 10"	20140415 20140416	106.9	駐車場 鍋島直久
西ノ原遺跡第161地点	埼玉県ふじみ野市西ノ原一丁目18-8 集落跡/縄文時代/住居跡2軒/縄文土器片 縄文時代中期環状集落の東北部にあたり、住居の分布が得・地域である。集落の範囲を見極める上で貴重である。	112453 30-001	35° 51' 26" 139° 31' 12"	20140617 20140623	114.75	個人住宅 鍋島直久
小田久保遺跡第10地点	埼玉県ふじみ野市大字西新1023-3 集落跡/縄文時代/縄文時代土坑1基/縄文土器片 遺跡範囲の縁辺にあたり、検出した土坑は遺跡の広がりを考える上で貴重である。	112453 30-040	35° 50' 52" 139° 30' 54"	20141007	94.4	個人住宅 鍋島直久
大井氏跡遺跡第24地点	埼玉県ふじみ野市大字西新959・960 集落跡/近世・土坑1基/陶磁器・土製品・瓦質土器・銅製品・鍍錫 明治時代の大火による遺構・遺物は、近世・近代の宿場状況を知る上で貴重である。	112453 30-037	35° 50' 59" 139° 31' 4"	20140623	15.8	個人住宅 鍋島直久
本村遺跡第128地点	埼玉県ふじみ野市大字井戸18-1 集落跡/中世/井戸1基・ピット9基・溝2本・用山路/遺物なし 検出した井戸や溝は中世以降の集落の広がりを知る上で貴重である。	112453 30-034	35° 51' 5" 139° 31' 9"	20141117 20141127	103.5	分譲住宅 鍋島直久・越村窓
東台遺跡第58地点	埼玉県ふじみ野市大字東台625-1 集落跡/縄文時代/住居跡15軒・土坑3基/縄文土器・石器 確認された縄文時代住居跡は、当地域の縄文時代の集落規模を知る上で貴重である。	112453 30-024	35° 51' 2" 139° 31' 33"	20140701 20140804	399	店舗 鍋島直久・越村窓

ふじみ野市埋蔵文化財調査報告 第21集

埼玉県ふじみ野市 市内遺跡群 20

2018年3月20日印刷

2018年3月25日発行

発 行 ふじみ野市教育委員会

〒356-8501 埼玉県ふじみ野市福岡一丁目1番1号

TEL 049-261-2611

FAX 049-266-6271

印 刷 関 東 図 書 株 式 会 社
